SoftBank 941P

User Guide 取扱説明書

はじめに

このたびは、「SoftBank 941P」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 941Pをご利用の前に、「クイックスタート」、「お願いとご注意」および「取扱説明書（本書）」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 941Pは、3G方式とGSM方式に対応しております。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告なしに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（☞P.19-34）までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本書の最新版は、ソフトバンクモバイルのホームページからダウンロードできます。
http://www.softbank.jp/mb/r/support/941p/

本書の構成と検索方法

目的	検索方法	参照
機能やサービスの名前がわかっているとき	索引	☞P.19-27
	目次	☞P.vi
したいことや目的が決まっているとき	したいこと検索	☞P.ii
	索引	☞P.19-27
この電話機でできることを知りたいとき	できること検索	☞P.iv
	目次	☞P.vi
画面の表示やマークの意味を知りたいとき	機能一覧	☞P.19-2
	ディスプレイ	☞P.1-10
この取扱説明書の内容を知りたいとき	目次	☞P.vi
	各章目次	☞各章扉
おかしいな…故障かな？と思ったとき	故障かな？と思ったら	☞P.19-10
	保証とアフターサービス	☞P.19-33

したいこと検索

新しいケータイを友達に知らせたい

自分の電話番号を確認したい

自分の電話番号は、本機の画面で簡単に確認できます。

自分の電話番号を確認する☞P.1-34

メールアドレスを変更したい

お好きなメールアドレスに変更できます。

メールアドレスの変更☞P.14-3

自分だけのケータイにカスタマイズしたい

着うたフル® などを着信音に設定したい

着信音選択で着うたフル® を選ぶだけでOKです。

着信音を変える☞P.18-2

お気に入りの着うたフル® を入手したい

簡単なメニュー操作で着うたフル® サイトからダウンロードできます。

音楽のダウンロード☞P.9-3

とにかく早く基本操作を覚えたい

操作の基本を覚えたい

メニューからの機能選択が操作の基本です。ボタンの使いかたなども覚えておきましょう。

機能の呼び出しかた☞P.1-19
各部の名称と機能☞P.1-4

電話としてすぐに使いたい

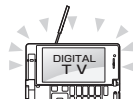
音声電話はもちろんテレビ電話も利用できます。

音声電話をかける☞P.2-2
TVコールをかける☞P.2-6

電話やメール以外でも楽しく便利に使いたい

ワンセグでテレビを視聴したい

チャンネルを設定するだけで、すぐにワンセグの番組視聴や録画ができます。

デジタルテレビ☞P.5-1

音楽プレイヤーとして使いたい

音楽のダウンロードも簡単にできます。

ミュージックプレイヤー☞P.9-1

電話帳に自分の情報を登録したい

自分のメールアドレスや住所などを登録しておくと、友達に情報を伝えるときなどに便利です。

オーナー情報☞P.4-12

友達に一斉にアドレスを伝えたい

メールを送るだけで伝えられます。複数の人にも、同じメールを同時に送信できます。

メール送信☞P.14-4
宛先を追加／編集／削除する☞P.14-8

近くの友達にアドレスを伝えたい

赤外線通信／ICデータ通信が便利です。オーナー情報に自分のメールアドレスを登録してから操作しましょう。

赤外線送信、ICデータ送信☞P.4-12

待受画面をアレンジしたい

壁紙を利用しましょう。選んだ壁紙の上に時計やカレンダーを表示できます。

壁紙登録☞P.10-6
ディスプレイ設定☞P.18-3、P.18-14

メニューをアレンジしたい

よく使う機能をプライベートメニューに登録すると、少ない操作でその機能を呼び出せます。

プライベートメニュー☞P.1-28

各機能を手早く使いたい

よく使う機能のショートカットを待受画面上に登録すると、すぐにその機能を呼び出せます。

ショートカットアイコン☞P.1-25

文字入力のしくみを覚えたい

メールや電話帳では文字入力が必要です。便利な入力機能も活用しましょう。

文字入力☞P.3-1

メールを使ってみたい

メールを目的に応じて使い分けましょう。表現力豊かなメールも利用できます。

メール☞P.14-1
デコレメール☞P.14-5

インターネットを利用したい

ソフトバンクならではのYahoo!連動サービスが利用できます。

Yahoo!ケータイ☞P.15-2

カメラ／ビデオとして使いたい

内蔵のカメラで静止画や動画を撮影できます。本機を閉じたままでも、カメラを起動して撮影できます。

カメラ☞P.6-1

ゲームを楽しみたい

S!アプリを使ってみましょう。Yahoo!ケータイからダウンロードもできます。

S!アプリ☞P.16-1

最新ニュースが知りたい

最新ニュースなどを登録したコンテンツの最新情報を確認できます。

S!速報ニュース☞P.8-4

できること検索

941Pだから できること

ヨコオープンスタイル
ワイド画面でデジタルテレビをはじめ、メール、S!アプリ、カメラなどが楽しめます。

☞P.1-7

タッチパッド
項目の選択やカーソルの移動、画面のスクロールなどをタッチパッドで操作できます。

☞P.1-23

ソフトバンク ケータイだから できること

Yahoo!ケータイサイト
ソフトバンクケータイ専用のポータルサイトを提供。インターネットをより便利に利用できます。

☞P.15-2

デコレメール
メール本文の文字色や背景などをデコレーションしたり、画像などを挿入して表現豊かなHTMLメールを作成できます。

☞P.14-5

おなじみの機能も さらに使いやすく

電話帳／S!電話帳バックアップ
本機の電話帳は基本機能が充実。大切な電話帳の控えはオンラインサーバーにバックアップし、保管することもできます。

☞P.4-1、P.4-10

カメラ／ビデオ
約8.1メガピクセルの高精細カメラを内蔵。手ブレ補正機能のほかに、顔認識機能が付いているから、簡単キレイに撮影できます。

☞P.6-6、P.6-7

パソコンをはじめ 生活に便利な機器と 親密な関係に

PCサイトブラウザ
パソコン用サイトをフル表示。パソコン並みの情報表示を可能にします。

☞P.15-5

データバックアップ／管理
本機とパソコンの間でデータをやりとり。バックアップや編集ができます。

☞P.11-16

バラエティフォトビューア
ヨコオープンスタイルで静止画を表示できます。多彩なエフェクトでスライドショーを楽しむこともできます。

☞P.10-24

Wi-Fi
無線LAN機能を利用して自宅や公衆の無線アクセスポイントに接続。高速インターネットアクセスや高画質動画などが楽しめます。

☞P.11-11

PCメール
パソコン用アドレスのメールを本機で送受信できます。

☞P.14-24

S! GPSナビ
自分の居場所を地図で検索・確認したり、検索結果から目的地までのルート案内などのサービスを利用したりできます。

☞P.17-1

S!情報チャンネル
さまざまな情報を自動的に受信できる情報サービスです。画面で天気をお知らせするサービス（お天気アイコン）も利用できます。

☞P.8-2

モバイルウィジェット
よく使うコンテンツ（ウィジェット）を待受画面に貼り付けることで、いつでも最新情報をチェックしたり、簡単にツールを利用できます。

☞P.7-1

カレンダー／アラーム
予定を登録して管理できます。
朝の目覚めはアラームで。

☞P.13-2、P.13-6

ミュージックプレイヤー
本機が携帯音楽プレイヤーに変身。
音楽CDをパソコンに取り込み、microSDカードに保存して聴くことができます。

☞P.8-1

デジタルテレビ
ワイド画面で地上デジタル放送（ワンセグ）の番組を楽しめます。
番組録画もできます。

☞P.5-1

BD/HDDレコーダー
本機とHDDレコーダーをUSBケーブル（オプション品）で接続し、HDDレコーダー内の動画をmicroSDカードに保存して、本機で再生できます。

☞P.10-14

Bluetooth®
ワイヤレス接続方式Bluetooth®に対応。外部スピーカーと接続すれば、デジタルテレビの音声が迫力サウンドで楽しめます。

☞P.11-6

おサイフケータイ®
本機をお金の支払いやポイントカード・会員証の代わりとして使うことができます。

☞P.13-9

目次

1. ご利用になる前に

2. 電話

3. 文字入力

4. 電話帳

5. デジタルテレビ

6. カメラ

7. モバイルウィジェット

8. ニュース／エンタテイメント

9. ミュージックプレイヤー

10. データ管理

11. 通信・外部接続

12. セキュリティ

13. ツール

14. メール

15. インターネット

16. S!アプリ

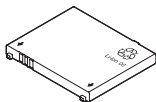
17. S! GPSナビ

18. 設定（カスタマイズ）

19. 付録

お買い上げ品の確認

□941P本体

□電池パック（PMBAS1）

□クイックスタート

□お願いとご注意

お知らせ

- 本機の充電には、ソフトバンクが指定した充電器（オプション品）を使用してください。
- 本機の充電器および、その他の付属品・オプション品につきましては、お問い合わせ先（☞P.19-34）までご連絡ください。
- 電池パックは、オプション品としても取り扱っています。
- 本機は、microSDカードを利用できますが、本製品にはmicroSDカードが同梱されていません。microSDカードに関する機能をご利用いただくためには、市販のmicroSDカードをご購入ください。（☞P.10-18）

本書の見かた

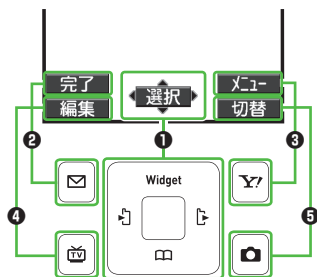
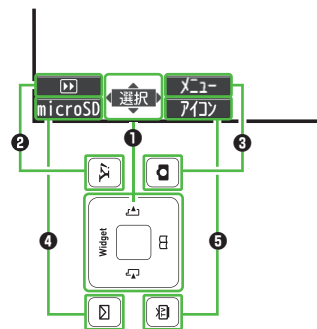
本書での表記や画面表示について

本書において、あらかじめご了承いただきたい内容

- 「SoftBank 941P」を「本機」と表記しています。
- 「microSDカード」、「microSDHCカード」を「microSDカード」と記載しています。
- 手順や画面は、本体色**ホワイト**のお買い上げ時の設定で記載しています。（☞P.18-28）
- 手順や画面は、主にノーマルスタイルの状態で記載しています。
- 説明用画面およびイラストは、実際の画面表示や字体、形状などと異なる場合があります。また、周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさが異なる場合があります。
- ボタンを押す操作は、簡略なボタンイラストを使用しています。
- 特に説明がない限り待受画面から操作を開始する手順を記載しています。
- ボタンを1秒以上押す操作を、「長押し」と表記しています。

ナビゲーションボタン／ソフトボタンについて

画面下部に表示されているナビゲーション表示の内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。

ノーマルスタイル時の例）

ヨコオープンスタイル時の例）

●画面は説明用のイメージのため、実際の画面とは異なります。

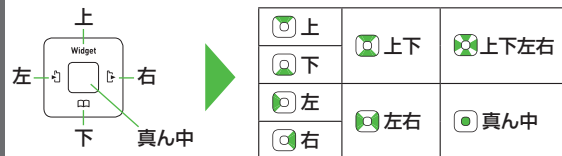
ナビゲーションボタン（❶）の操作について

操作	表示例※
ボタンで行う選択操作	▲ ◀ ▶ ▼
ボタンで行う操作	選択

※ 表示は画面によって変わります。

ナビゲーションボタン（❶）を押す表記について

本書では次のように表記しています。

ソフトボタン（❷❸❹❺）を押す表記について

本書では次のように表記しています。

例❷❸） **[完了]**、**[メニュー]**

●**[完了]**、**[メニュー]**は左記例の場合です。表示は画面によって変わります。

操作手順の表記について

- ここで記載している操作手順や応用操作の内容は説明用のイメージです。実際の内容とは異なります。

手順記載の簡略化

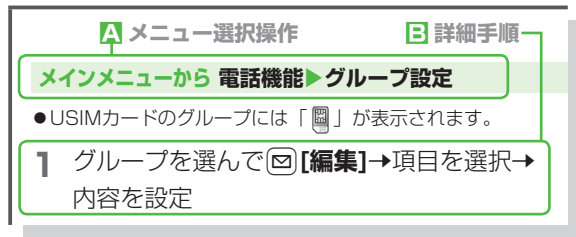
本書では次のように設定操作手順を簡略化して記載している箇所があります。

例1）

A メニュー選択操作　B 詳細手順

メインメニューから 電話機能▶グループ設定

- USIMカードのグループには「 」が表示されます。

1 グループを選んで **[編集]**→項目を選択→内容を設定

A メニュー選択操作

❶ 待受画面でを押し、メインメニューを表示させます。

❷ メインメニューでを押して**電話機能**を選び、**[選択]**を押します。

❸ 電話帳の画面でを押して**グループ設定**を選び、**[選択]**を押します。

B 詳細手順

❶ グループ設定の画面でを押してグループを選び、**[編集]**を押します。

❷ グループ編集の画面でを押して項目を選び、**[選択]**を押します。

❸ それぞれの項目で内容を設定します。

例2）

C チェックボックス選択操作

1 →**設定**

2 **一般設定→メールセキュリティ設定**

3 端末暗証番号を入力 → 項目にチェック →**[完了]**

C チェックボックス選択操作

❶ 選択するには、を押して項目を選び、を押します。
項目の左端のマークが「 」に変わります。
この操作を繰り返して、複数の項目を選択できます。

❷ 選択を解除するには、を押して「 」の付いた項目を選び、を押します。
選択が解除されると、チェックマークが消えます。

応用操作をまとめて記載

主な操作手順の他に、使いこなす機能や設定を変えて使う機能がある場合は、次のようにまとめて記載しています。

例）

こんなこともできます！

●音声電話中に利用できる機能（☞P.2-11）

●履歴を利用して電話をかける（☞P.2-14）

●入力した電話番号を電話帳に登録する（☞P.4-5）

設定 ●通話中に本機を閉じたときの動作を変える（☞P.18-10）

設定 18章「設定（カスタマイズ）」を参照してください。

共通操作／操作開始条件の記載

「設定 設定（カスタマイズ）」のページなど、共通の操作が多い場合は、共通の操作や操作を開始する条件を次のように記載しています。

例）

A 共通操作

各操作を始めるまでの共通操作を記載しています。

共通操作▶ メインメニューから ツール▶カレンダー

■ カレンダー画面で利用できる機能

＞ 日付を選んで[Y!][メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
新規登録	新しい予定を登録します。（☞P.13-2、P.13-3）
1ヶ月表示／1週間表示	カレンダー画面の表示を1ヶ月／1週間に切り替えます。

B 操作手順

共通操作のあとに行います。

■ その他のデコレーションを利用する

＞ S!メール本文入力中に[✆]→項目を選択

C 操作開始条件

操作を開始する条件を記載しています。上記例の場合は、S!メールの本文入力中の画面から操作を開始します。

安全上のご注意

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。
内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

	危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。
内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

	禁止（してはいけないこと）を示します。
	分解してはいけないことを示します。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、USIMカード、充電器（オプション品）、microSDカード（オプション品）の取り扱いについて（共通）

 危険

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。
また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。
機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

本機に電池パックを取り付けたり、充電器を接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。
火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。
電話機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

濡らさないでください。
水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。
使用場所、取り扱いにご注意ください。

本機に使用する電池パック・充電器（オプション品）・卓上ホルダー（オプション品）は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

警告

本機・電池パック・充電器を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機と充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

充電端子や外部接続端子、microSDカードスロットに水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。
ショートによる火災や故障などの原因となります。

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。
ガスに引火する恐れがあります。
ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ® 対応携帯電話をご利用になる際は、電源を切った状態で使用してください。（ICカードロックを設定されている場合は、ロックを解除した上で電源をお切りください。）

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。
1. 充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。
2. 本機の電源を切ってください。
3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落下して、けがや故障などの原因となります。バイブレーション（振動）を設定中や充電中は、特にご注意ください。

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。
けがなどの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

危険

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池

火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。
失明などの原因となります。

警告

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

電池パックの使用中・充電中・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。
異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

注意

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。
端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。
電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

本機の取り扱いについて

警告

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。
交通事故の原因となります。
乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。
運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。
目に影響を与える可能性があります。

フラッシュ／フォトライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。また、フラッシュ／フォトライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。
同様にフラッシュ／フォトライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。
視力低下などの傷害を起こす原因となります。
特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。
また、目がくらんだり、驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器・植込み型心臓ペースメーカ・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。
機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える恐れがあります。

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。
落雷や感電の原因となります。

注意

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。
本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。
キャッシュカード･クレジットカード･テレホンカード･フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。
本人や周囲の人に当たったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。
難聴になる可能性があります。

人の近くや顔を近づけた状態で、ワンプッシュオープンボタンを使用しないでください。
本人や他の人に当たり、けがの原因となります。

ヨコオープンスタイル用フックが飛び出た状態のまま、使用しないでください。
けがの原因となります。

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。
本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

使用箇所		材質／表面処理
外装ケース	メインディスプレイ面	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
	サブディスプレイ面、電池面、操作ボタン面、電池カバー	ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
メインディスプレイパネル、サブディスプレイパネル		アクリル樹脂／表面ハードコート
ディスプレイ側ヒンジ部		PA樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
サブディスプレイ面の飾り部分		PET樹脂
カメラレンズ部、カメラパネル		アクリル樹脂／表面ハードコート
フラッシュ／フォトライトレンズ部		PC樹脂
サイドボタン		ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
MULTIボタン／操作ボタン		PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
シャッターボタン		PC樹脂／アルミ蒸着、アクリル系UV硬化塗装処理
ワンプッシュオープンボタン		PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
ワンプッシュオープンボタンの金属部分		アルミ／アルマイト着色処理
ヨコオープンスタイル用フック		ステンレス鋼／クロムメッキ処理（下地ニッケルメッキ）

使用箇所		材質／表面処理
ヨコオープンスタイル用ローラー部		PC+ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
外部接続端子キャップ		PC樹脂、エラストマー樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
充電端子		りん青銅／金メッキ処理（下地ニッケルメッキ）
操作ボタン面開閉ストッパーシート、操作ボタン面ネジカバー、ディスプレイ面横開閉ストッパー		アクリルウレタン樹脂
ディスプレイ面横ヒンジガイド部品		エラストマー樹脂
テレビアンテナ	上段	ABS樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
	中段	ステンレス鋼
	下段	NiTi合金
	根元ヒンジ上部	ステンレス鋼
	根元ヒンジ下部	黄銅／スズコバルトメッキ
	根元キャップ部	PET樹脂
ネジ（電池収納部）		アルミキルド鋼／ニッケルメッキ処理
電池収納面		PC樹脂
電池端子	電池端子コネクター本体	PPS樹脂
	電池端子	ベリリウム銅／金メッキ処理（下地ニッケルメッキ）
電池パック	電池パック本体	樹脂部：PC樹脂 ラベル：PET樹脂
	端子部	ガラスエポキシ基板／金メッキ処理（下地ニッケルメッキ）

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。
長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

本機を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。
けがなどの事故や破損の原因となります。

デジタルテレビを視聴するときは、充分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。
視力低下につながる可能性があります。

イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

充電器（オプション品）の取り扱いについて

警告

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
熱がこもって火災や故障などの原因となります。

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。
急速充電器：AC100V～240V（家庭用ACコンセント専用）
シガーライター充電器（オプション品）：DC12V・24V（マイナスアース車専用）

シガーライター充電器（オプション品）は、マイナスアース車専用です。プラスアース車には絶対に使用しないでください。
火災などの原因となります。

雷が鳴り出したら、充電器には触れないでください。
感電などの原因となります。

濡れた手で充電器のプラグを抜き差ししないでください。
感電や故障などの原因となります。

シガーライター充電器（オプション品）のヒューズが切れたときは、必ず指定のヒューズに交換してください。
指定以外のヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。指定のヒューズに関しては、シガーライター充電器の取扱説明書でご確認ください。

プラグにほこりがついたときは、充電器を持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。
火災の原因となります。

充電器をコンセントに差し込むときは、卓上ホルダーの端子および充電器のプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。
感電・ショート・火災などの原因となります。

長時間使用しない場合は、充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。
感電・火災・故障の原因となります。

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに充電器を持ってプラグをコンセントやシガーライターソケットから抜いてください。
感電・発煙・火災の原因となります。

注意

充電器をコンセントやシガーライターソケットから抜くときは、コードを引っ張らず、充電器を持ってプラグを抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

お手入れの際は、コンセントやシガーライターソケットから、必ず充電器を持ってプラグを抜いてください。
感電などの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

警告

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成９年４月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人 電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。
・手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
・病棟内では、本機の電源を切ってください。
・ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。
付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。
電波により、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 事故や故障、修理などにより本機やmicroSDカードに登録したデータ（電話帳・画像・音楽など）が消失・変化したときの損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話やデジタルテレビ視聴が困難になることがあります。また、通話・デジタルテレビ視聴中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話やデジタルテレビ映像が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。従って、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- microSDカード（市販）をご利用される場合は、あらかじめmicroSDカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- 傍受にご注意ください。
  本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときは第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
  傍受（ぼうじゅ）とは
  無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
- インターネットのサイトには、悪質なものや有害なものもあります。特に、個人情報の書き込みなどは慎重に行いましょう。

お取り扱いについて

- 本機は防水仕様にはなっていません。水に濡らしたり、湿度の高い所に置いたりしないでください。
  - 雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手で持ち歩いたりしないでください。
  - エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する場合があります。
  - 洗面所などでは衣服に入れないでください。ポケットなどに入れて、身体をかがめると、洗面所に落としたり、水で濡らしたりする場合があります。
  - 海辺などに持ち出すときは、バッグなどに入れて、海水がかかったり、直射日光が当たらないようにしてください。
  - 汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れたりしないでください。手や身体の汗が本機の内部に浸透し、故障する場合があります。

- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機は温度：5℃～35℃、湿度：35%～85%の範囲でご使用ください。
  極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
- 使用中や充電中は本機や電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- 電池パックの使用条件によっては、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れることがありますが、安全上問題はありません。
- カメラ部分に、直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。
- 端子が汚れていると接触が悪くなり、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などでふいてください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布でふいてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。

- 本機のディスプレイを堅いものでこすったり、傷つけたりしないようご注意ください。
- 本機に無理な力がかかるような場所には置かないでください。
  - ・本機をズボンやスカートの後ろのポケットに入れたまま、座席や椅子などに座らないでください。
  - ・荷物のつまった鞄などに入れるときは、重たいものの下にならないようにご注意ください。
- 本機の銘板シールを、はがさないでください。修理をお受けできないことがあります。
- 電池パックを取り外すときは、必ず本機の電源を切ってから取り外してください。急速充電器を接続して充電しているときは、必ず急速充電器を取り外したあと、本機の電源を切ってから取り外してください。またデータの登録やメールの送信などの動作中に電池パックを取り外すと、データが消失・変化・破損することがあります。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますのであらかじめご了承ください。
- 本機の外部接続端子に指定品以外のものは取り付けないでください。誤動作を起こしたり、本機が破損することがあります。
- 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、イヤホンの音量を上げないでください。周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。
- 本機を手に持って使用するときは、スピーカーをふさがないようにご注意ください。
- テレビアンテナを伸ばした状態でデジタルテレビを視聴しているときに通話する場合は、必ずテレビアンテナを元の状態に収納してください。テレビアンテナを伸ばしたまま通話すると、お客様の目に入ったり周囲の人へ迷惑を及ぼすことがあります。

機能制限について

本機を機種変更、解約したときは、下記の機能が利用できなくなります。また、本機を長時間使用しなかった場合も利用できなくなる可能性があります。

・カメラ
・デジタルテレビ
・ミュージックプレイヤー
・S!アプリ
・生活アプリ
・Wi-Fi

通話中／通信中の制限について

- 通話中／通信中は、同時に他の機能を使用したり各種操作を行っている間でも、通話料／通信料がかかります。

モバイルカメラについて

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- カメラのレンズに太陽の光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、故障の原因となります。
- 大切なシーン（結婚式など）を撮影される場合は、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。
- 撮影が禁止されている場所での撮影はおやめください。

Bluetooth®／Wi-Fi機能について

- 本機はすべてのBluetooth®／Wi-Fi対応機器との接続／動作を保証するものではありません。
- Bluetooth®／Wi-Fi機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth®／Wi-Fiの標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境や設定内容などによってはセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth®／Wi-Fi機能で通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth®／Wi-Fi通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- Wi-Fi機能は日本国内でご使用ください。
  本機のWi-Fi機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがありますので、海外ではWi-Fi機能を有効にしないでください。
- 本機のBluetooth®／Wi-Fi機能の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。
  1 Bluetooth®／Wi-Fi機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
  2 万一、Bluetooth®／Wi-Fi機能の使用にあたり、本機と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth®／Wi-Fi機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
  3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。
  連絡先：ソフトバンクモバイルお客さまセンター
  ソフトバンク携帯電話から 157（無料）
  ※ 一般電話からおかけの場合、「お問い合わせ先」（☞P.19-34）を参照してください。

周波数帯について

- 本機のBluetooth®機能が使用する周波数帯は次のとおりです。

- 2.4GHz帯を使用する無線機器です。変調方式としてFH-SS方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。
- 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

- 本機のWi-Fi機能が使用する周波数帯は次のとおりです。

- 2.4GHz帯を使用する無線機器です。変調方式としてDS-SS方式／OFDM方式を採用し、与干渉距離は40m以下です。
- 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

Wi-Fiについてのお願い

- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
  - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）
  - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - 近くに複数のWi-Fiアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

著作権などについて

肖像権について

他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされるときは、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本製品は、MPEG-4 Patent Portfolio License、AVC Patent Portfolio License及びVC-1 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- MPEG-4 Visual、AVC、VC-1の規格に準拠する動画（以下、MPEG-4/AVC/VC-1 ビデオ）を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4/AVC/VC-1 ビデオを再生する場合
- MPEG-LAよりライセンスをうけた提供者から入手されたMPEG-4/AVC/VC-1ビデオを再生する場合

詳細については米国法人MPEG LA, L.L.C.（http://www.mpegla.com）をご参照ください。

MPEG Audio Layer-3音声圧縮技術は、Fraunhofer IISおよびThomsonからライセンスを受けています。

本製品に搭載しているWindows Media Technologyはマイクロソフト社及び第三者の知的財産権により保護されています。本製品以外にマイクロソフト社及びその関連会社の許可なくその技術を使用すること及び頒布することは禁止されています。

Windows Media®、Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書では各OS（日本語版）を次のように記載しています。
Windows Vista®は、Windows Vista®（Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate）の略です。
Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating system、またはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。

WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。

JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

アプリックス、microJBlend 及びJBlend、並びに、アプリックスまたはJBlendに関連する商標並びにロゴは、米国、日本国及びその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

BookSurfing® は、株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

microSDHCロゴは商標です。

着うた® 、着うたフル® は、
株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

「待ちうた® 」はKDDI株式会社の登録商標です。

本製品は、マイクロソフト社の知的財産権により保護されています。マイクロソフトもしくはマイクロソフトによる承認を受けた子会社からのライセンスを得ずに、本製品以外で技術の使用もしくは頒布を行うことは禁止されています。
コンテンツプロバイダーは、本製品に含まれるWindows Media デジタル著作権管理技術（WM-DRM）によってコンテンツの内容を保護し（以下、"保護コンテンツ"といいます）、そのコンテンツの著作権を含む知的財産権が不正に利用されないようにしています。本製品は、保護コンテンツの再生にWM-DRMソフトウェアを使用しています。本製品のWM-DRMソフトウェアの安全性が損なわれた場合、保護コンテンツの所有者はWM-DRMソフトウェアによる本製品の保護コンテンツの複製、表示、再生を可能にする新ライセンス取得権の無効化をマイクロソフトに要求できます。無効化は、WM-DRMソフトウェアによる保護コンテンツ以外のコンテンツの再生能力に影響するものではありません。インターネットもしくはパソコンから保護コンテンツのライセンスをダウンロードする際に、無効化されたWM-DRMソフトウェアリストが製品に送付されます。Microsoftはライセンスとともに、保護コンテンツ所有者に代わり無効化リストを製品にダウンロードする場合があります。

本製品にはGNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。
当該ソフトウェアに関する詳細は、本製品同梱の「GPL/LGPL等適用ソフトウェアのライセンスについて」をご参照ください。

Bluetooth® is a registered trademark of the Bluetooth SIG, Inc.

The Bluetooth word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Panasonic Mobile Communications Co., Ltd. is under license.
Other trademarks and trade names are those of their respective owners.

本製品のBluetoothソフトウェア・スタックは株式会社東芝が開発したBluetooth™ Stack for Embedded Systems Spec 2.0を搭載しております。

Powered by MascotCapsule®
MascotCapsule® is a registered trademark of HI CORPORATION
©2010 HI CORPORATION. All Rights Reserved.

静止画手ブレ補正は、株式会社モルフォのPhotoSolidを使用しています。画像高速表示技術には、株式会社モルフォのImageSurfを使用しています。
PhotoSolid、ImageSurfは株式会社モルフォの登録商標です。

FeliCa は、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
FeliCa はソニー株式会社の登録商標です。

は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

「おサイフケータイ」は、株式会社 NTTドコモの登録商標です。

NetFront® Mobile Client Suite　ACCESS™

本製品は、インターネット機能として株式会社ACCESSのNetFrontを搭載しています。
NetFrontは株式会社ACCESSの日本およびその他の国における登録商標または商標です。
本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

IrFrontは、日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
The IrDA Feature Trademark is owned by the Infrared Data Association and used under license therefrom.

ADOBE® FLASH® ENABLED

本製品はAdobe Systems IncorporatedによるFlash®、Flash® Lite™および／もしくはReader®技術を含んでいます。
Copyright© 1996-2008 Adobe Macromedia Software LLC. All rights reserved.
Adobe及びFlashはアドビ システムズ社の商標です。

本機に搭載している「ケータイTOOL＜辞書＞」は、「株式会社学習研究社の英和・和英・国語辞書」を使用しています。

AirStation™、AOSS™ は、株式会社バッファローの商標です。

BBモバイルポイントは、ソフトバンクテレコム株式会社の登録商標です。

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

TVコール、S!アプリ、ナビアプリ、S! GPSナビ、生活アプリ、S!メール、きせかえアレンジ、デコレメール、S!情報チャンネル、PCサイトブラウザ、お天気アイコン、S!速報ニュース、S!電話帳バックアップ、安心遠隔ロック、ケータイWi-Fi、モバイルウィジェットはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

本製品は、InterDigital Technology社からのライセンスに基づき生産・販売されています。

その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

ワンプッシュオープン™はパナソニック株式会社の商標です。

携帯電話機の電波比吸収率（SAR）について

この機種941Pの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。

この携帯電話機941Pも財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは1.08W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

「ソフトバンクのボディSARポリシー」について

＊ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。

＊＊比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。

当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクモバイルのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」
米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行なった結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は0.157W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機941Pでは、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。
比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications & Internet Association（CTIA）のホームページ
http://www.phonefacts.net（英文のみ）

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」
この携帯電話機941Pは無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.393W/kg※です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行なうように設計されているためです。
世界保健機構は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機構のホームページをご参照ください。
（http://www.who.int/emf）（英文のみ）

※ 身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

Safety Precautions

- Before use, read these safety precautions carefully and use your handset properly. Keep this guide in a safe place for future reference.
- These safety precautions contain information intended to prevent bodily injury to the user and to surrounding people, as well as damage to property, and must be observed at all times.
- SoftBank is not liable for any damages resulting from use of this product.
- These symbols indicate level of harm from failure to observe cautions or improper usage.
  Make sure to understand these symbols and precautions before reading this guide.

	Danger	**Great risk of death or serious injury from improper use**
	Warning	**Risk of death or serious injury from improper use**
	Caution	**Risk of injury or damage to property from improper use**

- Symbol Explanations
  Make sure to understand these symbols and precautions before reading this guide.

	Prohibited Action		**Avoid Moisture**
	Disassembly Prohibited		**Always Dry Hands First**

	Compulsory Action		**Disconnect Power Source**

Handset, Battery, USIM Card, Charger (sold separately) & microSD Card (not included)

Danger

Do not use or leave handset or related hardware in locations subject to high temperatures, such as near an open flame/heater, in sunlight or inside a car on an extremely hot day. Do not charge, leave, use, or be carrying handset or related hardware in a warm place or where heat collects, such as under a kotatsu (blanketed warming table) or electric blanket, next to a kairo (worn warming patch), etc.
Battery may leak, overheat, explode, or ignite. Handset or related hardware may deform or malfunction. Part of the casing may also become hot and cause burns.

Do not use excessive force to attach battery or connect charger to handset. Battery or connector may be the wrong way around.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

Do not disassemble, modify or solder handset.
May cause accidents such as fire, bodily injury, electric shock or equipment malfunction. Battery may leak, overheat, explode or catch fire. Modifying handset is a violation of Radio Law and subject to prosecution.

Do not get handset, battery and charger wet.
If handset, battery or charger is left wet or battery is charged after exposure to liquids such as water or pet urine, overheating, electric shock, fire, injury or malfunction may occur.
Be mindful of location when using handset, battery and charger. Handle with care.

Use specified battery, charger (sold separately) and Desktop Holder (not included).
Battery may leak, overheat, explode or catch fire, and charger may overheat, catch fire or cause malfunction.

Warning

Do not place handset, battery or charger inside cooking appliances, such as microwave ovens or high-pressure containers, or on IH cooking heaters.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire, and handset and charger may overheat, emit smoke, catch fire or cause malfunction.

Do not drop, throw or otherwise subject to strong force or impacts.
Battery may leak, overheat, explode, catch fire, or cause electric shock or damage to handset.

Do not allow liquids (water, pet urine, etc.) or conductive objects (pencil leads, metal pieces, necklaces, hair pins, etc.) to contact charger terminals, external port terminals or microSD Card slot.
May cause fire or malfunction triggered by short-circuit.

Keep handset off and charger disconnected near propane gas, in filling stations or places where flammable gas is generated.
Handset use in such areas may lead to fire. Be sure to turn off handset before using Osaifu-Keitai® in filling stations. (When IC Card Lock is set, turn off handset after unlocking setting.)

If handset, battery or charger emits an unusual sound, smoke or odor, perform following steps:
1. Unplug charger from outlet.
2. Turn off handset.
3. Remove battery. (Take care to avoid burns or injuries.)
May cause fire or electric shock.

Caution

Do not place handset, battery or charger on an unstable surface.
May fall, causing injury or malfunction. Take extra precautions while vibration alert is active or during charging.

Keep handset out of the reach of young children.
May result in accidental ingestion or bodily injury.

If for use by child, guardian should teach proper handling and ensure handset is used as directed.
May result in bodily injury.

Battery

Danger

See battery label to confirm battery type.

Label	Battery Type
Li-ion 00	Lithium-ion

Do not throw battery into fire.
Battery may leak, explode or catch fire.

Do not pierce battery with a nail or other sharp object, hit it with a hammer, step on it, or subject it to strong shocks.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

Do not touch terminals with metallic objects or carry/store battery with conductive objects (pencil leads, metal pieces, necklaces, hair pins, etc.).
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

If battery fluid gets into eyes, do not rub; flush with clean water and see a doctor immediately.
Failure to do so may cause blindness.

Warning

If battery fluid comes into contact with your skin or clothing, stop using handset immediately and rinse it off with clean water.
Battery fluid is harmful to your skin.

If battery does not charge after specified time, stop charging.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

If battery emits an unusual odor, overheats, discolors or deforms, immediately remove battery and move it away as far as possible from any flame or fire. Take care to avoid burns or injuries.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

Caution

Do not dispose of battery with ordinary refuse.
Place tape over the terminals to insulate battery, and take it to a SoftBank retailer or institution that handles used batteries in your area. Comply with local waste disposal regulations for recycling.

Handset

Warning

Do not use handset while driving a vehicle.
Doing so may interfere with safe driving and cause an accident.
Stop your vehicle to park in a safe place before using handset.
Drivers using handsets while driving are subject to prosecution.

Do not aim the infrared port at eyes when using infrared communication.
Doing so may affect eyes.

Do not point flash/photo light directly at someone's eyes. Do not look directly at flash/photo light while light is on.
May damage eyesight or cause accidents due to momentary sight loss or surprise. Do not take pictures of infants at close range.

Turn off handset near high-precision electronic devices or devices using weak electronic signals.
Handset may cause these devices to malfunction.
*Electronic devices that may be affected: Hearing aids, implantable cardiac pacemakers, implantable cardioverter defibrillators, other medical electronic devices, fire alarms, automatic doors and other automatically controlled devices.

Turn off handset aboard aircraft.
Handset signal may interfere with aircraft operation.
When in-flight handset use is permitted, follow airline instructions for proper use.

If you have a weak heart, take extra precautions when setting functions such as Vibration or Ringer Volume for incoming transmissions.
May affect heart.

In a thunderstorm, immediately turn off handset and seek shelter.
There is a risk of being struck by lightning and suffering electric shock.

Caution

If handset affects car electronics, stop use.
Handset use may affect electronics in some models. In this case, stop use; could impede safe driving.

Do not place a magnetic card near or in handset.
The stored magnetic data in cash cards, credit cards, telephone cards and floppy disks, etc. may be erased.

Do not swing handset by its strap, etc.
Handset may strike you or others, or strap may be broken resulting in injury or damage to handset or other property.

Do not place your ear too close to the speaker while ringer sounds or sound files play.
May impair hearing.

Do not use One-push Open button to open handset near your or another person's face.
Handset may cause accident and injury.

Do not use handset if catch (for Horizontal Open Position) remains protruding.
May cause injury.

If skin abnormality occurs, immediately stop use and seek medical treatment.
Handset contains metals. Handset use may cause itching, rashes, eczema or other symptoms depending on the user's physical condition.

Handset may become hot while used in a hot environment.
Avoid prolonged skin contact that may result in burns.

Make sure not to trap fingers or objects when opening/closing handset.
May result in injury or damage to display.

Watch TV with adequate lighting and distance from Display.
May damage eyesight.

Do not turn up the volume unnecessarily high when using earphones.
Using earphones with volume turned up for an extended period may impair hearing or injure ears.

Charger (sold separately)

Warning

Do not cover or wrap charger during charging.
May cause overheating, fire or malfunction.

Always use the specified power supply/voltage.
Using incorrect voltage may cause fire or malfunction.
AC Charger: AC100V-240V (household AC outlet only)
In-Car Charger: DC12V, 24V (vehicles with a negative earth only)

Use In-Car Charger in vehicles with a negative (-) earth. Do not use In-Car Charger if vehicle has a positive (+) earth.
May cause fire.

Do not use charger in thunderstorms.
There is a risk of suffering electric shock.

Do not handle charger with wet hands.
May cause electric shock or malfunction.

If In-Car Charger fuse blows, always replace it with specified fuse.
Using the incorrect fuse may cause fire or malfunction. Refer to the respective manuals for information on the correct fuse specifications.

If dust accumulates on plug, unplug charger and wipe with a dry cloth.
May cause fire.

When plugging charger into outlet, keep conductive materials (pencil leads, metal parts, necklaces, hair pins, etc.) away from Desktop Holder terminals or charger plug/terminals and plug charger firmly into outlet.
May cause electric shock, short-circuit or fire.

Unplug AC Charger during periods of disuse.
May cause electric shock, fire or malfunction.

If liquid such as water or pet urine get into charger, unplug it immediately.
May cause electric shock, smoke emission or fire.

Caution

Pull charger (not cord) to unplug charger.
Pulling on the cord may damage the cord and cause electric shock or fire.

Always unplug charger before cleaning it.
May result in electric shock.

Near Electronic Medical Equipment

Warning

This section is based on "Guidelines on the Use of Radio Communications Equipment such as Cellular Telephones and Safeguards for Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference, April 1997) and "Report of Investigation of the Effects of Radio Waves on Medical Equipment, etc." (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

If you use an implantable cardiac pacemaker or cardioverter defibrillator, keep handset more than 22 cm away from the implant at all times.
Handset radio waves may affect implantable cardiac pacemaker or cardioverter defibrillator operations.

Persons using electronic medical equipment outside medical facilities should consult the vendor about possible radio wave effects.
Handset radio waves may affect electronic medical equipment operations.

Observe the following in medical facilities. Handset radio waves may affect electronic medical equipment.

- Do not take handset into operating rooms, Intensive Care Units or Coronary Care Units.
- Turn off handset inside hospital wards.
- Turn off handset even outside hospital wards (in hospital lobbies, etc.); electronic medical equipment may be in use nearby.
- Where a medical facility has specific instructions prohibiting the carrying and use of mobile phones, observe those instructions strictly.

Turn off handset in crowded places such as rush hour trains; implantable cardiac pacemakers or cardioverter defibrillators may be in use nearby.
Handset radio waves may affect implantable cardiac pacemaker or cardioverter defibrillator operations.

Handling Precautions

General Notes

- **SoftBank is not liable for damages from accidental loss/alteration/repair of handset/microSD Card information (Phone Book entries, image/sound files, etc.). Back-up important information.**
- **Handset transmissions may be disrupted inside buildings, tunnels or underground, or when moving into/out of such places.**
- **Use handset without disturbing others.**
- **Handsets are radios as stipulated by the Radio Law. Under the Radio Law, handsets must be submitted for inspection upon request.**
- **Handset use near landlines, TVs or radios may cause interference.**
- **Read microSD Card manual beforehand for proper use.**
- **Beware of eavesdropping.**
  Digital signals reduce interception, however transmissions may be overheard. Deliberate/accidental interception of communications constitutes eavesdropping.
  "eavesdropping" means radio communication is received by another receiver deliberately or accidentally.
- **Be cautious of unsafe websites. Take extra precautions especially when posting personal information on websites.**

Electromagnetic Waves

- **For body worn operation, this mobile phone has been tested and meets RF exposure guidelines when used with an accessory containing no metal and positioning the handset a minimum 15 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.**

FCC Notice

- **This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:**
  (1) This device may not cause harmful interference, and
  (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- **Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.**

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organization through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.

The highest SAR value for this model handset as reported to the FCC when tested for use at the ear is 0.728 W/kg, and when worn on the body in a holder or carry case, is 0.157 W/kg.

Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/ea/ after searching on FCC ID UCE209023A.

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at http://www.phonefacts.net.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.

The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 0.585 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this user guide**. In this case, the highest tested SAR value is 0.393 W/kg. As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.

The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

*The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

** Please see Electromagnetic Waves on page xxxiii for important notes regarding body worn operation.

Declaration of Conformity

CE0168

We, Panasonic Mobile Communications Development of Europe Ltd., declare that SoftBank 941P conforms with the essential and other relevant requirements of the directive 1999/5/EC.
A declaration of conformity to this effect can be found at http://panasonic.net/pmc/support/index.html

- **This product is only intended for sale in Japan.**
- **Compliance to the European RTTE directive applies to: SoftBank 941P handset, Battery (PMBAS1) and AC Charger (SoftBank ZTDAA1).**

Handset Care

- **941P is not waterproof. Avoid exposure to liquids and high humidity.**
  - Do not expose handset to precipitation.
  - Air conditioned air may cause condensation, resulting in corrosion.
  - Do not put handset in damp places like bathrooms.
  - On the beach, keep handset away from sun and surf.
  - Perspiration in handset may cause malfunction.

- **If handset is left with no battery or an exhausted one, data may be altered/lost. SoftBank is not liable for any resulting damages.**
- **Use handset within temperatures of 5°C to 35°C and humidity 35% to 85%. Avoid extreme temperatures/direct sunlight.**
- **Handset may become warm during use or charging. This is not malfunction.**
- **Battery may swell as service life nears end; this is not a problem.**
- **Exposing lens to direct sunlight may damage color filter and affect image color.**
- **Soiled terminals may cause poor connection. If the terminals are dirty, use a dry cloth or cotton swab to wipe them clean.**
- **Clean handset with dry, soft cloth. Using alcohol, thinner, etc. may damage it.**
- **Avoid forceful rubbing or scratching handset displays.**
- **Do not subject handset to excessive force.**
  - Do not sit down with handset in a back pocket.
  - Do not place heavy objects on a bag with handset inside.
- **Do not remove nameplate from handset; doing so invalidates warranty.**
- **Always turn off handset before removing battery. If battery is removed while saving or sending mail, data may be altered or lost.**
- **LCD is manufactured with high precision technology, however, some pixels may appear darker/brighter.**
- **Connect only specified products to External Port.**
- **While walking, moderate earphone volume to make sounds around you audible and help avoid accidents.**
- **When holding handset in use, do not cover Speaker.**
- **Retract TV Antenna before answering/making calls. Failure to do so may cause injury to yourself or others.**

Function Usage Limits

These functions are disabled after handset replacement/upgrade or service cancellation: Camera; Digital TV; Music Player; S! Appli; Lifestyle-Appli; Wi-Fi.
After a period of disuse, these functions may become unusable.

Multitasking During Calls/Data Transmissions

- Transmission fees apply while other functions are used during a call/data transmission.

Mobile Camera

- Be sure to observe proper etiquette when using the camera.
- Do not expose the camera lens to direct sunlight. Concentrated sunlight through the lens may cause the handset to malfunction.
- Be sure to try taking and previewing pictures before using the camera on important occasions like wedding ceremonies.
- Do not commercially use or transfer pictures taken with the camera without the permission of the copyright holder (photographer), except for personal use.
- Do not use the camera in locations where taking photos and recording videos are prohibited.

Bluetooth®/Wi-Fi

- Bluetooth®/Wi-Fi connection is not guaranteed with all Bluetooth®/Wi-Fi devices.
- Handset complies with Bluetooth®/Wi-Fi security standards. However, this does not ensure 100% security.
- SoftBank is not liable for damages arising from accidental data/information leakage during Bluetooth®/Wi-Fi transmissions.
- Wi-Fi function is only intended for use in Japan. This handset's Wi-Fi function is certified as compliant with the radio standard in Japan. Wi-Fi function should be disabled when travelling outside Japan. Use in other countries may contravene local regulations.
- Bluetooth®/Wi-Fi shares the same frequency band with other industrial/scientific/medical equipment (microwave ovens, etc.), radio stations, amateur radio stations, etc. (hereinafter "other radio stations").
  1. Before using Bluetooth®/Wi-Fi function, visually check that there are no other radio stations sharing same frequency band nearby.
  2. Should interference occur between this handset and other radio stations, move to another place or stop Bluetooth®/Wi-Fi function (stop the transmission) immediately.
  3. For additional information and support, contact us at the following number.
     SoftBank Mobile Customer Center;
     From a SoftBank handset, call toll free at 157 for General Information.
     From landlines, see ☞P.19-34 "Customer Service".

Wireless Frequency Bands

- **Bluetooth® frequency band information is as follows:**

- This radio station uses 2.4 GHz band with FH-SS modulation, and its maximum communication distance is 10 m.
- This radio station uses 2400 – 2483.5 MHz band. Avoiding frequency band of mobile unit identification apparatus is not possible.

- **Wi-Fi frequency band information is as follows:**

- This radio station uses 2.4 GHz band with DS-SS/OFDM modulation, and its maximum communication distance is 40 m.
- This radio station uses 2400 – 2483.5 MHz band. Avoiding frequency band of mobile unit identification apparatus is possible.

Precautions for Wi-Fi Usage

- **Do not use Wi-Fi function near magnetic devices or sources of magnetic waves.**
  - Magnetic waves or electrostatic noise may cause noise/interference (especially when a microwave oven is in use).
  - Wi-Fi use near TVs or radios may affect TV/radio reception.
  - When multiple access points using the same channel are nearby, target access point may not be found.

Copyrights and Others

Right of Portrait

Portrait right is the right of an individual to refuse to be photographed by others and protects from the unauthorized publication or use of an individual's photograph by others. Right of personality is a portrait right applicable to all citizens and right of publicity is a portrait right (property right) designed to protect celebrities' interests. Be careful when taking pictures with the handset camera. Photographing, publicizing and distributing photographs of citizens and celebrities without permission are illegal.

Copyrights

Sounds, images, computer programs, databases, other copyrighted materials, their respective works and copyright holders are protected by copyright laws. Duplicated materials are limited to private use only. If duplications (including conversion of data types), modifications, transfer of duplicates or distribution on networks are made without permission of copyright holders, this constitutes "Literary Piracy" and "Infringement of Copyright Holder Rights" and a criminal action for reparations and criminal punishment may be filed. If duplicates are made using handset, please observe the copyright laws. Materials captured with handset camera are also subject to the above.

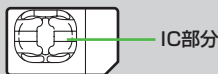
ご利用になる前に

USIMカードのお取り扱い

USIMカードをご利用になる前に

USIM（ユーシム）カード（以下「USIMカード」）は、電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。USIMカードが取り付けられていないときは、電話の発着信、メール、インターネットなどの機能が利用できません。

USIMカード

IC部分

- USIMカードの詳細については、USIMカードに付属の説明書を参照してください。
- USIMカードに保存したデータは、他のUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- USIMカードはソフトバンクが指定したものを使用してください。指定以外のものを使用すると、正常に動作しない場合があります。
- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入して故障したときは、お客様ご自身の責任となり、当社では一切責任を負いかねますのでご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- IC部分を傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布などでふいてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
- 本機を落としたり、強い衝撃を与えると、USIMカードを正しく認識しなくなり、本機がリセットされる場合があります。その場合、リセット終了後に待受画面に戻りますが、故障ではありません。また、「USIM未挿入です」と表示された場合は、電源を切り、USIMカードが正しく装着されているか確認のうえ、電源を入れ直してください。

その他ご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 解約・休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- 紛失・破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- USIMカードや、ソフトバンク携帯電話（USIMカード装着済）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（☞P.19-34）までご連絡ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別途、メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、登録された情報内容が消失した場合でも、当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。
- 別のUSIMカードを挿入すると、お買い上げ時に登録されているS!アプリが利用できなくなる場合があります。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。

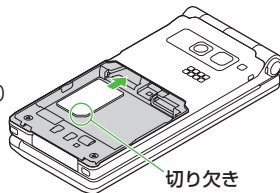
お知らせ

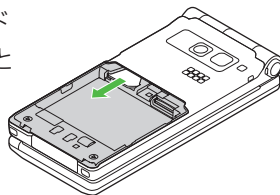
- 解約／機種変更をしたときやUSIMカードを変更したとき、本機を修理したときは、本機やmicroSDカードに保存した着うた® ／着うたフル® ／音楽／静止画／動画／S!アプリ／ブックなどのファイルが利用できなくなることがあります。あらかじめご了承ください。

USIMカードを取り付ける／取り外す

●必ず電源を切り、電池パックを取り外してから（☞P.1-15）、行ってください。

取り付ける

1 金色のIC面を下にし、右図に示す向きでUSIMカードをゆっくりと奥まで差し込む

取り外す

1 USIMカードをスライドさせながら、ゆっくりと引き抜く

お知らせ

●無理な取り付け／取り外しを行うと、USIMカードや本機が破損することがありますので、ご注意ください。
●取り外したUSIMカードは紛失しないよう、ご注意ください。
●USIMカードの取り付け／取り外しを行うときは、IC部分に不用意に触れたり、傷を付けたりしないでください。IC部分に汚れなどが付着すると、USIMカードを正しく認識しなくなることがあります。

PINコード／PIN2コード

USIMカードには、「PINコード」と「PIN2コード」という2つの暗証番号があります。

●お買い上げ時は、どちらも「9999」に設定されています。
●PINコード／PIN2コードを変更するには（☞P.12-3）

PINコード	第三者による無断使用防止のため、電源ON時に入力する4～8桁の暗証番号です。 ●**PINコード入力設定**（☞P.12-2）を**ON**にすると、電源を入れたときにPINコードを入力しないと本機を使用することができなくなります。
PIN2コード	通話料金の各設定（☞P.18-9）に使用する暗証番号です。

PUK／PUK2について

PINコードまたはPIN2コードの入力を3回間違えると、PIN／PIN2コードがロックされます。PUK／PUK2は、このPINロックを解除（☞P.12-3）するための暗証番号です。

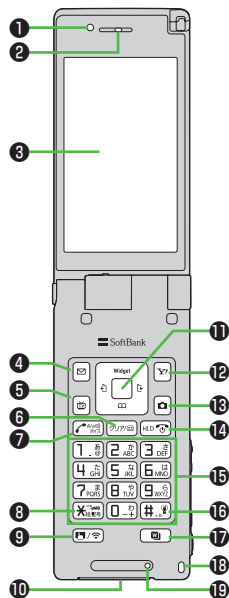
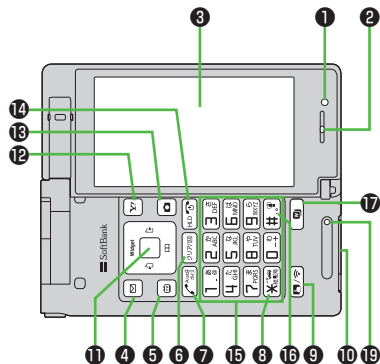
●PUK／PUK2については、お問い合わせ先（☞P.19-34）までご連絡ください。

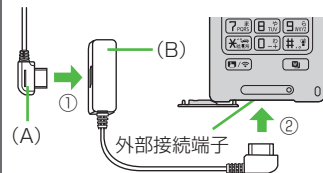
お知らせ

●PUK／PUK2の入力を10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。PUK／PUK2はメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
●USIMカードがロックされた場合は、所定の手続きが必要となります。お問い合わせ先（☞P.19-34）までご連絡ください。

各部の名称と機能

本体

ノーマルスタイル

ヨコオープンスタイル

イヤホンマイク／ビデオ出力ケーブルを使用するには

外部接続端子に、下記オプション品(A)(B)を接続して使用します。
(A)イヤホンマイク／ビデオ出力ケーブル
(B)ステレオイヤホン変換ケーブル
＜接続手順＞
①(A)の平型プラグを(B)のイヤホンマイク端子（平型）に差し込む
②(B)の本体側プラグを外部接続端子に差し込む

- 接続の際にイヤホンマイクの応答ボタンを押さないでください。イヤホンマイクが正しく動作しなくなる場合があります。その場合は、いったんイヤホンマイクを抜いて、再度差し込んでください。

❶ 光センサー
・周囲の明るさを感知する

❷ 受話口

❸ メインディスプレイ

❹ メールボタン
・メールを利用する
・ナビゲーション表示の内容を実行する（☞P.ix）

❺ テレビボタン
・デジタルテレビを起動する
・ナビゲーション表示の内容を実行する（☞P.ix）

❻ クリア／メモボタン
・入力した文字を消去する
・各種メニューをキャンセルする
・簡易留守録を利用する

❼ 開始ボタン
・電話をかける／受ける
・文字入力中に大文字／小文字を切り替える
・ボイスダイヤルを利用する

❽ ＊／絵文字／記号／運転中モードボタン
・「＊」を入力する
・文字入力中に絵文字一覧を表示する
・絵文字一覧表示中に記号一覧に切り替える
・運転中モードを設定／解除する

❾ タッチパッド切替／Wi-Fi切替ボタン
・タッチパッドのON／OFFを切り替える
・Wi-Fi機能のON／OFFを切り替える

❿ 外部接続端子
・急速充電器、ステレオイヤホン変換ケーブルなど各種オプション品を接続する

⓫ ナビゲーションボタン
・カーソルを移動したりメニュー操作を行う（☞P.ix）
・ウィジェットアイコン／S!速報ニュースなどを選択する
・電話帳を開く
・着信履歴を表示する
・リダイヤル一覧を表示する

⓬ Y!ボタン
・Yahoo!ケータイを利用する
・ナビゲーション表示の内容を実行する（☞P.ix）

⓭ カメラボタン
・カメラ／ビデオカメラを起動する
・ナビゲーション表示の内容を実行する（☞P.ix）

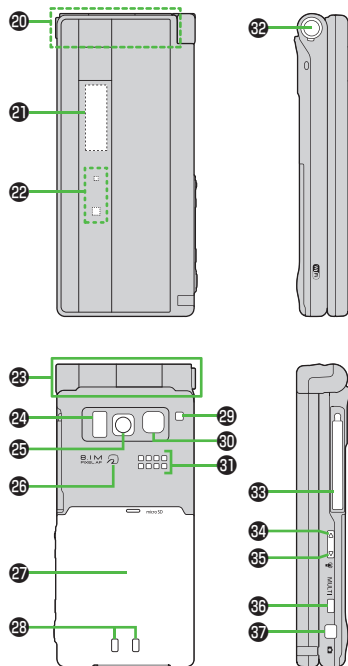
⓮ 電源／終了ボタン
・電源を入れる／切る（☞P.1-17）
・通話を終了する
・待受画面に戻る

⓯ ダイヤルボタン／タッチパッド
・電話番号や文字を入力する
・タッチパッドで操作する（☞P.1-23）

⓰ ＃／マナーモードボタン
・「＃」を入力する
・マナーモードを設定／解除する

⓱ ウィジェット一覧ボタン
・インストール済みのウィジェット一覧を表示する
・ミュージックプレイヤーを起動する

⓲ ヨコオープンスタイル用フック

⓳ 送話口

⑳ 内蔵アンテナ部分

㉑ サブディスプレイ（☞P.1-12）

㉒ 着信／充電ランプ
・電話着信時やメール受信時などに点滅する
・充電中に点灯する（赤色）

㉓ ヒンジ／内蔵アンテナ部分

㉔ 赤外線ポート
・赤外線通信に使用する

㉕ カメラ

㉖ マーク
・おサイフケータイ® 利用時にこのマークをリーダー／ライターにかざす（☞P.13-11）

㉗ 電池カバー

㉘ 充電端子

㉙ ストラップ取り付け穴

㉚ フラッシュ／フォトライト
・カメラ使用時に点灯／点滅する
・暗いところなどでの撮影に使用する

㉛ スピーカー

㉜ ワンプッシュオープンボタン（☞P.1-7）

㉝ テレビアンテナ

㉞ ▲サイド上ボタン
・受話音量やデジタルテレビ音量を上げる
【本機を閉じた状態のみ】
・サブディスプレイに着信履歴を表示する
・サブディスプレイ表示を切り替える
・イルミネーションを点灯する

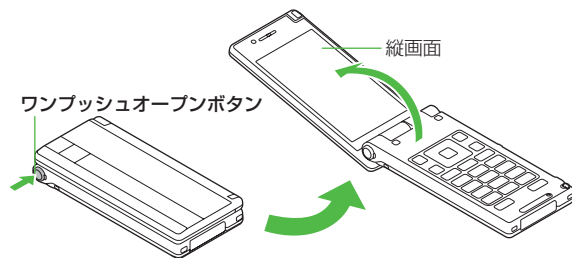
㉟ ▼サイド下ボタン
・受話音量やデジタルテレビ音量を下げる
【本機を閉じた状態のみ】
・マナーモードを設定／解除する
・不在着信／新着メールの有無を確認する

㊱ (MULTI) MULTIボタン
・タスクメニュー／ピクチャーフォルダを開く

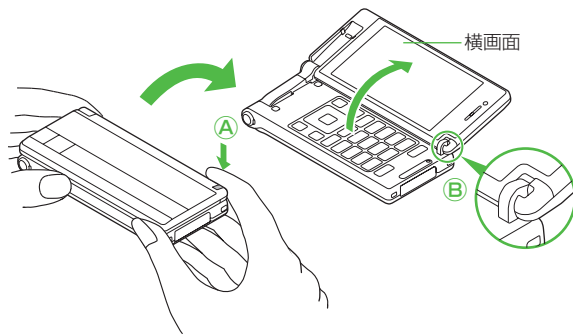
㊲ (📷)シャッターボタン
・カメラを起動／撮影する

使用シーンに応じたスタイルの使い分け

ノーマルスタイル

ワンプッシュオープンボタンを押すだけで本機を開くことができます。

- 閉じるときは手で折りたたんで閉じます。閉じられない場合は一度完全に開いてから閉じてください。
- 本機を開く／閉じるだけで電話の着信応答や保留などが行える設定にできます。(☞P.18-8、P.18-10)
- ワンプッシュオープンボタンを押して本機を開くときは、反動で本機を落とさないようにご注意ください。

ヨコオープンスタイル

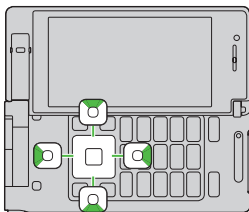
Ⓐの部分を上から軽く押さえながらディスプレイ部を開きます。デジタルテレビをはじめ、メール、S!アプリ、カメラなどが楽しめます。

- Ⓑのフックが正しくはまっているか確認してください。正しくはまっていない場合は、一旦閉じてから開いてください。

お知らせ

- ヨコオープンスタイルでワンプッシュオープンボタンを押すと、閉じたときにノーマルスタイルで開きますのでご注意ください。
- スタイルを切り替えるときは、必ず完全に閉じた状態で操作してください。ディスプレイ部が持ち上がった状態でヨコオープンスタイルに切り替えると、故障や破損の原因となります。

■ **ボタンの操作**

●横画面表示中は機能によっては操作が異なるものもあります。

●横画面表示中のナビゲーションボタン（）は、横画面の向きで記載しています。

■ **スタイル連動設定**

●待受画面表示中にヨコオープンスタイルで開くと、ヨコオープンメニュー（☞P.1-20）を表示したり、デジタルテレビやカメラを自動的に起動させることができます。（☞P.18-14）

お知らせ

●ノーマルスタイルで操作中にヨコオープンスタイルに切り替えると、表示していた画面が終了する場合があります。

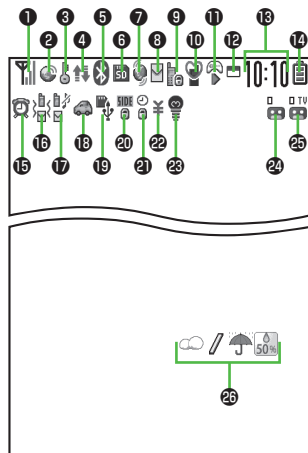
待受画面からの各ボタン操作

待受画面で各ボタンを1回押し（1秒以下）または長押し（1秒以上）すると、スタイルに応じて以下の操作ができます。

ボタン操作		ノーマルスタイル（縦画面表示中）	ヨコオープンスタイル（横画面表示中）
通話	1回押し	電話をかける	—
	長押し	ボイスダイヤルで電話をかける	—
終話	1回押し	ウィジェットアイコンを非表示にする／表示する	
	長押し（2秒以上）	電源を切る	
決定	1回押し	メインメニューを開く	ヨコオープンメニューを開く
	長押し	誤動作防止を設定／解除する	
クリア/伝言	1回押し	簡易留守録を再生する	—
	長押し	簡易留守録を設定／解除する	—
カメラ	1回押し	カメラを起動する	
	長押し	ビデオカメラを起動する	
TV	1回押し	デジタルテレビを起動する	
	長押し	ICカードロックを設定／解除する	
メール	1回押し	メールメニューを開く	
	長押し	S!メール新規作成画面を開く	
Y!	1回押し	Yahoo!ケータイに接続する	
	長押し	Yahoo!ケータイメニューを開く	
W	1回押し	ウィジェット一覧を開く	
	長押し	ミュージックプレイヤーを起動する	
マナー/Wi-Fi	1回押し	—	
	長押し	Wi-Fi機能のON／OFFを切り替える	
上	1回押し	ウィジェットアイコンを選ぶ（ウィジェットアイコン非表示の場合は、お知らせアイコン、ショートカットアイコン、状態表示アイコン、S!速報ニュースのテロップなどを選ぶ）	—
	長押し	スライドショーを起動する	—

ボタン操作		ノーマルスタイル（縦画面表示中）	ヨコオープンスタイル（横画面表示中）
	1回押し	電話帳検索画面を開く	—
	長押し	電話帳登録画面を開く	—
	1回押し	着信履歴を開く	ウィジェットアイコンを選ぶ（ウィジェットアイコン非表示の場合は、お知らせアイコン、S!速報ニュースのテロップなどを選ぶ）
	長押し	受信アドレス履歴を開く	スライドショーを起動する
	1回押し	リダイヤル一覧を開く	—
	長押し	送信アドレス履歴を開く	—
1	1回押し	「1」を入力する	—
	長押し	「あ」行の電話帳を開く	—
2	1回押し	「2」を入力する	—
	長押し	「か」行の電話帳を開く	—
3	1回押し	「3」を入力する	—
	長押し	「さ」行の電話帳を開く	—
4	1回押し	「4」を入力する	—
	長押し	「た」行の電話帳を開く	—
5	1回押し	「5」を入力する	—
	長押し	「な」行の電話帳を開く	バックライトを点灯／消灯する
6	1回押し	「6」を入力する	—
	長押し	「は」行の電話帳を開く	—
7	1回押し	「7」を入力する	—
	長押し	「ま」行の電話帳を開く	—
8	1回押し	「8」を入力する	—
	長押し	「や」行の電話帳を開く	ビューブラインドを設定／解除する
9	1回押し	「9」を入力する	—
	長押し	「ら」行の電話帳を開く	—
0	1回押し	「0」を入力する	—
	長押し	「わ」行の電話帳を開く	—
*	1回押し	「*」を入力する	—
	長押し	運転中モードを設定／解除する	
#	1回押し	「#」を入力する	—
	長押し	マナーモードを設定／解除する	
▲	1回押し	受話音量を上げる	—
	長押し		
▼	1回押し	受話音量を下げる	—
	長押し		
( )	1回押し	—	
	長押し	カメラを起動する	
(MULTI)	1回押し	タスクメニューを起動する	
	長押し	ピクチャーフォルダを開く	

ディスプレイ

ディスプレイアイコン

●⑮～㉕は状態表示アイコンです。アイコンからそれぞれの機能を呼び出すことができます。（☞P.1-22）

❶ 電波状態表示

強　中　弱　微弱

電波OFFモード設定中

圏外

❷ パケット回線利用時のデータ通信中（モデムとして利用時）

電話回線利用時のデータ通信中（モデムとして利用時）

3G／GSMパケット通信中

ネットワークサーチ設定で設定した通信事業者が圏外

／ 3G／GSMパケット通信可能※

／ 3G／GSMパケット通信不可能※

※海外で利用時のみ表示

Wi-Fi機能がON（圏外）

Wi-Fi機能がON（圏内）

Wi-Fi通信中

❸ セキュリティで保護されている情報画面に接続中

S!電話帳バックアップ更新中

自動保存設定がON

❹ PCサイトブラウザ起動中

赤外線通信中

ICデータ通信中

USBケーブル接続中

誤動作防止設定中

❺ ソフトウェア更新中／開始通知／結果通知

留守番電話サービスのメッセージあり

（青色）Bluetooth® 機器と接続中

（黒色）Bluetooth® 低消費電力状態

❻ microSDカード

装着中

データ読み込み／書き込み中

書き込み不可

非対応

使用不可

USBケーブル（オプション品）接続中表示

microSDモード

MTPモード

通話中表示

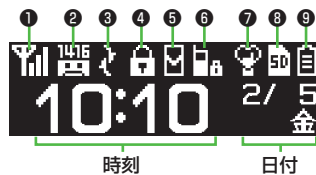
TVコール中

音声電話中

❼ 現在地測位中
S!速報ニュース未読情報あり
S!情報チャンネル未読情報あり
❽ メール送信失敗
未読メールあり
メールがいっぱい
❾ セキュリティ
プライバシーキーロック中
パーソナルデータロック中
ダイヤル発信制限中
ICカードロック中
シークレットモード、シークレット専用モード中
ダイヤル発信制限中・シークレットモード、シークレット専用モード中
ダイヤル発信制限中・パーソナルデータロック中
シークレットモード、シークレット専用モード中・ICカードロック中
プライバシーキーロック・ICカードロック中
パーソナルデータロック・ICカードロック中
ダイヤル発信制限・ICカードロック中
ダイヤル発信制限･シークレットモード、シークレット専用モード中・ICカードロック中
ダイヤル発信制限・パーソナルデータロック・ICカードロック中
❿ マナーモード設定中
ユーザー作成マナーモード設定中
⓫ S!アプリ
／ 実行中／一時停止中
自動起動要求を受信
／ 実行中／一時停止中に起動要求を受信
⓬ 1つの機能が起動中
複数の機能が起動中
デジタルテレビ視聴中
録画中
予約録画中
録画一時停止中
ミュージックプレイヤー起動中
ミュージックプレイヤー一時停止中
⓭ 時計表示
⓮ 電池レベル表示
→→→（赤色）
⓯ （赤色）当日のアラーム設定あり
（青色）翌日以降のアラーム設定あり
⓰ 電話着信バイブレータがON
メール受信バイブレータがON
電話着信・メール受信バイブレータがON
⓱ 電話着信音量がサイレント
メール受信音量がサイレント
電話着信音量・メール受信音量がサイレント
⓲ 運転中モード設定中
⓳ USBモード設定がmicroSDモード
USBモード設定がMTPモード
⓴ 本機を閉じたときにサイドボタン操作を無効に設定中
㉑ 閉じタイマーロック中
㉒ 通話料金上限設定で設定した上限値を超過
㉓ バックライトがOFF
ビューブラインドがON
バックライトがOFF・ビューブラインドがON
㉔ ～ 簡易留守録設定中（音声通話の録音件数を表示）
㉕ ～ 簡易留守録設定中（TVコールの録画件数を表示）
㉖ お天気アイコン（☞P.8-3）

お知らせ

● **メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶表示アイコン説明▶**でアイコンを選ぶと一部のアイコンの説明を確認できます。

サブディスプレイアイコン

- 本機を閉じると点灯し、約15秒後に消灯します。
- 不在着信がある場合は、を押すたびに新しいものから順に着信履歴を表示します。

❶ **電波状態表示**

強　中　弱　微弱

電波OFFモード

圏外

❷ 留守番電話サービスのメッセージあり

ソフトウェア更新／開始通知／結果通知

Bluetooth® 機器と接続中

Bluetooth® 低消費電力状態

❸ S!電話帳バックアップ更新中

❹ 誤動作防止設定中

❺ メール送信失敗

未読メールあり

メールがいっぱい

❻ プライバシーキーロック中

パーソナルデータロック中

ダイヤル発信制限中

ICカードロック中

シークレットモード、シークレット専用モード中

ダイヤル発信制限中・シークレットモード、シークレット専用モード中

ダイヤル発信制限中・パーソナルデータロック中

シークレットモード、シークレット専用モード中・ICカードロック中

プライバシーキーロック・ICカードロック中

パーソナルデータロック・ICカードロック中

ダイヤル発信制限・ICカードロック中

ダイヤル発信制限・シークレットモード、シークレット専用モード中・ICカードロック中

ダイヤル発信制限・パーソナルデータロック・ICカードロック中

❼ マナーモード設定中

ユーザー作成マナーモード設定中

❽ **microSDカード**

装着中

データ読み込み／書き込み中

書き込み不可

使用不可

USBケーブル(オプション品)接続中表示

microSDモード

MTPモード

❾ **電池レベル表示**

→→→

電池パックと充電器のお取り扱い

電池パックと充電器（オプション品）を ご利用になる前に

はじめてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず充電してお使いください。

充電時間と利用可能時間の目安

項目		3Gモード	GSMモード
充電時間		約130分	
連続待受時間		約650時間	約370時間
連続通話時間	音声通話	約220分	約230分
	TVコール	約140分	ー

- ●3Gモード／GSMモードについて（☞P.2-10）
- ●充電時間とは、本機を温度5℃～35℃の範囲で充電した場合の目安です。
- ●連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波を正常に送受信できる状態で算出した、通話に使用できる時間の目安です。
- ●連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機を閉じた状態で通話や操作をせず、電波を正常に受信できる状態で算出した、時間の目安です。
- ●電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境や利用場所の電波状態などにより、ご利用可能時間が変動します。

電池パックについて

- ●電池パックや本機、充電器の金属部分（充電端子）が汚れると、接触が悪くなり、電源が切れたり、充電できないことがあります。汚れたら、乾いたきれいな綿棒で清掃をしてからご使用ください。
- ●電池パックは消耗品です。電池パックを完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。
- ●電池パックを使い切った状態で、保管・放置はしないでください。電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置されるときは、半年に1回程度、電池パックを充電してください。
- ●電池パック単体を持ち運ぶときは、袋などに入れてください。

充電を行うときは

- ●電池パック単体で充電することはできません。本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- ●電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
- ●充電器を使用中、テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、充電器を雑音の入らない場所まで遠ざけてください。

電池パックの持ちについて

●次のような場合は、電池パックの消耗が早いため、電池パックの利用可能時間が短くなります。
- ・極端な低温／高温の状態で使用／保存されているとき
- ・本機や電池パック、充電器の充電端子が汚れているとき
- ・電波の弱い場所で通話しているときや圏外表示で待受にしているとき
- ・操作の途中で、待受画面に戻らずに放置しているとき
- ・デジタルテレビの視聴や音楽再生、S!アプリ起動時、Wi-Fi機能有効時など

●次のような機能を設定することによって、電池パックの消耗を軽減できます。
- ・バックライト設定を**OFF**にする／省電力移行時間を短くする（☞P.18-5）
- ・ボタン確認音を**OFF**にする（☞P.18-3）

電池が切れたら

●通話中以外のとき

電池残量が不足している旨のメッセージが表示され、電池切れアラーム音が約10秒間鳴り、鳴り始めてから約1分後に電源が切れます。

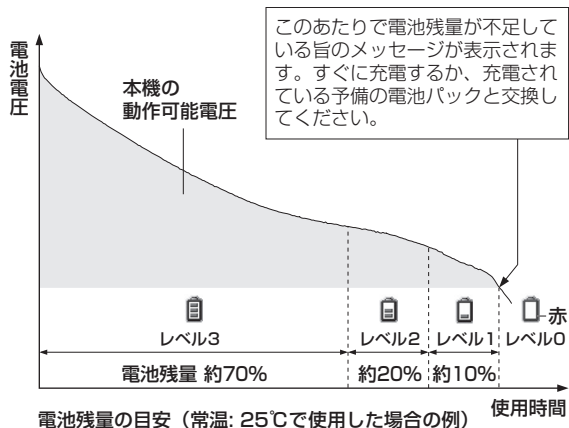
電池切れアラーム音が鳴っているときに▲／▼／◯(📷)以外のボタンを押すと、電池切れアラーム音は鳴りやみます。電池パックを充電してください。
- ・マナーモード設定中は、電池切れアラーム音は鳴りません。
- ・本機を閉じているときは、▯(MULTI)を押すと、電池切れアラーム音は鳴りやみます。

●通話中のとき（音声電話／TVコール共通）

電池残量が不足している旨のメッセージが表示され、受話口またはスピーカーから電池切れアラーム音が「ピピピ」と鳴り、約20秒後に通話が切断され、さらに約1分後に電源が切れます。電池パックを充電してください。

電池レベル表示について

●電池レベル表示は、ご使用の時間経過とともに変化します。電池レベル表示（☞P.1-10）とメッセージをご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。

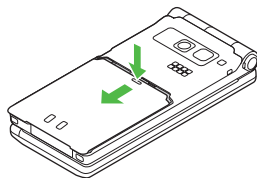
電池残量の目安（常温: 25℃で使用した場合の例）

お知らせ

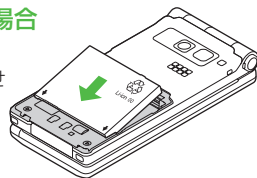
●**メインメニューから 設定▶一般設定▶電池▶電池残量** でも電池残量を確認できます。

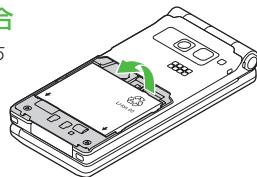
電池パックを取り付ける／取り外す

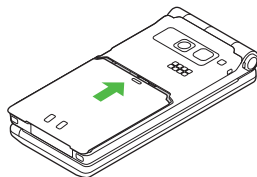
●必ず電源を切ってから取り付け／取り外しを行ってください。

1 電池カバーを外す

「▭」部分を押しながらロックが外れるまでスライドさせて外します。

2 電池パックを取り付ける場合

電池パックの矢印面を上にして、本機と電池パックの端子を合わせてはめ込みます。

電池パックを取り外す場合

電池パックの突起を上方向に持ち上げます。

3 電池カバーを取り付ける

本体の溝に電池カバーのツメを合わせて置き、カチッと音がするまでスライドさせます。

お知らせ

●この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

・リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。
・リサイクルのときは、分解したり、ショートさせないようにご注意ください。火災や感電の原因となります。

急速充電器（オプション品）を利用して充電する

必ず指定の急速充電器を使用してください。

充電時間：130分

1 急速充電器の接続コネクターを本機の外部接続端子に差し込む

接続コネクターの刻印がある面を上にして、外部接続端子に差し込みます。

2 急速充電器のプラグを家庭用ACコンセントに差し込む

プラグを起こしてからACコンセントに差し込みます。
着信／充電ランプが点灯し、充電を開始します。
着信／充電ランプが消灯すれば、充電は完了です。

- 着信／充電ランプが点滅した場合は、本機から急速充電器と電池パックを一旦外し、再度取り付けてから充電をやり直してください。
- 充電の開始／終了時に充電確認音が鳴ります。ただし、電源を切っているときや、マナーモード中は鳴りません。

3 充電が完了したら、急速充電器を外す

プラグをACコンセントから抜き、接続コネクターを本機から抜きます。接続コネクターは両側のリリースボタンを押さえながらまっすぐに引き抜き、プラグを倒して保管してください。
抜いたあとは、端子キャップを元に戻してください。

お知らせ

- 急速充電器の操作方法などについては、急速充電器の取扱説明書を参照してください。
- 卓上ホルダー（オプション品）を利用して充電することもできます。

こんなこともできます！

- 充電開始／終了の音を鳴らさない（☞P.18-3）

電源を入れる／切る

1 **(電源キー)を長く押す（1秒以上）**

スタートアップ画面が表示されたあと、待受画面が表示されます。

●電源を入れたときにPINコードの入力照合を行うには（☞P.12-2）

2 **電源を切るには**

(電源キー)を長く押す（2秒以上）

メインディスプレイが消灯します。

●電源を切った直後に電源を入れる場合は、数秒お待ちください。

待受画面

■ 初期値設定をする

初めて電源を入れたときに初期値設定の画面が表示されたら、**YES**を選択し、画面の表示に従って、下記の設定を行います。
（各設定は個別に行うこともできます。）

日時設定※（☞P.18-9）	日付と時刻を設定します。
端末暗証番号の変更（☞P.12-2）	**9999**を入力し、新しい端末暗証番号（4～8桁）を入力します。
ボタン確認音（☞P.18-3）	ボタン確認音を鳴らす（ON）／鳴らさない（OFF）を選択します。
文字サイズ（☞P.18-6）	画面に表示される文字のサイズを一括設定します。

※ 自動で設定される場合があります。

■ ご案内メールを確認する

お買い上げ時は「P-eggオススメ情報」などのご案内メールが保存されており、待受画面に「(メールアイコン)」とお知らせアイコンが表示、また着信／充電ランプが点滅しています。以下のいずれかの方法でご確認ください。

● (上キー)でお知らせアイコン（☞P.1-24）を選んで(決定キー)

● (メールキー)→**受信ボックス**→**受信メール**→メールを選択

ご案内メールを確認すると、待受画面にウィジェットアイコンが表示されます。

お知らせ

●USIMカードを装着していても「USIM未挿入です」と表示されるときは、電源を切ったあとUSIMカードが正しく装着されているか、IC部分が汚れていないか確認したうえで、電源を入れ直してください。

●本機を開いたまま操作しない状態が続くと、電池の消耗を抑えるため、自動的に画面が暗くなります。

ネットワーク自動調整について

お買い上げ後、待受画面表示中に初めて(決定キー)、(メールキー)、(Y!キー)を押すと、確認画面が表示される場合があります。(決定キー)を押してネットワーク自動調整を行ってください。

●ネットワーク自動調整をすると、メールやインターネットなどのネットワーク接続を伴うサービスが利用できます。

●ネットワーク情報は、**メインメニューから** **設定**▶**外部接続**▶**ネットワーク自動調整**▶**YES**で手動で取得することもできます。

こんなこともできます！

設定 ●待受画面の壁紙を変える ●待受画面の壁紙にカレンダーをつける ●待受画面の壁紙の画像を指定したフォルダから順不同に設定する（☞P.18-3）
●スタートアップ画面を変える（☞P.18-4）

マナーモード

マナーについて

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

●劇場や映画館、美術館などでは、周囲の迷惑にならないように電源を切りましょう。
●レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の迷惑にならないように気をつけましょう。
●新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
●街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーを守るための機能

マナーモード（☞右記）	電話がかかってきたときなどに、着信音を鳴らさずに振動でお知らせします。
バイブレータの設定（☞P.18-2）	電話がかかってきたときなどに、振動でお知らせします。
音量の設定（☞P.18-2）	着信音や再生音などの音量を調節することができます。
電波OFFモード（☞P.1-19）	電源を入れたままで、電波の送受信を停止します。
簡易留守録（☞P.2-15）	電話に出られないときに相手の用件を本機に録音できます。
運転中モード（☞P.1-19）	運転中、電話をかけてきた相手に、電話に出られない旨のガイダンスを流します。（着信音は鳴りません）

マナーモードを設定／解除する

着信音やボタン確認音を鳴らさないよう、簡単な操作で設定できます。電話がかかってくると、振動でお知らせします。

●マナーモード設定中の動作は変更できます。（☞P.18-7）
●マナーモードを設定すると、「」が表示されます。

1 待受画面で#（長押し）

●解除するには：設定中に#（長押し）
●本機を閉じているときは、（長押し）で設定／解除を行います。

お知らせ

●マナーモードを設定しても、次の音は鳴ります。
静止画撮影時のシャッター音、動画撮影時の開始／停止音、イヤホンからの着信音（**レベル1**で鳴ります）
●マナーモード設定中にミュージックプレイヤーやデジタルテレビなどを起動すると、音を鳴らすかどうかの確認画面が表示されます。
●アラーム登録のマナーモード優先設定を**OFF**にすると（☞P.13-7）、マナーモード設定中でもアラーム音は鳴ります。

こんなこともできます！

設定 ●環境や状況に合ったマナーモードを設定する（☞P.18-7）

電波OFFモードを設定／解除する

電源を入れたままで、電波の送受信を停止します。この場合、電話の発着信、メールやデータの送受信、インターネットなど、電波のやりとりを行う機能は利用できなくなります。

●電波OFFモードを設定すると、電波状態表示が「 」に変わります。

メインメニューから 設定▶通話設定▶電波OFFモード

1 **YES**

●解除するには、設定中に同様の操作を行います。

お知らせ

●電波OFFモードを設定すると、自動的にBluetooth® やWi-Fi通信、赤外線通信、ICデータ通信が無効になります。ヘッドセットなどのBluetooth® 通信を使用するハンズフリー機器も利用できません。

運転中モードを設定／解除する

着信音を鳴らさずに、電話をかけてきた相手に電話に出られない旨のガイダンスを流し、メッセージを録音／録画します。

●運転中モードを設定すると、「 」が表示されます。

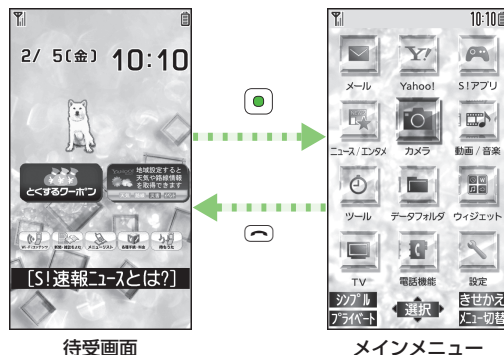
1 待受画面で(＊)（長押し）

●解除するには、設定中に同様の操作を行います。

お知らせ

●録音／録画件数がいっぱいのときは、着信を拒否します。
●イヤホンマイクを接続中は、着信音を確認できます。

機能の呼び出しかた

メインメニューから機能を呼び出す

待受画面　メインメニュー

1 **待受画面で を押す**

メインメニューが表示されます。

●メインメニューのパターンを変えるには：
 [メニュー切替]→パターンを選択

2 **でアイコンを選び、 を押す**

各項目内のメニューが表示されます。

●待受画面に戻るには：各画面で

お知らせ

●メインメニュー画面で約15秒間何も操作しないと、待受画面に戻ります。

メインメニューの項目について

メール	Yahoo! (Yahoo!ケータイ)	S!アプリ
メールの作成や送受信を行います。	インターネットに接続します。	S!アプリの起動、設定を行います。
ニュース/エンタメ	**カメラ**	**動画/音楽**
S!速報ニュースや電子ブックなどが利用できます。	静止画や動画の撮影を行います。	動画や音楽などが利用できます。
ツール	**データフォルダ**	**ウィジェット (モバイルウィジェット)**
アラームやカレンダーなど便利な機能が利用できます。	画像や音楽ファイルなどのデータの保存、管理を行います。	モバイルウィジェットが利用できます。
TV	**電話機能**	**設定**
デジタルテレビを視聴したり録画や録画予約などができます。	電話やメールをやりとりする相手の情報を登録し、利用できます。	各種設定を行います。

こんなこともできます！

●画面の配色を変える ●好きな画像をメインメニューのメニューアイコンに設定する ●好きな画像をメインメニューの背景に設定する（☞P.18-4）

ヨコオープンメニューについて

ヨコオープンスタイルの待受画面で◉を押すと、ヨコオープンメニューが表示されます。横画面に対応した機能を呼び出せます。

- お買い上げ時のヨコオープンメニューは本体色によって異なります。（☞P.18-28）
- ヨコオープンメニューで⌒を押すと、待受画面に戻ります。
- ヨコオープンスタイルに切り替えるだけでヨコオープンメニューを表示したり、デジタルテレビやカメラを自動的に起動させることもできます。（スタイル連動設定☞P.18-14）
- ヨコオープンメニューでの操作手順や画面に表示される項目は、本書に記載しているものとは一部異なります。

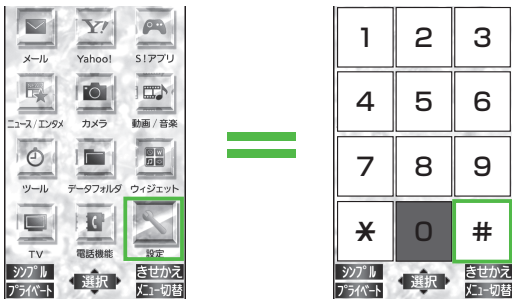
番号で機能を呼び出す

メインメニュー画面から、ダイヤルボタンを使って機能や項目を選択できます。

各機能や項目に番号がない場合

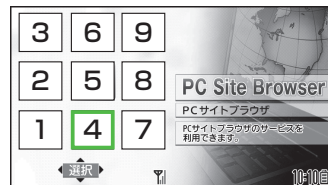
メインメニューやメインメニューで選んだ最初の画面には、ダイヤルボタンの番号が割り当てられています。

■ **メインメニュー**

例1）**設定**を選択するには、(#)を押す

● (0)を押すと、オーナー情報画面が表示されます。電話機能のトップメニューを開くには、で**電話機能**を選択してください。

メニューアイコン設定がベーシックまたはカスタマイズのときは
ダイヤルボタンでメニューを選択できません。この場合、メインメニューで特定のメニュー番号を入力するだけで簡単に呼び出せる機能もあります。（メニュー番号一覧☞P.19-14）

■ **ヨコオープンメニュー**

例2）**データフォルダ**を選択するには、(4)を押す

■ **例1で選んだメニューの最初の画面**

例3）**ディスプレイ設定**を選択するには、(2)を押す

例）設定メニューの数字の割り当て

各機能や項目に番号がある場合

設定画面や[Y!][メニュー]を押したあとに表示されるメニュー画面では、メニュー名の先頭にある番号を押してメニューを選択できます。

例）ディスプレイ設定画面で
メニューアイコン設定を
選択するには、5を押す

アイコンなどから機能／情報を呼び出す

待受画面に表示されているアイコンなどを選ぶだけで、目的の機能や情報を呼び出せます。

■ 選択できるアイコンや情報

●お知らせアイコン（☞P.1-24）●モバイルウィジェット（☞P.7-2）
●S!速報ニュース（☞P.8-4）●S!情報チャンネル/お天気（☞P.8-2）
●ショートカットアイコン（☞P.1-25）●状態表示アイコン（☞P.1-10）

1 待受画面で[○]

ポインタ（ ）が表示されます。

●ポインタでの操作を止めるには：[⌒]／[クリア]（ポインタが消えます）

2 [◎]でポインタ（ ）をアイコンなどに合わせて[●][選択]

アイコンやテロップが選択され、機能名などが表示されます。

●[◎]を長押しすると、ポインタ（ ）が連続して移動します。

●選択を解除するには：[⌒]／[クリア]

3 [●][選択]

機能や情報が表示されます。

ウィジェットアイコンが非表示の場合

ポインタ（ ）は表示されません。手順1のあと、[◎]でアイコンなどを選んで[●]**[選択]**を押すと、機能や情報が表示されます。

●ウィジェットアイコンの表示／非表示を切り替えるには：[⌒]

■ ポインタ（ ）表示中に利用できる機能

＞ 待受画面で[○]→[Y!][メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
ウィジェット一覧	ウィジェット一覧を表示します。
Yahoo!JAPANログイン／Yahoo!JAPANログアウト	Yahoo!JAPANにログイン／ログアウトします。
壁紙変更	待受画面の壁紙の画像を変更します。 ＞ フォルダを選択→画像を選択

タッチパッドを利用する

本機では、項目の選択やカーソルの移動、画面のスクロールなどをタッチパッドで操作できます。

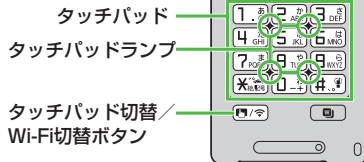
- タッチパッドはヨコオープンスタイルでも利用できます。
- 待受画面表示中や文字入力中など、タッチパッドをONにできない場合があります。

タッチパッド利用時のご注意

- タッチパッドは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、爪やペンなどの先が尖ったものを押し付けないでください。
- 手袋をした指で操作したり、異物を操作面に載せたまま操作すると、動作しないことがあります。
- 操作面に市販のシールなどを貼らないでください。

タッチパッドのON／OFFを切り替える

1 [タッチパッド/Wi-Fi]

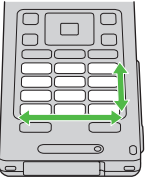
ONのときは、タッチパッドランプが点灯します。

お知らせ

- PCサイトブラウザ／モバイルウィジェット起動時は、自動的にタッチパッドがONになります。（自動でONにしないようにするには☞P.18-7）
- タッチパッドをONにしていても、以下の場合はOFFに切り替わります。
  待受画面表示中、文字入力中、音声電話の発着信時、アラーム通知時（待受画面表示中、文字入力中の場合は、それぞれの状態を終了するとONに戻ります。）
- タッチパッド切替ボタン設定が**タッチパッド＋ボタン**の場合でも、サイト表示中にポインタが表示されているときは、ダイヤルボタンは無効となります。
- 機能やサイトによっては、タッチパッドによる操作ができない場合があります。その場合は、[●]や[十字キー]で操作してください。

基本的な操作

操作	説明
タップする	タッチパッドをトンと軽くたたきます。 ● [●]を押す操作と同じです。 ● タップするときは[5]付近を軽くたたいてください。タッチパッドの端をたたくと、タップが判定されません。
スライドして離す	タッチパッドに触れたまま、上下左右に指を動かして離します。 ● [十字キー]を押す操作と同じです。

次ページに続く

スライドして止める	タッチパッドに触れたまま、上下左右に指を動かして止めます。 ●を連続して押す操作と同じです。

■ インターネットの情報画面表示中の操作

スライドする	タッチパッドの右端／下端に触れたまま上下／左右に指を動かして、画面をスクロールします。 ●斜めにスライドすることもできます。 ●ヨコオープンスタイルでも右端／下端をスライドして画面をスクロールできます。

こんなこともできます！

設定 ●タッチパッド操作時の移動速度を変える ●タップによる感度の調整をする ●スライドして止めたときに連続してスクロールするかどうかを設定する ●Y!ケータイブラウザ／PCサイトブラウザ／モバイルウィジェット起動時に、タッチパッドを自動でONにするかどうか設定する ●タッチパッドの感度が劣化した場合に、感度を均一に調整する ●タッチパッドON時のダイヤルボタンを無効にする（☞P.18-7）●ポインタの動く速度（スクロール速度）を変える（☞P.18-24）

待受画面に表示される情報

待受画面には、いろいろなアイコンや情報が表示されます。

●アイコンなどから機能／情報を呼び出すには（☞P.1-22）

お知らせアイコン

待受画面にアイコンを表示して、いろいろな情報をお知らせします。

■ お知らせアイコンで表示される主なお知らせ内容

不在着信あり	応答しなかった電話があります。（☞P.2-13）
新着メールあり	メールを受信しました。（☞P.14-11）
簡易留守録あり	簡易留守録にメッセージがあります。（☞P.2-15）
留守番電話あり	留守番電話センターに新しい伝言メッセージがあります。（☞P.2-19）
新着のお知らせ	留守番電話サービスの着信お知らせ機能を**ON**にすると、圏外や電源OFF時、通話中に受けられなかった着信をお知らせします。（☞P.2-19）
新着S!情報チャンネルあり	S!情報チャンネルを受信しました。（☞P.8-2）
新着天気予報あり	天気予報を受信しました。（☞P.8-3）

■ その他のお知らせ内容

●未通知アラーム（☞P.13-6）●S!アプリ開始要求（☞P.16-3）
●USBモード設定（☞P.11-17）●不在位置提供通知（☞P.17-3）
●自動位置提供通知（☞P.17-3）●録画予約アラーム通知（☞P.5-13）
●視聴予約アラーム通知（☞P.5-13）●コンテンツ・キー（☞P.10-5）
●ソフトウェア更新結果（☞P.19-13）

モバイルウィジェット

天気やおでかけ情報など、さまざまなコンテンツを待受画面に貼り付けることで、いつでも最新情報をチェックしたり、簡単にツールを利用できるサービスです。

- モバイルウィジェットについて（☞P.7-2）
- ウィジェットアイコンの表示／非表示を切り替えるには：⏎

S!速報ニュース

お買い上げ時の設定では、S!速報ニュースのテロップが常に表示されています。

- S!速報ニュースについて（☞P.8-4）
- S!速報ニュースは、表示しないようにも設定できます。（☞P.18-19）

ショートカットアイコン

よく使う機能や電話番号、メールアドレスなどを待受画面上にショートカットアイコンとして登録できます。

- あらかじめ以下のショートカットアイコンが登録されています。
  Wi-Fiコンテンツ(サイト接続)／
  新聞･雑誌をよむ／
  メニューリスト(サイト接続)／
  各種手続・料金(サイト接続)／
  待ちうた(サイト接続)

ショートカットアイコン

ショートカットアイコンを登録する

- 機能によっては、ショートカットに登録できないものもあります。

1 各機能を利用中に Y! **[メニュー]→ショートカット登録→YES**

■ **ショートカットアイコン画面を切り替える**

5つ以上登録がある場合、ショートカットアイコン画面を切り替えられます。⏎でウィジェットを消してから◎でショートカットアイコンを選び、◎で表示したいアイコンを選びます。

ショートカットアイコンを編集する

1 待受画面で[○]→[◎]でポインタを移動→アイコンを選択

2 [Y!][メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
タイトル編集	> タイトルを編集
並び替え	> 項目を選択→場所を選択→[✉][完了]→YES
削除	> YES
全削除	> YES

お好みの画面表示に変更する

きせかえアレンジを利用する

お好みのキャラクターなどのイメージに合わせた画面表示や着信音などに一括変更できます。

きせかえアレンジをダウンロードする

メインメニューから データフォルダ▶きせかえアレンジ

1 Y!ケータイで探す→YES

インターネットに接続後、提供サイトの画面が表示されます。以降は画面の指示に従って操作してください。

●データフォルダのきせかえアレンジフォルダ内の操作について（☞P.10-10）

きせかえアレンジに切り替える

1 待受画面で●→Y![きせかえ]→**きせかえアレンジ**

2 コンテンツを選んで✉**[適用]**

●サムネイル／リスト表示を切り替えるには：📷**[切替]**

3 **YES**

■ きせかえアレンジの設定を解除する

> 待受画面で●→Y!**[きせかえ]→設定解除**

お知らせ

- 電池残量が不足していると設定できません。
- 切り替え中は他の機能を操作できません。切り替え完了後、数秒間は電話やメールが利用できない場合があります。
- **メインメニューから 設定▶きせかえアレンジ** でも切り替えられます。
- シンプルメニュー設定中は、設定したきせかえアレンジのメニューは反映されません。反映するにはシンプルメニューを解除してください。
- きせかえアレンジの設定が解除できない場合は、待受画面で「6368##」と入力→**設定解除→YES**で解除してください。

文字のフォント（書体）を変える

画面に表示される文字のフォントを変更できます。お好みのフォントをダウンロードすることもできます。

フォントをダウンロードする

メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶フォント設定

1 **Y!ケータイで探す→YES**

インターネットに接続後、提供サイトの画面が表示されます。以降は画面の指示に従って操作してください。

●データフォルダのフォントフォルダ内の操作について（☞P.10-10）

お知らせ

- パーソナルデータロック設定中は、フォントのダウンロードはできません。

フォントを変更する

メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶フォント設定

1 フォルダを選択→フォントを選んで✉**[適用]**

プライベートメニューを利用する

よく使う機能をプライベートメニューに登録すると、少ない操作でその機能を呼び出せます。

- 最大12件登録できます。
- あらかじめ登録されている機能は変更できます。

プライベートメニューから機能を呼び出す

1 待受画面で[●]→[TV]**[プライベート]**

プライベートメニューが表示されます。

- メインメニュー画面に戻るには：[TV]**[ノーマル]**

2 メニューを選択

プライベートメニュー画面

■ プライベートメニューの背景イメージを変える

> 手順1のあと、[Y!]**[設定]→**[Y!]**[メニュー]→背景イメージ変更→**フォルダを選択→画像を選択

よく使う機能をプライベートメニューに登録する

1 待受画面で[●]→[TV]**[プライベート]**→[Y!]**[設定]**

2 登録位置を選んで[Y!]**[メニュー]→メニュー登録**

3 機能などを選択

ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄﾒﾆｭｰ設定
1 ｵｰﾅｰ情報
2 着信音量
3 発信者番号通知
4 S! GPSﾅﾋﾞ
5 ｱﾗｰﾑ
6 きせかえｱﾚﾝｼﾞ
7 ﾊﾞｲﾌﾞﾚｰﾀ
8 文字ｻｲｽﾞ
9 PC動画
0 ｶﾚﾝﾀﾞｰ
＊ Bluetooth
＃ <未登録>
選択　ﾒﾆｭｰ

プライベートメニュー設定画面

■ メニューの登録を解除する

> 手順2で（メニューを選んで）[Y!]**[メニュー]→1件解除／全解除→YES**

■ メニューをお買い上げ時の状態に戻す

> 手順2で[Y!]**[メニュー]→メニュー初期化→YES**

プライベートメニューをショートカットに登録する

1 待受画面で[●]→[TV]**[プライベート]**→[Y!]**[設定]**

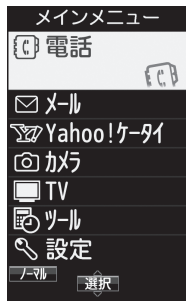
2 [Y!]**[メニュー]→ショートカット登録→YES**

お知らせ

- プライベートメニュー設定画面は、**メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶プライベートメニュー設定**でも表示できます。

シンプルメニューを利用する

シンプルメニューに設定すると、基本的な機能だけがメニューに表示されるようになります。

●各機能内のメニューも基本的なものに限定されています。（☞P.1-30）

通常モード画面　　シンプルメニュー画面

シンプルメニューを設定／解除する

1 待受画面で●→✉**[シンプル]→YES**

2 **YES／NO**

●**YES**を選択すると、文字サイズ設定（☞P.18-6）の項目がすべて**拡大表示**に設定されます。

●待受画面で●を押すと、シンプルメニュー画面が表示されるようになります。

■ シンプルメニューを解除する

> 待受画面で●→✉**[ノーマル]→YES**

お知らせ

●電源を切ってもシンプルメニューは解除されません。

●シンプルメニューを設定すると、待受画面上のウィジェットアイコンやS!速報ニュースは表示されません。きせかえアレンジは解除されます。

シンプルメニュー設定中のメニュー一覧

メニュー項目		参照先
電話		
	発信履歴	P.2-13
	着信履歴	P.2-13
	電話帳検索	P.4-6
	電話帳登録	P.4-3
	簡易留守録	P.2-15
	自分の電話番号	P.1-34
メール		
	受信ボックス	P.14-16
	新規作成	P.14-4
	新着メール受信	P.14-15
	下書き	P.14-16
	送信ボックス	P.14-16
	SMS新規作成	P.14-7
Yahoo!ケータイ		
	Yahoo!ケータイ	P.15-2
	ブックマーク	P.15-8
	画面メモ	P.15-8
	URL入力	P.15-4

メニュー項目		参照先
カメラ		
	写真をとる	P.6-6
	動画をとる	P.6-7
	写真を見る	P.6-12
	動画を見る	P.6-12
TV		
	TV視聴	P.5-5
	録画予約	P.5-13
	チャンネル設定	P.5-4
ツール		
	データフォルダ	P.10-2
	アラーム	P.13-6
	カレンダー	P.13-2
	電卓	P.13-8
	メモ帳	P.13-8
	赤外線受信	P.11-2

メニュー項目		参照先
設定		
	着信音/音量	P.1-18 P.18-2
	画面/文字	P.18-3 〜 P.18-6
	通話時間・料金	P.18-9
	日時設定	P.18-9
	セキュリティ	P.12-2 P.13-12 P.19-12
	通話設定	P.2-17 〜 P.2-21

動画/音楽メニューを利用する

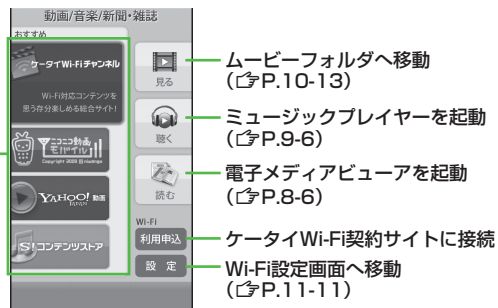
動画/音楽メニューを利用すると、動画や音楽、新聞・雑誌の配信サイトに簡単に接続することができます。

ダウンロードしたファイルも、動画/音楽メニューから再生することができます。

- ご利用になる項目によっては、別途ケータイWi-Fiサービスへのご契約が必要な場合があります。
- 配信サイトは、必ず情報をご確認のうえでご利用ください。

メインメニューから 動画/音楽

1 項目を選択

以降は画面の指示に従って操作してください。

メニュー項目の更新について

動画/音楽メニュー起動時にメニュー項目更新の確認画面が表示されることがあります。更新する場合は**YES**を選択します。**NO**を選択した場合は、今後も更新通知を受けるかどうかの確認画面が表示されます。

お知らせ

- **メインメニューから 設定▶一般設定▶動画/音楽メニュー更新**からでもメニュー項目の更新通知を受けるかどうかの設定ができます。

暗証番号

本機のご使用にあたっては「端末暗証番号」と「交換機用暗証番号」、「発着信規制用暗証番号」が必要になります。

端末暗証番号

《お買い上げ時》9999

4～8桁の暗証番号で、各機能を操作するときに使用します。

- 端末暗証番号は15秒以内に入力してください。
- 入力した端末暗証番号は「＿」で表示されます。
- 端末暗証番号を変更するには（☞P.12-2）

交換機用暗証番号

ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作するときや、インターネットの有料情報の申し込みの際に使用します。

- 交換機用暗証番号は本機の操作では変更できません。交換機用暗証番号を変更するときは、手続きが必要となります。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.19-34）までご連絡ください。

発着信規制用暗証番号

ご契約時の4桁の暗証番号で、発着信規制サービス（☞P.2-20）の設定を行うときに使用します。

- 発着信規制用暗証番号は15秒以内に入力してください。
- 入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.19-34）までご連絡ください。
- 発着信規制用暗証番号を変更するには（☞P.2-21）

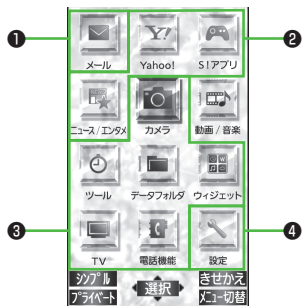
お知らせ

- 端末暗証番号や交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号は、お忘れにならないようご注意ください。また、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 暗証番号について詳しくは、お問い合わせ先（☞P.19-34）までご連絡ください。

複数の機能を同時に起動する

本機は、次の4つのグループの中からそれぞれ1つずつ、最大3つの機能を同時に起動することができます。

グループ	機能
❶ メールグループ	メール
❷ Yahoo!ケータイ／S!アプリグループ	Yahoo!ケータイ／S!アプリ／ニュース/エンタメ
❸ ツールグループ	カメラ／ツール／データフォルダ／TV／電話機能／モバイルウィジェット
❹ 設定グループ	設定

- 起動中のグループのアイコンには「▼」が表示されます。
- 機能を起動しているときは「▭」が表示されます。複数起動中は「⧉」が表示されます。

お知らせ

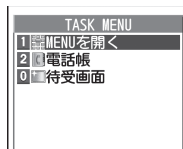
- 通話中／通信中は、同時に他の機能を使用したり各種操作を行っている間でも、通話料／通信料がかかります。

こんなこともできます！

- 視聴中にデジタルテレビ以外の機能を利用する（☞P.5-8）
- 音楽を聴きながら他の機能を利用する（バックグラウンド再生）（☞P.9-7）

別の機能を実行する

すでに起動している機能の他に、別のグループの機能を起動します。シンプルメニュー設定中は、実行できません。

1 ▢(MULTI)→**MENUを開く**→機能を選択

タスクメニュー画面

お知らせ

- 同じグループの機能を起動しようとすると、機能を切り替えるかどうかの確認画面が表示されます。**YES**を選択すると、元のメニューは終了し、新しいメニューが起動します。

表示中の機能を終了する

1 ⌒

■ **起動しているすべての機能を終了する**

> ▢(MULTI)→Y![全END]→**YES**

のぞき見されないように設定する（ビューブラインド）

斜めの角度からディスプレイを見えにくくすることができます。周囲の人の視線を気にしないで利用できます。

メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶ビューブラインド

1 **ON**

2 レベルを選択

- レベル1～3で設定できます。（レベル3が一番見えにくくなります。）

お知らせ

- 8（長押し）でも設定／解除できます。設定した場合、レベルは前回設定した値になります。
- 以下の場合は8（長押し）を行っても設定できません。
  待受画面表示中（ノーマルスタイル時のみ）、S!アプリ実行中、プライバシーキーロック中、オールリセット中、電話番号入力中

自分の電話番号を確認する

オーナー情報（☞P.4-12）を呼び出して、自分の電話番号を確認できます。名前やメールアドレスなど、登録している情報も同時に確認できます。

1 待受画面で●→0

オーナー情報が表示されます。

電話

電話のかけかた／受けかた

音声電話をかける

まず待受画面で確認！

●電波状態を確認する。（☞P.1-10）
●表示を確認する。
「圏外」「 」「 」「 」「 」「¥」
➜ご利用になれません。（☞P.1-10、P.1-11、P.19-12）

1 市外局番から電話番号を入力する

●同一市内でも必ず市外局番から入力してください。

080XXXXXXXX

2 電話番号を確認し、 を押す

電話がかかります。
●相手の声の大きさを調節するには： または

3 通話が終わったら、 を押す

通話時間の目安が表示されます。

電話番号の入力を間違えたとき

で消したい数字にカーソルを移動して を押し、正しい数字を入力します。 を長押しすると、カーソル上の数字とカーソルから右に入力した数字がすべて消えます。

お知らせ

●内蔵アンテナ部分（☞P.1-6）を手やシールなどで覆わないでください。電波感度が弱まり、通話、通信のご利用ができなくなる場合があります。
●ヨコオープンスタイルで電話をかけることはできません。ただし、イヤホンマイクを接続中はヨコオープンスタイルで電話をかけることができます。

こんなこともできます！

●音声電話中に利用できる機能（☞P.2-11）
●履歴を利用して電話をかける（☞P.2-14）
●入力した電話番号を電話帳に登録する（☞P.4-5）
●電話帳から電話をかける（☞P.4-6）

設定 ●通話時間／料金に関する設定（☞P.18-9）
●通話中に本機を閉じたときの動作を変える（☞P.18-10）

発信時の機能

電話番号通知／非通知の設定をする

> 電話番号を入力したあとに[Y!]**[メニュー]→発番号設定→通知しない**／**通知する**

- 設定を取り消すには：[Y!]**[メニュー]→発番号設定→発番号設定消去**
- 常に通知／非通知にするときは（発信者番号通知サービス☞P.2-21）

電話番号の先頭に手早く番号を付加する（プレフィックス設定）

■ プレフィックス（電話番号に付加する番号）を登録する

> **メインメニューから 設定▶通話設定▶プレフィックス設定▶<未登録>**を選んで[✉]**[編集]**▶登録名を入力▶プレフィックス番号を入力

- 最大7件登録できます。
- プレフィックスを選択すると、登録内容を確認できます。
- 削除するには：プレフィックスを選んで[Y!]**[メニュー]→削除**／**全削除**（→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**

■ プレフィックス機能を利用して電話をかける

> 電話番号を入力→[Y!]**[メニュー]→プレフィックス**→登録名を選択→音声電話：[☎]／TVコール：[✉]**[TVコール]**

- 電話帳／リダイヤル／発信履歴／着信履歴の詳細画面で[Y!]**[メニュー]→プレフィックス**→登録名を選択→音声電話：[☎]／TVコール：[✉]**[TVコール]**でも発信できます。

例）「186」「184」を登録し、電話をかけるときに付加すれば、自分の番号を通知／非通知にして相手に発信できます。

プッシュ信号を手早く送り出す（ポーズダイヤル）

プッシュ信号を送って、チケットの予約や銀行の残高照会などのサービスを利用できます。ダイヤルデータをあらかじめ登録しておくと、ポーズが入力されている箇所で区切りながら送出できます。

■ ポーズダイヤルを登録する

> **メインメニューから 設定▶一般設定▶ポーズダイヤル▶**[✉]**[編集]**▶ダイヤルデータを入力

- ポーズ（p）を入力するには：[＊]（長押し）
- 削除するには：ポーズダイヤル表示画面で[Y!]**[メニュー]→削除→YES**

■ ポーズダイヤルを送信する

> **メインメニューから 設定▶一般設定▶ポーズダイヤル▶**[●]**[送信]**▶電話番号を入力▶[☎]▶相手が応じたことを確認したら[●]**[送信]**

- [●]**[送信]**を押すたびに、ポーズ（p）までのダイヤルデータが送出されます。
- ダイヤルデータをまとめて送出するには：相手が応じたことを確認したら[●]（長押し）→**一括送出**

緊急電話（110／119／118）発信について

本機の各機能を利用して発信を制限しているときでも、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安庁）へは発信できます。

次の場合は発信できませんので、ご注意ください

- **通話料金上限設定**を**ON**に設定中で上限料金を超えた場合
- PIN／PIN2、PUK／PUK2コード入力画面

緊急通報位置通知について

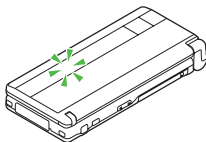
緊急通報位置通知とは、本機から緊急通報を行った場合、発信した際の位置の情報を緊急通報受理機関（警察など）に対して通知するシステムです。

本機では受信している基地局測位情報をもとに算出した、位置情報を通知します。

- 発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されないことがあります。緊急通報受理機関に対して、必ず口頭で発信場所や目標物をお伝えください。
- 基地局測位情報の精度は、数100m～10km程度となります。また、実際の位置とは異なった位置情報が通知される場合があります（遠方の基地局電波を受信した場合など）。
- 緊急通報位置通知機能は、接続先となる緊急通報受理機関が、位置情報を受信できるシステムを導入したあとにご利用いただけるようになります。
- 「184」を付けて、「110」、「119」、「118」の緊急通報番号をダイヤルした場合などは、緊急通報受理機関に位置情報は通知されません。ただし、緊急通報受理機関が人の生命等に差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 海外ローミングを使用している場合は対象外となります。
- 申込料金、通信料は一切必要ありません。

音声電話を受ける

電話がかかってくると

着信音が鳴り、着信／充電ランプが点滅します。

相手が電話番号を通知してきたときは、サブディスプレイとメインディスプレイに電話番号が表示されます。
電話帳に登録されているときは、相手の名前が表示されます。
国際電話の場合は、電話番号の左上に「[アイコン]」が表示されます。

1 [通話キー]を押し、相手と話す

- 相手の声の大きさを調節するには：通話中に[十字キー]または[▲][▼]

2 通話が終わったら、[終話キー]を押す

通話時間の目安が表示されます。

■ 着信音量を調節する

> 着信中に、[十字キー]

- 以下の場合は、調節できません。
  - ・マナーモード設定中（☞P.1-18）
  - ・**着信音量**を**エスカレーティングトーン**に設定中（☞P.18-2）

お知らせ

- 相手の電話番号が通知されてこなかったときは、「非通知設定」と表示されます。
- ヨコオープンスタイルで電話を受けることはできません。ただし、イヤホンマイクを接続中はヨコオープンスタイルで電話を受けることができます。

こんなこともできます！

- 音声電話中に利用できる機能（☞P.2-11）
- 電話帳に登録されていない番号からの着信を拒否する（登録外着信拒否）●番号非通知での着信を拒否する（非通知着信拒否）（☞P.12-13）

設定 ●着信時のボタン動作を変える ●本機を開くだけで着信に応答する（☞P.18-8）

着信時の機能

着信中に下記のような機能が利用できます。

着信を保留する	> [終話キー]
簡易留守録で応答する	> [メールキー]／[▼]
着信を拒否する	> [Y!]**[メニュー]→着信拒否** ●登録外着信拒否／非通知着信拒否について（☞P.12-13）
電話を転送する	> [Y!]**[メニュー]→転送電話** ●転送電話サービス（☞P.2-17）を開始しておいてください。開始していないと、着信は拒否されます。

相手の声を聞きやすくする（しっかりトーク）

《お買い上げ時》ON

通話中、自分の周囲の騒音レベルを測定し、騒音の特性や音量に応じて通話相手の声の音質や音量を強調して聞きやすくすることができます。

メインメニューから 設定▶通話設定▶しっかりトーク

1 **ON／OFF**

TVコールのかけかた／受けかた

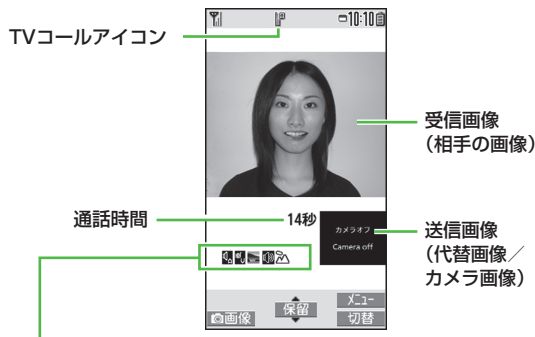
TVコール対応機どうしで、お互いに相手が送ってきた画像を見ながら通話できます。

●カメラを使って、風景などの画像を送信することもできます。

TVコール利用時のご注意

●TVコールは3Gサービスエリア内でのみ使用できます。
●本機は国際標準の3G-324M規格に準拠しています。異なる方式の携帯電話と接続したときは、TVコール通話が切れることがあります。このときは、通話が切れるまでの通話料金がかかります。
●スピーカーホンをご利用のときは、受話音量を大きくすると会話しづらくなることがあります。このときは、音量を下げて通話するか、イヤホンマイクのご利用をおすすめします。
●TVコール通話中は本機の温度が上がりますが、故障ではありません。
●音声、画像の送受信に失敗した場合、自動的には復旧しません。再度TVコールをおかけ直しください。
●充電中やデジタルテレビ録画中は代替画像からカメラへの切り替えはできません。また、カメラ使用中に充電を開始した場合、代替画像が送信され、自動的には復旧しません。充電終了後に再度カメラ画像への切り替えを行ってください。

TVコール中の画面の見かた

例）お買い上げ時の状態でTVコールをかけた場合

設定／通話状態を表すアイコン

：音声送信／受信中
（グレー）：音声送信／受信失敗
：画像送信／受信中
（グレー）：画像送信／受信失敗
：カメラ画像送信中
：代替画像送信中
：スピーカーホンON
：AV出力中
：Bluetooth® 通話中
：接写
：風景
：ナイトモード

●表示される画像の大小は、設定や送受信の条件によって異なります。

TVコールをかける

まず待受画面で確認！

●電波状態を確認する。（☞P.1-10）
●他の表示を確認する。
「圏外」「 」「 」「 」「 」「¥」
➜ご利用になれません。（☞P.1-10、P.1-11、P.19-12）

1 電話番号を入力する

080XXXXXXX

2 電話番号を確認し、[TVコール]を押す

相手が電話に出ると、代替画像と相手の画像が表示されます。
相手の声はスピーカー（本体背面）から聞こえます。
●相手の声の大きさを調節するには：または

3 通話が終わったら、を押す

お知らせ

●マナーモード設定中は、相手の声は受話口から聞こえます。
スピーカーから聞こえるようにするには、スピーカーをオンにしてください。（☞P.2-12）

こんなこともできます！

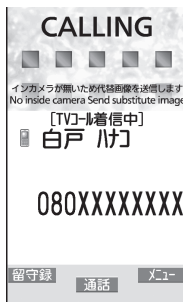
●発信時の機能（☞P.2-3）
●TVコール中に利用できる機能（☞P.2-12）
●履歴を利用して電話をかける（☞P.2-14）
●入力した電話番号を電話帳に登録する（☞P.4-5）
●電話帳から電話をかける（☞P.4-6）

設定 ●相手に送信する画像を変える ●TVコールでつながらないときに自動的に音声電話に切り替えて発信する（☞P.18-13）

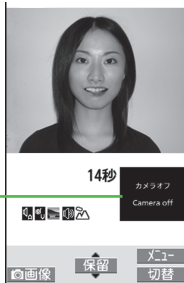
TVコールを受ける

TVコールがかかってくると

着信音が鳴り、着信／充電ランプが点滅します。

相手が電話番号を通知してきたときは、サブディスプレイとメインディスプレイに電話番号が表示されます。電話帳に登録されているときは、相手の名前が表示されます。国際電話の場合は、電話番号の左上に「[国際電話アイコン]」が表示されます。

1 [通話キー]を押して電話に出る

代替画像が相手に送信されます。

- カメラ画像を相手に送信するには：[TVキー]**[画像]**

2 通話が終わったら、[終話キー]を押す

お知らせ

- マナーモード設定中は、相手の声は受話口から聞こえます。スピーカーから聞こえるようにするには、スピーカーをオンにしてください。（☞P.2-12）

こんなこともできます！

- 着信音量を調節する
- 着信時の機能（☞P.2-5）
- TVコール中に利用できる機能（☞P.2-12）

国際電話の利用

日本国内から国際電話をかける

●お申し込み手続き不要でご利用いただけます。

1 電話番号を入力

2 [Y!][メニュー]→国際ダイヤルアシスト

国/地域名リストが表示されます。

3 相手の国/地域を選択

4 **音声電話の場合**

[発信キー]

TVコールの場合

[メールキー][TVコール]

■ 直接国/地域番号などを入力してかける

> [0]→[0]（長押し）で「+（国際コード）」を表示させる→国/地域番号を入力→電話番号を入力（先頭の「0」を除く）→音声電話：[発信キー]／TVコール：[メールキー][TVコール]

●イタリア（国/地域番号39）にかける場合は、電話番号の先頭の「0」は省かずに入力してください。

海外で電話をかける（世界対応ケータイ）

●世界対応ケータイのしくみ、使用できる国や地域、料金などの詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でご案内しています。また、使用できる機能や制限などについては、お問い合わせ先（☞P.19-34）までご連絡ください。

●世界対応ケータイのご利用には、別途お申し込みが必要です。

●海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

例）海外発信アシストがONの場合

●お買い上げ時は**海外発信アシスト**（☞P.2-10）が**ON**および**日本（+81）**に設定されています。

1 **音声電話の場合**

電話番号を入力→[発信キー]

TVコールの場合

電話番号を入力→[メールキー][TVコール]

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
日本の番号へ発信※	日本の番号へ発信します。
設定国/地域へ発信※	**海外発信アシスト**に設定している国/地域番号へ発信します。
このまま発信	入力した番号のまま発信します。滞在している国/地域の番号へ発信するときに選択します。

※ 電話番号の先頭の「0」を削除し、国際コードと国/地域番号（「+81」など）を付与して発信します。（イタリアの場合は、電話番号の先頭の「0」を削除しません。）

●初回だけ確認画面が表示されます。**NO**を選択すると、**海外発信アシスト**が**OFF**になります。

お知らせ

●手順1で直接国際コードと国/地域番号を入力した場合や、国際コードと国/地域番号の登録のある電話帳を選択した場合などは、そのまま発信されます。

国際電話に関する機能

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶国際設定**

■ 国際ダイヤルアシストの設定をする

> **国際ダイヤルアシスト設定**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
海外発信アシスト	「+」を国際コードに置き換えて発信するかどうかを設定します。 > **ON**／**OFF**（→**ON**の場合、国/地域を選択）
国/地域番号設定	最大27件登録できます。 > **<未登録>**を選んで✉**[編集]**→国/地域名称を入力→国/地域番号を入力 ●登録内容を確認するには：国/地域を選択 ●登録内容を削除するには：国/地域を選んでY!**[メニュー]**→**削除**／**全削除**（→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**
国際プレフィックス設定	国際コードを変更できます。お買い上げ時は「0046010」に設定されています。 > Y!**[メニュー]**→**編集**→国際コードを入力

■ ネットワークモードを切り替える

《お買い上げ時》自動

> **3G/GSM選択**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
自動	日本国内と海外の3G／GSMサービスエリアで使用できます。日本国内では3Gのみ、海外では3GとGSMの両方を検索します。
手動	> 項目を選択 ・**3G/GSM**：日本国内と海外の3G／GSMサービスエリアで使用できます。3GとGSMの両方を検索します。 ・**3G**：日本国内と海外の3Gサービスエリアで使用できます。 ・**GSM**：海外のGSMサービスエリアで使用できます。日本国内では使用できません。

●通常は**自動**でお使いになることをおすすめします。

■ 通信事業者の検索方法を設定する

《お買い上げ時》オート

> **ネットワークサーチ設定**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
オート	通信事業者を自動で選択します。
マニュアル	使用する通信事業者を手動で選択します。 > 通信事業者を選択 ●「×」が表示されている通信事業者は利用できません。 ●通信事業者の一覧を更新するには：✉**[更新]**
ネットワーク再検索	現在利用できるネットワークを再検索します。 ●**オート**に設定時は、自動的に接続先が切り替わり、設定が終了します。**マニュアル**に設定時は、通信事業者の一覧が表示されます。

■ **通信事業者を自動で選択する場合の優先度を設定する**

> **優先ネットワーク設定→**[Y!]**[メニュー]→**項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
在圏ネットワーク登録	現在接続中の通信事業者を登録します。 > [✉]**[完了]→YES**
リストから登録	リストから通信事業者を選択して登録します。 > 通信事業者を選択→[●]**[確定]**→ネットワークの種類を選択→[✉]**[完了]→YES** ●通信事業者を国/地域名で検索するには：[✉]**[検索]**→国/地域を選択（国/地域選択リストで再度検索するには：[✉]**[検索]**→国/地域名を入力）
手動登録	リストにない通信事業者などを国/地域番号とオペレータ番号を入力して登録します。 > 国/地域番号（3桁）とオペレータ番号（2～3桁）を入力→ネットワークの種類を選択→[✉]**[完了]→YES**
優先順位変更	> 変更後の優先順位を選択→[✉]**[完了]→YES**
1件削除／全削除	> **YES→**[✉]**[完了]→YES**

■ **通信事業者を待受画面に表示する**

《お買い上げ時》表示なし

> **事業者名表示→表示あり／表示なし**

●**表示あり**に設定すると、時計の表示位置は**パターン1**になります。（☞P.18-5）

通話中の機能

音声電話中に利用できる機能

受話音量を調節する	> [◎]／[▲][▼] ●2秒以内に調節してください。 ●通話終了後や電源を切っても、変更した音量は保持されます。
通話を保留する	> [●]**[保留]** ●通話に戻るには：[☎]※2
スピーカーホンのON／OFFを切り替える※1	スピーカー／受話口から相手の声が聞こえるように切り替えます。 > [☎]
通話を録音する	約3分間、1件録音できます。 > [▼]（長押し）／[✉]**[録音]** ●録音を終了するには：[●]**[停止]**／[クリア]／[▼]（長押し） ●録音したデータを確認するには（☞P.2-16）
マナーモードを設定／解除する	> [#]（長押し）
通話機を切り替える	本機／Bluetooth® 機器で通話できるように切り替えます。 > [☎]（長押し）※2

※1 ノーマルスタイル時のみ
※2 ヨコオープンスタイル時には操作できない、または保留となる場合があります。

TVコール中に利用できる機能

受話音量を調節する	＞ ／ ●2秒以内に調節してください。●通話終了後や電源を切っても、変更した音量は保持されます。
通話を保留する	＞ **[保留]** ●通話に戻るには：※2
スピーカーホンのON／OFFを切り替える※1	スピーカー／受話口から相手の声が聞こえるように切り替えます。 ＞
通話を録画する	約20秒間、最大5件録画できます。 ＞ （長押し） ●録画を終了するには：**[停止]**／（長押し） ●録画したデータを確認するには（☞P.2-16）
カメラ画像と代替画像を切り替える	カメラ画像と代替画像を切り替えます。 ＞ **[画像／代替]**
双方の画像の大小を切り替える	＞ **[切替]**
ズームを使う	送信するカメラ画像のズームレベルを調節します。 ＞ （望遠）／（広角）
マナーモードを設定／解除する	＞ （長押し）
通話機を切り替える	本機／Bluetooth® 機器で通話できるように切り替えます。 ＞ **[メニュー]→通話機切替→Bluetooth／本体通話**
バックライトの点灯時間を変更する	＞ **[メニュー]→バックライト設定→常時点灯／15秒点灯**

TVコールの設定を変更する	＞ **[メニュー]→TVコール設定→**各項目の操作（☞P.18-13）
画質を補正する	ディスプレイの明るさに合わせて画質補正するかどうかを設定します。 ＞ **[メニュー]→液晶AI→ON／OFF**
オーナー情報を表示する	＞ **[メニュー]→オーナー情報表示**
ボタン操作ガイドを表示する	＞ **[メニュー]→ボタン操作ガイド**

※1 ノーマルスタイル時のみ
※2 ヨコオープンスタイル時には操作できない、または保留となる場合があります。

履歴の確認／利用

発着信した相手の電話番号や日時が履歴として記憶されるので、過去に発着信した相手にかけ直すことができます。

リダイヤル	音声電話／TVコールの発信が合わせて最大30件記憶されます。同じ番号の古いデータは削除されます。
発信履歴	音声電話／TVコールの発信が合わせて最大30件、64Kデータ通信／パケット通信の発信が合わせて最大30件記憶されます。同じ番号の古いデータも残ります。
着信履歴	音声電話／TVコールの着信が合わせて最大30件、64Kデータ通信の着信が最大30件記憶されます。同じ番号の古いデータも残ります。

情報や項目の内容／状態を表すアイコン

アイコン	内容
電話	音声電話の発着信
不在※	音声電話の不在着信
電話	TVコールの発着信
不在※	TVコールの不在着信
留守録	簡易留守録に用件あり
電話	国際電話の発着信
不在※	国際電話の不在着信
電話	国際TVコールの発着信
不在※	国際TVコールの不在着信
着信お知らせ※	電源OFF時や圏外、通話中で受けられなかったときなどの着信（☞P.2-19）
	64Kデータ通信の発信
64K	64Kデータ通信の着信
不在※	64Kデータ通信の不在着信
	パケット通信の発信
接続ナシ	外部機器が接続されていないときに受けた64Kデータ通信／パケット通信の着信

※ 未確認のアイコンは、反転表示されます。

履歴を確認する

1 **リダイヤルの場合**

[◁]

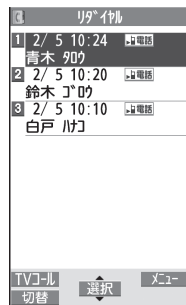
発信履歴の場合

[●]→**電話機能**→**通話履歴**→**発信履歴**

着信履歴の場合

[▷]

履歴一覧が表示されます。

●送信アドレス一覧／受信アドレス一覧を表示するには：[TV]**[切替]**

リダイヤルの場合

■ 不在着信のみを確認する

> メインメニューから **電話機能▶通話履歴▶着信履歴▶不在着信**

●未確認の着信がある場合は、着信履歴選択後の画面に**未確認件数**が表示されます。

お知らせ

●新しい履歴から順に一覧表示されます。電話帳に登録されているときは、相手の名前が表示されます。
●電源を切っても履歴は消えません。
●最大件数を超えたときは、古いものから削除されます。
●着信履歴はメインメニューから **電話機能▶通話履歴▶着信履歴▶全着信**でも表示できます。

履歴を利用して電話をかける

1 履歴一覧を表示する（☞P.2-13）

2 **音声電話の場合**

電話番号または名前を選んで[発信]

TVコールの場合

電話番号または名前を選んで[メール]**[TVコール]**

国際電話の場合

電話番号または名前を選択→[Y!]**[メニュー]**→**国際ダイヤルアシスト**→相手の国/地域を選択→音声電話：[発信]／TVコール：[メール]**[TVコール]**

履歴表示中に利用できる機能

各種履歴を表示中に[Y!][メニュー]を押すと、次の操作ができます。

- 履歴一覧／履歴詳細画面のどちらかでしか利用できない機能があります。

項目	操作・補足
発番号設定	自分の電話番号を通知／非通知にして相手に発信します。（☞P.2-3）
プレフィックス	履歴の番号にプレフィックス番号を付けて電話をかけます。 ＞ 登録名を選択→[発信]
国際ダイヤルアシスト	履歴を利用して国際電話をかけます。 ＞ 相手の国/地域を選択→[発信]
文字サイズ変更	文字サイズを拡大／標準に切り替えます。
電話帳登録	履歴を利用して電話帳に登録します。（☞P.4-5）
呼出時間表示※1	呼び出し時間を表示します。
ショートカット登録	ショートカットに登録します。（☞P.1-25）
メール作成	履歴を利用してメールを作成します。（☞P.14-4手順4以降）
SMS作成※2	履歴を利用してSMSを作成します。（☞P.14-7手順4以降）
受信アドレス一覧／送信アドレス一覧	受信アドレス／送信アドレス一覧を表示します。
削除／選択削除／全削除	＞ 各項目の操作

※1 着信履歴の場合のみ選択できます。
※2 相手がソフトバンク携帯電話の場合のみ送信できます。

メッセージ／通話の録音

簡易留守録

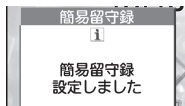
あらかじめ設定しておくと、かけてきた相手のメッセージを音声電話では最大5件、TVコールでは最大2件、それぞれ1件あたり最大20秒、本機に録音／録画できます。

- 簡易留守録を設定すると、待受画面に「[icon]」～「[icon]」（音声電話の録音件数）、「[icon]」～「[icon]」（TVコールの録画件数）が表示されます。
- 簡易留守録は、電源が切れているとき、電波OFFモード設定中や「[icon]」の表示が出ているときは使用できません。このときは、オプションサービスの留守番電話サービスをご利用ください。（☞P.2-18）

簡易留守録を設定／解除する

《お買い上げ時》OFF

1 [クリア/留守録]（長押し）

- 設定を切り替えるには、同様の操作を行います。

■ **電話がかかってきたときに録音／録画する**

> [メール]**[留守録]**／[▼]

お知らせ

- **メインメニューから ツール▶簡易留守録/録音▶簡易留守録設定▶ON／OFF** でも設定／解除できます。
- 録音／録画件数がいっぱいの状態で簡易留守録を**ON**にしても、簡易留守録は動作しません。不要なメッセージは削除してください。
- マナーモード（ユーザー作成）設定中は、マナーモード（ユーザー作成）の簡易留守録設定（☞P.18-7）が優先されます。

録音／録画を確認する

新しいメッセージが録音／録画されると、待受画面にお知らせアイコン（☞P.1-24）が表示されます。

1 お知らせアイコンを選択

2 メッセージを選択

メッセージが再生されます。
再生が終わると、お知らせアイコンは消えます。

お知らせ

- 待受画面で[クリア/留守録]を押す（音声電話のメッセージのみ）、または **メインメニューから ツール▶簡易留守録/録音▶音声電話データ／TVコールデータ▶**メッセージを選択でも再生できます。

通話の録音／録画

●音声電話は1件、約3分間録音できます。
●TVコールは最大5件、1件あたり約20秒間録画できます。

通話を録音／録画する

1 通話中に▼（長押し）
録音／録画が始まります。

2 録音／録画を終了するには、
●**[停止]**／▼（長押し）

お知らせ
●音声電話の録音の場合は、✉**[録音]**で開始し、クリアで終了することもできます。

通話の録音／録画を確認する

メインメニューから ツール▶簡易留守録/録音

1 **音声電話データの場合**
音声電話データ→通話データ

TVコールデータの場合
TVコールデータ→通話データを選択
録音／録画が再生されます。

録音／録画に関する機能

共通操作▶ **メインメニューから ツール▶簡易留守録/録音**

■ **簡易留守録の応答メッセージの種類と呼び出し時間を設定する**
> **簡易留守録設定→ON→**応答メッセージを選択→呼び出し時間を入力
●簡易留守録をオプションサービスの留守番電話サービス、または転送電話サービスと合わせてご利用になるときは、呼び出し時間の設定により、優先順位が変わります。
例）簡易留守録の呼び出し時間…18秒／各サービスの呼び出し時間…20秒と設定すると、簡易留守録が優先されます。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）
●簡易留守録を優先していても、録音件数がいっぱいになると転送電話／留守番電話サービスが優先されます。

■ **録音／録画したデータを消去する**
> **音声電話データ／TVコールデータ→**（データを選んで）Y!**[メニュー]→1件消去／簡易留守録消去／通話データ消去**※／**全消去→YES**
※**TVコールデータ**の場合のみ

オプションサービス

オプションサービスの概要

本機では、次のオプションサービスが利用できます。

●お申し込み、一般電話からの操作、サービスの詳細については ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でご案内しています。

転送電話サービス（☞P.2-17）	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、電話に出られないときなどに、かかってきた電話を指定した電話番号に転送します。
留守番電話サービス（☞P.2-18）	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、通話中のため電話に出られないときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。 ●着信お知らせ機能（☞P.2-19）
割込通話サービス※（☞P.2-20）	通話中の相手を保留にして、別の相手からの電話を受けられます。また、通話相手を切り替えることもできます。
発着信規制サービス（☞P.2-20）	電話（音声電話／TVコール）の発着信やSMSの送受信を規制します。
発信者番号通知サービス（☞P.2-21）	お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知にすることができます。

※ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービス

●転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
●TVコール着信を転送する場合は、3G-324M規格に準拠したTVコール対応機を転送先に設定してください。転送先が対応していない場合は、TVコールは転送されません。

転送電話サービスを開始する

メインメニューから 設定▶通話設定▶留守番・転送電話▶転送ON

1 着信の種類を選択

2 転送先の電話番号を入力

●[キー]を押すと電話帳検索画面から電話番号を選択できます。

3 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
呼び出しあり	呼び出し時間内に応答できなかった着信を転送します。 > 呼び出し時間を選択→**YES**
呼び出しなし	着信音を鳴らさずにすべての着信を転送します。 > **YES**

■ **転送電話サービスの設定内容を確認する**

> **メインメニューから 設定▶通話設定▶留守番・転送電話▶現在の設定確認**

■ **転送電話サービスを停止する**

＞ **メインメニューから 設定▶通話設定▶留守番・転送電話▶留守番・転送全てOFF▶YES**

お知らせ

- 転送先には、フリーダイヤルや国際電話など一般転送先として望ましくない番号は登録できません。
- 転送電話サービスと簡易留守録を合わせてご利用になるときは、呼び出し時間の短い方が優先されますのでご注意ください。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）
- **呼び出しあり**に設定している場合、着信音が鳴っている間（呼び出し時間内）に以下の操作ができます。
  - ・通話するには：[通話キー]
  - ・転送するには：[Y!]**[メニュー]→転送電話**

留守番電話サービス

- 留守番電話センターへの転送は、転送電話サービスを利用します。そのため、転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- TVコールの着信にはご利用になれません。

留守番電話サービスを開始する

メインメニューから 設定▶通話設定▶留守番・転送電話▶留守番電話ON

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
呼び出しあり	呼び出し時間内に応答できなかった着信を転送します。 ＞ 呼び出し時間を選択→**YES**
呼び出しなし	着信音を鳴らさずにすべての着信を転送します。 ＞ **YES**

■ **留守番電話サービスの設定内容を確認する**

＞ **メインメニューから 設定▶通話設定▶留守番・転送電話▶現在の設定確認**

■ **留守番電話サービスを停止する**

＞ **メインメニューから 設定▶通話設定▶留守番・転送電話▶留守番・転送全てOFF▶YES**

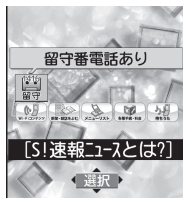
お知らせ

- ●留守番電話サービスと簡易留守録を合わせてご利用になるときは、呼び出し時間の短い方が優先されますのでご注意ください。(ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。)
- ●**呼び出しあり**に設定している場合、着信音が鳴っている間(呼び出し時間内)に以下の操作ができます。
  - ・通話するには：[通話キー]
  - ・転送するには：[Y!]**[メニュー]→転送電話**

伝言メッセージを再生する

新しい伝言メッセージが留守番電話センターに保存されると、待受画面にお知らせアイコン(☞P.1-24)と「[1416]」が表示されます。

1 [センターキー]→お知らせアイコンを選択→**YES**

以降の操作はアナウンスに従ってください。
再生が終わると、お知らせアイコンと「[1416]」は消えます。

■ 伝言メッセージの詳細を確認してから再生する

着信履歴で伝言メッセージを入れた相手の電話番号や日時を確認したあと、再生できます。

- ●**着信お知らせ機能**を**ON**に設定しておく必要があります。(☞右記)

> [センターキー]で着信履歴を表示→**留守電お知らせ**→[カメラキー]**[1416]**

■「[1416]」の表示を消す

> **メインメニューから 設定▶通話設定▶留守番・転送電話▶留守番アイコン消去▶YES**

お知らせ

- ●**メインメニューから 設定▶通話設定▶留守番・転送電話▶留守番再生▶YES** でも再生できます。

着信お知らせ機能を利用する

着信お知らせ機能をONにすると、電源を切っているときや圏外にいて受けられなかった着信、通話中の着信をお知らせアイコンで通知します。

- ●留守番電話サービスを開始しているときだけ、利用できます。

メインメニューから 設定▶通話設定▶着信お知らせ機能

1 **YES**

ネットワークに接続されます。
以降の操作はアナウンスに従ってください。

着信お知らせ機能設定中に着信があると

電源を入れたり圏内に入ると、**着信のお知らせ**のお知らせアイコンが表示されます。お知らせアイコンを選択すると不在着信履歴が表示されます。

- ●伝言メッセージが録音されている場合は**留守番電話あり**のお知らせアイコン(☞左記)が表示されます。

割込通話サービス

割込通話サービスを開始／停止する

メインメニューから 設定▶通話設定▶割込通話

1 **割込通話開始／割込通話停止→YES**

ネットワークに接続後、設定確認画面が表示されます。

■ 割込通話サービスの設定内容を確認する

> **メインメニューから 設定▶通話設定▶割込通話▶割込通話設定確認**

割込通話を受ける

1 通話中に割込音が聞こえたら、[通話]

- [通話]を押すたびに通話相手が切り替わります。
- [終話]を押すと、通話中の相手との通話が終了します。
- 通話中の相手が電話を切ると、通話中の電話は切れます。
- [通話]を押すと、保留中の相手と通話できます。
- 通話保留中に割込通話が入った場合は、保留が解除され、保留中だった相手との通話に戻ります。

■ 割込通話を拒否する

> 割込音が聞こえたら、[Y!]**[メニュー]→着信拒否**

お知らせ

- 割込通話サービスと、転送電話サービスや留守番電話サービスを**呼び出しあり**に設定して、同時に利用中の場合、通話中にかかってきた電話に出なければ、その電話は転送先、または留守番電話センターに転送されます。
- 転送電話サービスや留守番電話サービスを**呼び出しなし**に設定して利用中の場合、割込通話は受けられません。

発着信規制サービス

- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときは、**全発信**および**全着信**はご利用になれません（転送電話サービスまたは留守番電話サービスが優先されます）。
- サービスをご利用になるためには、発着信規制用暗証番号（☞P.1-32）が必要です。

発着信規制サービスを開始／停止する

メインメニューから 設定▶通話設定▶発着信規制

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
全発信	緊急通話を除くすべての電話がかけられません。
滞在国/地域以外	滞在国以外への電話がかけられません。
日本/滞在国/地域以外	滞在国と日本以外への国際電話がかけられません。
全着信	すべての電話が受けられません。
国際着信	日本以外で電話が受けられません。

2 **設定／解除→YES**

3 規制暗証番号を入力

■ 発着信規制サービスの設定を確認する

＞ 手順1のあと、**設定確認**

■ 発着信規制サービスをすべて停止する

＞ 手順1で、**規制全停止**→規制暗証番号を入力

■ 発着信規制用暗証番号を変更する

＞ 手順1で、**規制暗証番号**→現在の規制暗証番号を入力→新しい規制暗証番号を入力→もう一度新しい規制暗証番号を入力

お知らせ

- 発信規制設定中でも緊急電話番号（110／119／118）への発信はできます。
- 発信規制中に電話をかけようとすると、発信規制中である旨のメッセージが表示されますが、お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。メッセージが表示されないときは、発着信規制サービスの設定状況をご確認ください。

発信者番号通知サービス

《お買い上げ時》ネットワーク依存

メインメニューから **設定**▶**通話設定**▶**発信者番号通知**▶**発信者番号通知設定**

1 **通知する／通知しない／ネットワーク依存**

- **ネットワーク依存**を選択すると、お申し込みいただいた設定になります。

■ 発信者番号通知の設定内容を確認する

＞ メインメニューから **設定**▶**通話設定**▶**発信者番号通知**▶**発信者番号通知設定確認**

お知らせ

- ここでの設定にかかわらず、電話番号の前に次の数字を付けて入力すると、発信ごとに電話番号の通知／非通知を選べます。
  通知：1 8 6または* 3 1 #
  非通知：1 8 4または# 3 1 #

文字入力

文字入力について

ひらがな、漢字、カタカナ、英数字、記号、絵文字などが入力できます。

- 文字入力方式には、モード1（かな方式）、モード2（2タッチ方式）、モード3（ニコタッチ方式）の3種類があります。
  本書では、モード1（かな方式）での入力例を中心に記載します。

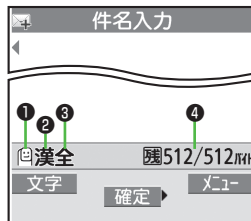
モード2（2タッチ方式）／モード3（ニコタッチ方式）について

ダイヤルボタンで2桁の数字を押すと、2桁の数字に対応した文字や記号などが入力されます。

- ダイヤルボタンの文字割り当てについて（☞P.19-15～17）

■ ヘルプ機能を利用する

文字の入力方法を項目ごとに画面で確認できます。

> 文字入力画面で[Y!]**[メニュー]→ヘルプ→**項目を選択

❶ 文字入力方式	切替操作
2：モード2（2タッチ方式） [ニコ]：モード3（ニコタッチ方式） ●モード1（かな方式）のときは表示されません。	[✉]**[文字]**（長押し）
❷ 入力モード※	**切替操作**
漢：漢字・ひらがな入力モード **カナ**：カタカナ入力モード **英**：英字入力モード **数**：数字入力モード	[✉]**[文字]**
❸ 全角／半角※	**切替操作**
全：全角入力モード **半**：半角入力モード	[Y!]**[メニュー]→全角切替（半角切替）**
❹ 入力可能な残りバイト（文字）数／最大入力バイト（文字）数	

※ モード3（ニコタッチ方式）時の切り替えについて（☞P.19-17）

文字の入力方法

文字を入力する

例）「鈴木」と入力する

1 文字入力画面で「すずき」と入力

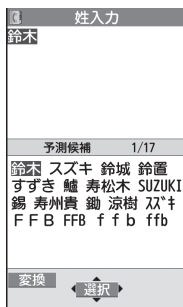
姓入力
すずき

●次のように入力します。

「す」：3（3回）
「ず」：※→3（3回）→＊（1回）
「き」：2（2回）

※ 同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力する場合などは、でカーソルを移動させます。

2 で予測候補リストに入る

●変換する前に文字を追加／修正したい場合は、クリアを押して予測候補リストから出ます。
●漢字・ひらがな変換時に表示される候補には、**予測候補**、**変換候補**、**英数カナ候補**、**関係予測候補**があります。（☞P.3-7）

3 で「鈴木」を選択

その他の入力機能

カタカナ／英数字を入力する	**[文字]**を数回押して入力モードを選択→文字を入力
小文字（っ、ッなど）を入力する	小文字になる文字を入力→ ●ボタンを繰り返し押すと、大文字に続いて小文字も表示されます。
大文字（Aなど）を入力する	大文字になる文字を入力→ ●ボタンを繰り返し押すと、小文字に続いて大文字も表示されます。
濁点（゛）／半濁点（゜）を入力する	濁点／半濁点を付ける文字を入力→濁点の場合＊を1回、半濁点の場合＊を2回押す ●半角カタカナ入力モードでは濁点／半濁点が半角で入力されます。
改行を入力する	改行したい位置で**[改行]**
スペースを文末に入力する	
スペースを文中に入力する	スペース（半角）が表示されるまで繰り返し#を押す※、または**[メニュー]→絵文字/記号入力→スペース**（全角／半角は入力モードによって異なります）
文字を逆順で表示する	**[逆順]** 例）「え」にカーソルが当たっている場合、「え」→「う」→「い」→「あ」…
カーソルを文頭または文末に移動する	**[メニュー]→ジャンプ→文頭へジャンプ／文末へジャンプ**
直前に編集した文字を元に戻す	**[元に戻す]**

※ 数字入力モードでは入力できません。

3 文字入力

絵文字／記号を入力する

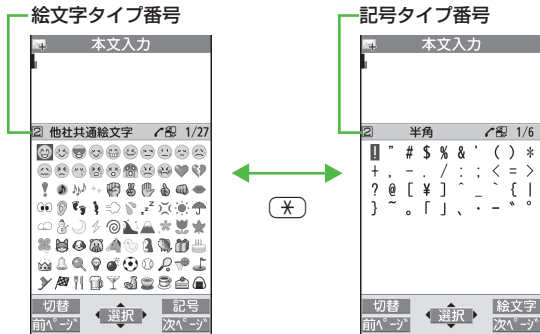
●絵文字を入力したメールなどを送信した場合、絵文字非対応のソフトバンク携帯電話やEメールでは表示されません。
●記号一覧（☞P.19-18）

1 **絵文字一覧を表示する場合**

(＊)

記号一覧を表示する場合

(＃)（長押し）または絵文字一覧表示中に(＊)

これまでに入力した絵文字／記号がある場合は、それぞれの履歴一覧がまず表示されます。

●絵文字／記号一覧表示中の操作について（☞P.3-5）

2 で絵文字／記号を選択

絵文字／記号履歴一覧について

●記号履歴一覧には、上半分に半角記号履歴、下半分に全角記号履歴が表示されます。
●S!メール本文入力中の絵文字履歴一覧には、上半分に絵文字履歴、下半分にマイ絵文字履歴が表示されます。

■ 絵文字／記号一覧表示中の操作

絵文字タイプを切り替える	絵文字一覧で[メール][切替] ●（絵文字履歴→）他社共通絵文字※1→全絵文字→マイ絵文字※2の順に切り替わります。 ●絵文字タイプ番号（1～9、0）で切り替えることもできます。
記号タイプを切り替える	記号一覧で[メール][切替] ●（記号履歴→）半角→全角の順に切り替わります。 ●記号タイプ番号（1～3）で切り替えることもできます。
次ページを表示する	絵文字／記号一覧で[カメラ][次ページ]
前ページを表示する	絵文字／記号一覧で[TV][前ページ]
絵文字／記号一覧を切り替える	絵文字一覧で[＊]／[Y!][記号] 記号一覧で[＊]／[Y!][絵文字]
一覧を全画面／標準表示に切り替える	[発信]
一覧を閉じる	[クリア/メモ]

※1 メールの場合のみ
※2 S!メール本文入力画面の場合のみ

お知らせ

●数字入力モードでは、[Y!][メニュー]→絵文字/記号入力→絵文字で絵文字一覧を表示できます。
●割り当てられた数字に該当するフォルダにデータがない場合、そのダイヤルボタンを押しても絵文字タイプは切り替わりません。

顔文字を入力する

1 文字入力中に[Y!]**[メニュー]→絵文字/記号入力→顔文字**

2 顔文字を選択

●次ページ／前ページを表示するには：[カメラ]**[次ページ]**／[TV]**[前ページ]**

定型文を利用する

定型文（あいさつ、URL、顔文字など）を呼び出して入力できます。あらかじめ登録されている定型文を編集することもできます。

定型文を入力する

1 文字入力中に(*)（長押し）
●数字モードでは入力できません。

2 定型文の種類を選択→定型文を選択

お知らせ
●文字入力中にY! **[メニュー]→入力補助→定型文入力**からでも入力できます。

定型文を編集する

メインメニューから **ツール▶定型文/ユーザー辞書▶定型文**

1 定型文の種類を選択

2 定型文を選んで✉ **[編集]** →定型文を編集

■ **編集した定型文を元に戻す**
> 手順1のあと（定型文を選んで）Y! **[メニュー]→1件初期化**／**全件初期化**（→**全件初期化**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**

■ **定型文のフォルダ名を編集する**
> 手順1で定型文の種類を選んでY! **[メニュー]→フォルダ名編集→**フォルダ名を編集
●フォルダ名を元に戻すには、Y! **[メニュー]→フォルダ名初期化→YES**

その他の入力補助機能

1 文字入力中にY! **[メニュー]→入力補助**

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
区点入力	区点コード（☞P.19-19）で文字を入力します。 > 区点コード（4桁）を入力
日付/時刻入力	日付／時刻の形式を選んで挿入します。 > 日付／時刻の形式を選択→日付／時刻を入力
電話帳引用	電話帳情報を引用して挿入します。 > 電話帳を選択→項目にチェック→✉ **[完了]**
オーナー情報引用	オーナー情報を引用して挿入します。 > 端末暗証番号を入力→項目にチェック→✉ **[完了]**
バーコードリーダー	バーコードリーダーを起動し、認識結果を挿入します。（☞P.13-15）

文字の変換機能

変換機能を利用する

下記の候補リストが文字の変換中や確定後に表示されます。

入力前に表示※	**予測候補（書き始め予測）**	メール本文の文頭に使用されると予測される候補 例）「こんにちは」「お疲れさま」等
変換中に表示	**予測候補**	入力した文字で始まると予測される候補（予測候補）と完全一致した候補（変換候補）の混在リスト 予測候補の例）「わ」→「私」「わたし」等 変換候補の例）「わ」→「和」「輪」等
	変換候補	入力した文字と完全一致した候補リスト 例）「わ」→「和」「輪」等
	英数カナ候補	入力した文字が入力ボタンに割り当てられている英数字／カタカナと一致した候補リスト（☞P.3-9）
確定後に表示	**関係予測候補**	文字確定後に予測される候補リスト 例）「私」で確定した場合、それに続くと予測される「です」「の」「は」等

※ メールの本文入力欄を開いたときなどに表示されます。

- 単語入力を繰り返すことにより、候補リストの順番は変化します。
- 予測候補リストと変換候補リストは✉**[予測]**／**[変換]**で切り替えられます。

メール本文入力中の予測候補について

- 時季参照予測機能により、文字入力時の季節、時間帯に応じて優先候補を変更して表示します。
- 文章入力表現機能により、かたい表現またはやわらかい表現の候補を表示できます。（☞P.18-12）

お知らせ

- 一度入力した文字列は学習履歴として記憶され、変換中の候補リストに表示されます。(☞P.18-11)

こんなこともできます！

●シークレットモード／シークレット専用モード中に行った文字変換を学習しない ●変換機能で学習した内容をすべて消去する ●学習履歴を確認する ●予測候補と関係予測候補リストを表示しない●関係予測候補リストを表示しない ●入力した文字を自動的に確定させる（☞P.18-11）
●書き始め予測機能を利用しない ●時季参照予測機能を利用しない ●文章入力表現機能を利用する（☞P.18-12）

例）「私の鼻」と入力する

1 漢字・ひらがな入力モードで 0

「わ」が入力され、予測候補リストが表示されます。

2 で予測候補リストに移動→で「私」を選択

「私」が入力され、関係予測候補リストが表示されます。

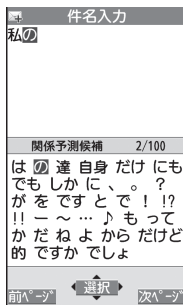
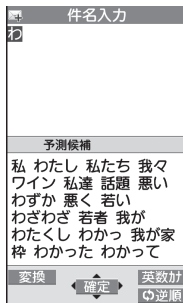
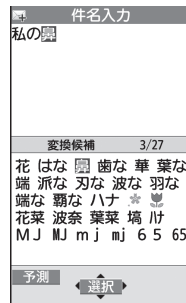
3 で関係予測候補リストに移動→で「の」を選択

「の」が入力され、関係予測候補リストが表示されます。

4 6→5

「はな」が入力され、予測候補リストが表示されます。

5 **[変換]**

変換候補リストが表示されます。

6 で変換候補リストに移動→で「鼻」を選択

目的の漢字に変換されないときは

クリアでひらがなに戻り、文字の区切りを変更して変換し直します。

例）「はるか」を「はる」と「か」で区切って「春香」に変換する場合

①「る」にカーソルを移動して「はる」を「春」に変換→

②「か」を「香」に変換→

一度入力した文字を利用するには

一度入力した文字は、最初の1～2文字を入力すると候補リストに表示されます。

英字／数字／カタカナに変換する（英数カナ候補）

漢字・ひらがな入力モードのまま、そのボタンに割り当てられているカタカナや英数字に変換できます。日付や時刻を簡単に入力することもできます。

例1）「OK」を入力する

手順	1	2	3	4
ボタン	6（3回）	5（2回）	**[英数カナ]**	
表示	ふ	ふに	英数カナ候補リスト	OK

●英数カナ候補リストでの選択を確認したら、で確定してください。

例2）「10/30」「10:30」「10月30日」などを入力する

手順	1	2	3
ボタン	1 0 3 0	**[英数カナ]**	
表示	あわさわ	英数カナ候補リスト	10/30 10:30 10月30日 など

●英数カナ候補リストでの選択を確認したら、で確定してください。

文字数で予測候補を絞り込む（文字数絞込み予測）

漢字・ひらがな入力モードでは、文字数を指定して、予測候補を絞り込むことができます。

例）「かさ」で始まる7文字以上の候補を表示する

1 「かさ」と入力→

2 （5回）

7文字以上の候補が表示されます。

●で文字数を変更できます。

●7文字限定の候補を表示するには：**[切替]**

文字の編集

入力した文字を消去／修正する

1 **文中の文字を消去する場合**

消去したい文字の前にカーソルを移動→クリア

カーソルの後ろの1文字を消去します。

● クリアを長押しすると、カーソルから後ろの文字をすべて消去します。

文末から文字を消去する場合

カーソルが文末にある状態でクリア

カーソルの前の1文字を消去します。

● クリアを長押しすると、カーソルから前の文字をすべて消去します。

2 正しい文字を入力

コピー／切り取り／貼り付けをする

コピーまたは切り取りによって文字列を記憶し、他の場所に貼り付けることができます。

1 文字入力中にY!**[メニュー]→コピー／切り取り**

2 **部分的に範囲を選択する場合**

選択したい文字列の先頭（最後）へカーソルを移動→●**[始点]**→文字列の最後（先頭）へカーソルを移動→●**[終点]**

すべてを選択する場合

Y!**[全選択]**→●**[終点]**

3 貼り付ける位置へカーソルを移動→Y!**[メニュー]→貼り付け**

ユーザー辞書

ユーザー辞書には、特殊な読みかたの漢字やよく使う略語などを最大100語登録できます。登録すると、変換候補に表示されるようになります。

ユーザー辞書に登録する

1 文字入力画面でY![**メニュー**]→**文字入力設定**→**ユーザー辞書**

2 **＜新規登録＞**

3 単語を入力→読みを入力

■ ユーザー辞書を編集する

＞ 手順1のあと、単語を選んで✉[**編集**]→単語を編集→読みを編集

■ ユーザー辞書を削除する

＞ 手順1のあと、Y![**メニュー**]→**削除**→**削除**／**全削除**（→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**

お知らせ

- **メインメニューから ツール▶定型文/ユーザー辞書▶ユーザー辞書**でも操作できます。

ダウンロード辞書

ダウンロードした辞書を有効にすると、その辞書に登録されている用語が変換候補に表示されるようになります。

- ダウンロードは、下記のサイトから行ってください。
  P-egg（2009年12月現在）
  メインメニューからYahoo!▶ブックマーク▶Panasonicメーカーサイト（P-egg）

ダウンロードした辞書を有効にする（辞書ファイル設定）

メインメニューから ツール▶定型文/ユーザー辞書▶ダウンロード辞書

1 辞書を選択

設定された辞書には「★」が付きます。

- 解除するには同様の操作を行います。

■ ダウンロード辞書のタイトルを変える

＞ 手順1で辞書を選んでY![**メニュー**]→**タイトル編集**→編集

■ ダウンロード辞書の詳細情報を確認する

＞ 手順1で辞書を選んでY![**メニュー**]→**辞書情報**

■ ダウンロード辞書を削除する

＞ 手順1で（辞書を選んで）Y![**メニュー**]→**1件削除**／**全削除**（→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**

電話帳

電話帳について

よく電話をかけたり、メールをやりとりする相手の名前や電話番号、メールアドレスなどを電話帳に登録しておくと、簡単な操作で発信や送信ができます。

電話番号やメールアドレスの他にも、誕生日や住所など、たくさんの情報が登録できます。

登録した相手の着信音や画像表示を個別に設定でき、だれからの着信かすぐにわかります。

電話帳をグループごとに管理できます。

お知らせ

- **大切なデータを失わないために**
  電話帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておくことをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

こんなこともできます！

- microSDカードにデータをバックアップする（☞P.10-21）

電話帳の登録

電話帳に登録できる項目

本機には、本体のメモリに登録する本体電話帳と、USIMカードのメモリに登録するUSIM電話帳があります。

●本体電話帳には最大1000件、USIM電話帳には最大50件の登録ができます。

	登録項目	本体	USIMカード
基本項目	名前（ヨミガナ）	○	○
	グループ	19グループ	10グループ
	電話番号	5件	2件
	メールアドレス	5件	1件
	住所	○	×
	位置情報	○	×
	誕生日	○	×
	メモ	○	×
	静止画	100件	×
	メモリ番号	000〜999	×
着信設定	電話/TVコール着信音	○	×
	着信バイブレータ		
	着信イルミネーション		
	着信画面		
	メール着信音		
	メールバイブレータ		
	メールイルミネーション		
	応答メッセージ		

○：登録できます　×：登録できません

●お客様のUSIMカードを他のソフトバンク携帯電話にセットしても、USIMカード内の電話帳データを利用できます。

電話帳に登録する

本体またはUSIMカードの電話帳に登録します。

●USIM電話帳に登録する場合は、あらかじめ**保存先設定**を**USIM**または**毎回確認**に設定してから行ってください。（☞P.18-12）

1 （長押し）

2 姓を入力➔名を入力

●本体電話帳の場合、で基本項目タブと着信設定タブの切り替えができます。

本体の場合

3 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
名前（姓／名）	姓と名を登録します。USIM電話帳の場合、**名前**に姓と名の両方を入力します。 ＞ 名前を入力
ヨミガナ（姓／名）	名前を入力すると自動的にヨミガナが登録されます。USIM電話帳の場合、ヨミガナに姓と名の両方が登録されます。 ＞ 変更する場合は、ヨミガナを修正

次ページに続く

項目	操作・補足
グループ	グループに登録すると、グループ単位で電話帳検索ができます。 > グループを選択 ●グループ名を変更したり、グループごとに着信音などを設定できます。（☞P.4-6）
電話番号	> 電話番号を入力（→本体電話帳の場合、アイコンを選択）
メールアドレス	> メールアドレスを入力（→本体電話帳の場合、アイコンを選択） ●メールアドレスが「電話番号@softbank.ne.jp」の場合は、電話番号のみを登録してください。
住所	郵便番号、国/地域名、都道府県、市区町村、番地、付加情報を登録します。 > 項目を選択→それぞれの必要事項を入力→**自宅**／**会社**→住所以外の登録に移る場合は Y! **[戻る]**
位置情報※	現在地を測位して位置情報を登録します。また、位置履歴から位置情報を選択して登録することもできます。 > 項目を選択 ・**現在地地図から付加**→**YES**→測位後位置情報を確認→●**[確定]** （測位途中の情報で現在地を表示するには、画面右下に**[利用]**が表示されているときに Y! **[OK]**を押します。再度測位するには ✉ **[リトライ]**を押します。） ・**位置履歴から付加**→位置履歴から位置情報を選択して登録
誕生日	> 生年月日を入力
メモ	> メモを入力

項目	操作・補足
静止画※	静止画を登録します。静止画を撮影して登録することもできます。 > 項目を選択 ・**静止画選択**→フォルダを選択→ファイルを選択 ・**静止画撮影**→被写体を画面に表示→●**[撮影]**／0／□(📷)→●**[保存]**／0／□(📷) ●**電話帳画像表示**（☞P.18-8）が**ON**のときは、登録した静止画が着信時に表示されます。ただし、**着信画面**（☞下記）に登録している画像がある場合は、そちらが優先的に表示されます。
メモリ番号	> メモリ番号を入力
電話/TVコール着信音※	> **着信音選択**→着信音の種類を選択→フォルダを選択→着信音を選択
着信バイブレータ※	> **バイブレータ選択**→バイブレータのパターンを選択
着信イルミネーション※	> **イルミネーション選択**→色を選択
着信画面※	> **着信画面選択**→画像の種類を選択→フォルダを選択→画像を選択 ●登録した画像は、**電話帳画像表示**の設定にかかわらず、着信時に表示されます。
メール着信音※	> **着信音選択**→着信音の種類を選択→フォルダを選択→着信音を選択
メールバイブレータ※	> **バイブレータ選択**→バイブレータのパターンを選択
メールイルミネーション※	> **イルミネーション選択**→色を選択
応答メッセージ※	> **応答メッセージ選択**→応答メッセージを選択

※ 登録を解除するには：項目を選択→**「項目名」解除**

4 必要事項の入力が終了したら、[メール][**完了**]

他の機能から電話帳に登録する

表示している電話番号やメールアドレス、静止画、位置情報などを電話帳に登録できます。
例）着信履歴の電話番号を登録する場合

1 [発信]→電話番号を選んで[Y!][**メニュー**]→**電話帳登録**

2 **新規で電話帳登録する場合**
新規登録→登録の操作を行う（☞P.4-3手順3）

電話番号を追加登録する場合
追加登録→追加登録する電話帳を選択→登録の操作を行う（☞P.4-3手順3）
- USIM電話帳に登録する場合、追加登録は**上書き登録**と表示されます。

3 必要事項の入力が終了したら、[メール][**完了**]（→**YES**）

お知らせ
- [Y!][**メニュー**]を押したときに**電話帳登録**が表示されている場合は、使用中の機能から電話帳の登録ができます。ただし、メール本文表示中の場合は、**アドレス登録**、静止画一覧表示中／静止画再生中の場合は、**登録→電話帳**から登録できます。
- シークレットモードおよびシークレット専用モード中に電話帳に新規登録するときは保存先設定にかかわらず本体への保存となります。

グループを設定する

電話帳のグループ名を変更したり、グループごとに着信音やバイブレータ、イルミネーションなどを設定できます。

メインメニューから 電話機能▶グループ設定

●USIMカードのグループには「」が表示されます。

1 グループを選んで[編集]→項目を選択→内容を設定

●「グループ名」を選択した場合はグループ名を入力します。

●その他の項目の操作について（☞P.4-3）

2 必要事項の入力が終了したら、[完了]

登録したグループの設定を確認する

> グループを選択、または[メニュー]→**グループ設定確認**

●USIMカードのグループでは操作できません。

グループごとに設定をリセットする

> グループを選んで[メニュー]→**グループ設定初期化**→**YES**

お知らせ

●USIMカードのグループで設定できるのはグループ名のみです。

●個別の相手に着信音などを設定している場合は、個別の設定が優先されます。

電話帳の検索／利用

電話帳から電話をかける

《お買い上げ時の検索方法》あかさたな・ヨミガナ

1

2 各検索方法の操作（下記参照）を行う

●検索方法を変更するには：→検索方法（下記参照）を選択

検索方法	操作・補足
あかさたな・ヨミガナ	すべての電話帳を表示します。 > 相手のヨミガナの行を選ぶ ●相手のヨミガナの一部を入力することもできます。
グループ	> グループを選択
メモリ番号※	電話帳に登録したときのメモリ番号を入力し、検索します。 > メモリ番号を入力
名前	> 名前の一部を入力→
電話番号	> 電話番号の一部を入力→
アドレス	> メールアドレスの一部を入力→
ツータッチダイヤル※	メモリ番号000～009の電話帳を一覧表示します。

※本体電話帳のみ

3 相手を選択

4 で電話番号を表示

5 音声電話の場合

電話番号を選んで[通話キー]

TVコールの場合

電話番号を選んで[メールキー]**[TVコール]**

お知らせ

- **グループ**、**ツータッチダイヤル**以外の検索方法で何も入力せずに[電話帳キー]を押すと、電話帳全検索となります。
- **あかさたな・ヨミガナ**、**メモリ番号**で入力した条件に該当する電話帳がない場合は、条件に最も近い電話帳が表示されます。
- 次回検索するときは、前回と同じ検索方法の画面が表示されます。

■ その他の検索方法／電話のかけかた

待受画面から目的の行を開く	[0]～[9]（長押し） ボタンに割り当てられた行の検索画面が開きます。
待受画面または通話中に電話番号の一部を入力して目的の電話帳を開く	電話番号の一部を入力→[電話帳キー]
メモリ番号を入力して電話をかける	[通話キー]→[電話帳キー]→メモリ番号を入力
少ないダイヤル操作で電話をかける（ツータッチダイヤル）	メモリ番号000～009の下一桁（[0]～[9]）を入力→音声電話：[通話キー]／TVコール：[メールキー]**[TVコール]**

電話帳から利用できる機能

■ 電話帳検索時に利用できる機能

> [電話帳キー]（→各検索の操作）→電話帳を選んで[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
新規登録	電話帳を新規登録します。（☞P.4-3手順2以降）
ソート※1	表示される順番を変更します。 > 条件を選択
赤外線送信※2	（☞P.11-3）
ICデータ送信※2	（☞P.11-5）
Bluetooth送信※2	（☞P.11-9）
microSDへコピー※2	電話帳をmicroSDカードへコピーします。 > **YES** ●コピーしたデータを表示するには（☞P.10-20）
S!電話帳バックアップ	（☞P.4-10）
電話帳削除	> 削除方法を選択→各項目の操作（☞P.4-9）
文字サイズ変更	文字サイズを拡大／標準に切り替えます。
シークレット設定／シークレット解除※2	電話帳をシークレット設定／解除します。 ●シークレット設定した電話帳は、本機を**シークレットモード**／**シークレット専用モード**に設定したときにのみ表示されます。（☞P.12-10）

※1 検索方法（☞P.4-6）が**名前**、**電話番号**、**アドレス**の場合のみ
※2 USIM電話帳では操作できません。

電話帳選択時の詳細画面で利用できる機能

> (→各検索の操作) →電話帳を選択→[Y!][メニュー]→項目を選択 (下記参照)

項目	操作・補足
発番号設定	電話番号通知/非通知の設定をします。(☞P.2-3)
プレフィックス	プレフィックス機能を利用して電話をかけます。(☞P.2-3)
国際ダイヤルアシスト	国際ダイヤルアシストを利用して国際電話をかけます。 > 国/地域番号を選択→
電話帳指定設定※	電話帳に発着信規制を設定します。(☞P.12-12)
電話帳編集	電話帳を編集します。(☞P.4-3手順3以降)
電話帳削除	> **電話番号**/**削除**→**YES** ●項目名は、選択中の項目によって以下のように変わります。 **メールアドレス**/**住所**/**位置情報**/**誕生日**/**メモ**/**静止画**
ショートカット登録	ショートカットに登録します。(☞P.1-25)
メール作成	メールアドレスを宛先としたメールを作成します。(☞P.14-4手順4以降)
SMS作成	電話番号を宛先としたSMSを作成します。(☞P.14-7手順4以降) ●相手がソフトバンク携帯電話の場合のみ送信できます。
赤外線送信※	(☞P.11-3)
ICデータ送信※	(☞P.11-5)
Bluetooth送信※	(☞P.11-9)
microSDへコピー※	電話帳をmicroSDカードへコピーします。 > **YES** ●コピーしたデータを表示するには (☞P.10-20)
S!電話帳バックアップ	(☞P.4-10)
名前コピー	名前をコピーします。
電話番号コピー	項目をコピーします。 ●項目名は、選択中の項目によって以下のように変わります。 **メールアドレスコピー**/**住所コピー**/**位置情報コピー**/**誕生日コピー**/**メモコピー**
文字サイズ変更	文字サイズを拡大/標準に切り替えます。
シークレット設定/シークレット解除※	電話帳をシークレット設定/解除します。 ●シークレット設定した電話帳は、本機を**シークレットモード**/**シークレット専用モード**に設定したときにのみ表示されます。(☞P.12-10)
USIMへコピー/本体へコピー	電話帳をコピーします。 > **YES**

※ USIM電話帳では操作できません。

お知らせ

●電話帳の内容をメール本文などに引用できます。(☞P.3-6)

電話帳の管理

電話帳を編集する

1 （➜各検索の操作）➜電話帳を選択➜ **[編集]**

2 電話帳を編集（☞P.4-3手順3以降）➜**YES**

電話帳を削除する

1 （➜各検索の操作）➜電話帳を選んで **[メニュー]➜電話帳削除**

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
削除	> **YES**
選択削除	> 削除する電話帳にチェック➜**[完了]➜YES** ● **[メニュー]➜タブ内全選択**※／**全選択**／**タブ内全選択解除**※／**全選択解除**を行うと、一括でチェックを付けたり外したりできます。
タブ内全削除※	> **YES**
全削除	シークレット登録された電話帳（本体電話帳／USIM電話帳）を含むすべての電話帳を削除します。 > 端末暗証番号を入力➜**YES➜YES**

※ 検索方法（☞P.4-6）が**あかさたな・ヨミガナ**、**グループ**、**メモリ番号**の場合のみ選択できます。

電話帳データをコピー／削除する

メインメニューから 電話機能▶メモリ管理

1 端末暗証番号を入力

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
コピー	本体とUSIMカード間で電話帳データをコピーします。 > **本体➜USIMへコピー**／**USIM➜本体へコピー**
削除	本体／USIMの電話帳データを削除します。 > **本体**／**USIM**

3 **電話帳**➜電話帳を選択※

※選択を解除するには、同様の操作を行います。

4 **[完了]➜YES**

電話帳のメモリ容量を確認する

メインメニューから 電話機能▶メモリ容量確認

本体電話帳とUSIM電話帳のメモリ容量が表示されます。

S!電話帳バックアップ

S!電話帳バックアップとは、本体電話帳をネットワーク内のサーバーに保存したり、本体電話帳とサーバー内の電話帳の差分を更新して最新の状態にすることができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。

- S!電話帳バックアップのご利用には、別途お申し込みが必要です。(有料)
- S!電話帳バックアップについては、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）などでご確認ください。

S!電話帳バックアップ利用時のご注意

- S!電話帳バックアップは、電池がフル充電の状態（「▯」表示）でご利用ください。
- 保存／更新を行うと、パケット通信料がかかります。
- 電話帳の次の項目は更新できません。**読込み(全件上書き)**を行うと、本体電話帳の設定がすべて消去されますのでご注意ください。
  着信音／バイブレータ／イルミネーション／画像／応答メッセージ
- ご利用のお申し込み後は、ネットワーク自動調整実行時に自動保存設定が自動的に**ON**になり、電話帳編集後に自動で更新を行います。お客様ご自身で**OFF**に設定している場合も、再度ネットワーク自動調整を行うと自動的に**ON**に変更されますので、ご注意ください。サービス解約後は、自動保存設定が**OFF**になっていることを確認してください。(☞P.4-11)
- **S!電話帳バックアップを解約すると、サーバー内の電話帳は削除されます。**
- **本体電話帳に登録した住所は、サーバーでは住所の建物名欄に登録されます。**
- **サーバーに登録された文字数が、本機の登録可能文字数を超えている場合は、本機では登録可能文字数まで表示されます。**

更新について

- 更新のタイミングや保存モードの選択にご注意ください。
- 本体電話帳をすべて消去したあとに通常更新、**保存(変更分のみ)**、**保存(全件上書き)**を行うと、サーバーの電話帳もすべて消去されます。
- サーバーの電話帳をすべて消去したあとに通常更新、**読込み(変更分のみ)**、**読込み(全件上書き)**を行うと、本体電話帳もすべて消去されます。

複数登録できる項目（電話番号など）の更新について

- 電話番号など、複数登録できる項目の登録可能件数が本機（または機種変更後の機種）とサーバーとで異なる場合に更新を行うと、両方とも少ない方の件数に統一されます。

機種変更時のサービスの継続について

- 3Gシリーズ（S!電話帳バックアップ対応）：サーバーの電話帳は保持され、そのままお使いいただけます。
- 3Gシリーズ（S!電話帳バックアップ非対応）：S!電話帳バックアップの契約は継続され、サーバーの電話帳は保持されます。ただし、携帯電話からの操作はできません。（パソコンからの操作だけになります。）
- V3、V4、V5、V6、V8シリーズ：S!電話帳バックアップは自動的に解約され、サーバーの電話帳は消去されます。

電話帳を手動で更新する

通常更新する

本体とサーバーの電話帳の差分を更新して最新の内容に合わせます。

メインメニューから 電話機能▶S!電話帳バックアップ

1 開始

保存モードを選択して更新する

メインメニューから 電話機能▶S!電話帳バックアップ▶詳細▶保存・読込み

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
保存（変更分のみ）	本体の電話帳で変更した内容のみサーバーの電話帳に反映します。
保存（全件上書き）	サーバーの電話帳を全件削除してから本体の電話帳を保存します。
読込み（変更分のみ）	サーバーの電話帳で変更した内容のみ本体の電話帳に反映します。
読込み（全件上書き）	本体の電話帳を全件削除してからサーバーの電話帳を本体に保存します。

2 YES

自動保存設定の内容を変更する

メインメニューから 電話機能▶S!電話帳バックアップ▶詳細▶自動保存設定

1 ON

- 自動保存設定を解除するには、**OFF**を選択します。

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
毎月	毎月指定した日に自動更新します。 ＞ 日付を入力→開始時刻を入力
毎週	設定した曜日に自動更新します。 ＞ 曜日を選択→開始時刻を入力
電話帳編集後	電話帳編集から10分後に毎回自動更新します。

3 保存モードを選択→**YES**

■ **自動保存設定の設定内容を確認する**

＞ 手順1で、**設定確認**

更新の履歴を確認する

メインメニューから 電話機能▶S!電話帳バックアップ▶詳細▶履歴

1 履歴を選択

■ **履歴を削除する**

＞ 手順1で（履歴を選んで）Y![メニュー]→**削除**／**全件削除**（→**全件削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**

オーナー情報

自分の電話番号、メールアドレス、住所などの情報をオーナー情報に登録できます。

オーナー情報を登録する

1 ●→0

2 ✉**[編集]**

3 端末暗証番号を入力→編集→✉**[完了]**

●自局番号は編集/削除できません。

オーナー情報で利用できる機能

オーナー情報を表示中にY![メニュー]**を押すと、次の操作ができます。**

項目	操作・補足
オーナー情報編集※	オーナー情報を編集します。(☞上記手順3以降)
文字サイズ変更	文字サイズを拡大/標準に切り替えます。
全データ表示※	登録した電話番号やメールアドレスなどをすべて表示します。
名前コピー	名前をコピーします。
電話番号コピー	項目をコピーします。 ●項目名は、選択中の項目によって以下のように変わります。 **メールアドレスコピー**/**住所コピー**/**誕生日コピー**/**メモコピー**
赤外線送信	オーナー情報を赤外線送信します。(☞P.11-3) ●オーナー情報表示中に📷**[赤外線]**を押しても赤外線送信できます。
ICデータ送信	オーナー情報をICデータ送信します。(☞P.11-5) ●オーナー情報表示中に📺**[IC送信]**を押してもICデータ送信できます。
microSDへコピー	オーナー情報をmicroSDカードへコピーします。 > **YES** ●コピーしたデータを表示するには(☞P.10-20) ●オーナー情報は電話帳として登録されます。
電話番号削除※	> 項目を選択→**YES** ●オーナー情報編集で登録した項目が削除されます。 ●項目名は、選択中の項目によって以下のように変わります。 **メールアドレス削除**/**住所削除**/**誕生日削除**/**メモ削除**/**静止画削除**
オーナー情報初期化※	自局番号以外のすべてのオーナー情報を初期化します。 > **YES**

※ 端末暗証番号の入力画面が表示された場合は、端末暗証番号を入力します。

お知らせ

●オーナー情報の内容をメール本文などに引用できます。(☞P.3-6)

ボイスダイヤル

音声で電話帳を呼び出して電話をかけます。

ボイスダイヤル利用時のご注意
- 送話口と口の距離を10cm程度にして、できるだけはっきりと発声してください。離しすぎると音声がうまく認識できない場合があります。
- 発声の前後に、ボイスダイヤル名の発声とは無関係の音(咳払い、「エー」、舌打ち音、息の音、その他雑音など)を出さないでください。
- なるべく静かな場所で発声してください。
- 発声時は、ボタンを押したり、こすったり、送話口の穴を指でふさいだりしないでください。

ボイスダイヤルを登録する

メインメニューから 電話機能▶設定▶ボイスダイヤル登録

1 **<新規登録>**→電話帳を選択

すでにボイスダイヤルに登録されている電話帳には「★」が付いています。

2 ボイスダイヤル名を入力

- ボイスダイヤル名として「ボイスセッテイ」は登録できません。

■ ボイスダイヤル名を編集する

> 手順1でボイスダイヤル名を選んで✉**[編集]**→編集→**YES**

■ ボイスダイヤルを削除する

> 手順1で（ボイスダイヤル名を選んで）Y!**[メニュー]**→**削除**／**全削除**→**YES**

音声で電話帳を呼び出して電話をかける

1 ☎（長押し）→ボイスダイヤル名を話す

音声認識開始音が鳴ってから4秒以内に話し始めてください。ボイスダイヤルが音声認識されると、認識結果が表示されます。

2 ✉**[詳細]**→◎で電話番号を表示

3 **音声電話の場合**

電話番号を選んで☎

TVコールの場合

電話番号を選んで✉**[TVコール]**

こんなこともできます！

設定 ●呼び出した電話番号に自動で電話をかけられるように設定する ●イヤホンマイクやBluetooth® ヘッドセットを使ってボイスダイヤルを利用できるように設定する（☞P.18-12）

デジタルテレビ

デジタルテレビについて

本機は地上デジタルテレビの携帯・移動体通信向けサービス「ワンセグ」に対応しています。

ワンセグとは

地上デジタル放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにデジタルテレビやデータ放送の視聴を可能にしたサービスです。「ワンセグ」サービスの詳細については、下記のホームページなどでご確認ください。
社団法人 デジタル放送推進協会
パソコンから http://www.dpa.or.jp/
携帯電話から http://www.dpa.or.jp/1seg/k/

デジタルテレビでできること

デジタルテレビの視聴（☞P.5-5）	チャンネル設定を簡単に行えますので、すぐにデジタルテレビを視聴できます。
データ放送の利用（☞P.5-7）	番組に関連した情報などを入手できるデータ放送が利用できます。
番組録画（☞P.5-11）	視聴中の番組をビデオまたは静止画として録画し、あとで楽しむことができます。
視聴／録画予約（☞P.5-13）	視聴や番組録画をあらかじめ予約しておくことができます。番組表（☞P.5-7）を利用する簡単予約もできます。

モバイルWスピードについて

デジタルテレビの映像の描画を自動補正し、スムーズな映像を視聴いただけます。（☞P.18-15）
- お買い上げ時は**ON**に設定されています。
- 本機能を**ON**に設定しているときは、**画質モード設定**の効果が十分に得られない場合があります。
- 放送状況によってはモバイルWスピードの効果が得られない場合があります。
- ECOモード中（☞P.18-15）やAV出力中（☞P.11-18）は、モバイルWスピードは無効です。
- 本機能を**ON**に設定して録画しても、ビデオの再生時にはモバイルWスピードは無効です。

こんなこともできます！

- 視聴中にデジタルテレビ以外の機能を利用する（☞P.5-8）

デジタルテレビ利用時のご注意

- デジタルテレビは国内専用です。海外では利用できません。
- デジタルテレビ利用中に音声電話で通話したり、メールを受信すると、デジタルテレビの映像や音声に影響を与えることがあります。
- USIMカードを取り付けていない場合や、ソフトバンクのご契約を解約されている場合は、デジタルテレビを視聴できません。
- 事故や故障、修理などにより本機やmicroSDカードに登録したデータが消失・変化したときの損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。なお、機種変更や故障修理の際に、本機内に保存した情報（TVリンク、放送局メモリ内の情報など）は移し替えできませんので、あらかじめご了承ください。

電波について

次のような場所では、電波の受信状況が悪くデジタルテレビが正しく動作しないことがあります。

- 放送局から遠い地域または放送局から極端に近い地域
- 山間部やビルの陰
- 移動中の電車、車、地下街、トンネルの中など
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電池残量について

- 電池残量が少ないときにデジタルテレビを利用しようとすると、電池切れアラーム音が鳴り、起動するかどうかの確認画面が表示されます。
- 視聴中や録画中に電池残量が少なくなったときは次のように動作します。
  - ・視聴中
    電池切れアラーム音が鳴り、動作継続の確認画面が表示されます。
  - ・録画中
    電池少量時録画設定（☞P.18-15）によって動作が異なります。
    録画を継続するの場合…電池切れアラーム音も動作継続の確認画面も動作しません。
    録画を終了するの場合…電池切れアラーム音が鳴り、動作継続の確認画面が表示されます。
- 充電しながら長時間視聴すると、電池パックの寿命が短くなることがあります。
- 録画中に電池残量が少なくなって録画が終了した場合、それまで録画したビデオは自動的に保存されます。

デジタルテレビ利用中の着信について

視聴中や録画中に着信すると、視聴が一時中断し、電話を受けることができます。通話終了後、再び視聴できます。

- 録画中に着信があっても、録画は継続します。

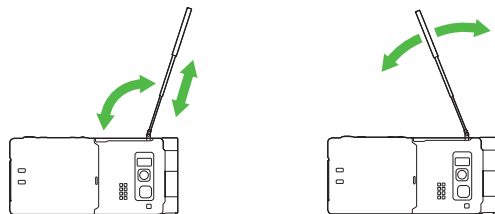
デジタルテレビ利用中のメール受信について

視聴中や録画中にメールを受信すると、イルミネーションが点滅し、画面に新着メール受信をお知らせするテロップが流れます。テロップが流れている間に[メール]を押すと、メールを確認できます。確認中はバックグラウンド再生となり、[クリア/戻]を押すと元の画面に戻ります。

- テロップ表示で送信者情報を知らせたり、テロップ表示をしないこともできます。（メールテロップ表示設定☞P.18-15）
- テロップ表示をしない場合は、視聴が一時中断し、着信音が鳴ってメール受信画面が表示されます。受信表示設定（☞P.18-22）を操作優先に設定すると、「[メールアイコン]」の表示だけで受信をお知らせします。

テレビアンテナについて

デジタルテレビを視聴するときは、テレビアンテナを引き出してください。

- 引き出したテレビアンテナは、電波がよく受信できるように方向を変えてください。
- 視聴が終わったら、必ず元の状態に収納してください。

引き出すときは、起こしてから止まるまで伸ばす

無理に力を加えずに方向を変える

チャンネルの設定

受信チャンネルの設定を行います。デジタルテレビを視聴する地域を指定し、受信できる放送局をチャンネルリストに登録します。

●チャンネルリストは最大10件登録できます。
●テレビアンテナを引き出してから設定を行ってください。

メインメニューから TV▶チャンネル設定▶地域選択

1 地域を選択→さらに地域を選択

2 **YES**

お知らせ

●地域によっては**地域選択**では放送局が正しく登録できないことがあります。その場合は、**現在地から設定**（☞下記）で放送局を検索してください。
●前回視聴した場所と違う場所でデジタルテレビを起動した際は、チャンネル番号は同じでも放送局が変わっている場合があります。その際、受信地域の変更を感知し、チャンネルリストの変更を行うことができます。

チャンネル設定に関する機能

自動でチャンネルを設定する

メインメニューから TV▶チャンネル設定▶現在地から設定

1 **YES**

2 検索完了後、**YES**→タイトルを編集

●タイトルを編集しないで登録した場合、タイトルは「yyyy/mm/dd hh:mm」となります。（yyyy:年、mm:月、dd:日、hh:時、mm:分）

チャンネルリストを利用する

共通操作▶ **メインメニューから TV▶チャンネルリスト選択**

■ **チャンネルリストを切り替える**

> チャンネルリストを選択

●選択したチャンネルリストが設定され、詳細画面が表示されます。
●放送局を選択すると、デジタルテレビを視聴できます。

■ **チャンネルリストを削除する**

> チャンネルリストを選んで[Y!]**[メニュー]**→**削除**→**YES**

●チャンネル設定されているチャンネルリストは削除できません。

■ **チャンネルリストから放送局を削除する**

> チャンネルリストを選んで[✉]**[詳細]**→放送局を選んで[Y!]**[メニュー]**→**削除**→**YES**

●チャンネル設定されている放送局は削除できません。

■ **チャンネルリストのタイトルを変更する**

> チャンネルリストを選んで[Y!]**[メニュー]**→**タイトル編集**→タイトルを編集

■ **リモコン番号（ダイヤルボタン）に設定されている放送局を変更する**

> チャンネルリストを選んで[✉]**[詳細]**→[Y!]**[メニュー]**→**リモコン番号設定**→放送局を選択→放送局を設定するリモコン番号を選択→[✉]**[完了]**→**YES**

デジタルテレビの視聴

●あらかじめチャンネルの設定をする必要があります。（☞P.5-4）
●視聴中にノーマルスタイルとヨコオープンスタイルを切り替えると、縦画面と横画面表示を切り替えます。

1 [TV]

視聴画面が表示されます。

視聴画面

2 チャンネルを選択

ダイレクト選局する	[1]～[9] [＊]（チャンネル10） [0]（チャンネル11） [#]（チャンネル12）
チャンネルを1つずつ切り替える	[◀▶]
受信できる放送局を検索する	[◀▶]（長押し） ●中止するには：[✉]**[中止]**／[ｸﾘｱ]

3 終了するには、[⌒]→**TV終了**

●バックグラウンド再生にするには：[⌒]→**BGMへ遷移**

■ ノーマルスタイルのまま横画面／縦画面表示を切り替える

＞ [📷]

●押すたびに表示方向を切り替えます。

お知らせ

●**メインメニューから TV▶TV視聴**でも起動できます。
●待受画面表示中にヨコオープンスタイルで開くとデジタルテレビを起動させるように設定できます。（スタイル連動設定 ☞P.18-14）

こんなこともできます！

●Bluetooth® 機器を使ってワイヤレスで再生する（☞P.11-10）
●本機のデジタルテレビの映像をテレビに表示する（☞P.11-18）

視聴中の画面の見かた

●画面は説明用のイメージのため、実際の画面とは異なります。

	項目	説明	操作
❶	映像	—	—
❷	字幕	—	—
❸	データ放送	(☞P.5-7)	—
❹	操作モード	映像モード　データ放送モード	[TV/データ]※2
❺	オフタイマー	(☞P.5-9)	—
❻	ECOモード	(☞P.18-15)	—
❼	チャンネル	(☞P.5-4) ●同じ放送局で複数のサービス（番組）が放送されている場合、「視聴サービス番号／全サービス数」も表示されます。	—
❽	放送電波の受信レベル	強←→弱　放送圏外	—
❾	字幕受信	—	—
❿	音量	—	●音量調節：※1／ ●消音／消音解除：※1
⓫	番組情報（概要）	—	／※3
⓬	ビデオ録画※1	REC 録画中　REC 予約による録画中	(☞P.5-11、P.5-13)
⓭	画面表示設定※2	映像：ON／OFF／拡大 字幕：ON／OFF	 ●押すたびに設定を切り替えます。
⓮	アイコン表示／字幕設定※3	アイコン常時表示設定：ON／OFF 横画面字幕位置設定：上部に表示／下部に表示／OFF	 ●押すたびに設定を切り替えます。

※1 映像モードの場合のみ　※2 縦画面表示時のみ　※3 横画面表示時のみ

番組表を利用する

TV番組表アプリを利用し、番組の情報を確認したり、視聴／録画を予約したりすることができます。

メインメニューから TV▶番組表

- 初めて番組表を利用するときは、確認画面が表示されます。画面の指示に従って、操作してください。
- 利用方法については、番組表のヘルプを参照してください。

■ 視聴中に番組表を見る

> [番組表]

■ 視聴中に番組情報を表示する

> [番組表]（長押し）→視聴画面に戻るには

データ放送を利用する

データ放送モードに切り替えると、映像や音声だけでなく、番組に関連したさまざまな情報を利用できます。

- 横画面表示時はデータ放送を利用できません。

1 視聴画面（映像モード）で **[TV/データ]**

データ放送モードに切り替わり、「」が表示されます。

- で項目を選択すると、提供されている情報を入手したり、番組に参加したりすることができます。
- 映像モードに戻るには：データ放送モードで **[TV/データ]**

お知らせ

- データ放送の受信には、通信料はかかりません。ただし、インターネットを利用したサービスの利用時には、通信料がかかります。

視聴中の機能

■ サウンド効果を設定する

> 視聴中に **[メニュー]→各種設定→音声設定→サウンド効果→** 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
自動音量設定	小さな音を大きくして聞き取りやすくするかどうかを設定します。 > **ON／OFF**
リ．マスター設定	イヤホンやBluetooth® 機器からの音を、データ圧縮時に失われた高音域を補完し原音に近づけます。 > **ON／OFF**
リスニング設定	イヤホンやBluetooth® 機器からの音にリスニングの効果を設定します。 > 項目を選択 ・**サラウンド**：自然で立体感のある音にします。 ・**ナチュア1／ナチュア2**：イヤホン特有の閉塞感を補正し自然な音で再生します。1か2は、好みにより選択してください。 ・**OFF**：リスニング設定をOFFにします。
イコライザー設定	イヤホンやBluetooth® 機器からの音質を変更します。 > 項目を選択 ・**ノーマル**：通常の音質です。 ・**H.BASS1**：低音を強調します。 ・**H.BASS2**：H.BASS1よりさらに低音を強調します。 ・**ボイス**：会話を聞き取りやすくします。 ・**トレイン**：音漏れの原因となる「シャカシャカ音」を低減します。

視聴中にデジタルテレビ以外の機能を利用する

> 視聴中に各項目の操作を行う（下記参照）

項目	操作・補足
Yahoo!ケータイでインターネットを利用する	> W（長押し） ●視聴画面に戻るには：Yahoo!ケータイ起動中に W（長押し）
PCサイトブラウザでインターネットを利用する	> (MULTI)→**MENUを開く→Yahoo!→PCサイトブラウザ** ●以降は画面に従って操作してください。
音声電話（TVコール）をかける	> (MULTI)→**待受画面**→電話番号を入力→（TVコールの場合、**[TVコール]**） ●通話中は視聴を中断します。操作終了後、視聴を再開できます。 ●録画は中断されません。
メール機能を利用する	> (MULTI)→**待受画面**→

視聴中に利用できる機能

> 視聴中に Y! **[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
番組情報表示	視聴している番組の情報を表示します。
番組表表示	番組表を表示します。
チャンネル表示/操作	> 項目を選択 ・**チャンネル情報**：選択しているチャンネルリストの情報を表示します。放送局を選択して切り替えることもできます。 ・**チャンネルリスト選択**：チャンネルリストを表示します。（☞P.5-4） ・**チャンネル設定**：受信チャンネルの設定を行います。（☞P.5-4） ・**チャンネル追加登録**：現在視聴中の放送局をチャンネルリストに追加登録します。リモコン番号13以降で空いている最も小さいリモコン番号に登録されます。 ・**サービス選局**：同じ放送局で複数のサービス（番組）が放送されているときに、どのサービスを視聴するかを選択します。

項目	操作・補足
データ放送操作※1	> 項目を選択 ・**データ放送へ戻る**：データ放送サイトの閲覧を終了し、データ放送に戻ります。 ・**コンテンツ再読み込み**：表示中のデータ放送サイトを再度読み込みます。 ・**証明書表示**：SSL通信で使用している証明書の所有者、発行者、有効期限、シリアル番号を表示します。 ・**画像表示**※2：データ放送サイトの画像表示の設定をします。 ・**効果音**※2：データ放送／データ放送サイトの効果音の設定をします。 ・**確認表示初期化**※2：データ放送で確認画面を表示します。
TVリンク※1	TVリンク一覧画面を表示します。
メール作成	デジタルテレビの音声を聞きながらメールを作成できます。（☞P.14-4手順2以降）
各種設定	> 項目を選択 ・**表示/操作設定→画面表示切替**※1：視聴画面の表示内容を切り替えます。 ・**表示/操作設定→操作モード切替**※1：映像モードとデータ放送モードを切り替えます。（☞P.5-7） ・**表示/操作設定→アイコン常時表示設定**※2：横画面表示でのアイコン表示の設定をします。 ・**表示/操作設定→AV出力**：視聴中の映像をテレビなどに表示します。（☞P.11-18） ・**表示/操作設定→クローズ視聴動作設定**※2：視聴中に本機を閉じたとき視聴を継続するかどうかの設定をします。 ・**映像設定→明るさ設定**：ディスプレイのバックライトの明るさを選択します。 ・**映像設定→モバイルWスピード**※2：映像の描画を自動的に補正する機能の設定をします。 ・**映像設定→画質モード設定**※2：画質を選択します。 ・**映像設定→液晶AI**：バックライトの明るさに合わせた画質補正の設定をします。 ・**音声設定→サウンド効果**※2（☞P.5-7） ・**音声設定→主/副音声設定**：主音声／副音声の設定をします。 ・**音声設定→音声切替**：切り替えできる音声があるときのみ選択できます。 ・**ECOモード**※2：省電力モードの設定をします。（☞P.18-15） ・**オフタイマー**：設定した時間が経過すると、視聴や録画（予約録画を除く）を終了するかどうかの確認画面を表示します。
ボタン操作ガイド	視聴中のボタン操作のガイドを表示します。

※1 縦画面表示時のみ
※2 視聴中でなくても、ユーザー設定から設定できます。(☞P.18-15)

TVリンクの利用

TVリンクを登録する

●横画面表示では操作できません。

1 データ放送モードで、TVリンク登録可能な項目（リンク先）を選択

2 **YES**

以降は画面の指示に従って操作してください。

TVリンクを表示する

メインメニューから TV▶TVリンク

1 TVリンクを選択

●インターネット接続するかどうかの確認画面が表示された場合は、**YES**を選択します。

●TVリンクの有効期限が切れている場合、削除するかどうかの確認画面が表示されます。

TVリンク一覧画面で利用できる機能

メインメニューから TV▶TVリンク

1 [Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
詳細表示	TVリンクのタイトル、URL、概要、コンテンツ種別、有効期限を表示します。
登録件数確認	登録されているTVリンクの件数を表示します。
削除	> 削除方法を選択 ・**1件削除**→**YES** ・**選択削除**→TVリンクにチェック→[✉]**[完了]**→**YES** ・**全削除**→端末暗証番号を入力→**YES**

番組の録画／再生

視聴中の番組をビデオ録画する

録画したビデオはmicroSDカードに保存されます。

●microSDカードについて（☞P.10-18）
●1件につき最大2Gバイト録画できます。

録画時間（合計）※	約640分
保存可能数	99件

※ 2GバイトのmicroSDカードで録画できる時間の目安です。
●電波の受信レベルが「　」のときは録画できません。

1 視聴画面で●**[録画]**

「●REC」が表示され、録画が開始されます。

2 録画を終了するには、●**[停止]**

録画したビデオが保存されます。

お知らせ

●次のような場合、自動的に録画が終了し、それまで録画したビデオが保存されます。
・ファイルサイズが2Gバイトを超えた場合
・microSDカードのメモリがいっぱいになった場合
●録画したビデオを本体メモリに保存することはできません。
●録画中にmicroSDカードを外さないでください。
●録画中に電波の受信レベルが「　」になっても録画は継続されますが、その間の映像／音声は保存されません。
●AV出力中はビデオ録画できません。

視聴中の番組を静止画で録画する

録画した静止画は本体メモリに保存されます。

●電波の受信レベルが「　」のときや、データ放送モードのときは録画できません。

1 視聴画面（映像モード）で📷（長押し）

お知らせ

●字幕は静止画録画できません。
●AV出力中は静止画録画できません。

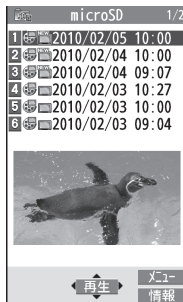
録画した番組を再生する

メインメニューから データフォルダ▶TV▶ビデオ

1 ビデオを選択

再生を開始します。

- 再生位置が記録されている場合は、その再生位置から再生します。
  [先頭再生]を押すと先頭から再生されます。
- 分割ファイルを含むビデオを選択した場合、分割録画ビデオの一覧から再生するビデオを選択します。

microSD 1/2
1 2010/02/05 10:00
2 2010/02/04 10:00
3 2010/02/04 09:07
4 2010/02/03 10:27
5 2010/02/03 10:00
6 2010/02/03 09:04

例）ビデオフォルダ

2 再生を終了するには、

ビデオ再生中の操作

操作	キー
音量調節する	／
消音／消音解除する	[／]
早送り再生する	（1回押し：10倍速／2回押し：30倍速）
早戻し再生する	（1回押し：10倍速／2回押し：30倍速）
一時停止／再開する	[／]
コマ送り再生する	一時停止中に**[コマ送]** ●押すたびにコマ送りします。
スキップする（戻し）※1	（長押し）／
スキップする（送り）※2	（長押し）／
再生速度を切り替える	[/ / / (あらすじ再生)] ●あらすじ再生は、音声に合わせて再生速度を自動的に調節します。
番組名を表示する	●タイムバーも表示されます。 ●表示方向を切り替えたときも表示されます。
画面表示を切り替える	番組名表示中に ●横画面表示時は、押すたびにアイコン常時表示設定と字幕のON／OFFを切り替えます。（字幕の有無にかかわらず、タイムバーの表示位置も切り替えます。）
表示方向を切り替える※3／全画面表示にする	●映像モードでは、押すたびに表示方向を切り替えます。 ●データ放送モードでは、押すたびに通常表示／全画面表示を切り替えます。
映像／データ放送を切り替える	●横画面表示時は、番組名表示の操作になります。

※1 再生時間が10秒未満のビデオでは操作できません。
※2 再生時間が30秒未満のビデオでは操作できません。
※3 ヨコオープンスタイル時は操作できません。

録画したデジタルテレビの静止画を表示する

メインメニューから データフォルダ▶TV▶イメージ

1 静止画を選択

視聴／録画を予約する

●視聴予約、録画予約がそれぞれ最大100件登録できます。

メインメニューから TV

1 **視聴予約／録画予約**

2 [✉]**[新規]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
チャンネル	> 放送局を選択
番組名編集	> 番組名を入力
開始日時設定	視聴／録画を開始／終了する日付、時刻を設定します。
終了日時設定※1	> 項目を選択 ・**直接入力**→日付、時刻を入力 ・**カレンダーから入力**→日付を選択→日付、時刻を入力
繰り返し	> 繰り返しの種類を選択→**曜日指定**の場合、曜日を選択→[✉]**[完了]**
アラーム通知※2	> **通知する**／**事前通知する**→**事前通知する**の場合、事前通知時間を選択
アラーム音選択※2	> アラーム音の種類を選択→フォルダを選択→アラーム音を選択
アラーム音設定※1	> **ON**／**OFF**
アラーム音量	> [◎]で音量を選択 ●**録画予約**の場合、エスカレーティングトーンは設定できません。
連携起動設定※2	> **ON**／**OFF** ●**ON**設定時は、予約アラーム通知の画面から直接デジタルテレビを起動できます。
録画動作設定※1	各機能操作中に録画予約の開始日時になったときの動作が設定されます。 > **録画優先**／**操作優先** ●**録画優先**設定時は、操作中の機能を中断／終了して録画を開始します。 ●**操作優先**設定時は、確認画面が表示されます。操作中の機能を中断、終了する場合は**YES**を選択して[●]で録画を開始します。

※1 録画予約のみ
※2 視聴予約のみ

3 [✉]**[完了]**→**録画予約**の場合、**YES**／**YES（以後確認しない）**

5 デジタルテレビ

お知らせ

- 登録済みの視聴／録画予約を選択すると登録内容を確認できます。さらに、✉[編集]で予約内容を編集できます。
- 録画を予約している時刻にインターネットを含む3つの機能を同時に操作している場合、録画は実行されません。
- 以下の動作中は視聴／録画予約アラームが通知されません。録画予約の場合は開始日時の約1分前に括弧内の動作を行っていないと録画されません。
  - ・電源OFFのとき（電源をON）
  - ・プライバシーキーロック中（設定を解除）
  - ・パーソナルデータロック中（設定を解除または変更）
  - ・データ転送（転送完了）
  - ・赤外線通信中、ICデータ通信中、Bluetooth® 通信中（機能終了）
  - ・ソフトウェア更新中（更新完了）

視聴／録画予約一覧表示中に利用できる機能

メインメニューから TV

1 **視聴予約／録画予約**

2 Y! **[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
新規登録	視聴／録画の予約をします。（☞P.5-13）
編集	予約内容を編集します。（☞P.5-13）
ソート	表示される順番を設定します。 > 条件を選択
削除	> **YES**
過去予約削除	開始／終了日時が現在の日付、時刻より前に設定されている視聴／録画予約が削除されます。 > **YES**
選択削除	> 視聴／録画予約にチェック→✉**[完了]**→**YES**
全削除	> 端末暗証番号を入力→**YES**
メモリ容量確認※	メモリ容量を表示します。

※ 録画予約のみ

録画予約の結果を確認する

メインメニューから TV

1 **録画予約結果**→予約結果を選択

- 予約結果の詳細が表示されます。

カメラ

カメラをご利用になる前に

本機は約8.1メガピクセルCMOSカメラ（オートフォーカス機能付き）を搭載し、静止画や動画の撮影ができます。

- バラエティフォトビューア（☞P.10-24）を利用すると、撮影した静止画を多彩なエフェクトやスライドショーで楽しむことができます。

画像データの保存形式／保存場所

撮影した静止画／動画はデータフォルダに保存されます。

撮影画像	保存形式	保存場所
静止画	JPEG（.jpg）	ピクチャーフォルダのカメラフォルダ
動画	MPEG-4（.3gp）／ASF（.asf）	ムービーフォルダのカメラフォルダ

- microSDカードに保存する場合は、保存先設定を切り替えてください。（☞P.18-17、P.18-18）

カメラ利用時のご注意

- レンズが指紋や油脂などで汚れているとピントが合わなくなります。汚れたら柔らかい布できれいにふいてください。
- 本機が動かないようにしっかり持って撮影してください。動くと画像が乱れる原因となります。薄暗い場所では特に乱れやすいのでご注意ください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変色することがあります。
- カメラ起動中はフォトライトが点灯／点滅します。点灯／点滅は消せません。

カメラ撮影時の撮影音について

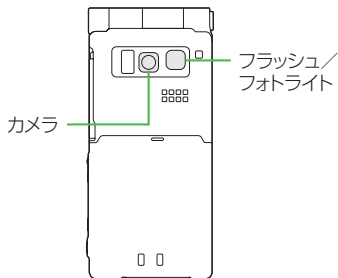
マナーモードなどの設定にかかわらず、撮影時は音（シャッター音やセルフタイマー音）が鳴ります。音量は変更できません。

- シャッター音を変えるには（☞P.18-17、P.18-18）

カメラのご使用について

待受画面で[📷]を押すとカメラが起動し、静止画を撮影できます。

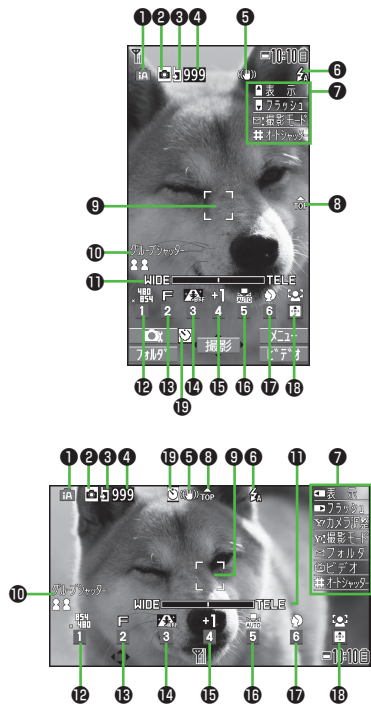
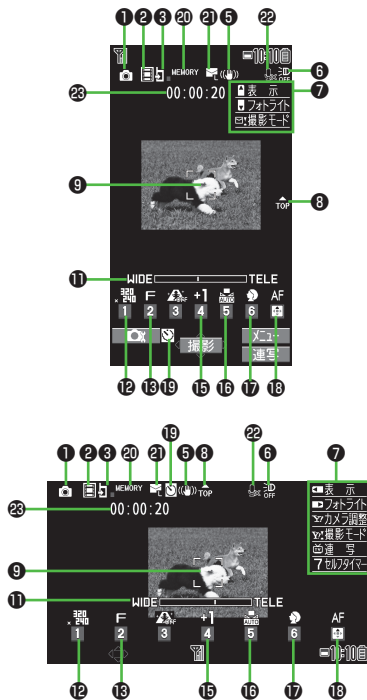
待受画面で[📷]を長押しするとビデオカメラが起動し、動画を撮影できます。

フラッシュ／フォトライトを使用して撮影することもできます。

お知らせ

- メインメニューから **カメラ▶カメラ**／**ビデオカメラ**でも起動できます。
- カメラは[ ]（[📷]）（長押し）でも起動できます。
- 待受画面表示中にヨコオープンスタイルで開くとカメラを起動させるように設定できます。（スタイル連動設定☞P.18-14）
- 電池残量が不足していると、カメラは起動できません。
- カメラ起動中に着信やアラーム動作があったり、電池残量が不足したりするとカメラは終了します。撮影したデータを保存する前に終了した場合でもデータは保持されています。また、動画の場合はカメラ終了まで撮影していたデータが保持されています。再びカメラが起動したときにデータを保存してください。
- 起動後に約3分間何も操作しないとカメラは自動的に終了し、起動する前の画面へ戻ります。

撮影画面の見かた

●画面は説明用のイメージのため、実際の画面とは異なります。

■ カメラモード

■ ビデオカメラモード

	項目	説明	切替操作
❶	撮影モード（☞P.6-9）	iA インテリジェントオート　通常撮影　SCN シーン　Myオリジナル設定　（シーン／Myオリジナル設定の場合は、設定によってアイコンが変わります。）	[ ]（長押し）→モードを選択（→シーン／Myオリジナル設定の場合は、項目を選択）
❷	カメラモード切替	カメラモード　ビデオカメラモード　／　／　連写モード（オート／オートブラケット／マニュアル）	**[ビデオ／連写／カメラ]** ●連写モードの切り替え（☞P.6-10）
❸	保存先設定	本体　microSD	9
❹	撮影可能枚数	残りの撮影可能枚数を表示	―
❺	手ブレ補正	自動的に手ブレを補正	（☞P.18-17、P.18-18）
❻	フラッシュ設定（静止画）	オート　強制発光　常時点灯　発光禁止	
	フォトライト設定（連写／動画）	ON　OFF	
❼	ボタンガイダンス	ボタン操作を表示	―
❽	天地アイコン	撮影時の上下方向を表示	―
❾	フォーカスガイド	オートフォーカスガイド　追尾AFガイド	―
❿	オートシャッター※1（☞P.6-7）	ラブシャッター（恋人）　ラブシャッター（お友達）　グループシャッター（設定した人数）	#
⓫	ズームバー	ズームレベルを表示（☞P.6-8）	望遠／広角（長押しで連続ズーム）
⓬	画像サイズ※2	画像サイズを表示（☞P.6-8）	1→サイズを選択
⓭	画質※2	N ノーマル　F ファイン　SF スーパーファイン	2→画質を選択
⓮	高感度撮影※2	ON　OFF	3→ON／OFFを選択
⓯	明るさ調節※2	撮影画面の明るさを調節（レベル−3〜+3）	4→レベルを選択
⓰	ホワイトバランス※2	AUTO オート　晴天　曇天　電球　蛍光灯	5→モードを選択
⓱	シーン※2	ポートレート　スポーツ　料理　風景　ナイトモード　逆光　文字　雪　夕焼け　ペット	6→シーンを選択
⓲	フォーカス設定※2（☞P.6-11）	顔認識　AF オート　接写　風景　追尾AF	→モードを選択
⓳	セルフタイマー設定	（☞P.6-7）	7→ON／OFFを切替
⓴	使用メモリ量バー	メモリ使用状況の目安を表示（メモリがいっぱいのときは赤で表示）	―
㉑	動画容量設定	メールモード(小)　メールモード(大)　LONG 長時間	（☞P.18-18）
㉒	撮影種別設定	映像のみを録画	（☞P.18-18）
㉓	録画可能時間	録画可能時間の目安	―

※1 撮影モードが**インテリジェントオート**でオートシャッターの設定がない場合は、ボタンガイダンスが表示されます。

※2 [ ]→で項目を選択→で設定内容を選択でも操作できます。

6 カメラ

静止画／動画の撮影

- ご利用前に電池残量（☞P.1-11）とメモリ容量（☞P.18-17、P.18-18）をご確認ください。動画の場合、電池残量が不足しているときは撮影できません。
- 静止画や動画を撮影すると、自動的にデータフォルダに保存されます。確認してから保存する場合は、**自動保存設定**を**OFF**にしてください。（☞P.18-17、P.18-18）
- 撮影の手順は、主に縦画面での操作を記載しています。

お知らせ
- ▢(📷)で起動／撮影する場合は、▢(📷)をしっかりと押し込んでください。

静止画を撮影する（カメラモード）

1 📷／▢(📷)（長押し）

静止画撮影画面が表示されます。

2 被写体を画面に表示

静止画撮影画面

3 撮影するには、● **[撮影]**／0／▢(📷)

撮影するとシャッター音が鳴ります。
撮影した静止画は自動的に保存されます。
- **フォーカス設定**が**顔認識**／**オート**／**追尾AF**の場合、自動的にピントを合わせて撮影します。

4 カメラを終了するには、⏏

待受画面に戻ります。

連写で静止画を撮影する

最大20枚の静止画を連続して撮影できます。

- 連写の撮影枚数は画像サイズや連写モードの設定によって異なります。（☞P.6-10）

1 静止画撮影画面で、📷 **[ビデオ]**→📷 **[連写]**

「A」が表示されます。（アイコンは連写モードによって異なります。）

2 被写体を画面に表示→● **[撮影]**／0／▢(📷)

撮影したすべての静止画は自動的に保存されます。
- **フォーカス設定**が**オート**の場合、自動的にピントを合わせて撮影が始まります。
- 撮影を途中で止めるには：クリア

動画を撮影する（ビデオカメラモード）

1 [カメラ]（長押し）

動画撮影画面が表示されます。

2 被写体を画面に表示

3 撮影を開始するには、

[●][撮影]／[0]／[ ]（[カメラ]）

撮影開始音が鳴り、「●REC」が表示されます。

- **フォーカス設定**が**顔認識**／**オート**の場合、自動的にピントを合わせて撮影が始まります。撮影中はフォーカス設定にかかわらず自動的にピントを合わせます。

動画撮影画面

4 撮影を終了するには、[●][終了]／[0]／[ ]（[カメラ]）

撮影停止音が鳴ります。
撮影した動画は自動的に保存されます。

- 記録可能時間を超えると、撮影は自動的に終了します。

5 ビデオカメラを終了するには、[終話]

待受画面に戻ります。

お知らせ

- [カメラ]→[カメラ][ビデオ]でもビデオカメラを起動できます。

撮影に関する機能

共通操作▶ カメラモード　　　：[カメラ]
連写モード　　　　：[カメラ]▶[カメラ][ビデオ]▶[カメラ][連写]
ビデオカメラモード：[カメラ]（長押し）

セルフタイマーを使用する

> [Y!][メニュー]→セルフタイマー設定→ON→作動時間（秒）を入力→[●][撮影]／[0]／[ ]（[カメラ]）（→動画の場合、[●][終了]／[0]／[ ]（[カメラ]））

- セルフタイマー音が鳴り、設定している作動時間経過後に撮影が始まります。
- タイマー動作中に[メール][中止]または[クリア]を押すと撮影画面に戻ります。タイマーは解除されません。
- 連写モードの**マニュアル**時はセルフタイマーで撮影できません。

オートシャッターを利用する（カメラモードのみ）

認識した顔の人数や距離を判別して自動で撮影します。（撮影モードが**インテリジェントオート**または**フォーカス設定**が**顔認識**の場合のみ）

> [Y!][メニュー]→オートシャッター→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
OFF	オートシャッターの設定を解除します。
ラブシャッター	2人までの顔を検出し、顔の距離が接近したときに自動で撮影します。 > **お友達**／**恋人** ●**恋人**に設定した場合、**お友達**に設定した場合より距離が近くなります。
グループシャッター	1～5人までの顔を検出します。設定した人数以上の顔を検出するとセルフタイマーが作動し、3秒後に撮影します。 > 人数を選択

- オートシャッター設定中でも、[●][撮影]／[0]／[ ]（[カメラ]）で撮影できます。（グループシャッターの場合はセルフタイマーが作動します。）

6 カメラ

ズーム機能を使って撮影する

> [望遠]（望遠）／[広角]（広角）でズームレベルを調節→[●][撮影]／[0]／[ ]（[カメラ]）

- 連続してズームレベルを調節するには：[上下]（長押し）
- ズーム機能は動画撮影中にも使用できます。
- 広角／望遠にすると画質は多少変化することがあります。
- 各画像サイズにおけるズームの最大倍率は以下のとおりです。ノーマルスタイル、ヨコオープンスタイルで最大倍率が異なる場合は、ヨコオープンスタイルでの最大倍率を（ ）内に記載しています。

カメラモード	サイズ	ズーム段階	最大倍率
カメラ（高感度撮影：OFF）	2448×3264 8M	21段階	約2.6倍
	1836×3264 6Mワイド	21段階	約2.6倍
	1944×2592 5M	21段階	約2.6倍
	1536×2048 3M	21段階	約2.6倍
	1080×1920 2Mワイド	21段階	約2.6倍
	1200×1600 2M	21段階	約2.6倍
	480×854 待受	21段階	約2.6倍
	480×640 VGA	21段階	約2.6倍
	240×320 QVGA	31段階	約5.1倍
	144×176 QCIF	31段階	約8.5倍
	96×128 Sub-QCIF	31段階	約12.8倍
カメラ（高感度撮影：ON）	1200×1600 2M	21段階	約2.6倍
	480×854 待受	21段階	約2.6倍
	480×640 VGA	21段階	約2.6倍
	240×320 QVGA	31段階	約5.1倍
	144×176 QCIF	31段階	約8.5倍
	96×128 Sub-QCIF	31段階	約12.8倍

カメラモード	サイズ	ズーム段階	最大倍率
連写	480×640 VGA	21段階	約2.6倍
	240×320 QVGA	31段階	約5.1倍
	144×176 QCIF	31段階	約8.5倍
	96×128 Sub-QCIF	31段階	約12.8倍
ビデオカメラ（手ブレ補正：オート）	640×480 VGA	21段階	約1.9倍
	640×352 HVGAワイド	21段階	約1.9倍
	320×240 QVGA	31段階	約2.9倍（約3.8倍）
	176×144 QCIF	31段階	約5.2倍（約6.4倍）
	128×96 Sub-QCIF	31段階	約7.2倍（約9.6倍）
ビデオカメラ（手ブレ補正：OFF）	640×480 VGA	21段階	約2.6倍
	640×352 HVGAワイド	21段階	約2.6倍
	320×240 QVGA	31段階	約3.8倍（約5.1倍）
	176×144 QCIF	31段階	約7.0倍（約8.5倍）
	128×96 Sub-QCIF	31段階	約9.6倍（約12.8倍）

■ フラッシュ／フォトライトを使用する

暗い場所などで撮影するときに、フラッシュ／フォトライトを点灯させるかどうかを設定します。

> 静止画撮影画面で[Y!]**[メニュー]→フラッシュ設定→**項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
オート	撮影する場面に応じて自動的にフラッシュが光ります。
強制発光	撮影の瞬間にフラッシュが強制的に光ります。
常時点灯	フォトライトが点灯します。
発光禁止	撮影するときにフラッシュ／フォトライトが光りません。

> 連写／動画撮影画面で[Y!]**[メニュー]→フォトライト設定→ON／OFF**

- 電池残量が不足しているときは、フラッシュ／フォトライトは使用できません。
- **発光禁止**以外に設定中にカメラを終了した場合、次回カメラ起動時は、フラッシュ設定は**オート**に設定されます。**発光禁止**に設定していた場合は、設定は保持されます。
- **発光禁止**／**OFF**に設定していても、カメラ起動中や撮影時はフォトライトが点灯／点滅します。
- 撮影モードが**インテリジェントオート**の場合、**強制発光**には設定できません。
- フラッシュ使用時の適正撮影距離は約40～100cmです。
- 近くで撮影したりフラッシュ／フォトライト付近を持って撮影すると、実際の被写体と色味や明るさが異なる場合があります。

■ 場面に適した撮影モードを設定する

> [Y!]**[メニュー]→撮影モード選択→**項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
インテリジェントオート	カメラモードで撮影するときに、被写体や撮影状況に合わせて撮影モードを自動で切り替えます。 ●撮影モードが切り替わると、アイコンがアニメーション表示されます（例：[icon] 接写）。 ●オートフォーカスロックを行ったあとは撮影モードは切り替わりません。インテリジェントオートを利用するには、オートフォーカスロックを解除してください。
通常撮影	標準のモードで撮影します。
シーン	撮影する場面や環境を選択することで、画像に適した明るさや色調に調節します。 > 項目を選択
Myオリジナル設定	（☞P.6-10）

6

カメラ

連写撮影の設定を変更する

> Y! **[メニュー]**→**連写設定**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
連写モード設定	> 項目を選択 ・**オート**：複数の静止画を自動で撮影します。※ ・**マニュアル**：1枚ずつ手動で撮影します。 ・**オートブラケット**：1枚ずつ明るさや色調を変えて9枚の静止画を自動で撮影します。
撮影間隔	**連写モード設定**が**オート**時の撮影間隔を設定します。 > 撮影間隔を選択
撮影枚数	**連写モード設定**が**オート**／**マニュアル**時の撮影枚数を設定します。 > 撮影枚数を選択

※ 撮影枚数は画像サイズによって以下のように変わります。
- VGA（480×640）：4枚（撮影枚数の変更はできません。）
- QVGA（240×320）：5～10枚
- QCIF（144×176）：5～20枚
- Sub-QCIF（96×128）：5～20枚

変更した撮影設定を保存して利用する（Myオリジナル設定）

> ✉（長押し）→**Myオリジナル設定**→各項目の操作を行う（下記参照）

項目	操作・補足
設定を保存する	> 設定を選んで📺**[保存]**（→確認画面が表示された場合、**YES**）→タイトルを編集
保存した設定を呼び出す	> 設定を選択
保存した設定のタイトルを編集する	> 設定を選んで✉**[編集]**→タイトルを編集
保存した設定の詳細を確認する	> 設定を選んでY!**[詳細]**
保存した設定を削除する	> 設定を選んで📷**[削除]**→**YES**

● カメラモードと連写モードでそれぞれ3件まで登録できます。

フォーカス機能の利用

フォーカス設定を切り替える

《お買い上げ時》カメラモード／ビデオカメラモード：顔認識
連写モード：オート

撮影モードがインテリジェントオート以外の場合は、撮影シーンに合わせて以下のフォーカス設定が選べます。
設定に応じて撮影前に自動的にピントを合わせます。

- 顔認識（カメラモード／ビデオカメラモードのみ）…人物の顔
- オート…自動
- 接写…近くの物
- 風景…遠い風景
- 追尾AF（カメラモードのみ）…被写体を自動で追尾

1 静止画／動画撮影画面で、[キー]

2 [キー]で項目を選んで[キー]

お知らせ

- 約10cm以上の距離でピントが合います。
- 撮影モードが**インテリジェントオート**の場合は、[キー]で追尾AF切り替えができます。
- フォーカス動作中はカメラ部から動作音が発生します。以下の場合はピントを自動的に合わせるため、フォーカス動作音が断続的に発生します。
  - ・フォーカス設定が**追尾AF**の場合
  - ・撮影モードが**インテリジェントオート**の場合
  - ・動画撮影中

「顔認識」について

- 約2.5m以内の人物の顔を最大5人まで検出できます。
- 人物の顔を検出すると黄色のフォーカスガイドを表示します。
- 顔を複数検出した場合は、自動的に1人の顔にピントを合わせます。（ピントの合った顔のフォーカスガイドが黄色になります。）
- 顔が以下の条件のときは検出できない場合があります。
  - ・横や斜めを向いたり、傾いたりしている
  - ・眼鏡や帽子、マスク、影などで顔の一部が隠れている
  - ・画面全体に対して顔が極端に小さい、大きい、暗い
  - ・画面の端に顔がある
  - ・被写体や本機の動きが速い場合
- 検出に失敗した場合は、オートフォーカスで撮影されます。

「追尾AF」について

被写体に追尾AFガイドを合わせて[キー]を押します。被写体を認識すると黄色い追尾AFガイドになり、被写体の動きを追いかけてピントや露出を合わせ続ける追尾状態になります。追尾状態で[キー]**[撮影]**／[0]／[キー]（[カメラ]）を押すと、被写体の位置にピントを固定して撮影します。

- [キー]（[カメラ]）（半押し）でピントを固定してから、[キー]（[カメラ]）を押して撮影することもできます。
- 追尾状態を解除するには：[キー]／[クリア]
- 被写体が撮影画面の外に出たときなど、被写体を追尾できなくなった場合は、追尾状態が解除されます。
- 撮影状況によっては、被写体を追尾できない場合や他の被写体を追尾する場合があります。
- オートシャッター利用中や撮影サイズによっては利用できません。

6 カメラ

ピントを固定して撮影する（オートフォーカスロック）

画面中央の被写体（「顔認識」の場合は人物の顔）にピントを合わせて固定します。
固定したあとに構図を変えることもできます。

1 静止画／動画撮影画面で、
[顔]／[＊]または[ ]（📷）（半押し）

① ピントが合うと「ピピッ」と鳴ります。
② フォーカスガイドが緑色に変わり、ピントが固定されます。

- ピントが合わなかった場合はフォーカスガイドが赤色になります。
- [顔]／[＊]で固定したピントを解除するには：[クリア]
- [ ]（📷）で固定したピントを解除するには：[ ]（📷）から指を離す

2 画面を見ながら構図を決める

3 各カメラモードに従って撮影する（カメラモード☞P.6-6／連写モード☞P.6-6／ビデオカメラモード☞P.6-7）

- 手順1で[ ]（📷）（半押し）でピントを固定した場合、そのまま[ ]（📷）を深く押すと、撮影できます。

撮影した静止画／動画の確認

メインメニューから カメラ

1 **静止画の場合**
ピクチャー

動画の場合
ムービー

2 フォルダを選択

3 画像を選択

例）ピクチャーフォルダ

■ microSDカードに保存されている静止画を確認する

> 手順1で**ピクチャー**→[📺]**[microSD]**→フォルダを選択

■ microSDカードに保存されている動画を確認する

> 手順1で**ムービー**→[📺]**[microSD]**→フォルダを選択

■ 静止画撮影画面表示中に静止画を確認する

> 静止画撮影画面表示中に[📺]**[フォルダ]**

- 静止画撮影画面に戻るには：[クリア]

こんなこともできます！

- 静止画を編集する（☞P.10-11）

モバイルウィジェット

モバイルウィジェットについて

モバイルウィジェットとは、天気やおでかけ情報など、さまざまなコンテンツ（ウィジェット）を待受画面に貼り付けることで、いつでも最新情報をチェックしたり、簡単にツールを利用できるサービスです。

- モバイルウィジェットを起動すると、タッチパッドが自動的にONになり、タッチパッドランプが点灯します。（タッチパッドの操作について☞P.1-23、P.1-24）

ネットワーク接続型ウィジェットについて

ウィジェットによっては、ネットワークに接続して動作するものがあります。その場合、インターネットの通信料がかかります。

- ウィジェットアイコンが待受画面に表示されている場合、ウィジェットによっては最新情報を取得するなどの通信を自動的に行うことがあります。通信にはパケット通信料がかかります。通信中は、TVコールやセキュリティ設定など他の機能を利用できない場合があります。

■ ウィジェットの表示／非表示を切り替える

＞ 待受画面で[⌒]

こんなこともできます！

設定 ●Y!ケータイブラウザ／PCサイトブラウザ／モバイルウィジェット起動時に、タッチパッドを自動でONにするかどうか設定する（☞P.18-7）
●自動更新しない ●海外で利用時に待受画面上のウィジェットから自動的に通信する ●海外で利用時に確認画面を表示しない ●お客様を識別するための情報（Cookie）を送受信しない ●Cookieを削除する ●ポインタの動く速度を変える（☞P.18-19）

ウィジェットの利用

待受画面にアイコンを貼り付ける

ウィジェットは、4枚のシートに各5つまで貼り付けられます。シートは、シーンに応じて待受画面上で切り替えられます。

1 [W]

ウィジェット一覧が表示されます。

2 ウィジェットを選んで[✉]**[はる]**→シートを選択

3 [◎]で貼り付ける位置に移動→[●]

■ 待受画面上のウィジェットをはがす

＞ **メインメニューから ウィジェット▶設定▶コンテンツをはがす▶**シートを選択▶コンテンツにチェック▶[✉]**[はがす]▶YES**

お知らせ

- ウィジェットは、**メインメニューから ウィジェット▶ウィジェット一覧**または**メインメニューから データフォルダ▶ウィジェット**でも、選択できます。
- microSDカード内のウィジェットを貼り付けた場合、microSDカードを抜くと登録が解除されます。

ウィジェットを起動する

待受画面上のアイコンを選択する

1 ウィジェットが表示されている待受画面で[○]

ポインタ（ ）が表示されます。

● ポインタでの操作を止めるには：[⌒]／[クリア]（ポインタが消えます）

2 [◎]でポインタを移動→アイコンを選択

以降は画面の指示に従って操作してください。

■ **シートを切り替える**

> 待受画面で[○]→[TV]**[前画面]**／[カメラ]**[次画面]**

ウィジェット一覧からウィジェットを選択する

1 [W]

ウィジェット一覧が表示されます。

ウィジェット一覧画面

2 ウィジェットを選択→[●]

■ **ウィジェット一覧のウィジェットを移動する**

> [W]→ウィジェットを選んで[Y!]**[移動]**→[◎]で移動先を指定→[●]**[決定]**

7 モバイルウィジェット

ウィジェットをダウンロードする

メインメニューから ウィジェット

1 ウィジェットストア

インターネットに接続後、提供サイトの画面が表示されます。以降は画面の指示に従って操作してください。

ウィジェットのインストールについて

ダウンロードが完了したウィジェットは、本機にインストールされることで使用できる状態になります。ウィジェットによっては、手動でインストールする必要があります。その場合、以下の操作を行ってください。

> ダウンロード完了画面で[Y!]**[メニュー]→インストール**

● インストールが完了すると、ウィジェット一覧に表示されます。データフォルダ内のウィジェットフォルダには、インストールが完了していないウィジェットも表示されます。

お知らせ

● **メインメニューから ウィジェット▶ウィジェット一覧▶Y!ケータイで探す▶YES**または**メインメニューから データフォルダ▶ウィジェット▶Y!ケータイで探す▶YES**でもダウンロードできます。

待受画面を編集する

1 待受画面で[○]→[◎]でポインタを移動→アイコンを選んで[✉]**[操作]**

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
配置を変更する	> [◎]で貼り付ける位置に移動→[●]
待受画面からはがす	> YES
前面へ	重なっているアイコンがある場合、前面に移動します。
背面へ	重なっているアイコンがある場合、背面に移動します。
表示を更新する	ウィジェットを更新します。

ニュース／エンタテイメント

S!情報チャンネル／お天気

さまざまな情報を自動的に受信できるサービスです。画面で天気をお知らせするサービス（お天気アイコン）も利用できます。

- S!情報チャンネルの利用には、パケット通信料がかかります。
- 海外では自動受信しません。

サービスを登録／解除する

メインメニューから ニュース/エンタメ ▶S!情報チャンネル/お天気

1 サービス登録・解除→YES

インターネットに接続します。
以降は画面の指示に従って操作してください。

S!情報チャンネルを利用する

- 受信した情報は最大7件まで保存されます。

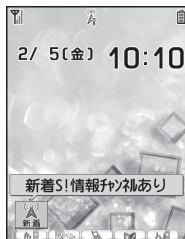
新着情報を確認する

新しい情報を受信すると、待受画面に「(icon)」とお知らせアイコンが表示されます。

1 待受画面で[O]→[◎]でポインタを移動→お知らせアイコンを選択

2 **[◎][選択]**

情報が表示されます。以降は画面の指示に従って操作してください。

- 情報画面表示中の操作について（☞P.8-4）

■ S!情報チャンネルを手動で受信する

S!情報チャンネル取得失敗のお知らせアイコンが表示されている場合は、選択すると情報を受信できます。

- **メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!情報チャンネル/お天気▶再配信要求▶YES**でも受信できます。

■ 新着情報を削除する

> **メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!情報チャンネル/お天気▶最新情報**を選んで[Y!]**[メニュー]▶削除▶YES**

お知らせ

- 新着情報は、**メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!情報チャンネル/お天気▶最新情報**でも確認できます。
- S!速報ニュースとS!情報チャンネルの両方に未読の情報がある場合、「(icon)」は表示されず、お知らせアイコンのみが表示されます。

以前に受信した情報を確認する

メインメニューから ニュース/エンタメ ▶S!情報チャンネル/お天気

1 バックナンバー→日付を選択

未読の情報には「(icon)」、既読の情報には「(icon)」が表示されます。

■ バックナンバーを削除する

> **メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!情報チャンネル/お天気▶バックナンバー▶**（バックナンバーを選んで）[Y!]**[メニュー]▶削除／全件削除▶YES**（**▶全件削除**の場合、端末暗証番号を入力）

お天気アイコンを利用する

現在いる地域の天気予報（お天気アイコン）を、待受画面に表示します。

新着情報を確認する

新しい情報を受信すると、お知らせアイコンとお天気アイコンが表示されます。

1 待受画面で◎→◈でポインタを移動→お知らせアイコンまたはお天気アイコンを選択

2 ◉[選択]

情報が表示されます。
以降は画面の指示に従って操作してください。
- 情報画面表示中の操作について（☞P.8-4）

お天気アイコンについて
表示されるアイコンは自動的に更新されます。
例）「☀」（晴れ）、「☂▷⚡」（雨のち雷雨）、「☁/☃」（くもりときどき雪）など
- 上記以外にも、天気に関するさまざまな情報がアイコンで表示されます。（☞P.19-24）

■ お天気アイコンを手動で更新する

天気予報取得失敗のお知らせアイコンが表示されている場合は、選択すると天気予報とお天気アイコンを更新できます。
- **メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!情報チャンネル/お天気▶お天気アイコン▶手動更新▶YES**でも更新できます。

■ お知らせアイコンを表示しないようにする

> **メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!情報チャンネル/お天気▶お天気アイコン▶インフォメーション表示設定▶OFF**

お知らせ
- 天気予報の詳細は、**メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!情報チャンネル/お天気▶お天気アイコン▶天気予報**でも確認できます。

お天気アイコンを表示しないようにする

メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!情報チャンネル/お天気▶お天気アイコン▶表示設定

1 **OFF**

- **OFF**に設定すると、天気予報とお天気アイコンの更新もされなくなります。

情報画面表示中に利用できる機能

情報画面表示中に[Y!][メニュー]を押すと、次の操作ができます。

項目	操作・補足
進む	次の画面に進みます。
テキストコピー	情報画面の文字をコピーできます。
ファイル選択	選択したファイルの保存や再生を行います。（☞P.15-11「情報画面の画像や音楽をダウンロードして保存する」手順2以降）
ページ内ジャンプ	表示中の情報画面の文頭、文末にジャンプします。
Yahoo!ケータイ	トップメニューを表示します。
文字サイズ※	文字サイズを変更します。
閲覧終了	情報画面の閲覧を終了します。

※インターネットの表示画面の文字サイズ設定と連動しています。

S!速報ニュース

S!速報ニュースとは、さまざまな情報コンテンツを登録して、最新情報を待受画面上にテロップで表示させるサービスです。

- テロップの情報料は無料ですが、登録や更新情報の確認には、別途通信料がかかります。サービスの詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）などでご確認ください。
- 海外では自動受信しません。

情報コンテンツを登録する

- S!速報ニュース一覧には**速報**と**待受**が合計で最大5件、**特別**が1件登録できます。

メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!速報ニュース▶S!速報ニュース一覧

1 登録はこちら→YES

インターネットに接続後、おすすめリストが表示されます。

2 コンテンツを選択

以降は画面の指示に従って操作してください。

8 ニュース／エンタテイメント

更新情報を確認する

待受画面で更新情報を確認する

新着情報を受信すると、「 」が表示され、テロップ表示で自動的に情報が流れます。

1 待受画面で →でポインタを移動→テロップを選択

2 **[選択]**

内容一覧画面が表示されます。

3 新着情報を選択

情報の詳細内容が表示されます。

こんなこともできます！

設定 ●既読のS!速報ニュースを表示しない ●テロップの流れる速度を変える ●S!速報ニュースを表示しない ●画像データを表示する（☞P.18-19）

S!速報ニュース一覧で更新情報を確認する

メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!速報ニュース▶S!速報ニュース一覧

1 コンテンツを選択

内容一覧画面が表示されます。

2 更新情報を選択

情報の詳細内容が表示されます。

3 インターネットに接続するには、タイトルを選択→**YES**

■ **手動で情報を更新する**

＞ 手順1で **[メニュー]→更新**／**全件更新→YES**

■ **情報の概要を確認する**

＞ 手順1で情報を選んで **[メニュー]→概要**

■ **情報を削除する**

＞ 手順1で（情報を選んで） **[メニュー]→削除**／**全件削除→YES**（**→全件削除**の場合、端末暗証番号を入力）

お知らせ

● **メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!速報ニュース▶設定▶S!速報ニュース一覧消去▶YES** でも、S!速報ニュース一覧の情報をすべて消去できます。

こんなこともできます！

設定 ●S!速報ニュース一覧を自動更新する ●S!速報ニュースの情報を消去する（☞P.18-20）

電子ブック

「電子メディアビューア」「ブックサーフィン® 」「ケータイ書籍」は電子コミック、電子写真集、電子書籍（小説など）の電子ブックを閲覧するためのビューアです。

- 電子メディアビューア／ブックサーフィン® ／ケータイ書籍はS!アプリです。
- 電子ブックを閲覧するにはコンテンツ・キー（☞P.10-5）が必要な場合があります。
- 各ビューアで閲覧可能なファイル形式は次のとおりです。ただし、著作権保護ファイルには、下記の拡張子とは異なるものがあります。

ビューア	ファイル形式
電子メディアビューア	BMO（.bmo）
ブックサーフィン®	CCF（.ccf）
ケータイ書籍	XMDF（.zbf、.zbk、.zbs）

- ケータイ書籍は、一部PCコンテンツを閲覧できない場合があります。

メインメニューから ニュース/エンタメ

1 電子メディアビューア／ブックサーフィン／ケータイ書籍

- 以降の操作方法については、各ビューアのヘルプを参照してください。

お知らせ

- 各ビューアはS!アプリからでも起動できます。また、データフォルダ内のブックフォルダに保存されているファイルを選択すると、ファイル形式に応じたビューアが起動して、選択されたファイルを開きます。
- 機種変更などを行った場合、本体に保存しているBMO／CCF／XMDFファイルは通常はmicroSDカードを使って移動できます。ただし、BMO／CCF／XMDFファイルが著作権保護ファイルのときは、コンテンツ・キーのバックアップも必要となることがあります。（☞P.10-24）コンテンツによっては、新機種への移動／コピー後にコンテンツ・キーの再取得が必要なものや、新機種への移動／コピーができないものもあります。

ブログ投稿

ブログを登録しておくと、簡単に更新や閲覧ができます。

●最大20件まで登録できます。

ブログを登録する

メインメニューから ニュース/エンタメ▶ブログ投稿

1 [TV]**[新規]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
サービス名称	ブログのサービス名称を登録します。 > サービス名称を入力
投稿先 メールアドレス	メールで投稿する際のメールアドレスを登録します。 > 投稿先メールアドレスを入力
メールタイトル	メールで投稿する際のタイトルを登録しておくと、自動的に入力されます。 > タイトルを入力
Yahoo!ケータイURL	Yahoo!ケータイから投稿する際の接続先を登録します。 > 接続先を入力
PCサイトブラウザURL	PCサイトブラウザから投稿する際の接続先を登録します。 > 接続先を入力

2 [✉]**[完了]**

ブログに投稿する

メインメニューから ニュース/エンタメ▶ブログ投稿

1 **メールで投稿する場合**

サービスを選んで[●]**[投稿]**→メールを作成（☞P.14-4手順4以降）→[✉]**[送信]**

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザから投稿する場合

サービスを選んで[✉]**[サイト接続]**→**Yahoo!ケータイ接続／PCサイトブラウザ接続→YES**

インターネットに接続後、登録した接続先の画面が表示されます。

以降は画面の指示に従って操作してください。

■ **撮影した画像を投稿する／画像を選択して投稿する**

> 撮影した画像を表示中またはデータフォルダ内の画像を選んで[Y!]**[メニュー]→ブログ投稿**※→上記手順1へ

※ 静止画撮影画面で[TV]**[フォルダ]**を押してデータフォルダを開いた場合など、表示されないため投稿できない場合があります。

●カメラの**自動保存設定**（☞P.18-17）を**OFF**にすると、撮影した静止画をすぐに投稿できます。

ブログ登録に関する機能

共通操作▶ **メインメニューから ニュース/エンタメ ▶ブログ投稿**

■ サービス情報を編集する

> サービスを選んで [カメラ]**[編集]**→編集

■ サービス情報を削除する

> サービスを選んで [Y!]**[メニュー]→削除**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
1件削除	> **YES**
選択削除	> サービスにチェック→[メール]**[完了]→YES**
全削除	> 端末暗証番号を入力→**YES**

ミュージックプレイヤー

ミュージックプレイヤーについて

本体やmicroSDカードに保存した音楽は、ミュージックプレイヤーで再生します。プレイリストを使って、お好みの選曲集を作ることもできます。

●プレイリストについて（☞P.9-10）

ミュージックプレイヤー利用時のご注意

●ファイルの形式やmicroSDカードの状態、保存方法などによって再生できないことがあります。
●電池残量が不足しているときに再生を開始すると、再生を行うかどうかの確認画面が表示されます。また、再生中に電池残量が不足した場合、再生を継続するかどうかの確認画面が表示されます。
●再生中に着信やアラーム通知があった場合は、再生が一時停止します。着信やアラーム通知の操作が終了すると、再生が再開されます。

ミュージックイルミネーションについて

●再生開始時に着信／充電ランプが点灯します。充電中に再生した場合は、ミュージックイルミネーションが終わってから充電中のランプが点灯します。
●点灯しないようにするにはイルミネーション設定の**ミュージック**を**OFF**にします。（☞P.18-10）

こんなこともできます！

●Bluetooth® 機器を使ってワイヤレスで再生する（☞P.11-10）

音楽データの保存方法

ミュージックプレイヤーで聴く音楽を保存します。

着うたフル® をダウンロードする（☞P.9-3）	インターネットに接続して着うたフル® をダウンロードして保存します。 再生できるファイル形式：SMC、MPEG-4（MPEG-4 AAC、MPEG-4 AAC+（HE-AAC）、Enhanced aacPlus）
SDオーディオを利用して音楽を保存する（☞P.9-3）	音楽CDの曲をパソコンに取り込み、AAC形式でmicroSDカードに保存します。 再生できるファイル形式：MPEG-2 AAC、MPEG-2 AAC+SBR
WMAファイルを保存する（☞P.9-4）	パソコン内のWindows Media® Audio（WMA）ファイルをmicroSDカードにWindows Media® Playerを利用して保存します。 再生できるファイル形式：WMA

●上記のファイルでも、ファイルによって再生できない場合があります。

著作権保護ファイルの利用について

ダウンロードした音楽ファイルには、著作権保護設定により再生や転送、保存などが制限されているものがあります。著作権保護ファイルの利用には、コンテンツ・キーの取得が必要な場合があります。（☞P.10-5）
有効期限や使用可能回数などの著作権保護に関する制限を持つ場合、ファイル情報の詳細（☞P.9-8「ミュージック情報」）で確認できます。

パソコンでの音楽データ保存について

音楽データを保存し本機で利用するときは、次の点にご注意ください。

- 著作権などにご注意ください。
  - ・ご利用にあたっては、著作権などの第三者知的財産権その他の権利を侵害しないようご注意ください。
  - ・個人使用の範囲だけでご使用ください。
- ファイル形式を変換できるソフトウェアが必要です。
  - ・ソフトウェアについては、ソフトウェア提供各社のホームページなどを参照してください。
  - ・当社では、特定のソフトウェアの動作保証はしておりません。

着うたフル® をダウンロードする

インターネットに接続して、着うたフル® をダウンロードできます。

- ご利用にあたっては、音楽や動画の提供サイトの情報（料金や有効期限など）を必ずご確認ください。

メインメニューから データフォルダ▶ミュージック▶メインフォルダ

1 Y!ケータイで探す→YES

インターネットに接続後、ダウンロードサイトが表示されます。

- 以降はジャンルやサイトなどを選択し、ダウンロードしてください。

SDオーディオを利用して音楽を保存する

SDオーディオでの音楽データ保存について

- 保存には以下のものが必要です。
  - ・本機
  - ・microSDカード（市販品）
  - ・USBケーブル（オプション品）
  - ・パソコン（Windows® XP、Windows Vista®）
  - ・パソコン向けのソフトウェア（市販品）
    推奨ソフトウェアは、パナソニック製「SD-Jukebox」です。
    SD-Jukeboxは下記のホームページより購入できます。
    http://club.panasonic.jp/mall/sense/
  - ・保存したい音楽CD

メインメニューから 設定▶外部接続▶USBモード設定▶microSDモード

1 本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

2 パソコンのSD-Jukeboxを起動する

3 パソコンに音楽CDを入れる

4 microSDカードに音楽を保存する

- SD-Jukeboxの操作方法については、SD-Jukeboxの取扱説明書をご覧ください。
- 保存後、本機からUSBケーブルを取り外します。

WMAファイルを保存する

パソコン内のWMAファイルをmicroSDカードへ保存するには、Windows Media® Playerを使用します。microSDカード1枚あたり最大1000件保存できます。

- Windows Media® Playerがインストールされているパソコンをご利用ください。
- Windows® XPでWindows Media® Player 10（10.00.00.3802以降）/11をご利用になる場合は、Windows® XP Service Pack 2以降をお使いください。
- Windows Vista® の場合は、Windows Media® Player 11をご利用ください。
- あらかじめ、microSDカードを本機に入れ、USBケーブルが使える状態にしておいてください。（☞P.11-17「USBケーブルを使ってデータ通信をする」）

メインメニューから 設定▶外部接続▶USBモード設定▶MTPモード

1 本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

パソコンでの操作で音楽がコピーできる状態になります。Windows Media® Playerの操作に従いWMAファイルをmicroSDカードへ保存します。

- 操作方法についてはWindows Media® Playerのヘルプをご覧ください。
- USBケーブルを取り外すときは、ご使用のソフトウェアを終了させてから取り外してください。

お知らせ

- データ保存中にmicroSDカードを本機から抜かないでください。データが失われる場合があります。
- すでに本機に保存されているファイルと同じファイル名のWMAファイルをパソコンから本機にコピーすると、本機に保存されているファイルは上書きされます。ファイル名の確認についてはWindows Media® Playerのヘルプをご覧ください。
- 他の携帯電話でmicroSDカードに保存したWMAファイルは、本機で認識されない場合があります。また、**USBモード設定**を**MTPモード**に設定してパソコンと接続しても認識されない場合があります。この場合は、パソコンなどでmicroSDカード内のPRIVATE - MYFOLDER - My Items内のWMAudioとWMSystemフォルダを削除するか、microSDカードをフォーマット（☞P.10-20）してください。なお、microSDカードをフォーマットすると、音楽データ以外のデータもすべて削除されますのでご注意ください。
- Windows Media® Playerを使用しない場合、WMAファイルをmicroSDカードのWMFile（☞P.10-22）に保存すると、データフォルダのPC動画フォルダから再生できます。

ミュージックプレイヤーの利用

再生中の画面の見かた

	項目	説明
❶	曲番号／総曲数	—
❷	タイトル	—
❸	アーティスト名	—
❹	再生状態	—
❺	再生経過時間／総再生時間	—
❻	再生モード設定	1曲終了 1曲リピート 全曲リピート ランダム ランダムリピート DEMO デモ
❼	イコライザー設定	NORMAL ノーマル H.BASS1 H.BASS1 H.BASS2 H.BASS2 TRAIN トレイン
❽	ステレオ／モノラル種別	STEREO ステレオ MONO モノラル
❾	リスニング設定	SURROUND サラウンド NATUR1 ナチュア1 NATUR2 ナチュア2
❿	リ．マスター設定ON	—
⓫	Bluetooth® 機器接続中	—
⓬	音量	—
⓭	歌詞あり	—
⓮	URL情報あり	—

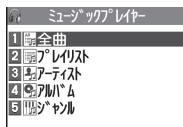
音楽を再生する

1 W（長押し）

プレイヤーメニュー画面が表示されます。

- 一度曲を再生すると、以降は前回の曲の再生画面が表示されます。Y![メニュー]→**プレイヤーメニュー**でプレイヤーメニュー画面を表示してください。

ミュージックプレイヤー
1 全曲
2 プレイリスト
3 アーティスト
4 アルバム
5 ジャンル

プレイヤーメニュー画面

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
全曲	保存されているすべてのミュージックプレイヤー対応音楽ファイルから選択します。
プレイリスト	本体／パソコンで作成されたすべてのプレイリストから選択します。
アーティスト	保存されているすべてのアーティスト名から選択します。
アルバム	保存されているすべてのアルバム名から選択します。
ジャンル	保存されているすべてのジャンルから選択します。

- 現在再生中のプレイリストや前回再生したプレイリストには「★」が付いています。

3 音楽ファイルを選択

選択した音楽ファイルが再生されます。

- 現在再生中の曲や前回再生した曲には「★」が付いています。
- 再生中の操作について（☞P.9-7）
- 再生を終了するには：✉[■]

お知らせ

- **メインメニューから ツール▶ミュージックプレイヤー**でも再生できます。
- 着うた・メロディフォルダ内のmp4／3gpファイルもミュージックプレイヤーで再生できます。
- 本機を閉じて再生している場合、**確認機能設定**（☞P.18-8）を**電子音**／**ボイス**に設定していても、▯で不在着信や新着メールを確認できません。

再生モードを変更する

1 W（長押し）

プレイヤーメニュー画面または再生画面が表示されます。

2 Y![メニュー]→**再生モード変更**

3 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
ノーマル	選択した種別／プレイリスト内すべての音楽ファイルのうち、選択したファイルからリストの末尾のファイルまでを再生します。
1曲終了	選択した1つの音楽ファイルを1回再生します。
1曲リピート	選択した1つの音楽ファイルを繰り返し再生します。
全曲リピート	選択した種別／プレイリスト内すべての音楽ファイルを繰り返し再生します。
ランダム	選択した種別／プレイリスト内すべての音楽ファイルを順不同に再生します。
ランダムリピート	選択した種別／プレイリスト内すべての音楽ファイルを順不同に繰り返し再生します。

音楽を聴きながら他の機能を利用する(バックグラウンド再生)

音楽を聴きながら電話帳やメール、インターネットなどの機能が利用できます。

1 曲を再生中に[BGM]

2 終了するには、待受画面で→**プレイヤー終了**

お知らせ

- TV視聴やS!アプリなど、同時に利用できない機能があります。
- バックグラウンド再生中は音量や再生モードの変更などの操作はできません。

着うたフル®／WMAファイルをデモ再生する

メインメニューから データフォルダ▶ミュージック

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
メインフォルダ	着うたフル® 一覧が表示されます。 > フォルダを選択 ●本体／microSDカード内の曲一覧を表示するには：**[本体／microSD]**
WMA	WMA一覧画面が表示されます。

●着うたフル® 一覧画面、WMA一覧画面で**[切替]**を押すたびにファイルの表示形式を変更します。

2 着うたフル® ／WMAファイルを選択

デモ再生を開始します。

再生中の操作

音量調節する	／
前のファイルを再生する※	／（長押し） ●再生経過時間が3秒以上のときは頭出しします。
次のファイルを再生する※	／（長押し）
早戻しする	（長押し）
早送りする	（長押し）
一時停止／再開する	[II ／ ▶]
再生を終了する	[■]
次のジャケット／歌詞を見る	3
前のジャケット／歌詞を見る	1
ジャケット／歌詞の表示を切り替える	2
プレイリスト／再生画面の表示を切り替える※	**[曲リスト／プレイヤー]**
バックグラウンド再生する※	**[BGM]**
リ．マスター設定を切り替える(☞P.9-8)	9
リスニング設定を切り替える(☞P.9-8)	8
イコライザー設定を切り替える(☞P.9-8)	7

※ デモ再生時は操作できません。

再生中の機能

■ サウンド効果を設定する

> 曲を再生中に[Y!][メニュー]→**サウンド効果**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
リ．マスター設定	イヤホンやBluetooth® 機器からの音を、データ圧縮時に失われた高音域を補完し原音に近づけます。 > **ON**／**OFF**
リスニング設定	イヤホンやBluetooth® 機器からの音にリスニングの効果を設定します。 > 項目を選択 ・**サラウンド**：自然で立体感のある音にします。 ・**ナチュア1**／**ナチュア2**：イヤホン特有の閉塞感を補正し自然な音で再生します。1か2は、好みにより選択してください。 ・**OFF**：リスニング設定をOFFにします。
イコライザー設定	イヤホンやBluetooth® 機器からの音質を変更します。 > 項目を選択 ・**ノーマル**：通常の音質です。 ・**H.BASS1**：低音を強調します。 ・**H.BASS2**：H.BASS1よりさらに低音を強調します。 ・**トレイン**：音漏れの原因となる「シャカシャカ音」を低減します。

■ 再生中に利用できる機能

> 曲を再生中に[Y!][メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
プレイヤーメニュー	プレイヤーメニューを表示します。
再生モード変更	再生モードを変更します。（☞P.9-6）
サウンド効果	（☞左記）
ミュージック情報	曲名、アーティスト名、再生時間などを表示します。
サイト接続	曲にURL情報がある場合、そのサイトに接続します。 > **YES**
画像表示	ジャケットを表示します。
歌詞表示	歌詞を表示します。
前画像表示／前歌詞表示	前のジャケット／歌詞を表示します。
次画像表示／次歌詞表示	次のジャケット／歌詞を表示します。

着うたフル® ／WMA一覧に関する機能

共通操作▶ **メインメニューから データフォルダ ▶ミュージック**

■ メモリ容量／保存件数を確認する

> [Y!][メニュー]→メモリ容量確認

■ 着うたフル® フォルダ一覧画面で利用できる機能

> **メインフォルダ**→フォルダを選んで[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
フォルダ追加	> フォルダ名を入力
フォルダ名編集	> フォルダ名を入力
フォルダ削除	> 端末暗証番号を入力→**YES**
メモリ容量確認	メモリ容量／件数を確認します。

■ 着うたフル® ／WMA一覧画面で利用できる機能

> **メインフォルダ**／**WMA**（→フォルダを選択）→曲を選んで[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
着信音設定（フル設定）※1	着うたフル® を着信音に設定します。 > **フル設定**→項目を選択
着信音設定（ポイント設定）※1	着うたフル® の一部分を着信音に設定します。 > **ポイント設定**→設定したい部分を選択→項目を選択 ●設定したい部分を確認するには：[✉]**[デモ]**
ミュージック情報	曲名、アーティスト名、再生時間などを表示します。
フォルダ移動※1	> 移動先を選択
microSDへ移動※1	着うたフル® をmicroSDカードに移動します。
フォルダ追加※1	> フォルダ名を入力
複数選択※1	複数の着うたフル® を選択して操作します。 > 着うたフル® にチェック→[Y!]**[メニュー]**→**削除**／**フォルダ移動**／**赤外線送信**→各項目の操作
サイト接続※1	着うたフル® の情報内にあるURLのサイトへ接続します。 > **YES**
画像表示	ジャケットを表示します。
メモリ容量確認	メモリ容量／件数を表示します。
ライセンス全削除※2	WMAのライセンスファイルを削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**
削除	> **YES**
全削除	フォルダ内のデータをすべて削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**
メール添付※1	曲をメールで送信します。 （☞P.14-4手順2以降）
赤外線送信※1	（☞P.11-3）
ICデータ送信※1	（☞P.11-5）
コンテンツ・キー取得※1	（☞P.10-5）

※1 着うたフル® のみ
※2 WMAのみ

プレイリストを利用する

ミュージックプレイヤーで再生可能な音楽ファイルを、プレイリストに登録して分類できます。
プレイリストに登録するファイルは、ミュージックフォルダ内に保存されているファイルから選択します。プレイリストには分類したファイルを呼び出して再生するのに必要な情報のみが保存され、ファイルの保存場所は変わりません。

新しいプレイリストを作成する

●最大30件、1件あたり100曲まで登録できます。
●microSDカードに保存されている音楽も登録できます。

1 [W]（長押し）

プレイヤーメニュー画面または再生画面が表示されます。
●再生画面が表示された場合は、[Y!]**[メニュー]→プレイヤーメニュー**でプレイヤーメニュー画面を表示してください。

2 **プレイリスト→[Y!][メニュー]→プレイリスト新規作成→**種別を選択して曲一覧画面を表示→登録したい曲にチェック→[✉]**[完了]**

プレイリスト
1 SDオーディオ全曲
2 keitai-001

プレイリスト一覧画面

3 プレイリスト名を入力

お知らせ

●パソコン上でWMAプレイリスト（Windows Media® Player使用）やSDオーディオプレイリスト（SD-Jukeboxなど使用）を作成できます。それぞれの最大プレイリスト件数と1件あたりの登録可能曲数は以下のとおりです。
WMAプレイリスト：100件／250曲
SDオーディオプレイリスト：99件／99曲

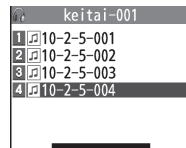
プレイリストから曲を再生する

1 [W]（長押し）

プレイヤーメニュー画面または再生画面が表示されます。
●再生画面が表示された場合は、[Y!]**[メニュー]→プレイヤーメニュー**でプレイヤーメニュー画面を表示してください。

2 **プレイリスト**→プレイリストを選択

●選んでいるプレイリストの先頭の曲から再生するには：[✉]**[再生]**

keitai-001
1 10-2-5-001
2 10-2-5-002
3 10-2-5-003
4 10-2-5-004

プレイリスト曲一覧画面

3 曲を選択

選択した曲が再生されます。

お知らせ

●着うた・メロディフォルダ内のmp4／3gpファイルもプレイリストに登録できます。

9 ミュージックプレイヤー

プレイリストに関する機能

共通操作▶ W（長押し）（▶ Y![メニュー]▶プレイヤーメニュー）▶プレイリスト

■ プレイリスト一覧画面で利用できる機能

＞（プレイリストを選んで） Y![メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
プレイヤーメニュー	プレイヤーメニューを表示します。
再生モード変更	再生モードを変更します。（☞P.9-6）
プレイリスト新規作成	プレイリストを新規作成します。（☞P.9-10）
プレイリストコピー	プレイリストをコピーします。 ＞ プレイリスト名を入力
プレイリスト名編集	プレイリストの名前を編集します。 ＞ プレイリスト名を編集
追加登録	プレイリストに曲を追加します。 ＞ 種別を選択して曲一覧画面を表示→曲にチェック→✉[完了]
プレイリスト削除	＞ 削除方法を選択→各項目の操作

■ プレイリスト曲一覧画面で利用できる機能

＞ プレイリストを選択→（曲を選んで） Y![メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
プレイヤーメニュー	プレイヤーメニューを表示します。
再生モード変更	再生モードを変更します。（☞P.9-6）
ミュージック情報	曲名、アーティスト名、再生時間などを表示します。
追加登録	プレイリストに曲を追加します。 ＞ 種別を選択して曲一覧画面を表示→曲にチェック→✉[完了]
プレイリストから解除	プレイリストから曲を解除します。 ＞ 解除方法を選択→各項目の操作
曲順変更	＞ 曲を選択→◎で曲の位置を変更→●[選択] ●上記の手順を繰り返して曲順を変更したあと、✉[確定]を押します。
プレイリストへ登録	登録されている曲を別のプレイリストにも登録します。 ＞ **1件登録**／**選択登録**（→**選択登録**の場合、曲にチェック→✉[完了]）→プレイリストを選択
画像表示	ジャケットを表示します。

データ管理

10

データフォルダについて

本機で撮影した画像やインターネットからダウンロードしたデータは、データフォルダに保存し、管理できます。

- microSDカードには、カメラで撮影した静止画や動画、ダウンロードしたデータ、ソフトバンク携帯電話からコピー／移動したデータなどが保存できます。

データフォルダの構成

フォルダ名			機能／保存されるデータ	ファイル形式※1
ピクチャー※2	Y!ケータイで探す		ダウンロードサイトに接続	JPEG／GIF（.gif インターレースGIFを含む）／GIF絵文字パッケージファイル（.gpk）／SWF（.swf フラッシュアニメ）／PNG（.png インターレースPNGを含む）
	バラエティフォトビューア		バラエティフォトビューアを起動	
	メインフォルダ		ダウンロードした静止画など	
	カメラ		カメラで撮影した静止画など	
	マイ絵文字	Y!ケータイで探す	ダウンロードサイトに接続	
		お気に入り	ダウンロードした絵文字など	
		顔文字、装飾など	お買い上げ時に登録されている絵文字	
	デコレメピクチャー	Y!ケータイで探す	ダウンロードサイトに接続	
	プリインストール		お買い上げ時に登録されている静止画	
	自作アニメ		静止画連続再生機能	
着うた・メロディ※2	Y!ケータイで探す		ダウンロードサイトに接続	SMF／SP-MIDI／AMR／SMAF／MPEG-4（.mid、.midi、.amr、.mmf、.3gp、.mp4）
	メインフォルダ		ダウンロードしたメロディなど	
	プリインストール		お買い上げ時に登録されているメロディ	
	おしゃべり		おしゃべり機能で録音したデータ	
	プレイリスト		プレイリスト再生	
S!アプリ※2	Y!ケータイで探す		ダウンロードサイトに接続	－
ウィジェット※2	Y!ケータイで探す		ダウンロードサイトへ接続	WGT（.wgt）／SWGT（.swgt）
ミュージック	メインフォルダ※2	Y!ケータイで探す	ダウンロードサイトに接続	MP4／SMC／WMA（.3gp、.mp4、.smc、.wma）
		初期フォルダ	ダウンロードした着うたフル®	
	WMA※3		パソコンから取り込んだWMAファイル	

フォルダ名		機能／保存されるデータ	ファイル形式※1
ムービー※2	Y!ケータイで探す	ダウンロードサイトに接続	MP4（.mp4、.3gp、SDVを含む）／ASF（.asf）
	メインフォルダ	ダウンロードしたムービーなど	
	カメラ	カメラで録画したムービー	
	プリインストール	お買い上げ時に登録されているムービー	
	BD/DVDレコーダー※3	HDDレコーダーから転送した動画	
	プレイリスト	プレイリスト再生	
	しおり	しおり再生	
PC動画	microSD※3	パソコンで保存したPC動画	WMA（.wma）／WMV（.wmv）／ASF（.asf）
	しおり	しおり再生	
	再生履歴	PC動画の再生履歴	
TV	イメージ	デジタルテレビで録画した静止画	JPEG（.jpg）
	ビデオ※3	デジタルテレビで録画したビデオなど	TOD（.tod）／MOI（.moi）／MAI（.mai）／PGI（.pgi）
	しおり	しおり再生	
生活アプリ	Y!ケータイで探す	ダウンロードサイトに接続（おサイフケータイ® ☞P.13-9）	－
ブック※2	Y!ケータイで探す	ダウンロードサイトに接続	CCF（.ccf）／XMDF（.zbf、.zbk、.zbs）／BMO（.bmo）
きせかえアレンジ※2	Y!ケータイで探す	ダウンロードサイトに接続	CUSR（.xcsf）
デコレメールテンプレート	Y!ケータイで探す	ダウンロードサイトに接続	－
フォント	Y!ケータイで探す	ダウンロードサイトに接続	MTF（.mtf）
	メインフォルダ	ダウンロードしたフォントなど	
	プリインストール	お買い上げ時に登録されているフォント	
その他ファイル※2	メインフォルダ	メール（添付ファイル）から保存した非対応のファイル※4	－

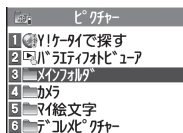
※1 著作権保護ファイルには、拡張子が上記とは異なるものがあります。
※2 microSDカード装着時は、フォルダ一覧画面で[TV]**[microSD]**を押すと、microSDカード内の保存データを確認できます。
※3 microSDカード装着時のみ利用可能です。
※4 メールに添付されているデータによっては、その他ファイルフォルダにも保存されないものがあります。

保存されているファイルの確認

データフォルダ内のファイルを表示／再生する

メインメニューから データフォルダ

1 フォルダを選択

- フォルダによってはフォルダ一覧画面で[TV]を押すたびに、本体とmicroSDカードのフォルダが切り替わります。

例）ピクチャーフォルダ

2 フォルダを選択→ファイルを選択

ファイルの種類によって、表示または再生されます。

- ファイル一覧の表示形式を切り替えるには：[カメラ]**[切替]**

静止画一覧画面

ダウンロードサイトのショートカットを選択した場合
インターネット上のダウンロードサイトへ接続します。

■ 小さな静止画を画面の大きさに拡大して表示する

> **メインメニューから データフォルダ▶ピクチャー▶**
フォルダを選択▶ファイルを選択▶[Y!]**[メニュー]**▶**表示サイズ設定**▶**画面サイズで表示**

■ 着うた®・メロディ再生中の操作

停止する	[●]**[停止]**
音量調節する	[上下]／[▲][▼]
再生中のファイルをメールに添付する	[メール]**[✉]**

10 データ管理

著作権保護ファイルについて

ダウンロードした音楽や静止画／動画、電子ブックなどのファイルには、著作権保護設定により、再生や転送、保存などが制限されているものがあります。著作権保護ファイルの使用権利（期限、回数など）が切れている場合、そのファイルを引き続き使用するにはコンテンツ・キーを取得する必要があります。

- コンテンツ・キーを必要とする著作権保護ファイルには鍵マーク「 ／ （銀色）」が付いています。「 」はコンテンツ・キーが存在している状態で、「 」はコンテンツ・キーの取得が必要な状態です。期限切れのファイルのサムネイルは「 」と表示（ブックの場合は元のアイコンで表示）されます。
- 鍵マーク「 」が付いているファイル、またはそれを含むフォルダを削除しようとすると、対応するコンテンツ・キーも同時に削除するかどうかの確認画面が表示されます。削除すると同じコンテンツ・キーを必要とするファイルが利用できなくなる場合がありますので、ご注意ください。
- 著作権保護に関する情報は、ファイル情報で確認できます。（☞P.10-6「データフォルダ内でできること」の各ファイル情報）
- コンテンツ・キーは本体メモリに最大1000件まで保存できます。1つの著作権保護ファイルに対して複数のコンテンツ・キーが保存される場合があります。
- データフォルダから使用可能回数制限つきの著作権保護WMAファイルを再生中に、音声電話着信やTVコール着信、アラームなどによる中断が発生すると、使用可能回数を消費してしまいますのでご注意ください。

著作権保護ファイルの利用について

- 本機でダウンロードした著作権保護ファイルは、パソコンではご利用になれません。
- ネットワーク設定が必要な場合があります。
- ファイルによっては、ダウンロードしたときと同じUSIMカードを使用する必要があります。
- 壁紙や着信音などに設定した場合、ファイルの有効期限が切れたり、設定時とは別のUSIMカードを装着すると、お買い上げ時の設定に戻る場合があります。
- 使用可能回数に制限のあるファイルは、壁紙や着信音などに設定できません。

コンテンツ・キーを取得するには

ファイルを開こうとすると警告メッセージが表示されます。取得する場合は**YES**を選択してください。インターネットに接続し、情報画面からコンテンツ・キーの取得手続きができます。

お知らせ

- ファイルを選んで(Y!)**[メニュー]→コンテンツ・キー取得→YES**でもコンテンツ・キーを取得できます。
- コンテンツによっては、コンテンツ・キーを取得できないものがあります。その場合、使用期限切れの警告メッセージのみ表示されます。
- コンテンツ・キーを1000件を超えて取得しようとすると警告メッセージが表示されます。この場合、保存されている不要なコンテンツ・キーを削除してください。削除しない場合、コンテンツ・キーの取得がキャンセルされ、情報料がかかる場合があります。

こんなこともできます！

- コンテンツ・キーをmicroSDカードにバックアップする（☞P.10-24）

データフォルダ内でできること

データフォルダの各フォルダ内のファイルを選んで Y![メニュー]を押すと、次の操作ができます。

●ファイルによっては、表示されない操作があります。

■ ピクチャーフォルダ

項目	操作・補足
編集	静止画の編集をします。(☞P.10-11)
表示	ファイルを画面に表示します。
登録※	ファイルを壁紙、電話帳のイメージ画像やメニューアイコンなどに登録します。 > 登録先を選択 ●登録された項目には、「★」が付きます。
ピクチャー情報	ファイル名、ファイルサイズなどを表示します。
メール添付	ファイルをメールで送信します。 (☞P.14-4手順2以降)
デコレメール作成	選択した画像を挿入してデコレメールを作成します。(☞P.14-9)
ブログ投稿	ファイルをブログに投稿します。(☞P.8-7)
赤外線送信	ファイルを赤外線通信で送信します。(☞P.11-3)
ICデータ送信	ファイルをICデータ通信で送信します。(☞P.11-5)
ショートカット登録	ショートカットに登録します。(☞P.1-25)
microSDへコピー	ファイルをmicroSDカードへコピーします。
microSDへ移動	ファイルをmicroSDカードへ移動します。
登録表示位置	待受画面などに貼り付けて表示する場合の位置を設定します。 > 表示位置を選択
ファイル名編集	ファイル名を編集します。
フォルダ移動	ファイルを別のフォルダに移動します。
スライドショー	フォルダ内の選択しているファイルから順番に表示します。また、切り替わる速度を選択できます。 > **標準**/**スロー**
削除	1件削除します。 > **YES**
全削除	全件削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**
複数選択	複数のファイルを選択して操作できます。 > ファイルにチェック→Y!**[メニュー]**→項目を選択
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。
ソート	表示される順番を変更します。 > 条件を選択
ピクチャー一覧/ファイル名一覧	ファイルの一覧表示を切り替えます。 ●一覧画面では📷**[切替]**でも切り替えできます。
コンテンツ・キー取得	コンテンツ・キーを取得するため、ウェブに接続します。

※ TVコール発着信以外のTVコール関連の項目には、登録しても「★」は付きません。設定を反映させるには、**画像選択**を**自作**に設定してください。(☞P.18-13) また、メニューアイコン関連の項目の設定を反映させるには、**メニューアイコン設定**を**カスタマイズ**に設定してください。(☞P.18-4)

●ダウンロードしたマイ絵文字パッケージファイル(.gpk)を展開する間に電話がかかってきたり、電源を切ったりすると、マイ絵文字パッケージ内の絵文字がすべて表示されない場合があります。この場合は、ファイルを展開する操作をもう一度行ってください。

こんなこともできます!

●小さな静止画を画面の大きさに拡大して表示する(☞P.10-4)
●静止画を編集する(☞P.10-11)
●アニメを作成する(☞P.10-12)
●電話帳に静止画を登録する(☞P.10-13)

10 データ管理

着うた・メロディフォルダ

●フォルダ内のファイル一覧画面の表示について（☞P.10-11）

項目	操作・補足
ファイル名編集	ファイル名を編集します。
メロディ再生	メロディを再生します。
着信音設定	> 着信の種類を選択 ●選択された項目には「★」が付きます。
ショートカット登録	ショートカットに登録します。（☞P.1-25）
メール添付	ファイルをメールで送信します。 （☞P.14-4手順2以降）
赤外線送信	ファイルを赤外線通信で送信します。（☞P.11-3）
ICデータ送信	ファイルをICデータ通信で送信します。 （☞P.11-5）
microSDへコピー	ファイルをmicroSDカードへコピーします。
着うた・メロディ情報	タイトル、ファイル名などを表示します。
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。
削除	> 削除方法を選択 ・**削除→YES** ・**選択削除**→ファイルにチェック→✉**[完了]→YES** ・**全削除**→端末暗証番号を入力→**YES**
ソート	表示される順番を変更します。 > 条件を選択
フォルダ移動	ファイルを別のフォルダに移動します。
microSDへ移動	ファイルをmicroSDカードへ移動します。
コンテンツ・キー取得	コンテンツ・キーを取得するため、ウェブに接続します。

ウィジェットフォルダ

項目	操作・補足
待受画面にはる	（☞P.7-2）
プロパティ	ファイル名、ファイルサイズなどを表示します。
メール添付	ファイルをメールで送信します。（☞P.14-4手順2以降）
赤外線送信	ファイルを赤外線通信で送信します。（☞P.11-3）
ICデータ送信	ファイルをICデータ通信で送信します。 （☞P.11-5）
microSDへ移動	ファイルをmicroSDカードへ移動します。
削除	1件削除します。 > **YES**
全削除	全件削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**
複数選択	複数のファイルを選択して操作できます。 > ファイルにチェック→Y!**[メニュー]**→項目を選択

S!アプリ／生活アプリフォルダ

項目	操作・補足
スタート	S!アプリ／生活アプリを起動します。
セキュリティレベル設定	セキュリティレベルを設定します。（☞P.16-4）
アプリ情報	アプリ名、アプリサイズなどを表示します。
ショートカット登録	ショートカットに登録します。（☞P.1-25）
microSDへ移動	アプリをmicroSDカードへ移動します。（ただし、生活アプリは移動できません。）
削除	1件削除します。 > **YES**

ミュージックフォルダ

- 着うたフル®／WMA一覧画面で利用できる機能（☞P.9-9）を参照
- フォルダ内のファイル一覧画面の表示について（☞P.10-11）

ムービーフォルダ

- フォルダ内のファイル一覧画面の表示について（☞P.10-11）

項目	操作・補足
登録	着信音や待受画面、スタートアップ画面に設定します。
ムービー情報	タイトル、ファイル名などを表示します。
メール添付	ファイルをメールで送信します。（☞P.14-4手順2以降）
ブログ投稿	ファイルをブログに投稿します。（☞P.8-7）
赤外線送信	ファイルを赤外線通信で送信します。（☞P.11-3）
ICデータ送信	ファイルをICデータ通信で送信します。（☞P.11-5）
microSDへコピー	ファイルをmicroSDカードへコピーします。
microSDへ移動	ファイルをmicroSDカードへ移動します。
フォルダ移動	ファイルを別のフォルダに移動します。
ショートカット登録	ショートカットに登録します。（☞P.1-25）
ファイル名編集	ファイル名を編集します。
削除	1件削除します。 > **YES**
全削除	全件削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**
複数選択	複数のファイルを選択して操作できます。 > ファイルにチェック→Y!**[メニュー]**→項目を選択
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。
ソート	表示される順番を変更します。 > 条件を選択
一覧表示切替	ファイルの一覧表示を切り替えます。 ●一覧画面では📷**[切替]**でも切り替えできます。
コンテンツ・キー取得	コンテンツ・キーを取得するため、ウェブに接続します。

10 データ管理

PC動画フォルダ

項目	操作・補足
コンテンツ情報	タイトル、ファイル名などを表示します。
フォルダ移動	ファイルを別のフォルダに移動します。
コピー	ファイルを別のフォルダにコピーします。
複数選択	複数のファイルを選択して操作できます。 > ファイルにチェック→Y! **[メニュー]**→項目を選択
説明表示	テキスト形式の説明を表示します。
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。
削除	1件削除します。 > **YES**
全削除	全件削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**

TVフォルダ

●イメージフォルダはピクチャーフォルダを参照

項目	操作・補足
タイトル編集	> タイトルを編集
ビデオ情報	ビデオの番組、チャンネル名などを表示します。
ショートカット登録	ショートカットに登録します。(☞P.1-25)
削除	> 削除方法を選択 ・**1件削除**→**YES** ・**選択削除**→ファイルにチェック→✉**[完了]**→**YES** ・**全削除**→端末暗証番号を入力→**YES**
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。
一覧表示切替	ファイルの一覧表示を切り替えます。 ●一覧画面では📷**[切替]**でも切り替えできます。

ブックフォルダ

項目	操作・補足
再生	ファイルを再生します。
サイト接続	ファイルにURL情報がある場合、そのサイトに接続します。
ブック情報	ファイル名、ファイルサイズなどを表示します。
microSDへコピー	ファイルをmicroSDカードへコピーします。
microSDへ移動	ファイルをmicroSDカードへ移動します。
フォルダ追加	新しいフォルダを追加します。
ファイル名編集	ファイル名を編集します。
フォルダ移動	ファイルを別のフォルダに移動します。
コンテンツ・キー取得	コンテンツ・キーを取得するため、ウェブに接続します。
削除	削除します。 > **YES**

きせかえアレンジフォルダ

●フォルダ内のファイル一覧画面の表示について（☞P.10-11）

項目	操作・補足
プレビュー表示	ファイルをプレビュー表示します。
一括設定	きせかえアレンジを一括で設定します。
ファイル情報	タイトル、ファイル名などを表示します。
microSDへコピー	ファイルをmicroSDカードへコピーします。
microSDへ移動	ファイルをmicroSDカードへ移動します。
ファイル名編集	ファイル名を編集します。
削除	1件削除します。 > **YES**
全削除	全件削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**
複数選択	複数のファイルを選択して操作できます。 > ファイルにチェック→Y!**[メニュー]**→項目を選択
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。
ソート	表示される順番を変更します。 > 条件を選択
一覧表示切替	ファイルの一覧表示を切り替えます。 ●一覧画面では📷**[切替]**でも切り替えできます。
コンテンツ・キー取得	コンテンツ・キーを取得するため、ウェブに接続します。
サイト接続	ファイルにURL情報がある場合、そのサイトに接続します。

デコレメールテンプレートフォルダ

項目	操作・補足
S!メール作成	ファイルをS!メールで送信します。（☞P.14-5）
タイトル編集	タイトルを編集します。
テンプレート情報	タイトル、テンプレートサイズを表示します。
削除	> **YES**
選択削除	> ファイルにチェック→✉**[完了]**→**YES**
全削除	> 端末暗証番号を入力→**YES**

フォントフォルダ

項目	操作・補足
適用	選択したフォントを適用します。
ファイル情報	ファイル名、ファイルサイズなどを表示します。
タイトル編集	タイトルを編集します。
削除	1件削除します。 > **YES**
全削除	全件削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**
複数選択	複数のファイルを選択して操作できます。 > ファイルにチェック→Y!**[メニュー]**→項目を選択
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。
ソート	表示される順番を変更します。 > 条件を選択
一覧表示切替	ファイルの一覧表示を切り替えます。 ●一覧画面では📷**[切替]**でも切り替えできます。

■ その他ファイルフォルダ

項目	操作・補足
ファイル情報	ファイル名、ファイルサイズなどを表示します。
メール添付	ファイルをメールで送信します。 (☞P.14-4手順2以降)
microSDへコピー	ファイルをmicroSDカードへコピーします。
ファイル名編集	ファイル名を編集します。
フォルダ移動	ファイルを別のフォルダに移動します。
削除	1件削除します。 > **YES**
全削除	全件削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**
複数選択	複数のファイルを選択して操作できます。 > ファイルにチェック→Y![メニュー]→項目を選択
メモリ容量確認	メモリ容量を表示します。
ソート	表示される順番を変更します。 > 条件を選択

お知らせ

●着うた・メロディフォルダ内のmp4／3gpファイルやムービー、ミュージック、きせかえアレンジフォルダ内のファイルはタイトルで一覧表示されます。タイトルがない場合は、本体保存時のファイル名がタイトルとして表示されます。タイトルは変更できず、ファイル名を編集しても一覧表示には反映されない場合があります。

静止画の利用／編集

静止画を編集する

●静止画によっては、編集できない場合があります。

メインメニューから データフォルダ▶ピクチャー

1 フォルダを選択→ファイルを選択→Y![メニュー]→**編集**

2 Y![メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
マーカースタンプ	> マーカースタンプを選択→◎で位置を移動→●[配置] ●配置画面での操作 ・回転／拡大／縮小する：Y![メニュー]→項目を選択 ・選択し直す：✉[取消] ●追加するには：配置後に✉[追加]
フレーム合成	> フレームを選択 ・180度回転するには：Y![メニュー]→**180度回転** ・フレームを変更するには：◎ ・フレーム一覧画面に戻るには：✉[取消]
文字スタンプ	> 文字を入力→◎で位置を移動→●[配置] ●文字の内容／色／フォント／サイズを変更するには：配置画面でY![メニュー]→項目を選択→各項目の操作 ●配置し直すには：✉[取消]

次ページに続く

項目	操作・補足
待受サイズ変換	画像サイズを待受（480×854）に変換します。 ＞ **YES**
サイズ変更	＞ サイズを選択 ●選択し直すには：[取消]
トリミング	＞ 画像サイズを選択→で切り出す部分へ移動→[確定] ●トリミング部分を選択し直すには：トリミング部分を決定後に[取消]
レタッチ	＞ 項目を選択 ●選択し直すには：[取消]
回転	＞ **右90度**／**左90度**／**180度** ●選択し直すには：[取消]
明るさ	＞ で明るさを決定
メール添付※1※2	編集した静止画を添付してメールを作成します。 ＞ [確定]→メールを作成（☞P.14-4手順2以降） ●[ ]でもメール添付できます。
ブログ投稿※1※2	編集した静止画をブログに投稿します。 ＞ [確定]→ブログに投稿（☞P.8-7）
保存※1	編集したファイルを上書き／別保存します。

※1 編集の操作を確定した後に選択できます。
※2 ファイルは自動的に別保存されます。

3 [確定]→[保存]

4 **YES**（上書き）／**NO**（別保存）

アニメを作成する

自作アニメを登録する

メインメニューから データフォルダ▶ピクチャー▶自作アニメ

1 **<未登録>→<1コマ目>～<20コマ目>**

2 フォルダを選択→ファイルを選択
●手順2を繰り返します。

3 **[完了]**

自作アニメ一覧表示中に利用できる機能

自作アニメ一覧を表示中に[メニュー]を押すと、次の操作ができます。

項目	操作・補足
タイトル編集	＞ タイトルを編集
自作アニメ設定	自作アニメを登録します。（☞上記）
表示	自作アニメを再生します。 ●自作アニメ一覧で自作アニメを選択しても再生できます。
登録	自作アニメを待受画面などに設定して表示します。 ＞ 設定先を選択
ピクチャー情報	**登録**で設定した項目が表示されます。
自作アニメ解除	自作アニメの登録を解除します。 ＞ **YES**

電話帳に静止画を登録する

- 登録できる静止画は、最大300Kバイトで画像サイズが待受（480×854）以下のJPEG画像やGIF画像、VGA（640×480）以下のPNG画像です。
- 静止画を登録できる電話帳は、電話帳全体で最大100件です。
- USIM電話帳には登録できません。

メインメニューから データフォルダ▶ピクチャー

1 フォルダを選択→ファイルを選択→Y![メニュー]→**登録**→**電話帳**

2 **新規で電話帳登録する場合**

新規登録→登録の操作を行う（☞P.4-3手順2以降）→✉**[完了]**

静止画を追加登録する場合

追加登録→追加登録する電話帳を選択→✉**[完了]**→**YES**

動画の再生

ムービー／PC動画を再生する

メインメニューから データフォルダ

1 **ムービーを再生する場合**

ムービー→フォルダを選択→ファイルを選択

PC動画を再生する場合

PC動画→**microSD**→ファイルを選択

- ファイル一覧の表示形式を切り替えるには：📷**[切替]**

■ 動画再生中の操作

- ファイルによっては操作できないものがあります。
- 主にノーマルスタイルでの操作を記載しています。

操作	キー
音量調節する	◎／▲▼
前のファイルを再生する	◎ ●再生経過時間が3秒以上のときは頭出しします。
次のファイルを再生する	◎
早戻しする[※1]	◎（長押し）
早送りする[※1]	◎（長押し）
再生位置を選択する[※2]	◎を押し続ける
再生速度を切り替える	✉[⏩ ／ ⏩⏩[※1]／ ▶]
消音／消音解除する	Y![🔇 ／ 🔊]
一時停止／再開する	●[⏸ ／ ▶]
コマ送りする[※1]	一時停止中に✉**[コマ送]** ●押すたびにコマ送りします。

画面表示を切り替える	[カメラキー] ●縦画面→画面サイズに合わせた横画面→全画面表示の横画面※2の順に切り替わります。
リ．マスター設定を切り替える（☞P.9-8）	9
リスニング設定を切り替える（☞P.9-8）	8
イコライザー設定を切り替える（☞P.9-8）	7

※1 ムービーのみ
※2 画像サイズによっては表示されない場合があります。

HDD（ハードディスク）レコーダーで録画した動画を再生する

本機とHDDレコーダーをUSBケーブル（オプション品）で接続することで、HDDレコーダーに保存されている動画をmicroSDカードに保存して、本機で再生できます。

- 本機とHDDレコーダーを接続する場合は、**USBモード設定**を**microSDモード**に設定してください。（☞P.11-17）
- 動画を転送する方法についての詳細は、HDDレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- イヤホンマイクを接続してステレオサウンドで動画の音声を再生できます。また、Bluetooth®機器を利用して、ワイヤレスで音声を再生できます。（☞P.11-10）

メインメニューから データフォルダ▶ムービー▶BD/DVDレコーダー

1 ファイルを選択

動画再生中の操作

- ファイルによっては操作できないものがあります。
- 主に縦画面での操作を記載しています。

音量調節する	[上下キー]／[▲][▼]
前のチャプターを表示する	[左キー] ●再生経過時間が3秒以上のときは頭出しします。
次のチャプターを表示する	[右キー]
スキップする（送り）	再生中／一時停止中に[右キー]（長押し） ●約30秒後方にスキップします。
スキップする（戻し）	再生中／一時停止中に[左キー]（長押し） ●約10秒前方にスキップします。
早戻しする	1 ●再生するには：[決定キー][▶] ●10倍速で早送り中は通常再生、30倍速で早送り中は10倍速で早送りの操作になります。
早送りする	3 ●再生するには：[決定キー][▶] ●10倍速で早戻し中は通常再生、30倍速で早戻し中は10倍速で早戻しの操作になります。
再生位置を選択する	[左右キー]を押し続ける
再生速度を切り替える	[メールキー][2倍速／3倍速／▶]
消音／消音解除する	[Y!キー][消音／音声]
一時停止／再開する	[決定キー][II／▶]
コマ送りする	一時停止中に[メールキー]**[コマ送]** ●押すたびにコマ送りします。

画面表示を切り替える	[カメラ] ●縦画面→画面サイズに合わせた横画面→全画面表示の横画面の順に切り替わります。
リ．マスター設定を切り替える（☞P.9-8）	9
リスニング設定を切り替える（☞P.9-8）	8
イコライザー設定を切り替える（☞P.9-8）	7

動画の再生に関する機能

しおりから再生する

ムービーやPC動画に登録したしおりの位置から再生できます。

> **メインメニューから データフォルダ▶ムービー／PC動画▶しおり**
> ▶しおりを選択

● しおりの登録（☞右記）

●「復旧しおり」は、動画再生中に着信や各種アラーム動作があった場合や電池がなくなる場合、再生中に各機能を終了した場合などに自動的に記憶されるしおりです。

再生履歴から再生する（PC動画のみ）

> **メインメニューから データフォルダ▶PC動画▶再生履歴**
> ▶履歴を選択

動画再生画面で利用できる機能

● ファイルによっては選択できない場合があります。

> ムービー／PC動画一時停止中に[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
通常再生※1	通常の速度で再生します。
スロー再生※1	スローで再生します。
早見再生（1.25倍速）※1	1.25倍速で再生します。
早見再生（2倍速）※1	2倍速で再生します。
早送り※2	早送りします。
早戻し※2	早戻しします。
停止	ファイル一覧画面に戻ります。
再生位置選択	指定した位置から再生します。 > [◎]で再生位置を選ぶ→[●]**[確定]**
サイト接続※1	ファイルにURL情報がある場合、そのサイトに接続します。 > **YES**
サウンド効果	**リ．マスター設定／リスニング設定／イコライザー設定**の設定をします。（☞P.9-8）
コンテンツ情報※2	タイトル、ファイル名などを表示します。
しおり登録	しおりを登録します。 > しおり番号を選択 ●しおりから再生するには（☞左記）
メール添付/ブログ投稿※1	ファイルをメールで送信／ブログ投稿します。 > 項目を選択 ・**メール添付**（☞P.14-4手順2以降） ・**ブログ投稿**（☞P.8-7手順1）

項目	操作・補足
登録（着信音）※1	ファイルを着信音に登録します。 > **着信音**→着信の種類を選択 ●選択された項目には「★」が付きます。
登録（待受画面／スタートアップ画面）※1	ファイルを待受画面やスタートアップ画面に登録します。 > 画面の種類を選択→**YES**
ムービー情報※1	タイトル、ファイル名などを表示します。
赤外線送信※1	ファイルを赤外線通信で送信します。（☞P.11-3）
ICデータ送信※1	ファイルをICデータ通信で送信します。（☞P.11-5）
ショートカット登録※1	ショートカットに登録します。（☞P.1-25）
説明※2	ファイルの情報を表示します。 > **歌詞表示**／**説明表示**
URLコピー※2	ファイルにURL情報がある場合、そのURLをコピーします。
表示サイズ設定	画面表示の大きさを設定します。 > **等倍表示**／**画面サイズで表示**
全画面モード切替※1	縦画面→画面サイズに合わせた横画面→全画面表示の横画面※3の順に切り替わります。 ●[カメラ]で切り替えることもできます。

※1 ムービーのみ
※2 PC動画のみ
※3 画像サイズによっては表示されない場合があります。

フォルダ／ファイルの管理

フォルダを管理する

データフォルダのピクチャー、ミュージック、ブック、ムービー、着うた・メロディ、その他ファイルの各フォルダには、下記のような操作ができます。

メインメニューから データフォルダ

1 フォルダを選んで[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
フォルダ追加	ユーザーフォルダを新規作成します。
フォルダ名編集	ユーザーフォルダ名を編集します。
フォルダ削除	ユーザーフォルダを削除します。 > 端末暗証番号を入力→**YES**→**YES**
フォルダセキュリティ※1	端末暗証番号を入力しないとフォルダ内のファイルを表示できないように設定します。 > 端末暗証番号を入力→**YES** 設定されたフォルダには「[鍵]」が表示されます。 ●解除するには同様の操作を行います。
画像全削除※2	> 端末暗証番号を入力→**YES**→**YES**
プレイリスト編集※3	プレイリストを編集します。
プレイリスト解除※3	編集したプレイリストを解除します。 > **YES**

保存先フォルダ選択[※4]	microSDカードに保存する際の保存先フォルダを設定します。 > **YES** ●ブックの場合は、保存先フォルダの選択はできません。
メモリ容量確認[※5]	メモリ容量／件数を確認します。

※1 ピクチャー／ムービーフォルダのみ
※2 ピクチャーフォルダのみ
※3 着うた・メロディ内のプレイリストフォルダのみ
※4 microSDカード内のみ
※5 ミュージックフォルダのみ

プレイリストを利用する

着うた・メロディフォルダとムービーフォルダにプレイリストを作成できます。
プレイリストには分類したファイルを呼び出して再生するのに必要な情報のみが保存され、ファイルの保存場所は変わりません。

着うた®・メロディのプレイリストを作成する

メインメニューから データフォルダ▶着うた・メロディ

1. **プレイリスト**を選んで[Y!]**[メニュー]→プレイリスト編集**

2. 順番を選択→フォルダを選択→ファイルを選択
   ●手順2を繰り返します。

3. [✉]**[完了]**

■ プレイリストを再生する
> **メインメニューから データフォルダ▶着うた・メロディ▶プレイリスト**

●登録順に再生されます。

■ プレイリストから1曲解除する
> 手順1のあと曲を選択→**メロディ解除**

■ プレイリストから全曲解除する
> 手順1で[Y!]**[メニュー]→プレイリスト解除→YES**

10 データ管理

お知らせ

●mp4／3gpファイルは登録できません。ミュージックプレイヤーのプレイリストでのみ登録できます。

ムービーのプレイリストを作成する

メインメニューから データフォルダ▶ムービー▶プレイリスト

1 プレイリストを選択

2 順番を選択→フォルダを選択→動画を選択

●手順2を繰り返します。

3 ✉**[完了]**

■ プレイリストを再生する

> **メインメニューから データフォルダ▶ムービー▶プレイリスト**▶プレイリストを選んで✉**[再生]**

●登録順に再生されます。

■ 登録したムービーを解除する

> 手順1のあと（動画を選んで）Y!**[メニュー]→1件解除／全解除→YES**

■ 登録したムービーの順番を変更する

> 手順1のあとY!**[メニュー]→曲順変更**→動画を選択→変更先を選択→✉**[完了]**→✉**[完了]**

10 データ管理

microSDカードの利用

●本機では市販の2GバイトまでのmicroSDカード、16GバイトまでのmicroSDHCカードに対応しています。（2009年12月現在）microSDカードの製造メーカーや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されているmicroSDカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。

・Yahoo!ケータイから
P-egg（2009年12月現在）
メインメニューからYahoo!▶ブックマーク▶Panasonicメーカーサイト（P-egg）

・パソコンから
http://panasonic.jp/mobile/
なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

●市販のmicroSD／microSDHCカードを使用するときは、本機でフォーマットしてください。（☞P.10-20）

お知らせ

●microSDカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

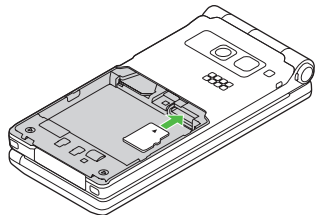
●microSDカードには、書き込み禁止スイッチはありません。データの消去や上書きなどにご注意ください。

microSDカードを取り付ける／取り外す

●必ず電源を切った状態で行ってください。
●電池カバー、電池パックを外す／取り付けるには（☞P.1-15）

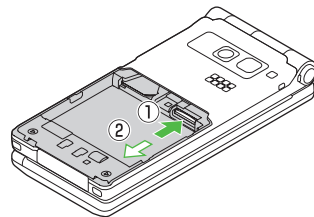
microSDカードを取り付ける

1 図の向きでmicroSDカードを差し込む

●「カチッ」と音がするまでゆっくり奥に差し込みます。

正常に取り付けが完了したかどうか確認するには
正常に取り付けが完了した場合は、電源を入れると「」が表示されます。「」が表示された場合はmicroSDカードを使用できません。microSDカードを取り外して、再度取り付けてください。再度取り付けても「」が表示される場合は、microSDチェックディスク（☞P.10-23）またはmicroSDカードのフォーマット（☞P.10-20）を行ってください。
（その他のアイコン表示について☞P.1-10）

microSDカードを取り外す

1 microSDカードを指先で軽く押し込む

●軽く押し込んでから手を離すと、microSDカードが少し出てきます。

お知らせ

●「」が点滅しているときに、電源を切ったりmicroSDカードや電池パックを取り外したりしないでください。
microSDカードが故障したりデータが壊れたり不正なファイルが作成される可能性があります。
●取り付け／取り外しを行うときに、microSDカードが飛び出すことがありますのでご注意ください。

microSDカードをフォーマット（初期化）する

●フォーマットすると、microSDカード内のすべてのデータが消去されます。

メインメニューから ツール▶SDバックアップ

1 一覧画面で[Y!][メニュー]→ **microSDフォーマット**

2 端末暗証番号を入力→**YES**

お知らせ

●フォーマット中は、絶対に電源を切ったりmicroSDカードや電池パックを取り外したりしないでください。microSDカードまたは本機が故障する恐れがあります。
●パソコンなどの他機器でフォーマットしたmicroSDカードは、本機では使用できないことがあります。使用できる場合でも、動作が遅くなったりmicroSDカードの寿命を縮めることがあります。必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
●非対応のmicroSDカードはフォーマットできません。
●フォーマットが正常に行われなかった場合は、本機の電源を切ってmicroSDカードを取り外し、もう一度取り付けてから再度フォーマットしてみてください。

microSDカード内のデータを表示する

microSDカードにバックアップした電話帳、カレンダー、予定リスト、メール、メモ帳、ブックマークを表示します。

メインメニューから ツール▶SDバックアップ

1 データの分類を選択

分類一覧表示画面

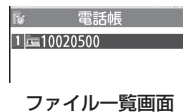
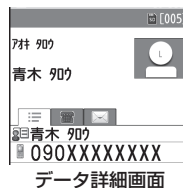
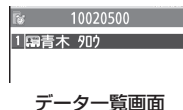
2 ファイルを選択

バックアップした日付がファイル名として表示されます。

ファイル一覧画面

3 データを選択

データ一覧画面

データ詳細画面

お知らせ

●microSDカードにバックアップしたメールの文字などが正しく表示されないときは、本体へコピー（☞P.10-21）し、**文字コード変換**（☞P.14-23）を行ってみてください。

microSDカードへのデータバックアップについて

本機に登録している電話帳、カレンダー、予定リスト、メール、メモ帳、ブックマーク、コンテンツ・キーを本体からmicroSDカードへバックアップできます。バックアップしたデータはmicroSDカードから本体に読み込むことができます。

●コンテンツ・キーをバックアップする（☞P.10-24）

microSDカードにバックアップする

メインメニューから ツール▶SDバックアップ

1 バックアップしたい分類を選んで Y! **[メニュー]→microSDへコピー**（→**ブックマーク**の場合、項目を選択）

2 端末暗証番号を入力→**YES**

選んだ分類のデータ全件がmicroSDカードにバックアップされます。

■ 1件ずつmicroSDカードにバックアップする

> バックアップしたいデータの画面で Y! **[メニュー]→microSDへコピー→YES**

microSDカードから読み込む

メインメニューから ツール▶SDバックアップ

1 分類を選択

2 **1件ずつ読み込む場合**

ファイルを選択→データを選んで
Y! **[メニュー]→本体へ追加コピー**

1ファイルを読み込む場合

ファイルを選んで Y! **[メニュー]→本体へ追加コピー／本体へ上書コピー→**端末暗証番号を入力

全ファイルを読み込む場合

Y! **[メニュー]→全件本体へ追加コピー／全件本体へ上書コピー→**端末暗証番号を入力

3 **YES**

お知らせ

- ●**本体へ上書コピー／全件本体へ上書コピー**を行うと、本機に登録されている同じ分類のデータはすべて消去されます。ご注意ください。
- ●100MB以上のムービーはmicroSDカードから本体に移動できません。
- ●ムービー／ブック（BMOファイル）以外の10MB以上のファイルはmicroSDカードから本体に移動／コピーできません。
- ●他のソフトバンク携帯電話でバックアップしたデータを本機で読み込んだ場合、データの項目や長さによっては、読み込めなかったりデータの一部が欠落することがあります。

こんなこともできます！

●microSDカードのデータを削除する ●microSDカードのメモリ使用容量を確認する（☞P.10-23）

microSDカードを使ってパソコンなどとデータのやりとりをする

microSDカードのフォルダ構成

本体からmicroSDカードに保存／バックアップしたデータは次のようにフォルダ管理されています。

●データの種類によって保存するフォルダを選択してください。

DCIM			
●保存先をmicroSDカードに設定して撮影した静止画			
PRIVATE			
MYFOLDER			
Utility			
Calendar	Calendar.BCK	カレンダーのバックアップ	
Contacts	Contacts.BCK	電話帳のバックアップ	
Rights		コンテンツ・キーのバックアップ	
Tasks	Tasks.BCK	予定リストのバックアップ	
Memo	Memo.BCK	メモ帳のバックアップ	
Mail			
Drafts	Drafts.BCK	下書きメールのバックアップ	
Inbox	Inbox.BCK	受信ボックスのバックアップ	
Outbox	Outbox.BCK	未送信メールのバックアップ	
Sent Messages	Sent Messages.BCK	送信済みメールのバックアップ	
My Items			
Book		電子ブック	
Bookmarks	Bookmarks.BCK	ブックマークのバックアップ	
Flash(R)		Flash®	
Games and More		S!アプリ	
Music		拡張子が次のいずれかの音楽ファイル .3gp、.mp4、.smc	
Other Documents		その他ファイル	
Pictograms		マイ絵文字	
Pictures		本体メモリからmicroSDカードのメインフォルダへ移動／コピーした静止画	
Sounds & Ringtones		拡張子が次のいずれかの音楽ファイル 10MBまでの .3gp、.mp4 300KBまでの .mid、.midi、.amr	
Videos		本体メモリからmicroSDカードのメインフォルダへ移動／コピーした動画	
Widget		ウィジェットのコンテンツ	
WMFile※		パソコンなどからmicroSDカードへ保存したPC動画	
SD_VIDEO			
●保存先をmicroSDカードに設定して撮影した動画 ●デジタルテレビで録画したビデオやHDDレコーダーから転送した動画			

●著作権保護ファイルには、拡張子が上記とは異なるものがあります。

●動画をmicroSDカードから本体に移動／コピーする際、データによってはファイル形式やファイルサイズが変わることがあります。

※ WMFileがMYFOLDERのMy Items内にない場合は、フォルダを新規作成し、WMFileと名前を付けて、その中に保存してください。

microSDカードのデータを利用する

microSDカードを本機に挿入した状態で、USBケーブル（オプション品）でパソコンに接続し、microSDカード内のデータをパソコンに読み込み、またはパソコンからmicroSDカードに書き込むことができます。
以下の機器が必要です。

- 接続ケーブル：USBケーブル
- パソコン：USBポート装備
  （Universal Serial Bus Specification Rev1.1/2.0準拠）
- 対応OS：Windows® XP、Windows Vista®（各日本語版）

メインメニューから 設定▶外部接続▶USBモード設定▶microSDモード

1 本機の電源を入れた状態で、本機とパソコンをUSBケーブルで接続する

- パソコンがmicroSDカードを認識します。
- 本機の待受画面に「」が表示されます。

お知らせ

- データの読み込み／書き込み中に着信があった場合、通話中も読み込み／書き込みは継続されます。通話終了後は、パソコン画面のアイコン表示を見て、読み込み／書き込みが完了しているかどうかを確認してください。
- microSDカードに保存されたファイル名をパソコンなどで変更した場合、本機で表示されなくなることがあります。

microSDカードに関する機能

■ microSDカード内のデータを修復する（microSDチェックディスク）

microSDカードに保存されているデータに不具合が生じたとき、microSDチェックによってデータを修復できることがあります。

＞ メインメニューから ツール▶SDバックアップ▶[Y!][メニュー]▶microSDチェックディスク▶YES

- チェック中は、絶対に電源を切ったりmicroSDカードや電池パックを取り外したりしないでください。microSDカードまたは本機が故障する恐れがあります。
- microSDカードの使用状況によっては完了まで30秒から数分程度かかる場合があります。
- 非対応のmicroSDカードやフォーマットが正しく行われていないmicroSDカードはチェックできません。
- 修復できなかったファイルやフォルダは削除されることがあります。

■ microSDカードのデータを削除する

＞ メインメニューから ツール▶SDバックアップ▶分類を選択▶（ファイルを選んで）**[Y!][メニュー]▶削除**／**全削除**（▶**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）▶**YES**

- コンテンツ・キーは削除できません。

■ microSDカードのメモリ使用容量を確認する

＞ メインメニューから ツール▶SDバックアップ▶[Y!][メニュー]▶microSD情報表示

■ コンテンツ・キーをバックアップする

コンテンツ・キーを本体からmicroSDカードにコピー、またはmicroSDカードから本体にコピーできます。

> メインメニューから **設定▶セキュリティ設定▶コンテンツ・キー▶microSDへコピー／microSDからコピー**▶端末暗証番号を入力

- 有効期限や使用可能回数に制限があるコンテンツ・キーはバックアップできません。
- 読み込むときは、バックアップ時に装着されていたUSIMカードが必要となります。
- 機種変更などを行う場合、microSDカードからコンテンツ・キーを読み込めるのは対応機種のみです。また、機種によっては、コンテンツ・キーのバックアップをコピーではなく移動として行うものもあります。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.19-34）までご連絡ください。
- コンテンツ・キーのバックアップは、先に保存されているバックアップファイルを消去してから行われます。

バラエティフォトビューアの利用

データフォルダのピクチャーフォルダに保存されている静止画は、バラエティフォトビューアで確認／再生できます。
多彩なエフェクトでスライドショーを楽しむこともできます。

- バラエティフォトビューアはヨコオープンスタイルでのみ利用できます。
- バラエティフォトビューアで再生可能なファイルはJPEGのみです。

静止画を確認／再生する

メインメニューから データフォルダ▶ピクチャー

1 バラエティフォトビューア

フォルダ一覧画面が表示されます。

フォルダ一覧画面

2 フォルダを選択

ファイル一覧画面が表示されます。

ファイル一覧画面

3 ファイルを選択

ファイル詳細画面が表示されます。

ファイル詳細画面

- 拡大／縮小するには：◉ **[ズーム]**／**[戻る]**
- 前後のファイルを表示するには：◎（タッチパッドの場合は、左から右へスライドすると前のファイル、右から左へスライドすると次のファイルが表示されます。）

■ 表示されている画面でできる操作を表示する

＞ Y! **[ガイド]**

■ 画面のアイコンの表示／非表示を切り替える

＞ TV **[アイコン]**

お知らせ

- 著作権保護ファイルは再生できません。
- バラエティフォトビューア起動中の画面は、テレビなどに表示することもできます。（☞P.11-18）

確認／再生中に利用できる機能

■ フォルダ／ファイル一覧画面で利用できる機能

フォルダ／ファイル一覧画面で📷 **[機能]**を押すと、下記の機能が利用できます。画面に従って操作してください。

項目	操作・補足
スライドショー	ファイルを連続して表示します。（☞P.10-26）
きせかえ※	フォルダ一覧画面の表示パターンを変更できます。

※ フォルダ一覧画面の場合のみ

■ ファイル詳細画面で利用できる機能

ファイル詳細画面で📷 **[機能]**を押すと、下記の機能が利用できます。画面に従って操作してください。

項目	操作・補足
スライドショー	ファイルを連続して表示します。（☞P.10-26）
ズーム	200%に拡大表示されます。
回転	タッチするたびに右に90度回転して表示します。
メール添付	ファイルをメールで送信します。（☞P.14-4手順2以降）
ブログ投稿	ファイルをブログに投稿します。（☞P.8-7）
エフェクト	スライドショー再生時の効果を設定します。
削除	ファイルを削除します。

お知らせ

- ファイルをブログ投稿した場合、投稿先によっては画像の向きが意図した方向にならないことがあります。

■ 顔をアップで表示する

再生中の静止画に人物の顔を検出した場合、顔をアップで表示できます。

＞ ファイル詳細画面で✉ **[顔ズーム]**

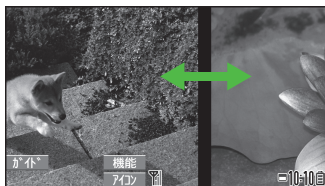
- 複数の顔を検出した場合は、押すたびに別の顔をアップで表示します。

便利なタッチパッド操作

ここでは、以下の2つの例で便利なタッチパッド操作を説明します。

●タッチパッドについて（☞P.1-23）

■ ページ／画面のスクロール

●ファイル一覧画面で左右にスライドして離すと、前後のページに切り替わります。
●ファイル詳細画面で左右にスライドして離すと、前後の画面に切り替わります。

■ ズーム

ファイル詳細画面で上下にスライドして止めると、表示を拡大／縮小します。

スライドショーを利用する

ファイルを連続して表示します。

メインメニューから データフォルダ▶ピクチャー▶バラエティフォトビューア

1 **すべてのフォルダ内のファイルを表示する場合**

[📷][機能]→スライドショー

特定のフォルダ内のファイルを表示する場合

フォルダを選択→**[📷][機能]→スライドショー**

スライドショーを開始します。

お知らせ

●ヨコオープンスタイルの待受画面で[○]を長押しすると、すべてのフォルダ内のファイルのスライドショーを開始します。

10 データ管理

スライドショー再生時の操作

スライドショー再生時に●を押すと、スライドショーが一時停止し、メニューが表示されます。画面に従って操作してください。

■ スライドショーの設定を変更する

一時停止中のメニューで**設定**を選択すると、以下の設定内容が表示されます。画面に従って操作してください。

項目	操作・補足
再生時間	1ファイルごとの再生時間を設定します。
エフェクト	効果を設定します。
顔ズーム	顔をアップで表示します。
ランダム	順不同に表示します。
リピート	繰り返し再生します。

お知らせ

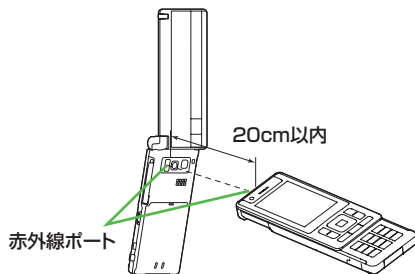
- 顔ズームを設定しても、静止画によっては顔をアップで表示できない場合があります。

通信・外部接続

赤外線通信

赤外線通信をご利用になる前に

電話帳やスケジュール、メール、ブックマーク、撮影した画像などのデータを他の赤外線通信対応機器（パソコンや携帯電話など）とやりとりできます。

- 本機の赤外線通信機能は、IrMC1.1規格に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMC1.1に準拠していても、送受信できないデータがあります。
- 赤外線ポートが汚れていると、通信失敗の原因になることがあります。汚れているときは、傷がつかないように柔らかい布でふいてください。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、これらの影響によって正常に通信できない場合があります。
- 本機と赤外線通信対応機器の赤外線ポートを20cm以内に近づけてください。このとき、両方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにし、データの送受信が終わるまで動かさないでください。また、間に物を置かないようにしてください。

赤外線通信で送受信できるデータ

データ ＼ 送受信条件	1件	全件
電話帳（オーナー情報）	○	最大1000件
スケジュール※1	○	最大1000件
予定リスト	○	最大100件
受信メール	○	最大3000件
送信メール	○	最大1000件
下書きメール	○	最大10件
メモ帳	○	最大20件
メロディ	○	×
静止画※2※3	○	×
動画※3	○	×
ブックマーク（Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ）	○	それぞれ最大100件
ウィジェット※3	○	×

○：送受信できます。　×：送受信できません。

※1 登録した休日・記念日は送受信できません。

※2 Flash® 画像も含みます。

※3 複数件の送受信もできます。

お知らせ

- 以下のデータは送信できません。
  - ・本機外への出力が禁止されているファイル
  - ・USIMカード内の電話帳やSMS
- データ受信中に本機に保存できるそれぞれの最大数に達すると、それ以上受信できません。（メモリ容量一覧☞P.19-25）

データを1件／複数件送受信する

●赤外線通信で送受信できるデータについて（☞P.11-2）

データを送信する

1 送信するデータの画面で以下の操作を行う

送信するデータ	操作・補足
電話帳	> Y![メニュー]→赤外線送信→電話帳送信
オーナー情報	> 📷[赤外線]
メール	> Y![メニュー]→赤外線通信→1件
ブックマーク	> Y![メニュー]→外部機器送信→赤外線送信→1件送信
静止画／動画／ウィジェット	> Y![メニュー]→赤外線送信 ●複数件送信する場合は、Y![メニュー]→複数選択→送信するデータにチェック→Y![メニュー]→赤外線送信
上記以外	> Y![メニュー]→赤外線送信

2 **YES**

データの送信を開始します。

データを受信する

メインメニューから ツール▶赤外線受信▶受信

1 データを受信したら、**YES**

30秒以内に送信側からデータを送信してください。

●続けて受信する場合は、確認画面で**YES**を選択します。

データを全件送受信する

全件送受信時のご注意

●全件受信すると、それまで登録していたデータはシークレットデータや保護データも含めすべて削除され、受信データで上書きされます。

●電話帳を全件送信するとオーナー情報のデータも一緒に送信され、受信側のオーナー情報は自局番号以外すべて上書きされます。

認証パスワードについて

認証パスワードは赤外線通信やICデータ通信で全件送受信を行う際に任意に設定する4桁の数字です。受信側／送信側とも同じ認証パスワードを入力する必要があります。

データを全件送信する

1 送信するデータの画面で以下の操作を行う

送信するデータ	操作・補足
電話帳	> Y![メニュー]→赤外線送信→電話帳全件送信
メール	> Y![メニュー]→赤外線通信→全件
ブックマーク	> Y![メニュー]→外部機器送信→赤外線送信→全件送信
上記以外	> Y![メニュー]→赤外線全件送信

2 端末暗証番号を入力→認証パスワードを入力→**YES**

相手側で同じ認証パスワードを入力すると、データの送信を開始します。

データを全件受信する

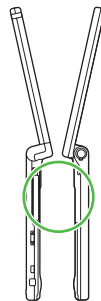
メインメニューから ツール▶赤外線受信▶全件受信

1 端末暗証番号を入力➜送信側で入力した認証パスワードと同じ番号を入力➜**YES**➜**YES**

登録しているデータが削除され、データの受信を開始します。

ICデータ通信

他のICデータ通信対応の携帯電話とかざすことで、リーダー／ライター機能を利用してデータの送受信ができます。

- 送受信できるデータの種類などは赤外線通信と同様です。（☞P.11-2）
  ただし、複数件送信はできません。
- **ICカードロック**（☞P.13-12）を設定中はICデータ通信はできません。
- データを受信するときは、起動しているすべての機能を終了させてください。
- データを送受信しにくい場合は、マークどうしを近づけたり、遠ざけたり、または上下左右にずらしてください。
- 充電中はデータを送信できません。

マークをお互いに合わせる

データを1件送受信する

ICデータ1件受信設定について

- **ICデータ1件受信設定**は、お買い上げ時は**ON**に設定されています。**OFF**の場合、データの1件受信はできません。
- **ON**／**OFF**を設定するには：**メインメニューから ツール／S!アプリ▶おサイフケータイ▶ICカード設定 ▶ICデータ1件受信設定▶ON／OFF**

データを1件送信する

1 送信するデータの画面で以下の操作を行う

送信するデータ	操作・補足
電話帳	> Y![メニュー]→ICデータ送信→電話帳送信
オーナー情報	> [IC送信]
メール	> Y![メニュー]→ICデータ送信→1件
ブックマーク	> Y![メニュー]→外部機器送信→ICデータ送信→1件送信
上記以外	> Y![メニュー]→ICデータ送信

2 **YES**

データを1件受信する

1 送信側と本機（受信側）のマークを合わせる→**YES**

データを全件送受信する

- 全件送受信時のご注意／認証パスワードについて（☞P.11-3）

データを全件送信する

1 送信するデータの画面で以下の操作を行う

送信するデータ	操作・補足
電話帳	> Y![メニュー]→ICデータ送信→電話帳全件送信
メール	> Y![メニュー]→ICデータ送信→全件
ブックマーク	> Y![メニュー]→外部機器送信→ICデータ送信→全件送信
上記以外	> Y![メニュー]→ICデータ全件送信

2 端末暗証番号を入力→認証パスワードを入力→**YES**

相手側で同じ認証パスワードを入力すると、データの送信を開始します。

データを全件受信する

1 送信側と本機（受信側）のマークを合わせる

2 **YES**→端末暗証番号を入力→送信側で入力した認証パスワードと同じ番号を入力

登録しているデータが削除され、データの受信を開始します。

Bluetooth®

Bluetooth® 機器と本機をBluetooth® 通信で接続すると、以下の機能が利用できます。

機能	機器（例）	内容
ハンズフリー通話（☞P.11-10）	ヘッドセット ハンズフリー機器	ワイヤレスでハンズフリー通話ができます。
ワイヤレス再生（☞P.11-10）	オーディオ機器	デジタルテレビやビデオの音声、ミュージックプレイヤーの音楽などを外部スピーカーなどからワイヤレスで再生できます。
インターネット接続（☞P.11-10）	パソコン	本機を外部モデムのように使って、ワイヤレスでインターネットに接続できます。
電話帳の送受信（☞P.11-9）	パソコン 携帯電話	電話帳のデータをワイヤレスで送受信できます。

こんなこともできます！

設定 ●接続中のヘッドセット機器やハンズフリー機器に着信音を送信しない ●ヘッドセット機器やハンズフリー機器で通話中にBluetooth® が切断されたときに本機で通話を継続する ●ヘッドセット機器を接続していても常に本機から発信する ●ハンズフリー機器接続中に発信／着信応答した場合、常にハンズフリー機器側で通話する（☞P.18-20）

Bluetooth® をご利用になる前に

本機のBluetooth® の主な仕様

通信方式	Bluetooth® 標準規格 Ver 2.0+EDR準拠
対応プロファイル※1	HSP: Headset Profile HFP: Hands-Free Profile A2DP: Advanced Audio Distribution Profile AVRCP: Audio/Video Remote Control Profile DUNP: Dial-up Networking Profile OPP: Object Push Profile
出力	Bluetooth® Power Class2
使用周波数帯※2	2.4GHz (2.402GHz～2.480GHz)
通信距離※3	約10m

※1 接続する相手機器もBluetooth® 機器であり、同じプロファイルに対応している必要があります。
※2 Bluetooth® 機器が使用する電波帯（2.4GHz帯）は、さまざまな機器が共有しています。それらの影響によって、通信速度／通信距離が低下したり、通信が切断されることがあります。
※3 機器間の距離や障害物、電波状況、相手機器などにより変化します。

Bluetooth® 利用時のご注意

- 本機はすべてのBluetooth® 機器との接続／動作を保証するものではありません。
- 接続するBluetooth® 機器は、Bluetooth® SIGの定めるBluetooth® 標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
- 接続するBluetooth® 機器がBluetooth® 標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できない、操作方法や表示／動作が異なる、データのやりとりができないなどの現象が発生することがあります。
- 通信を中断する操作を行った場合、実際に中断が完了するまでに時間がかかる場合があります。
- ワイヤレス通話やハンズフリー通話をするとき、接続機器や通信環境により雑音が入ることがあります。
- ヘッドセット機器／ハンズフリー機器の使いかたについては、各機器の取扱説明書を参照してください。
- Bluetooth® とWi-Fi機能を同時に使用することはできません。

Wi-Fi機器との電波干渉について

Bluetooth® とWi-Fi（IEEE802.11b/g）は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、Wi-Fiを搭載した機器の近くで使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- 本機やワイヤレス接続するBluetooth® 機器は、Wi-Fi機器と10m以上離してください。
- 10m以内で使用する場合は、Wi-Fi機器の電源を切ってください。

Bluetooth® 機器を登録／接続する

Bluetooth® 機器と接続するときは、あらかじめ本機にBluetooth® 機器を登録し、各機能に対応したサービスで接続する必要があります。

Bluetooth® 機器を検索して登録する

近くにあるBluetooth® 機器を検索し、検索・登録デバイスリストに登録します。

- 登録した機器は、次回からBluetooth® パスキーを入力する必要がなくなります。
- 一度に最大20件検索でき、最大10件検索・登録デバイスリストに登録できます。
- 登録する機器は、あらかじめ接続待ちの状態にしておいてください。

メインメニューから ツール▶Bluetooth
▶検索・登録デバイスリスト

1 **YES**※

検索が始まり、本機に応答してきた機器のデバイス種別アイコンとデバイス名称が表示されます。

- 登録したい機器が表示されない場合は、✉**[検索]**を押します。

※ すでに登録した機器がある場合は、リスト表示の中から登録したい機器を選択➔サービスを選択

2 機器を選択➔**YES**➔端末暗証番号を入力

3 Bluetooth® パスキーのテキストボックスを選択➔Bluetooth® パスキーを入力

11 通信・外部接続

次ページに続く

4 サービスを選択

Bluetooth® 機器と接続します。接続が完了すると、画面上部に「（青色）」が点滅します。一定時間Bluetooth® 機器との通信がないと「（黒色）」の点灯に変わり、低消費電力状態となります。

- 複数のサービスが利用できる機器の場合は、続けて他のサービスを追加する確認画面が表示されます。
- 接続中は「（青色）」、接続待ちは「（グレー）」が表示されます。
- **ダイヤルアップ**を選択した場合は、本機を接続待ちにします。
- 登録した機器が対応しているプロファイルによらず、**ダイヤルアップ**は選択できます。

Bluetooth® パスキー（認証コード）について

Bluetooth® パスキーはBluetooth® 機器どうしを接続する際に任意に設定する1～16桁の英数字です。デバイス登録を行うときには、受信側／送信側とも同じパスキーを入力する必要があります。

- すでに登録済みの機器の場合、パスキーの入力は必要ありません。

■ 検索・登録デバイスリスト画面について

❶ デバイス種別

デバイス種別アイコンが表示されます。

❷ デバイス名称

デバイス名称が表示されます。検索時に名称が検出できなかった場合はBluetooth® アドレスが表示されます。

検索・登録デバイスリスト画面

❸ 接続状態

：接続中　：未接続　：未検出　NEW：未登録

❹ 保護

登録内容が保護されている場合に表示されます。

❺ プロファイル状態

プロファイルの状態を表すアイコンが表示されます。

表示例	文字色	背景色	枠色	状態
HSP	青	グレー	なし	未接続（未登録）
HSP	青	グレー	青	未接続（登録済み）
HSP	白	緑	なし	接続中
HSP	緑	白	緑	接続待ち
HSP	白	薄緑	なし	優先デバイス設定
HSP	グレー	グレー	なし	未対応

こんなこともできます！

設定 ●本機周辺のBluetooth® 機器を検索する時間を設定する（☞P.18-20）

Bluetooth® の機能を停止する

接続中や接続待ちのサービスをすべて停止し、本機のBluetooth® 機能をOFFにします。

メインメニューから ツール▶Bluetooth

1 Bluetooth OFF→YES

- 前回起動していたBluetooth® の接続待ちの状態を有効にするには：**Bluetooth ON**

11 通信・外部接続

Bluetooth® 機器を接続待ちにする

メインメニューから ツール▶Bluetooth▶接続待ち

1 接続待ちにするサービスにチェック→✉**[完了]**
- 解除する場合は、解除するサービスを選択し、チェックを外します。

Bluetooth® 通信で電話帳を送受信する

データを送信する

1 電話帳の画面でY!**[メニュー]**→**Bluetooth送信**

2 **1件送信する場合**
電話帳送信→送信先のBluetooth® 機器を選択

全件送信する場合
電話帳全件送信→送信先のBluetooth® 機器を選択→端末暗証番号を入力

3 **YES**

データを受信する

メインメニューから ツール▶Bluetooth▶Bluetooth受信

1 **1件受信する場合**
受信→YES

全件受信する場合
全件受信→端末暗証番号を入力→**YES→YES**
- データ受信中に本機に保存できるそれぞれの最大数に達すると、それ以上受信できません。（☞P.19-25「メモリ容量一覧」）

こんなこともできます！

設定 ●電話帳送信時の認証と暗号化の設定をする ●電話帳全件送信時にパスワードを入力する（☞P.18-20）

Bluetooth® に関する機能

共通操作▶ **メインメニューから ツール▶Bluetooth**

■ 検索・登録デバイスリスト画面表示中に利用できる機能

> **検索・登録デバイスリスト**→[Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
デバイス登録	> 端末暗証番号を入力→登録の操作を行う（☞P.11-7手順3以降）
優先デバイス設定	音声電話やTVコール着信時に優先して接続するBluetooth® 機器を設定します。 ●ヘッドセットサービス対応のBluetooth® 機器のみ設定できます。 ●解除する場合は同様の操作を行います。
保護/解除	デバイス機器を保護／解除します。保護することによって削除や上書きされないように設定できます。
デバイス名称変更	> デバイス名称を入力
登録デバイス削除	> **YES**
登録デバイス情報	デバイス機器のデバイス名称やBluetooth® アドレス、デバイス種別、対応プロファイルを表示します。
ショートカット登録	ショートカットに登録します。（☞P.1-25）

■ Bluetooth® 機器を使ってワイヤレスでハンズフリー通話する

> **検索・登録デバイスリスト**→機器を選択→**ヘッドセット**／**ハンズフリー**→**YES**→Bluetooth® 機器で電話をかける／受ける

■ Bluetooth® 機器を使ってワイヤレスで再生する

> **検索・登録デバイスリスト**→機器を選択→**オーディオ**→デジタルテレビを視聴／動画やビデオ、音楽を再生

●SCMS-T方式の著作権保護に対応しているA2DP対応Bluetooth® 機器でのみデジタルテレビやビデオの音声を再生できます。

■ Bluetooth® 機器を使ってワイヤレスでインターネット接続する

> **検索・登録デバイスリスト**→機器を選択→**ダイヤルアップ**

●ダイヤルアップ接続待ち状態になります。

●Bluetooth® 機器のモデム設定や操作のしかたについては、ご使用になる機器の取扱説明書を参照してください。
パソコンをご利用の場合、パソコンにユーティリティーソフトウェア（941P）の「Modem Wizard」を下記のURLよりダウンロードし、インストールする必要があります。
http://panasonic.jp/mobile/support/download/941p/index.html

●ダイヤルアップ接続方法については、「Modem Wizard」のヘルプを参照してください。

●携帯電話にパソコンやPDAを接続してインターネットをご利用になる場合は、短期間で大量のパケット通信が行われることが多く、パケット通信料が高額になる可能性があります。通信料を確認しながらのご利用をおすすめします。

■ Bluetooth® 機器をダイヤルアップ登録待ちにする

> **ダイヤルアップ登録待ち**→端末暗証番号を入力→**YES**→Bluetooth® パスキーのテキストボックスを選択→Bluetooth® パスキーを入力

Wi-Fi

Wi-Fiは、無線LAN機能を利用して自宅や公衆の無線アクセスポイントに接続し、インターネットが利用できるサービスです。高速インターネットアクセスや高画質動画などが楽しめます。

- 本機のWi-Fi機能は、IEEE802.11b/g規格に準拠しています。
- Wi-Fi機能の利用には、別途お申し込みが必要です。
- 接続可能なアクセスポイントや公衆無線LANについては、パソコンから下記のサイトをご覧ください。（接続手順の詳細についてもご案内しています。）
  http://panasonic.jp/mobile/softbank/941p/function/wifi.html

Wi-Fiをご利用になる前に

Wi-Fi利用時のご注意

- **Wi-Fi機能使用中は、電波状況に応じて自動的にWi-Fi通信と3G通信を切り替えます。3G通信に切り替わるとパケット通信料がかかりますので、ご注意ください。**（切り替え時に確認画面を表示するには☞P.11-16）
- 本機はすべてのWi-Fi対応機器との接続／動作を保証するものではありません。
- Bluetooth® とWi-Fi機能を同時に使用することはできません。
- Wi-Fi機能を利用したメールの送受信はできません。
- Wi-Fi機能使用中は、データや情報の漏洩などの危険性があります。安全のためにもセキュリティ設定（☞P.11-14）の利用をおすすめします。
- Wi-Fi通信完了後またはWi-Fi機能が有効で待機状態のときにバックライトが消灯すると、Wi-Fi機能は無効になります。バックライトが点灯すると再び有効の待機状態になります。
- 海外ではWi-Fi機能を利用できません。

Bluetooth® 機器との電波干渉について

Wi-Fi（IEEE802.11b/g）とBluetooth® は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、Bluetooth® を搭載した機器の近くで使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- 本機やワイヤレス接続するWi-Fi機器は、Bluetooth® 機器と10m以上離してください。
- 10m以内で使用する場合は、Bluetooth® 機器の電源を切ってください。

Wi-Fiご利用開始までの流れ

利用環境や接続に必要な情報の確認

- 接続先（アクセスポイント）の設定に必要な情報はアクセスポイントによって異なります。
- セキュリティ情報が必要な場合があります。

▼

アクセスポイントの登録／接続

アクセスポイントの登録／接続方法を選んで登録／接続します。

▼

通信の開始

Wi-Fi圏内に入ると、通信が可能になります。
- Wi-Fi状態アイコンについて（☞P.11-13）

Wi-Fi機能を有効／無効にする

1 [／Wi-Fi]（長押し）

ON（有効）になると、Wi-Fi状態アイコン（☞P.11-13）が表示されます。

お知らせ

- **メインメニューから ツール▶Wi-Fi▶ON/OFF設定**でも設定の切り替えができます。

アクセスポイントを登録／接続する

アクセスポイントの登録／接続には、以下の方法があります。

検索/設定	アクセスポイントを検索して登録／接続します。
手動設定	手動で登録／接続します。
AOSS	AOSS™（AirStation™ One-Touch Secure System）を利用して登録／接続します。AOSS™対応のアクセスポイントであれば、アクセスポイントのAOSSボタンを押すだけで、接続設定やセキュリティ設定を自動的に設定します。
BBモバイルポイント	BBモバイルポイントを利用して登録／接続します。 ●BBモバイルポイントはあらかじめ登録されています。ご利用について詳しくは、ソフトバンクテレコムのホームページをご覧ください。 http://tm.softbank.jp/consumer/wlan/index.html

- 最大10件まで登録できます。
- あらかじめ登録されているアクセスポイントに接続するには、ユーザーIDとパスワードが必要です。（公衆無線LAN設定☞P.11-14）
- アクセスポイント機器側の設定や操作については、アクセスポイント機器の取扱説明書を参照してください。
- **アクセスポイントのチャンネル設定が12～14chで、ステルスモードに設定されている場合、Wi-Fi接続はできません。**

お知らせ

- **メインメニューから ツール▶Wi-Fi▶アクセスポイント検索**でアクセスポイントを検索して接続することもできます。その場合、接続後に登録できます。
- あらかじめ登録されているアクセスポイントは、USIMカードを入れ替えると接続先一覧から削除される場合があります。BBモバイルポイントは、簡単に再設定できます。（☞P.11-15）

アクセスポイントを検索して登録／接続する

メインメニューから ツール▶Wi-Fi▶接続先一覧/設定

1 **[メニュー]→新規設定→検索/設定**

Wi-Fi機能を**ON**にするかどうかの確認画面が表示された場合は、**YES**を選択します。
アクセスポイント検索一覧画面が表示されます。

● 再度検索するには：**[検索]**

2 接続先を選択

3 **[登録]→YES**

アクセスポイントを登録します。

4 **[接続]→YES**

アクセスポイントに接続します。

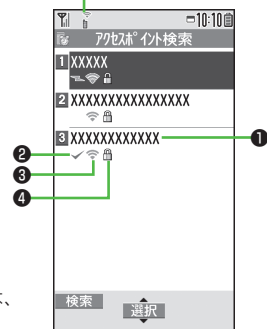
■ アクセスポイント検索一覧画面について

アクセスポイント検索一覧画面

❶ **接続先名**
検出されたSSID（ESSID）が表示されます。登録済みのアクセスポイントが検出された場合は、接続先名が表示されます。

❷ **接続先登録状態**
：登録済み（未接続）
：登録済み（接続中）

❸ **電界強度**
電波状態が表示されます。

❹ **セキュリティ状態**
セキュリティ設定がある場合に表示されます。

手動で登録／接続する

●あらかじめ各アクセスポイントの情報（SSID 、セキュリティや暗号化の種類、暗号化キー番号など）を確認しておいてください。詳しくは、各アクセスポイント機器の取扱説明書を参照してください。

メインメニューから ツール▶Wi-Fi▶接続先一覧/設定

1 **[メニュー]→新規設定→手動設定**

2 項目（下記参照）を選んで**[編集]**

項目	操作・補足
接続先	> 接続先名を入力
SSID	> アクセスポイントと同じSSID（ESSID）を入力
IP設定	IPアドレスとDNSサーバの設定をします。 > **IPアドレス設定**／**DNSサーバ設定→****[編集]→自動**／**手動**（→**手動**の場合、各項目を編集）
セキュリティ設定	登録するアクセスポイントに応じて、セキュリティや暗号化の種類を設定します。 > セキュリティの種類を選択 ・**WEP**→WEPキー番号を入力→暗号化の種類を選択→暗号化キー番号を入力 ・**WPA/WPA2-PSK**／**WPA2-PSK**→暗号化の種類を選択→暗号化形式を選択→暗号化キー番号を入力 ●セキュリティ設定を解除するには：**暗号化なし**
公衆無線LAN設定	公衆無線LANサービスを利用するかどうかの設定をします。 > **ON**／**OFF**（→**ON**の場合、**ID**／**パスワード**→**[編集]**→ID／パスワードを入力） ●すべての公衆無線LANサービスとの接続を保障するものではありません。

3 **[登録]→YES**

アクセスポイントを登録します。

4 **[接続]→YES**

アクセスポイントに接続します。

AOSS™を利用して登録／接続する

●アクセスポイント機器側の操作については、アクセスポイント機器の取扱説明書を参照してください。

メインメニューから ツール▶Wi-Fi▶接続先一覧/設定

1 [AOSS]

●接続済みのアクセスポイントがある場合、切断してから設定を行うには、**YES**を選択します。

2 アクセスポイントのAOSSボタンを押す

120秒以内に行ってください。
設定が完了すると、確認画面が表示されます。

3 [登録]→YES

アクセスポイントを登録します。

4 [接続]→YES

アクセスポイントに接続します。

Wi-Fiに関する機能

接続先一覧/設定画面表示中に利用できる機能

> **メインメニューから ツール▶Wi-Fi▶接続先一覧/設定**
▶[メニュー]▶項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
接続	登録済みの接続先に接続します。 > **YES**
優先度の変更	登録済みの接続先の優先度を変更します。 > 接続先を選択→で場所を移動→→**[完了]**
新規設定	> 項目を選択 ・**AOSS**（☞左記手順2以降） ・**検索/設定**（☞P.11-13手順2以降） ・**手動設定**（☞P.11-14手順2以降）
BBモバイルポイント設定	ユーザーIDとパスワードを入力してBBモバイルポイントを登録します。 > 項目を選択→**[編集]**→ユーザーID／パスワードを入力→**[登録]**
編集	> 編集
コピー	登録済みの接続先をコピーします。
削除	> 削除方法を選択 ・**1件削除→YES** ・**選択削除**→接続先にチェック→**[完了]→YES** ・**全削除**→端末暗証番号を入力→**YES**

接続情報を確認する

> **メインメニューから ツール▶Wi-Fi▶接続情報表示**

●情報を更新するには：**[更新]**

■ Wi-Fiと3Gの切り替え時に確認画面を表示する

《お買い上げ時》表示しない

> メインメニューから ツール▶Wi-Fi▶Wi-Fi/3G切替確認▶Wi-Fi切替／3G切替▶表示する

■ MACアドレスを確認する

> メインメニューから ツール▶Wi-Fi▶MACアドレス

ソフトバンクユーティリティーソフト

ソフトバンクユーティリティーソフトを利用すると、ソフトバンク携帯電話の電話帳、カレンダー、予定リスト、メール、ブックマーク、メモ帳、データフォルダなどをパソコンで閲覧／編集することができます。

- ソフトバンクユーティリティーソフトの詳細、およびダウンロードについては、下記のURLなどで、ご確認ください。
  http://www.softbank.jp/mb/r/sbu/

お知らせ

- ソフトバンクユーティリティーソフトをご利用になるには、USBケーブル（オプション品）が必要になります。
- データフォルダのS!アプリ／PC動画／TV／生活アプリ／ブック／きせかえアレンジ／デコレメールテンプレート／フォント／その他ファイルはバックアップできません。
- 著作権保護ファイルはバックアップできない場合があります。
- **USBモード設定**は**通信モード**に設定してください。（☞P.11-17）

USB

本機とパソコンを指定のUSBケーブル（オプション品）で接続して、データ転送やデータ通信ができます。

USBの接続モードを設定する

《お買い上げ時》通信モード

メインメニューから 設定▶外部接続▶USBモード設定

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
通信モード	パケット通信、64Kデータ通信、データ送受信やUSBハンズフリー対応機器での通話ができます。(☞P.11-16)
microSDモード	microSDカード内のデータの読み込み／書き込みができます。(☞P.10-23)
MTPモード	パソコン上のWindows Media® Playerとの間で楽曲データの転送、削除などができます。(☞P.9-4)

USBケーブルを使ってデータ転送をする

- ソフトバンクユーティリティーソフトを使って転送する(☞P.11-16)
- microSDモードを使って転送する（☞P.10-23）

USBケーブルを使ってデータ通信をする

パソコンと本機を接続して、本機を外部モデムのように使ってインターネットに接続できます。

- ユーティリティーソフトウェアを下記のURLよりダウンロードしてインストールする必要があります。
  http://panasonic.jp/mobile/support/download/941p/index.html

1 ユーティリティーソフトウェア（941P）の「USBドライバ」と「Modem Wizard」をパソコンにダウンロードし、インストールする

2 本機を**通信モード**（☞左記）に設定し、パソコンと本機をUSBケーブルで接続する

- USBケーブルの接続は、本機の電源を入れた状態で行ってください。

3 「941P Modem Wizard」を起動し、通信設定を行う

- 「Modem Wizard」は、APNやダイヤルアップの設定が簡単に行えるツールです。
  設定方法、起動方法については、「Modem Wizard」のヘルプを参照してください。

お知らせ

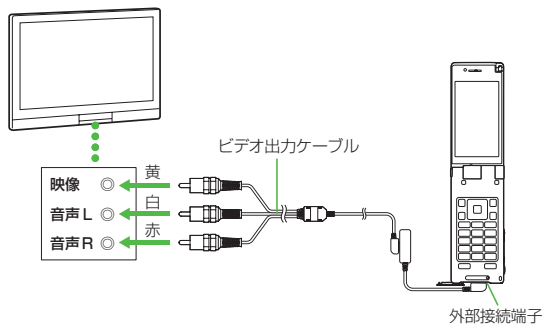
- 携帯電話とパソコンやPDAを接続してインターネットをご利用になる場合は、短期間で大量のパケット通信が行われることが多く、パケット通信料が高額になる可能性があります。通信料をご確認いただきながらご利用されることをおすすめします。

AV出力

当社指定のビデオ出力ケーブル（オプション品）を使って、TVコール中の画像、デジタルテレビ、本機に保存した静止画や動画をテレビなどに表示できます。

●AV出力対応のS!アプリを表示することもできます。

本機をテレビに接続する

●ビデオ出力ケーブル（オプション品）を使用するには、ステレオイヤホン変換ケーブル（オプション品）が必要です。

1 外部接続端子のカバーを開ける

2 変換ケーブルを使用して、ビデオ出力ケーブルを本機に接続する

●接続方法について（☞P.1-4）

3 ビデオ出力ケーブルをテレビの映像／音声入力端子に差し込む

4 テレビ出力したい画像を本機に表示

●動画の画面サイズを切り替えるには：[TV]

お知らせ

●ファイルによってはテレビ表示できない場合があります。

●画面サイズの切替機能については、テレビの種類によっては、切り替わらない場合があります。

セキュリティ

端末暗証番号の変更

《お買い上げ時》9999

現在使用している端末暗証番号を、新しい端末暗証番号に変更します。

●端末暗証番号の詳細について（☞P.1-32）

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶暗証番号変更

1 現在の端末暗証番号（4～8桁）を入力

2 新しい端末暗証番号（4～8桁）を入力→**YES**

ロック機能

電源を入れたときにPINコードで認証を行う（PINコード入力設定）

●PINコードの詳細について（☞P.1-3）

お知らせ

●PIN／PIN2、PUK／PUK2コード入力画面では、緊急電話番号（110／119／118）への発信はできません。

PINコードを有効／無効にする

電源を入れたときにPINコードを入力して照合を行うかどうかを設定します。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶PIN認証

1 端末暗証番号を入力→**PINコード入力設定**

2 **ON**（有効）／**OFF**（無効）

3 PINコードを入力

PIN／PIN2コードを変更する

- PINコードを変更するときは、あらかじめ**PINコード入力設定**を**ON**に設定してください。（☞P.12-2）

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶PIN認証

1. 端末暗証番号を入力→**PINコード変更**／**PIN2コード変更**
2. 現在のPIN／PIN2コードを入力
3. 新しいPIN／PIN2コードを入力
4. もう一度新しいPIN／PIN2コードを入力

PIN／PIN2ロックを解除する

PINコードまたはPIN2コードの入力を3回間違えると、PIN／PIN2コードがロックされ、本機の使用が制限されます。PUK／PUK2を入力して、PIN／PIN2ロックを解除してください。

- PUK／PUK2については、お問い合わせ先（☞P.19-34）までご連絡ください。

1. PINロックの状態でPUK／PUK2を入力
2. 新しいPIN／PIN2コードを入力
3. もう一度新しいPIN／PIN2コードを入力

お知らせ

- PUK／PUK2の入力を10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。（途中で電源を切っても連続として数えます。）PUK／PUK2はメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
- USIMカードがロックされたときは、所定の手続きが必要となります。お問い合わせ先（☞P.19-34）までご連絡ください。

誤ってボタンを押すのを防ぐ（誤動作防止）

《お買い上げ時》OFF

誤動作を防ぐために、電源ON／OFFや着信応答以外のボタン操作ができないようにします。

- 設定すると「」が表示されます。

1 待受画面で（長押し）

- 解除するには同様の操作を行います。

誤動作防止中の動作について

- 緊急電話番号（110／119／118）への発信はできます。ただし、番号を入力しても表示されません。発信すると、誤動作防止は解除されます。
- アラームやスケジュールなどの通知は、で止めることができます。
- 着信に応答して、通話中に解除することもできます。

お知らせ

- 電源を切っても、設定は解除されません。

他の人が使用できないようにする（プライバシーキーロック）

《お買い上げ時》OFF

電源ON／OFFや着信応答以外の操作ができないようにします。

- 設定すると「」が表示されます。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶プライバシーキーロック

1 端末暗証番号を入力

- 解除するには、待受画面で端末暗証番号を入力します。5回間違えると自動的に電源が切れます。

プライバシーキーロック中の動作について

- 緊急電話番号（110／119／118）への発信はできます。
- 電話着信時は、電話帳に登録されている名前や画像などは表示されず、電話番号だけが表示されます。
- メール着信音やアラーム音は鳴動しません。
- アラームやスケジュールなどの通知は行いません。
- S!速報ニュースやメインディスプレイ上の一部のアイコンは表示されません。解除後に再表示されます。

お知らせ

- 電源を切っても、設定は解除されません。

個人情報に関する機能を操作できないようにする（パーソナルデータロック）

電話帳やデータフォルダなどに保存されている個人情報を他人が見たり、改ざんしたりできないようにします。使用できない機能の操作を行うと、端末暗証番号入力画面が表示されるようになります。

■ パーソナルデータロック中に使用できない機能

・S!アプリ
・電話帳検索／登録／設定
・電話帳メモリ管理／メモリ容量確認
・オーナー情報
・メモ帳
・カレンダー
・予定リスト
・ショートカットアイコン
・お知らせアイコン
・カメラ／ビデオカメラ
・バラエティフォトビューア
・生活アプリ
・SDバックアップ
・簡易留守録
・ボイスレコーダー
・きせかえアレンジ
・おしゃべり機能
・辞書
・ブログ投稿
・Wi-Fi
・S!メール／SMS／PCメール
・Yahoo!ケータイの閲覧／設定など
・PCサイトブラウザの閲覧／設定など
・ブックマーク／画面メモ
・ブックサーフィン® ／ケータイ書籍
・モバイルウィジェット
・S!速報ニュース
・S!情報チャンネル／お天気
・コンテンツ・キーの取得／バックアップ
・ボイスダイヤル
・S! GPSナビ
・データフォルダ※
・ミュージックプレイヤー
・デジタルテレビ
・バーコードリーダー
・赤外線／Bluetooth® 受信
・ICデータ通信
・アラーム
・設定リセット／オールリセット
・ソフトウェア更新

※ フォント設定は可能です。

パーソナルデータロックを設定／解除する

《お買い上げ時》解除

●設定すると「🔒」が表示されます。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶パーソナルデータロック

1 端末暗証番号を入力➜**設定/解除**

●解除するには同様の操作を行います。閉じタイマーロック設定時は、本機を開いたときにも、パーソナルデータロック解除画面が表示されます。

パーソナルデータロックを一時解除するには

端末暗証番号入力画面が表示されたときに、端末暗証番号を入力すると「🔒」が消え、機能を一時的に使用できます。

●他の機能を使用していない状態で待受画面を表示すると、再度、パーソナルデータロックが設定されます。

●以下の機能の場合は、パーソナルデータロックを一時解除できません。

・ICデータ受信　・登録外着信拒否

お知らせ

●パーソナルデータロック中は、ディスプレイ上の一部のアイコンは表示されません。解除後に再表示されます。

●電源を切っても、設定は解除されません。

パーソナルデータロック中の動作を設定する

パーソナルデータロック中でも、アラーム通知、メール受信時の通知など、一部の機能を動作させることができます。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶パーソナルデータロック

1 端末暗証番号を入力→**カスタマイズ**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
アラーム鳴動	スケジュールや視聴予約などのアラームを鳴動させるかどうかを設定します。また、録画予約を実行するかどうかを設定します。 > 項目を選択→**通知する**／**通知しない**（**録画予約**の場合、**録画する**／**録画しない**）
着信動作	メール受信時の動作や、電話着信時に電話帳を参照するかどうかを設定します。 > 項目を選択 ・**メール受信→通知する**／**通知しない** ・**着信時電話帳利用→利用する**／**利用しない**
画面/音	画面表示や着信音に関する設定を有効にするかどうかを設定します。 > 項目を選択 ・**メインディスプレイ→設定を有効にする**／**プリインストールを表示** ・**着信音選択→設定を有効にする**／**プリインストールで鳴動** ・**S!速報ニュース表示**／**S!情報チャンネル/お天気表示**／**ウィジェットコンテンツ表示→表示する**／**表示しない**

本機を閉じたときにパーソナルデータロックが設定されるようにする（閉じタイマーロック設定）

《お買い上げ時》解除

本機を閉じてから設定時間が経過したときに、パーソナルデータロックが自動的に設定されるようにします。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶閉じタイマーロック設定

1 端末暗証番号を入力

2 **パーソナルデータロック**→経過時間を選択

開きロック解除設定を有効（**ON**）にするかどうかの確認画面が表示されます。

設定すると待受画面に「」が表示されます。

- 経過時間の選択画面で**OFF**を選択すると、設定は解除されます。

12 セキュリティ

パーソナルデータロック中に本機を開けたときに解除画面を表示する（開きロック解除設定）

《お買い上げ時》OFF

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶開きロック解除設定

1 端末暗証番号を入力

2 **パーソナルデータロック→ON**

お知らせ

- 閉じタイマーロック設定と開きロック解除設定の両方を有効にした場合、本機を開いたときに解除操作を行うと、一時的にロックは解除されますが、本機を閉じてから設定時間が経過すると、再度ロックがかかります。

本機の使用を離れた場所から禁止する（安心遠隔ロック）

安心遠隔ロックサービスを利用することで、本機を紛失したときなど、パソコンや携帯電話からの遠隔操作により、本機の操作をロック（禁止）することができます。ロックを設定すると、電源を入れること以外の操作ができなくなります。

- 「安心遠隔ロック」の詳細とご利用規約については、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）もしくは携帯電話よりMy SoftBankへアクセスし、ご覧ください。

携帯電話からMy SoftBankにアクセスする

ソフトバンクモバイルのホームページなどでMy SoftBankのサービス内容についてご確認のうえ、操作してください。

メインメニューから Yahoo!▶メニューリスト▶My SoftBank

以降は画面の指示に従って操作してください。

お知らせ

- 安心遠隔ロック中でも緊急電話番号（110／119／118）への発信はできます。

安心遠隔ロック中にメッセージを表示する

《お買い上げ時》OFF

安心遠隔ロック中に、ロックされている旨のメッセージを表示できます。

- 固定メッセージに加えて、登録したメッセージを表示させることもできます。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶ロックメッセージ設定

1 端末暗証番号を入力

2 **表示設定→ON**

■ ロックメッセージを登録する

> 手順1のあと、**メッセージ**→メッセージを入力

ダイヤルボタンで発信できないようにする（ダイヤル発信制限）

《お買い上げ時》解除

電話帳に登録されている番号からの発信だけを許可し、ダイヤルボタンでの発信をできないようにします。無断使用を防止するのに便利です。

- 設定すると「」が表示されます。

■ できなくなる操作

・ダイヤルボタンでの発信
・電話帳（登録、編集、削除、microSDカードからのコピー、赤外線通信での送受信、ICデータ通信での送受信、Bluetooth® 通信での送受信）
・宛先直接入力によるS!メール／SMS送信

■ できる操作

・電話帳、ボイスダイヤルの呼出発信
・リダイヤル、発信履歴、着信履歴、送信アドレス一覧、受信アドレス一覧による発信（電話帳に登録されている電話番号／メールアドレスのみ）

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶ダイヤル発信制限

1 端末暗証番号を入力

- 解除するには同様の操作を行います。

お知らせ

- ダイヤル発信制限中でも緊急電話番号（110／119／118）への発信はできます。

サイドボタンの誤操作を防止する（サイドボタン操作）

《お買い上げ時》閉じた時有効

本機を閉じたときに、サイドボタンの操作ができないようにします。

メインメニューから 設定▶一般設定▶サイドボタン操作

1 閉じた時無効

設定すると待受画面に「SIDE」が表示されます。

- 本機を閉じたときに操作ができるようにするには：**閉じた時有効**

お知らせ

- **メニューアイコン設定**を**ベーシック**、**カスタマイズ**に設定している場合は、待受画面で●→＊（長押し）でも**閉じた時有効**／**閉じた時無効**の設定を切り替えることができます。

その他のロック機能

■ ICカードロック

おサイフケータイ®を利用できないように設定します。
（☞P.13-12）

■ 電話リモートロック

おサイフケータイ®を利用できないように遠隔地からロックします。
（☞P.13-12）

発着信／送受信の制限

発着信履歴や送受信アドレス一覧を表示できないようにする（履歴表示設定）

《お買い上げ時》ON

メインメニューから 設定▶着信設定▶履歴表示設定

1 端末暗証番号を入力

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
着信履歴	着信履歴と受信アドレス一覧の表示を設定します。
リダイヤル/発信履歴	リダイヤル／発信履歴と送信アドレス一覧の表示を設定します。

3 OFF

お知らせ

- 着信履歴を**OFF**に設定中は、音声電話の簡易留守録は再生できません。また、不在着信ありのお知らせアイコンを選択しても履歴は表示されません。

知られたくない電話帳やスケジュールを守る（シークレットモード／シークレット専用モード）

《お買い上げ時》解除

シークレット設定した電話帳やスケジュール（シークレットデータ）は、本機をシークレットモードまたはシークレット専用モードに設定したときにのみ表示されます。

●電話帳やスケジュールをシークレット設定するには（電話帳☞P.4-7、4-8／スケジュール☞P.13-5）

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
シークレットモード	シークレットデータを含めたすべてのデータを呼び出せます。 ●設定すると「S」が表示されます。
シークレット専用モード	シークレットデータだけを呼び出せます。 ●設定すると「S」が点滅します。

2 端末暗証番号を入力

シークレット専用モードの場合は、シークレットデータの登録件数が表示されます。

■ シークレットモード／シークレット専用モードを解除する

> 待受画面で⌒、または上記手順1までの操作を行う

●「S」の表示が消えます。

●ウィジェットアイコンが表示されている場合は、⌒で表示を消してから、もう一度⌒を押します。

■ 電話帳やスケジュールのシークレット設定を解除する

> 解除する電話帳／スケジュールの画面でY![メニュー]→**シークレット解除**

お知らせ

●シークレットモードで登録／編集したデータは、シークレットデータとして登録するかどうかを選択できます。シークレット専用モードで登録／編集したデータは、シークレットデータとして登録されます。

●電源を切ると、設定は解除されます。

こんなこともできます！

設定 ●シークレットモード／シークレット専用モード中に行った文字変換を学習しない（☞P.18-11）

12 セキュリティ

シークレット設定した電話帳からのメールを表示しないようにする（シークレットメール表示設定）

《お買い上げ時》表示する

シークレット設定した電話帳と一致する送信元／宛先のメール（シークレットメール）を表示しないように設定します。

- **表示しない**に設定しても、シークレットモード／シークレット専用モードではシークレットメールを確認できます。

1 [✉]→**設定**

2 **一般設定→シークレットメール表示設定**

3 端末暗証番号を入力

4 **表示しない**

お知らせ

- 迷惑メール振分けとシークレットメール表示設定を同時に設定している場合、シークレット設定された電話帳からのメールは迷惑メールフォルダに振り分けられます。（例外的に受信したいメールを登録するには☞P.14-18）

メールボックスを開いたりサーバーメール操作ができないようにする（メールセキュリティ設定）

各メールボックスを開くときやサーバーメール操作時に端末暗証番号を入力するように設定します。

- 設定されたメールボックスやメニューには「🔒」が付きます。

1 [✉]→**設定**

2 **一般設定→メールセキュリティ設定**

3 端末暗証番号を入力→項目にチェック→[✉]**[完了]**

■ 受信ボックス／送信ボックスのフォルダごとに設定／解除する

> [✉]→**受信ボックス／送信ボックス**→フォルダを選んで[Y!]**[メニュー]→メールセキュリティ**→端末暗証番号を入力

- 設定されたフォルダには「🔒」が付きます。

指定の電話番号に発着信規制を設定する（電話帳指定設定）

電話帳に登録されている電話番号を指定して、その番号からの着信を拒否／許可／転送したり、それ以外への発信を制限したりできます。

1 [電話帳キー]→電話帳を検索

2 電話帳を選択→[Y!][メニュー]→**電話帳指定設定**

3 端末暗証番号を入力

4 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
指定発信制限	指定した番号にだけ発信できます。
指定着信拒否	指定した番号からの電話は受けません。
指定着信許可	指定した番号からの電話だけを受けます。
指定転送電話	指定した番号からの電話を自動的に転送します。 ●転送先の設定について（転送電話サービス☞P.2-17）

●設定を解除するには同様の操作を行います。

■ 電話帳指定設定を確認／解除する

> メインメニューから **電話機能**▶**発着信制限**▶端末暗証番号を入力▶項目を選択※▶電話帳を選択▶電話番号を選択▶**YES**

※ 設定されている項目には「★」が付いています。

●項目を選んで[Y!][メニュー]→**設定解除**→**YES**でその項目に設定されているすべての電話番号を解除できます。

お知らせ

●拒否した相手から電話がかかってきたら、着信動作は行わずに不在着信のアイコンが待受画面に表示されます。

呼出動作をすぐに開始しないようにする（呼出時間表示設定）

《お買い上げ時》OFF

電話帳に登録していない番号から音声電話、TVコールがかかってきたときに呼出動作をすぐに開始しないように設定します。

メインメニューから **設定**▶**着信設定**▶**呼出時間表示設定**▶**呼出動作開始時間**

1 **ON**→開始時間（秒）を入力

■ 設定した時間内に切れた着信を着信履歴に残さないように設定する

> メインメニューから **設定**▶**着信設定**▶**呼出時間表示設定**▶**時間内不在着信表示**▶**表示しない**

12 セキュリティ

電話帳に登録されていない番号からの着信を拒否する（登録外着信拒否）

《お買い上げ時》許可

メインメニューから **設定▶セキュリティ設定▶登録外着信拒否**

1 端末暗証番号を入力→**拒否**

番号非通知での着信を拒否する（非通知着信拒否）

《お買い上げ時》許可

番号を通知できない相手からの着信や公衆電話からの着信、非通知設定をした相手からの着信を拒否できます。

メインメニューから **設定▶セキュリティ設定▶非通知着信拒否**

1 端末暗証番号を入力

2 項目を選択→**拒否**

お買い上げ時の設定に戻す

設定内容をお買い上げ時の状態に戻す（設定リセット）

各種設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。

メインメニューから **設定▶セキュリティ設定▶設定リセット**

1 端末暗証番号を入力→**YES**

お知らせ

- 設定内容によっては、お買い上げ時の状態に戻らないことがあります。
- 設定リセットを行うと、S! GPSナビで起動するナビアプリの設定が解除されます。ナビアプリを再度設定する場合は、**ナビアプリ選択**（☞P.18-27）で、起動するナビアプリを設定してください。

登録内容をお買い上げ時の状態に戻す（オールリセット）

設定リセットに加えて電話帳やデータフォルダなどの登録内容をすべて消去し、お買い上げ時の状態に戻します。

メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶オールリセット

1 端末暗証番号を入力→**YES**→**YES**

自動的に電源が切れたあと、再び電源が入ります。

お知らせ

- オールリセットは、電池がフル充電の状態（「」表示）で行ってください。
- 端末暗証番号もお買い上げ時の状態に戻ります。
- USIMカードやmicroSDカードに登録されているデータは消去されません。
- パソコンから設定したデータ通信の設定は削除されません。
- オールリセットすると、以下のデータは削除されます。元に戻すことはできませんので、あらかじめご了承ください。
  - ・お客様が登録した内容や履歴、ダウンロードしたS!アプリなど

ツール

カレンダー

カレンダーを表示します。スケジュールや休日、記念日を登録することもできます。

カレンダーを表示する

メインメニューから ツール▶カレンダー

月単位のカレンダーが表示されます。

- で登録のある日にカーソルを当てると、カレンダーの下に午前（AM）と午後（PM）のスケジュールの数と登録内容が3件まで表示されます。
- **[前月]**／**[翌月]**を押すと前後のカレンダーが表示されます。
- 1ヶ月表示／1週間表示を切り替えるには（☞P.13-4）

カレンダー画面（1ヶ月表示）

スケジュールを登録する

最大1000件までスケジュールを登録できます。

メインメニューから ツール▶カレンダー

1 で日付を選んで **[新規]→スケジュール**

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
件名編集	＞ アイコンを選択→スケジュールのタイトルや要約などを入力
場所編集	＞ 場所を入力
終日設定	＞ **終日なし**／**終日あり** ●**終日あり**に設定した場合、午前0時にアラーム通知されます。
開始日時設定	＞ スケジュールの開始日時を入力
終了日時設定	＞ スケジュールの終了日時を入力
繰り返し	＞ 繰り返しの種類を選択（→**曜日指定**の場合、設定したい曜日にだけチェック→**[完了]**）
アラーム通知	＞ 通知方法を選択（→**事前通知する**の場合、何分前に通知するか入力） ●アラーム音について（☞P.13-6）
アラーム音選択	＞ アラーム音の種類を選択→フォルダを選択→アラーム音を選択
内容編集	＞ スケジュールの内容を入力

3 必要事項の入力が終了したら、✉[完了]

スケジュールアイコン

スケジュールを登録した日には、以下のような表示がされます。

■（青色）：午前のスケジュール
■（橙色）：午後のスケジュール
＿（アンダーバー）：2日以上にわたるスケジュール

- 設定により、以下のアイコンが表示されます。
  ⏰：アラームでお知らせ　Ⓜ：毎月繰り返し
  D：毎日繰り返し　Y：毎年繰り返し
  W：曜日指定繰り返し

お知らせ

- 2000年1月1日00時00分から2037年12月31日23時59分までのスケジュールを登録できます。
- プライバシーキーロックやパーソナルデータロック設定中はアラーム通知を行いません。ただし、パーソナルデータロック設定中の動作は変更できます。（☞P.12-6）

休日／記念日を登録する

休日／記念日を1日1件ずつ、それぞれ最大100件まで登録できます。

メインメニューから ツール▶カレンダー

1 （日付を選んで）✉**[新規]→休日／記念日**

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
日付	> 日付を入力
繰り返し	> 繰り返しの種類を選択 ●**設定なし**を選択した場合は、休日／記念日を繰り返しません。
内容	> 休日または記念日の内容を入力

3 ✉**[完了]**

休日／記念日アイコン

休日に設定された日は赤く表示されます。
記念日に設定された日には赤い丸がつきます。

- 設定により、次のアイコンが表示されます。
  ☀：休日　💐：記念日　Y：毎年繰り返し

スケジュールなどの詳細を確認／編集する

メインメニューから ツール▶カレンダー

1 ◎で日付を選択

2010/ 2/ 5(金)
1 11:35～11:35 予定あり
2 11:40～12:00 買い物
3 12:30～13:00 食事

スケジュール一覧画面

2 スケジュールの内容／休日／記念日を選択

スケジュールの詳細が表示されます。

- 編集するには：◉[編集]→各項目の編集（スケジュール☞P.13-2手順2以降、休日／記念日☞P.13-3手順2以降）

スケジュール
件名
予定あり
終日 OFF
開始日時
2010/ 2/ 5(金) 11:35
終了日時
2010/ 2/ 5(金) 11:35
繰り返し OFF
アラーム通知 OFF
内容
予定あり

スケジュール詳細画面

カレンダーから利用できる機能

共通操作▶ **メインメニューから ツール▶カレンダー**

■ カレンダー画面で利用できる機能

> 日付を選んで Y! [メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
新規登録	新しいスケジュールを登録します。（☞P.13-2、P.13-3）
1ヶ月表示／1週間表示	カレンダー画面の表示を1ヶ月／1週間に切り替えます。
アイコン別表示	選択したアイコンで登録されているスケジュールの一覧が表示されます。 > アイコンを選択
登録件数確認	登録されているスケジュール、休日、記念日の件数を表示します。
ショートカット登録	ショートカットに登録します。（☞P.1-25）
赤外線全件送信	（☞P.11-3）
ICデータ全件送信	（☞P.11-5）
過去スケジュール削除	選んでいる日付の前日までのスケジュール、休日、記念日を削除します。 > 項目を選択→YES
全削除	> 端末暗証番号を入力→項目を選択→YES
祝日リセット	削除した祝日を初期状態に戻します。 > YES

■ スケジュール一覧／詳細画面で利用できる機能

> 日付を選択（→スケジュール、休日または記念日を選択）→ Y! [メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
新規登録	新しいスケジュールを登録します。（☞P.13-2、P.13-3）
編集	登録したスケジュールを編集します。（☞左記）
コピー	登録されているスケジュール、休日または記念日をコピーして別の日に登録できます。 > 貼り付け先の日時を入力
カレンダー表示	アイコン別表示からカレンダー表示に切り替えます。

項目	操作・補足
アイコン別表示	選択したアイコンで登録されているスケジュールの一覧が表示されます。 > アイコンを選択
シークレット設定／シークレット解除	スケジュールがシークレット設定／解除されます。 > **YES**（→**シークレット設定**の場合、端末暗証番号を入力） ●シークレット設定したスケジュールは、本機を**シークレットモード**／**シークレット専用モード**に設定したときにのみ表示されます。（☞P.12-10）
メール作成	スケジュールの日付と内容をメール本文に貼り付けてメールを作成します。（☞P.14-4手順2以降）
赤外線送信	（☞P.11-3）
赤外線全件送信	（☞P.11-3）
ICデータ送信	（☞P.11-5）
ICデータ全件送信	（☞P.11-5）
microSDへコピー	スケジュールをmicroSDカードにコピーします。 > **YES** ●microSDカードのデータを表示するには（☞P.10-20）
削除	> **YES**
過去スケジュール削除	選んでいる日付の前日までのスケジュール、休日、記念日を削除します。 > 項目を選択→**YES**
選択削除	> スケジュールにチェック→✉**[完了]**→**YES**

予定リスト

予定を簡単なメモとして書き留め、リストで管理できます。

予定リストを登録する

メインメニューから ツール▶予定リスト

1 ✉**[新規]**→項目を選択（下記参照）

●登録済みの予定リストを確認するには、確認したい予定リストを選択します。登録内容を変更するには、内容確認画面で◉**[編集]**を押します。

項目	操作・補足
内容	> 内容を入力
期日	> 期日の入力方法を選択→期日を入力 ●**なし**設定時、期日は設定されません。
優先度	> 優先度を選択
カテゴリー	> カテゴリーを選択
アラーム通知	> 通知方法を選択（→**事前通知する**の場合、何分前に通知するか入力） ●アラーム音について（☞P.13-6）
アラーム音	> アラーム音の種類を選択→フォルダを選択→アラーム音を選択

2 必要事項の入力が終了したら、✉**[完了]**

●内容を入力していない場合、予定リストは保存できません。

お知らせ

●プライバシーキーロックやパーソナルデータロック設定中はアラーム通知を行いません。ただし、パーソナルデータロック設定中の動作は変更できます。（☞P.12-6）

予定リストから利用できる機能

予定リスト一覧表示中に[Y!][メニュー]を押すと、次の操作ができます。

項目	操作・補足
新規登録	新しい予定を登録します。(☞P.13-5)
編集	登録した予定を編集します。(☞P.13-5)
状態	予定リスト一覧で表示される状態を示すアイコンを変更できます。 > 状態を選択(→**完了**を選択した場合、完了日の入力方法を選択→完了日を入力) ●期日を過ぎた状態アイコンは、青色から赤色に変わります。
カテゴリー別表示	> カテゴリーを選択
ソート/フィルタ	期日や登録順、状態別など、表示順を変更します。 > 条件を選択
ショートカット登録	ショートカットに登録します。(☞P.1-25)
赤外線送信	(☞P.11-3)
赤外線全件送信	(☞P.11-3)
ICデータ送信	(☞P.11-5)
ICデータ全件送信	(☞P.11-5)
microSDへコピー	予定リストをmicroSDカードにコピーします。 > **YES** ●microSDカードのデータを表示するには(☞P.10-20)
削除	> **YES**
選択削除	> 予定にチェック→[✉]**[完了]**→**YES**
完了済み削除	状態が**完了**に設定されている予定リストを削除します。 > **YES**
全削除	> 端末暗証番号を入力→**YES**

アラーム

指定した時刻にアラーム音とアニメーション、イルミネーションでお知らせします。

アラーム音について

アラーム音が約5分間鳴り、イルミネーションが点灯します。

●スケジュールや予定リストのアラームの場合、設定したアラームメッセージと選択したアイコンに連動したアニメーションが表示されます。

「スケジュール」「予定リスト」「アラーム」のアラームを停止するには

アラーム音が鳴ったら、いずれかのボタンを押します。

未通知アラームについて

プライバシーキーロックやパーソナルデータロック設定中、赤外線通信中などでアラームを通知できなかった場合は、ロック解除後、または機能終了後、待受画面に「未通知アラームあり」のお知らせアイコンが表示されます。アイコンを選択すると、通知できなかったアラームの内容が確認できます。

お知らせ

●アラーム通知の設定を同じ時刻にしたときは、「アラーム」→「録画予約」→「予定リスト」→「スケジュール」→「視聴予約」の優先順位で通知します。通知できなかったスケジュールまたは予定リストについては、「未通知アラームあり」のアイコンを表示してお知らせします。

●同じ時刻に設定したスケジュールが複数ある場合は、アラーム音が鳴っていずれかのボタンを押したあとに[Y!]**[次へ]**を押すと、他のスケジュールの内容を確認できます。

アラームを登録する

アラームは最大12件まで登録できます。毎日、または指定した曜日の同じ時刻にアラーム音を鳴らすことができます。

●アラームを設定すると、待受画面に「⏰」が表示されます。

メインメニューから ツール▶アラーム

1 アラームを選んで✉**[編集]**

アラーム1編集
設定 OFF
時刻 --時--分
繰り返し OFF
アラーム音 時刻アラーム音
アラーム音量 レベル4
スヌーズ通知 OFF
マナーモード優先 ON

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
設定	アラームを設定／解除します。 > **ON／OFF**
時刻	> アラームを鳴らす時刻を入力
繰り返し	> 繰り返しの種類を選択（→**曜日指定**の場合、設定したい曜日にだけチェック→✉**[完了]**）
アラーム音	> アラーム音の種類を選択→フォルダを選択→アラーム音を選択
アラーム音量	> ◎で音量を選択
スヌーズ通知	スヌーズ通知を設定すると、アラーム音が約60秒間鳴ったあと、約5分おきに6回繰り返し鳴ります。 > **ON／OFF**（→**OFF**の場合、鳴動時間（分）を入力）
マナーモード優先	マナーモード設定中にアラームが起動した場合、どちらの設定内容を優先するかを設定します。 > **ON／OFF**

3 必要事項の入力が終了したら、✉**[完了]**

アラームアイコン

●設定により、以下のアイコンが表示されます。
D：毎日繰り返し　W：曜日指定繰り返し

■ アラームを解除／再起動する

> 手順1で（アラームを選んで）Y!**[メニュー]**→項目を選択→**YES**

●登録内容を保持したまま、起動中のアラームを解除、または停止中のアラームを再起動できます。

●登録しているアラームを選んで●を押して、ON／OFFを切り替えることもできます。

スヌーズ通知が設定されている場合は

いずれかのボタンを押してアラーム音を止めると、スヌーズ中の画面が表示されます。停止する場合は⌒を押してください。

お知らせ

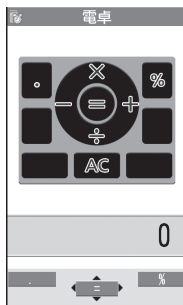
●プライバシーキーロックやパーソナルデータロック設定中はアラーム通知を行いません。ただし、パーソナルデータロック設定中の動作は変更できます。（☞P.12-6）

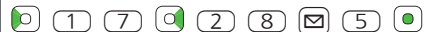
電卓

簡単な数値計算（加減乗除）ができます。

●最大10桁まで表示できます。

メインメニューから ツール▶電卓

項目	ボタン操作
数字の入力	0～9
＋	
−	
×	
÷	
＝	
小数点	
%	Y!
クリア	クリア/

計算例（−17+28.5を計算する場合）

−17+28.5=11.5

メモ帳

メモ帳として文章を最大20件まで登録できます。

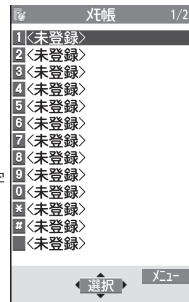
メモ帳を登録する

メインメニューから ツール▶メモ帳

1 ＜未登録＞

●登録済みのメモ帳を選択すると、登録内容を確認できます。
[編集]を押すと編集できます。

2 文章を入力

●全角最大256文字、半角最大512文字入力できます。

メモ帳一覧画面

メモ帳から利用できる機能

メモ帳一覧表示中に(Y!)[メニュー]を押すと、次の操作ができます。

項目	操作・補足
編集	登録したメモ帳を編集します。
メール作成	メモ帳の内容をメール本文に貼り付けてメールを作成します。(☞P.14-4手順2以降)
スケジュール作成	スケジュールにメモ帳の内容を貼り付けてスケジュールを作成します。 > **スケジュール**→登録の操作を行う (☞P.13-2手順2以降)
ショートカット登録	ショートカットに登録します。(☞P.1-25)
赤外線送信	(☞P.11-3)
赤外線全件送信	(☞P.11-3)
ICデータ送信	(☞P.11-5)
ICデータ全件送信	(☞P.11-5)
microSDへコピー	メモ帳をmicroSDカードにコピーします。 > **YES** ●microSDカードのデータを表示するには(☞P.10-20)
メモ帳情報	メモ帳の作成日時、最終更新日時、分類を表示します。
分類	> 分類を選択 ●分類しない場合は、**なし**を選択します。
削除	> **YES**
選択削除	> メモ帳にチェック→(✉)**[完了]**→**YES**
全削除	> 端末暗証番号を入力→**YES**

おサイフケータイ®

「おサイフケータイ®」とは、おサイフケータイ®対応携帯電話でご利用いただける、ICカード機能サービスです。駅や店舗などに設置されたリーダー/ライターに本機をかざすだけで、電子マネーを使った買い物の支払いや、交通チケットとしての利用などができるようになります。

■ おサイフケータイ®関連の用語

おサイフケータイ®	非接触ICカード技術のひとつです。かざすだけでデータの読み書きができます。
ICカード	おサイフケータイ®対応携帯電話に搭載されているICチップのことです。
生活アプリ	おサイフケータイ®を利用するためのS!アプリです。本機にはあらかじめいくつかの生活アプリが登録されています。

おサイフケータイ®利用時のご注意

- ICカード内には、サービスの内容やご利用状況に応じて各種データが保存されます。ICカード内のデータの消去方法は、生活アプリによって異なります。詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。
- 故障または修理の際にICカード内のデータや設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 万一、お客様がおサイフケータイ®対応携帯電話を盗難・紛失された場合、ICカード内のデータを不正に利用されてしまう可能性があります。そのことによりお客様に生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 生活アプリのダウンロードおよび通信機能を有する生活アプリのご利用には、通信料が発生する場合があります。

おサイフケータイ® 利用の流れ

生活アプリのダウンロード

インターネットの情報画面から、生活アプリをダウンロードする。

▼

サービスの加入登録／各種設定

生活アプリを起動して、利用するおサイフケータイ® 対応サービス（以降サービスと記載）の加入登録や各種設定を行う。

- 生活アプリを利用して、電子マネーの入金をしたり、支払確認／残高照会などもできます。

お知らせ

- 各サービスの暗証番号やお問い合わせ先などはメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。

生活アプリをダウンロードする

メインメニューから ツール ▶ おサイフケータイ ▶ 生活アプリ

1 **Y!ケータイで探す→YES**

2 生活アプリを選択

- 生活アプリは、データフォルダの生活アプリフォルダに保存されます。

生活アプリを起動する

- 通話中やS!アプリ起動中は生活アプリを起動できません。

メインメニューから ツール ▶ おサイフケータイ ▶ 生活アプリ

1 生活アプリを選択

2 終了するには、[終話]→**終了**

お知らせ

- **メインメニューから S!アプリ ▶ おサイフケータイ ▶ 生活アプリ** または **メインメニューから データフォルダ ▶ 生活アプリ**でも起動できます。

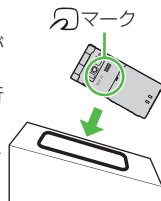
13 ツール

リーダー／ライターにかざして支払いなどをする

- あらかじめ、サービスの登録／設定、入金などを行っておいてください。
- ご利用時に、生活アプリを起動する必要はありません。

1 マーク付近を、リーダー／ライターにかざす

- ICカードのイルミネーション設定が**ON**のときは、読み取り時にイルミネーションが点灯します。（☞P.18-10）
- 本機は、リーダー／ライターに対して平行にかざしてください。認識されにくいときは、本機を前後左右にずらしてみてください。
- 読み取りが完了したことをリーダー／ライターのディスプレイなどで確認してください。
- 通話中やインターネット接続中でも利用できます。（ただし、読み取りに時間がかかることがあります）

マーク

お知らせ

- マークとリーダー／ライターの間に金属などがあると、読み取れないことがあります。
- 電源を切っているときもおサイフケータイ® を利用できますが、生活アプリは起動しません。ただし、電池切れアラームが鳴ったあとで充電せずに放置すると、利用できなくなる場合がありますので、充電をしたあとで利用してください。
- リーダー／ライターにかざしたとき、サービスによってはメッセージが表示されたり、バイブレーションが動作することがあります。また、自動的にS!アプリ／メール／インターネットが起動することもあります。動作／起動しないように設定することもできます。（☞P.18-26）

こんなこともできます！

設定 ●本機をリーダー／ライターにかざしたとき、自動的に本機の機能を動作させないようにする（☞P.18-26）

おサイフケータイ® のロック機能

おサイフケータイ® の利用を禁止する（ICカードロック）

《お買い上げ時》OFF

●設定すると「」が表示されます。

1 （長押し）→端末暗証番号を入力

●解除するには同様の操作を行います。

お知らせ

●**メインメニューから ツール▶おサイフケータイ▶ICカード設定▶ICカードロック**、または**メインメニューから 設定▶セキュリティ設定▶ICカードロック**からでも設定できます。

遠隔地からおサイフケータイ® を利用できないようにする（電話リモートロック）

《お買い上げ時》OFF

●電話リモートロックの操作を行う電話番号（許可番号）は、最大3件登録できます。

メインメニューから ツール▶おサイフケータイ▶ICカード設定▶電話リモートロック

1 端末暗証番号を入力→**ON**

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
許可番号	電話リモートロックを操作する電話番号を登録します。 > **<未登録>**→登録する電話番号を入力→**[戻る]** ●許可番号を電話帳や着信履歴などから引用したり、公衆電話として登録するには：**[メニュー]→宛先引用／公衆電話**
着信回数	ICカードロックが設定されるまでの着信回数を変更できます。 > 着信回数を入力

3 **[確定]**

13 ツール

電話リモートロックを利用するには

①許可番号に登録した電話番号から発信者番号を通知して本機に電話をかける
②着信してから電話を切る
③3分以内に、あらかじめ設定した着信回数になるまで①②を繰り返す
- 設定した着信回数になるまで電話をかけると、本機が自動応答しICカードロックが設定され、ICカードロックを設定した旨のアナウンスが流れます。

お知らせ

- ICカードロックを設定するときは同じ許可番号で電話をかけてください。異なる許可番号で電話をかけても着信回数としてはカウントされず、それまでカウントした回数のままになります。
- 転送電話サービスを開始しているときは、着信回数としてカウントされないことがあります。
- 簡易留守録の呼び出し時間が0秒、または、運転中モードに設定されているときは、電話リモートロックは利用できません。
- 簡易留守録が応答した場合、カウントされていた着信回数がリセットされますので、ご注意ください。

辞書

ケータイTOOL<辞書>は、日本語や英語の単語、語句の検索ができる「学研 辞スパ英和・和英辞書」、「学研 国語辞書」を搭載した総合辞書です。相互の辞書での同時検索もできます。

- ケータイTOOL<辞書>はS!アプリです。

メインメニューから ツール▶辞書

1 免責を読んで**OK**

ケータイTOOL<辞書>が起動します。
- 免責を毎回表示させたくない場合：**アプリ起動時に常に表示する**。のチェックを外す

2 ●→単語を入力

検索結果が表示されます。
- 辞典を切り替えるには：◎
- ページを切り替えるには：1／3（ヨコオープンスタイル時は1／7）
- 検索をやり直すには：Y!**[戻る]**（ヨコオープンスタイル時は*）

3 単語を選択

詳細内容が表示されます。

4 終了するには、⏎→**終了**

お知らせ

- 辞書アプリを起動中に✉**[メニュー]**を押すと、検索履歴の表示や文字サイズの変更などの機能を利用できます。
- メールの本文作成中や送受信メールの本文表示中、インターネットの情報画面閲覧中にも、文字列の辞書検索ができます。（☞P.14-8、P.14-23、P.15-13）

録音機能

待受時に自分の声などを録音する（ボイスレコーダー）

録音した音は、着信音などに設定できます。

- 1件につき約60秒間録音できます。

メインメニューから ツール▶簡易留守録/録音▶ボイスレコーダー

1 **YES**

録音を開始します。

2 録音を終了するには、[●]**[停止]**／[クリア]／[終話]（→**OK**）

録音した音声は着うた・メロディフォルダに保存されます。

音を録音して着信音などに設定する（おしゃべり機能）

録音した音は、応答／通話中保留音、アラーム、スケジュール、予定リスト、各種着信音、簡易留守録の応答メッセージ、視聴予約（デジタルテレビ）、着うた® ・メロディのプレイリストに設定できます。

- 約15秒間、1件のみ録音できます。
- 録音後、設定したい音の各設定画面で、**おしゃべり**を選択してください。

メインメニューから ツール▶簡易留守録/録音▶おしゃべり機能

1 **録音**

録音を開始します。
録音完了5秒前になると、「ピッ」と音が鳴ります。

2 録音を終了するには、[●]**[停止]**

録音終了後「ピピッ」と音が鳴り、元の画面に戻ります。

- 再生するには：**再生**
- 消去するには：**消去→YES**

バーコードリーダー

JANコードやQRコードをカメラで撮影して読み取り、保存できます。読み取った情報を利用して、URLへの接続、メールの送信、電話帳の登録などができます。

JANコードとは
幅の異なるバーとスペースを組み合わせた一次元コードの種類です。

QRコードとは
縦横に情報を持った二次元コードの種類です。
例）「SoftBank mobile phones」

バーコードを読み取る

- 読み取ったデータは最大5件登録できます。
- 分割されたQRコードは最大16個読み取れます。読み取り完了後は1件のデータとして保存します。

メインメニューから ツール▶バーコードリーダー▶コード読み取り

1 バーコードを画面中央に表示する
- 明るさを調節するには：Y!**[メニュー]→明るさ調節→**−3（暗い）〜＋3（明るい）で調節
- ズームを利用するには：
- ピントを合わせて固定するには：

2 **[開始]**

読み取りを開始し、完了すると認識結果が表示されます。
- 読み取ったバーコードが分割データの場合：**OK**→手順1、2を繰り返す
- 読み取ったデータをすぐに利用するには（☞P.13-16手順2）

3 Y! **[メニュー]→認識結果保存→OK**
- 保存しない場合：クリア→**YES**

お知らせ
- JANコードとQRコード以外のバーコード／二次元コードは読み取れません。
- バーコードの種類やサイズによっては、読み取れない場合があります。
- 読み取りに時間がかかる場合があります。読み取り中は、本機が揺れたりしないようにしっかり固定してください。
- 傷、汚れ、破損、印刷物の品質、光の反射、QRコードのバージョンによっては、正しく読み取れない場合があります。

読み取ったデータを確認／編集する

メインメニューから ツール▶バーコードリーダー▶保存データ一覧

1 **確認する場合**
データを選択

タイトルを編集する場合
データを選んで[Y!][**メニュー**]→**タイトル編集**→タイトルを編集

■ **保存データを削除する**
> 手順1で（データを選んで）[Y!][**メニュー**]→**削除**→**削除**／**全削除**（→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**

読み取ったデータを利用する

メインメニューから ツール▶バーコードリーダー▶保存データ一覧

1 データを選択

2 [Y!][**メニュー**]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
認識結果保存	コード読み取りの認識結果を保存します。
一覧表示	保存データ一覧画面を表示します。
URL入力	選択中のURLへ接続します。 > **Yahoo!ケータイ**／**PCサイトブラウザ**→**YES** ●URLを選択しても接続できます。
メール作成	選択中のメールアドレスを宛先にしてメールを作成します。（☞P.14-4手順4以降） ●メールアドレスを選択してもメールを作成できます。
電話発信	選択中の電話番号に発信します。 > 発信方法を選択→**発信** ●電話番号を選択しても発信できます。
電話帳登録	電話帳に登録します。（☞P.4-5手順2以降）
ブックマーク登録	URLをブックマークに登録します。 > **YES**→[●][**決定**]
コピー	文字列をコピーして、他の場所に貼り付けることができます。（☞P.3-10手順2以降）

メール

メールについて

本機では、次のメッセージサービスが利用できます。

S!メール 【別途お申し込みが必要です】	ソフトバンク携帯電話やパソコン、Eメールに対応している携帯電話などとの間で、長いメッセージや画像、音楽ファイルなどを送受信できます。 ●デコレメール（☞P.14-5）に対応しています。 ●最大2MBまでのメールを送受信できます。
SMS	ソフトバンク携帯電話どうしでご契約の電話番号を宛先として、短い文字メッセージを送受信できます。
PCメール 【別途設定が必要です】 （☞P.14-24）	パソコン用アドレスのメールを本機で送受信できます。

●メールの通信料など詳しくは、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でご案内しています。

PCメール利用時の操作について

PCメールアカウントの設定をすると、メールボックスに設定したアカウントのフォルダが追加され、S!メールやSMSの操作も従来とは異なる手順となる場合があります。（☞P.14-24）

お知らせ

●ヨコオープンスタイルでもメールの操作はできますが、ノーマルスタイルで操作中にヨコオープンスタイルに切り替えると、表示していた画面が終了する場合があります。

入力できる項目と送信できる文字数

項目		S!メール／PCメール		SMS	
宛先	メールアドレス	○	半角で246文字／最大20件	×	－
	電話番号※1※2	○		○	半角で21文字／最大1件
件名		○	全角256／半角512文字	×	－
本文		○	30KB	○	全角または半角で70文字※3
添付ファイル		○	※4※5	×	－

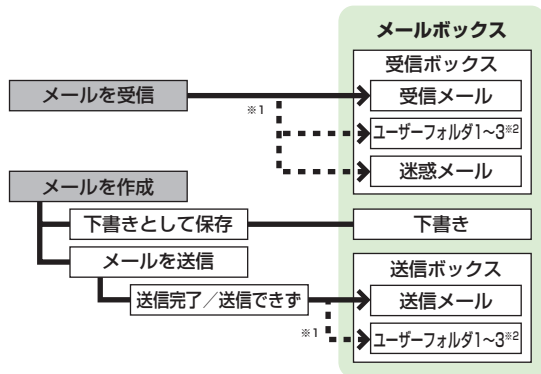
※1 ソフトバンク携帯電話番号のみ
※2 PCメールの場合は宛先に電話番号を設定することはできません。
※3 SMS本文入力設定を**半角英数入力(160 文字)**にしている場合（☞P.18-23）は、半角英数字を最大160文字入力できます。
※4 S!メールの作成サイズは、1件につき、件名、本文、添付ファイルなどを合わせて最大約2MBです。サイズを変更することもできます。（メール作成サイズ設定☞P.18-22）
※5 PCメールの作成サイズは、1件につき、件名、本文、添付ファイルなどを合わせて最大約1MBです。

お知らせ

●メールの最大送信可能文字数は、添付ファイルのデータ量によって異なります。
●メールのタイプは作成中に切り替えられます。（☞P.14-9）

メールボックスとメモリについて

送受信したメールは、次のようにフォルダで管理されます。

- PCメールを利用した場合のメールボックスについて
（☞P.14-24）

※1 フォルダ振分けをすると、指定したフォルダに自動的に振り分けます。（☞P.14-16、P.14-17）
※2 ユーザーフォルダは10件まで追加できます。（☞P.14-20）

メールの自動削除について
メールボックスの空き容量が不足すると、古いメールから順に自動的に削除されます。削除したくないメールは保護するか（☞P.14-21）、自動削除の設定を**OFF**にしてください。（☞P.18-22）下書きに保存されているメール、およびUSIMカードに保存されているSMSは自動削除されません。

メールのメモリがいっぱいになると
待受画面に「▤」（メールがいっぱい）が表示され、それ以上は受信できません。不要なメールを削除し（☞P.14-22）、新着メール受信を行ってください。（☞P.14-15）

メールのメモリ容量を確認する

> ✉→**メモリ容量確認**

こんなこともできます！

●メールボックスを開いたりサーバーメール操作ができないようにする（メールセキュリティ設定）（☞P.12-11）

メールアドレスの変更

メールアドレスのアカウント名（@の前の部分）をお好きな文字列に変更できます。ご契約時はランダムな英数字が設定されています。迷惑メール防止のためにも、メールアドレスを簡単に推測されない文字列に変更することをおすすめします。

abc123-xyz @ softbank.ne.jp

アカウント名（変更できます）　ドメイン名

- 詳しくはソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でご案内しています。
- 電波OFFモード中は変更できません。
- インターネット接続後の画面操作について（☞P.15-6）

1 ✉→**設定→メール・アドレス設定**

インターネットに接続します。
以降は画面の指示に従って操作してください。

メール送信

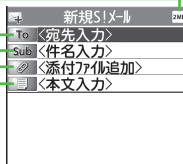
S!メールを送信する

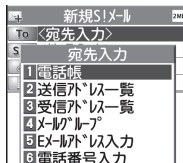
●文字／絵文字／記号などの入力方法について（☞P.3-2）

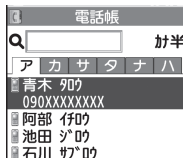
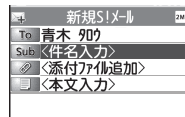
例）電話帳に登録している相手にS!メールを送る場合

1 ✉（長押し）

メール作成サイズ
宛先入力欄
件名入力欄
添付ファイル欄
本文入力欄

新規S!ﾒｰﾙ 2MB
To <宛先入力>
Sub <件名入力>
<添付ﾌｧｲﾙ追加>
<本文入力>

新規作成画面

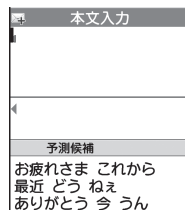
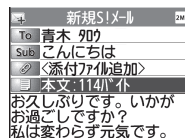
2 宛先入力欄を選択→**電話帳**

3 送信相手を選択→
メールアドレス／電話番号を選択

●メールアドレスと電話番号の両方が登録されている場合は、◎で表示内容を切り替えます。

4 件名入力欄を選択→件名を入力

5 本文入力欄を選択

6 本文を入力

本文入力画面

7 ✉**[送信]**

新規S!ﾒｰﾙ 2MB
To 青木 ﾀﾛｳ
Sub こんにちは
<添付ﾌｧｲﾙ追加>
本文：114ﾊﾞｲﾄ
おひさしぶりです。いかがお過ごしですか？
私は変わらず元気です。

お知らせ

●✉→**新規作成**で新規作成画面を開くこともできます。

こんなこともできます！

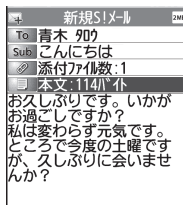
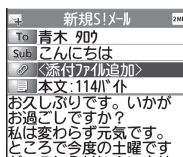
●宛先に関する機能 ●メール作成中の機能（☞P.14-8）
●メール送信に関する機能（☞P.14-10）

設定 ●常に配信確認をする（☞P.18-21）
●送信したS!メールの返信先アドレスを常に指定する
●S!メール作成時に自動的に署名を挿入する（☞P.18-22）

画像などのファイルを添付する

1 P.14-4手順6のあと、添付ファイル欄を選択

2 フォルダを選択→ファイルを選択

3 ✉**[送信]**

■ 静止画／動画を撮影して添付する

> 手順1のあと、**カメラ起動→フォトモード／ムービーモード→**被写体を画面に表示→●**[撮影]**／0／□（📷）（→動画の場合、●**[終了]**／0／□（📷））→●**[保存]**／0／□（📷）

お知らせ

- ファイルの種類や容量によっては添付できない場合があります。
- 著作権保護ファイルは送信できない場合があります。
- 添付するとメール作成サイズを超える場合は、添付時に自動的に圧縮されます。（圧縮された画像は、圧縮前と縦横サイズが異なる場合があります。）圧縮してもメール作成サイズに収まらないファイルは添付できません。
- microSDカードに保存されている着うた･メロディ、ミュージック、ムービーフォルダのファイルは直接添付できません。メール作成前に本体に移動してから添付を行ってください。

こんなこともできます！

- 添付ファイルに関する機能（☞P.14-8）

設定 ●ファイル添付時の圧縮サイズを変える／圧縮しない（☞P.18-21）

デコレメールを送信する

本文の文字色、文字サイズや背景色などを変更したり、文字に動きをつけたり、区切り線や画像などを挿入して表現豊かなHTMLメールを作成できます。

例）デコレメールテンプレート（ひな形）を使って、次のデコレーションをする場合

- 文字サイズを変更
- 文字をテロップ表示（スクロール設定）

1 P.14-4手順4のあと、Y!**[メニュー]→テンプレート読み込み→**デコレメールテンプレートを選んで✉**[表示]**→●

- テンプレート表示中に一覧に戻るには：クリア

2 本文入力欄を選択→「ここに文章をいれてね！」などを消去

3 ✎**→文字サイズ**

- Y!**[メニュー]→デコレメール設定**でもデコレーションパレットを開くことができます。

デコレーションパレット

14 メール

次ページに続く

4 サイズを選択→本文を入力

5 (発信キー)→**範囲選択**

6 テロップ表示をしたい文章の先頭にカーソルを移動→(●)**[始点]**→文章の最後にカーソルを移動→(●)**[終点]**

反転表示されます。

●範囲選択をやり直すには（範囲解除）：(●)

7 **スクロール設定**→(Y!)**[閉]**

8 (▲)で表示を確認→(クリア)

●(Y!)**[メニュー]**→**プレビュー**でも表示を確認できます。

9 (●)→(✉)**[送信]**

■ **デコレーションをやり直す**

> 1つ前の状態に戻すには：デコレーションパレットを閉じた状態で(Y!)**[メニュー]**→**元に戻す**

> すべてやり直すには：(発信キー)→**デコレメール全解除**→**YES**→**YES**

■ **デコレメピクチャーを利用する**

> 本文入力画面で(発信キー)→**デコレメピクチャー**→デコレメピクチャーを選択→(Y!)**[閉]**

■ **microSDカードに保存されているファイルを利用する**

> 本文入力画面で(発信キー)→**ファイル挿入**→**ファイル選択**→フォルダを選択→(TV)**[microSD]**→フォルダを選択→ファイルを選択

こんなこともできます！

●その他のデコレーションを利用する（☞P.14-9）

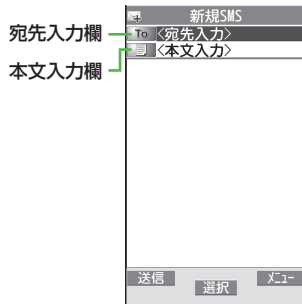
●デコレメールテンプレートをダウンロードする（☞P.14-10）

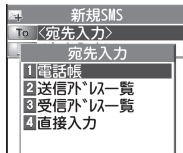
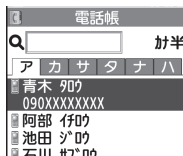
14 メール

SMSを送信する

●文字／絵文字／記号などの入力方法について（☞P.3-2）

例）電話帳に登録している相手にSMSを送る場合

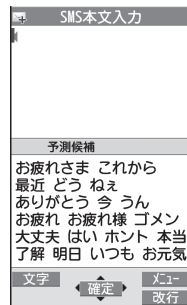
1 ✉→
SMS新規作成

新規作成画面

2 宛先入力欄を選択→**電話帳**

3 送信相手を選択→
電話番号を選択

4 本文入力欄を選択

5 本文を入力

●入力可能文字数を超えると、S!メールに切り替えるかどうかの確認画面が表示されます。

本文入力画面

6 ✉**[送信]**

お知らせ

●半角英数入力で本文に「| { } [ ] ˜ ^」のいずれかが含まれている場合、送信したとき、または下書き保存して再編集したときに、末尾の文字がいくつか表示されないことがあります。

こんなこともできます！

●宛先に関する機能 ●メール作成中の機能（☞P.14-8）

設定 ●常に配信確認をする（☞P.18-21）
●SMSセンター番号を変える ●本文は常に半角英数で入力する（☞P.18-23）

メール作成に関する機能

宛先に関する機能

共通操作▶ 新規作成画面で宛先入力欄を選択

■ **宛先を直接入力する**

> S!メール：**Eメールアドレス入力／電話番号入力→**Eメールアドレス／電話番号を入力

> SMS：**直接入力→**電話番号を入力

■ **宛先を送信履歴／受信履歴から選ぶ**

> **送信アドレス一覧／受信アドレス一覧→**履歴を選択

■ **S!メールの宛先をメールグループから選ぶ**

> **メールグループ→**メールグループを選択

■ **宛先を追加／編集／削除する**

> 各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
追加する※	> **<未入力>→**宛先入力方法を選択→宛先を選択／入力
編集する	> 宛先を選択→**編集**（SMSの場合：**直接入力**）→編集
削除する※	> 宛先を選んで[Y!]**[メニュー]→宛先削除→YES**

※ S!メールの場合のみ

■ **S!メールの宛先を「To」「Cc」「Bcc」に指定する**

> 宛先を選んで[Y!]**[メニュー]→宛先タイプ変更→**宛先タイプを選択

添付ファイルに関する機能

共通操作▶ すでにファイルを添付した状態で、添付ファイル欄を選択

■ **添付したファイルを表示／再生する**

> 表示／再生するファイルを選択

■ **添付ファイルを追加する**

> [Y!]**[メニュー]→追加→**フォルダを選択→ファイルを選択→[✉]**[完了]**

●静止画／動画を撮影して添付するには（☞P.14-5）

■ **添付ファイルを削除する**

> 添付ファイルを選んで[Y!]**[メニュー]→削除→YES**

メール作成中の機能

■ **メール本文の文字列を辞書で調べる**

> S!メール本文入力中に[Y!]**[メニュー]→辞書で検索→**文字列の前／後にカーソルを移動→[●]**[始点]**→[◎]で範囲を指定（反転）→[●]**[終点]**→免責を読んで**OK**

●辞書検索中の操作について（☞P.13-13）

14 メール

新規作成画面表示中に利用できる機能

> 新規作成画面で[Y!][メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
送信	メールを送信します。
プレビュー	作成中のメールをプレビューします。
下書き保存	送信せずに**下書き**に保存します。
添付ファイル一覧※1	添付したファイルの一覧を表示します。
テンプレート読み込み※1	> テンプレートを選択
テンプレート保存※1	編集したテンプレートを保存します。 > **YES**
署名貼付※1	登録した署名を挿入します。 ●あらかじめ挿入する署名を登録しておいてください。（☞P.18-22）
送信設定※1	（☞P.14-10）
画像圧縮設定※1	ファイル添付時の圧縮サイズを設定します。 > サイズを選択／**OFF**
メール作成サイズ設定※1	> **300KB**／**2MB**
配信確認※2	（☞P.14-10）
入力設定※2	SMSの本文に入力する文字を設定します。 > **日本語入力**／**半角英数入力**
メールタイプ切替	作成中のメールのタイプを切り替えます。 > 項目を選択

※1 S!メールの場合のみ
※2 SMSの場合のみ

デコレメールに関する機能

その他のデコレーションを利用する

> S!メール本文入力中に[メール]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
ファイル挿入	静止画／音楽ファイル／Flash® を挿入します。 静止画はカメラで撮影できます。 音楽ファイルはメールのBGMとして相手に送信されます。 > 項目を選択 ・**ファイル選択**→ファイルの種類を選択→フォルダを選択→ファイルを選択 ・**カメラ**→被写体を画面に表示→[●][**撮影**]→[●][**保存**] ●挿入した音楽ファイルを削除するには：**BGM削除**→**YES**
文字色	> 文字色を選択
背景色	> 背景色を選択
ライン挿入	区切り線を挿入します。
デコレメピクチャー	デコレメピクチャーを挿入します。 > デコレメピクチャーを選択
デコレメール全解除	装飾をすべて解除します。 > **YES**
範囲選択	入力済みの文字の装飾をします。 > 最初の文字の前／後にカーソルを移動→[●][**始点**]→[◎]で範囲を指定（反転）→[●][**終点**]→他の装飾アイコンを選択→それぞれの操作を行う ●範囲選択を解除するには：[●][**終点**]のあとにもう1度[●]
文字サイズ	> 文字サイズを選択

14 メール

項目	操作・補足
点滅設定	文字を点滅させます。
スクロール設定	文字がテロップ表示されます。
スウィング設定	文字がスウィングします。
行揃え	> 行の揃えかたを選択

- 1件のデコレメールにつき、音楽ファイル／Flash® は1ファイル、マイ絵文字／画像は最大40種類挿入できます。
- 挿入した画像やライン、デコレメピクチャーなどを削除するには：デコレーションパレットを閉じた状態で画像などの前にカーソルを移動→クリア
- ファイル挿入機能においてmicroSDカードに保存されている着うた・メロディ、ミュージックフォルダのファイルは直接挿入できません。メール作成前に本体に移動してから、ファイル挿入を行ってください。

■ 編集したデコレメールテンプレートを保存する

> S!メール新規作成画面でY![メニュー]→**テンプレート保存→YES**

■ デコレメールテンプレートをダウンロードする

> ✉→**デコレメールテンプレート→Y!ケータイで探す→YES**

- インターネットに接続後、提供サイトの画面が表示されます。以降は画面の指示に従って操作してください。

メール送信に関する機能

共通操作▶ 新規作成画面でY!**[メニュー]**

■ 相手に届いたかどうか確認する

> (S!メールの場合、**送信設定→**) **配信確認→ON**

- 常に配信確認をするには（☞P.18-21）

■ 相手にS!メールの重要度を知らせる

> **送信設定→プライオリティ→**優先順位を選択

■ S!メールを指定したアドレスに返信するように設定する

> **送信設定→返信先アドレス設定→ON**

- あらかじめ返信先アドレスを指定しておいてください。（☞P.18-22）

メール受信／確認

S!メールの自動受信について
国内でも海外でも、1MB以内のS!メールは自動的に受信されます。お客様のご契約内容に応じて所定の料金が発生いたしますので、ご注意ください。（自動受信しない／自動受信するサイズを制限するには☞P.18-22）

新着メールを確認する

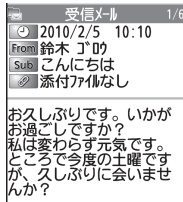
新しいメールを受信すると、待受画面に「✉」とお知らせアイコンが表示されます。

1 お知らせアイコンを選択

最新のメールが表示されます。

- ◎を押すと、前後のメールが表示されます。

受信メール 1/6
2010/2/5 10:10
From 鈴木 ゴロウ
Sub こんにちは
添付ファイルなし

お久しぶりです。いかがお過ごしですか？
私は変わらず元気です。
ところで今度の土曜ですが、久しぶりに会いませんか？

本文表示画面

お知らせ

- メール内のURLなどを選択すると、インターネットに接続して情報画面を表示する場合があります。データ量の多い情報画面を表示するときは通信料が高額になりますので、ご注意ください。
- 場合によっては、メール受信時にメール受信音やイルミネーション点滅がないことがありますが、「✉」の点滅で確認できます。
- 新着メール以外の未読メールを1件選択した場合も、お知らせアイコンは消えます。

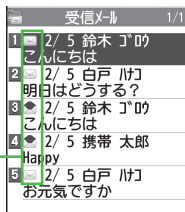
こんなこともできます！

●メール受信／確認に関する機能（☞P.14-15）
●シークレット設定した電話帳からのメールを表示しないようにする（シークレットメール表示設定）（☞P.12-11）

設定 ●着信音を変える ●着信音量を変える ●メール着信音の鳴動時間を変える／指定しない ●着信を振動で知らせる（☞P.18-2）
●着信（電話／TVコール／メール）の種類別にイルミネーションを設定する（☞P.18-10）
●受信するS!メールのサイズを制限する ●自動受信するS!メールの種類を制限する（☞P.18-22）

メール画面の見かた

■ メール一覧画面

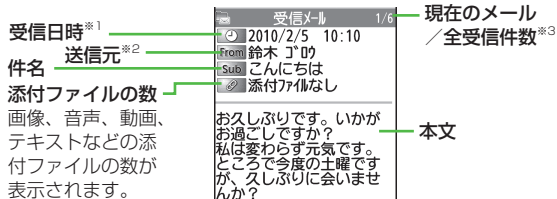
受信日時※1、送信元※2および件名（SMSの場合は本文）

例）受信ボックスの受信メールフォルダ

●送信ボックスの場合、以下が表示されます。
※1 送信日時　※2 送信先

メールの種類／状態アイコン

メールの種類と状態のアイコンが組み合わせで表示されます。

メールの種類		メールの状態	
	未読／既読のS!メール		添付ファイルがあります
	未読／既読のS!メール通知		（銀色）保護されています
	未読／既読のSMS（本体）		転送済みメール
	未読／既読のSMS（USIM）		返信済みメール
	転送済みのサーバーメール		送信失敗（送信ボックスのみ）
			配信確認通知あり（送信ボックスのみ）
			優先順位 高
			優先順位 低

■ 本文表示画面

例）受信メール表示の場合

●送信メール表示の場合、以下が表示されます。
※1 送信日時　※2 送信先　※3 全送信件数

お知らせ

- USIMカードに保存されたSMSの場合、転送済み／返信済みアイコンは表示されません。
- 「（転送済み）」や「（返信済み）」が表示されているS!メール通知の続きを受信すると、アイコンが「／（未読／既読のS!メール）」に変わります。
- 保護されたS!メール通知は、続きを受信しても保護された状態のままです。
- microSDカードに保存しているメールを表示した場合（☞P.10-20）、メールの文字などが正しく表示されないときは、本体へコピー（☞P.10-21）し、**文字コード変換**（☞P.14-23）を行ってみてください。

こんなこともできます！

●メール一覧画面で利用できる機能（☞P.14-21）
●受信／送信メール本文表示中に利用できる機能（☞P.14-22）
設定 ●文字サイズを変える（☞P.18-21）

14 メール

S!メールの続きを受信する

TVコール通話中やメール送信中、手動受信設定中などには自動受信ができません。その場合、サービスセンターに蓄積されたS!メールの一部（先頭部分）をS!メール通知として受信します。続きは手動で受信してください。

1 本文表示画面で、本文一番下の**続きあり(xxxKB)**を選択

●**(xxxKB)**はサーバーメールサイズの目安です。続き受信完了後のサイズと異なる場合があります。

■ メール一覧画面からS!メールの続きを受信する

> メール一覧画面で[Y!]**[メニュー]→受信→1件**

■ 複数のS!メールの続きを受信する

> メール一覧画面で[Y!]**[メニュー]→受信→複数選択→**メールにチェック→[✉]**[完了]→YES**

添付ファイルを確認／保存する

1 本文表示画面で[Y!]**[メニュー]→添付ファイル一覧**

2 ファイルを選択

ファイルの種類によって、表示または再生されます。

3 確認が終了したら[クリア/メモ]

添付ファイル一覧画面に戻ります。

4 保存するには、ファイルを選んで[✉]**[保存]→YES→**フォルダを選択

お知らせ

●添付されてきた画像ファイルは、自動的に本文表示画面で表示／再生されます。

●「🔒（銀色）」が表示されているファイルはコンテンツ・キー（コンテンツの使用権）を取得しないと表示や再生ができません。その場合、ファイルを開こうとすると警告メッセージが表示されます。（コンテンツ・キーを取得する☞P.10-5）

●本機で対応していないファイルは、データフォルダのその他ファイルフォルダに保存されます。ただし、データによっては本機に保存できないものもあります。

自動再生可能なファイル形式について

●画像ファイル（JPEG、GIF、PNG）

●音楽ファイル（SMAF、AMR、SMF、SP-MIDI）

こんなこともできます！

設定 ●添付サウンドを自動的に再生する（☞P.18-22）

送受信したメールの履歴を表示する

1 **送信アドレス一覧の場合**
（長押し）

受信アドレス一覧の場合
（長押し）

SMS：（送信に成功した）SMS
MAIL：（送信に成功した）S!メール
●リダイヤル／着信履歴を表示するには：**[切替]**

2 個々の履歴の詳細を確認するには、履歴を選択

●表示された相手にS!メール／SMSを送るには：
→メールを作成（S!メール☞P.14-4手順4以降／SMS☞P.14-7手順4以降）
●電話帳に登録するには：**[登録]**→登録の操作（☞P.4-5手順2以降）

こんなこともできます！
●送信／受信アドレス一覧から利用できる機能（☞P.14-20）

サーバーメールを利用する

サービスセンターに一時蓄積されているS!メール（サーバーメール）の一覧を入手して、サーバーメールを確認できます。

サーバーメールを確認する

1 →**サーバーメール操作**

2 **メールリスト**→**YES**

■ **サーバーメールリストを更新する**
＞ 手順1のあと**メールリスト**→**[更新]**→**YES**

サーバーメールを受信する

1 →**サーバーメール操作**→**メールリスト**
●メールリストにサーバーメールがない場合、**YES**→**OK**

2 **1件受信する場合**
S!メールを選択

複数受信する場合
[メニュー]→**サーバーメール受信**→**複数選択**→S!メールにチェック→**[完了]**→**YES**

■ **すべて受信する**
＞ →**サーバーメール操作**→**メール全受信**

サーバーメールを削除する

1 ✉→**サーバーメール操作**→**メールリスト**

2 Y!**[メニュー]**→**サーバーメール削除**

3 **1件削除する場合**

1件→**YES**

複数削除する場合

複数選択→S!メールにチェック→✉**[完了]**→**YES**

■ **すべて削除する**

> ✉→**サーバーメール操作**→**メール全削除**→端末暗証番号を入力→**YES**

こんなこともできます！

●メールボックスを開いたりサーバーメール操作ができないようにする（メールセキュリティ設定）（☞P.12-11）

●サーバーメールに関する機能（☞右記）

メール受信／確認に関する機能

新着メールを手動で受信する

圏外時などでサービスセンターに届いたメールを手動で受信します。

> ✉→**新着メール受信**

サーバーメールに関する機能

共通操作▶ ✉▶**サーバーメール操作**

■ **サーバーメールを転送する**

> **メールリスト**→S!メールを選んでY!**[メニュー]**→**サーバーメール転送**→宛先入力欄を選択→宛先入力方法を選択→宛先を選択／入力→✉**[送信]**

●S!メール通知からサーバーメールを転送するには：メール一覧画面でS!メール通知を選んでY!**[メニュー]**→**転送**→**サーバーメール転送**→**宛先入力**→宛先を選択または入力→✉**[送信]**

●転送したS!メールはメールリストからは削除されません。

●サーバーメール転送によって下書き、送信ボックスに保存されたメールには「📨」が表示されます。

■ **サーバーメールを並べ替える**

> **メールリスト**→Y!**[メニュー]**→**ソート**→条件を選択

■ **サーバーメールの詳細情報を確認する**

> **メールリスト**→S!メールを選んでY!**[メニュー]**→**プロパティ**

■ **サーバーメールの容量を確認する**

> **サーバーメール容量**

メールの管理／利用

メールボックス内のメールを確認する

●お買い上げ時は、受信ボックスにご案内メールが保存されています。（通信料はかかっていません。）

1 [メール]→**受信ボックス／下書き／送信ボックス**

●未読メールがある場合は、受信ボックスに「NEW」が表示されます。下書きメールや送信に失敗したメールがある場合は、下書きボックスまたは送信ボックスに「！」が表示されます。
●受信ボックス／送信ボックスの場合はさらにフォルダを選択します。
●メールボックスについて
（☞P.14-3）

2 メールを選択

●送受信メールの本文表示画面で[◎]を押すと、前後のメールが表示されます。

こんなこともできます！

●受信ボックス／送信ボックス画面表示中に利用できる機能
（☞P.14-20）
●メール一覧画面で利用できる機能（☞P.14-21）

送受信メールを振り分ける

設定した条件に合うメールを、自動的に指定のフォルダに保存します。

●設定後に送受信したメールが振り分けの対象になります。
●複数の振り分け条件と一致した場合は、件名の振り分けが優先されます。件名の設定がない場合は、アドレスの振り分けが優先されます。
●1つのフォルダにつき、1つの条件しか設定できません。

1 [メール]→**受信ボックス／送信ボックス**

2 フォルダを選んで[Y!]**[メニュー]→フォルダ振分け設定**

3 [Y!]**[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
アドレス追加	相手によってメールを振り分けます。 ＞ 宛先選択方法を選択→宛先を選択／入力 ●1つのフォルダにつき最大10件の宛先を登録できます。
件名追加	件名によってメールを振り分けます。 ＞ 件名を入力 ●1つのフォルダにつき1件の件名を登録できます。 ●SMSは件名では振り分けできません。
グループ追加	電話帳のグループによってメールを振り分けます。 ＞ グループを選択 ●1つのフォルダにつき最大10件のグループを登録できます。

項目	操作・補足
メールグループ追加	メールグループによってメールを振り分けます。 > メールグループを選択 ●1つのフォルダにつき最大10件のメールグループを登録できます。

■ 登録済みの条件を編集する

> 手順2のあと条件を選んで◉**[編集]→**アドレス／件名／メールグループを編集

■ 振分け設定一覧の表示を切り替える

メールの宛先を電話帳に登録されている名前表示またはメールアドレス／電話番号表示に切り替えます。

> 手順2のあとY!**[メニュー]→一覧表示切替→名前表示**／**アドレス表示**

■ 設定した振分け条件を削除する

> 手順2のあと（振分け条件を選んで）Y!**[メニュー]→削除**／**全削除**（**→全削除**の場合、端末暗証番号を入力）**→YES**

■ 設定後に再振分けをする

> 特定のフォルダ内のメールを再振り分けするには：手順2でフォルダを選んでY!**[メニュー]→フォルダ内再振分け→YES**

> 全フォルダ内のメールを再振り分けするには：手順1のあと、Y!**[メニュー]→全フォルダ振分け→YES**

迷惑メールを振り分ける

電話帳に登録していない電話番号やメールアドレスからのメールは、着信通知をせずに迷惑メールフォルダに振り分けます。例外的に受信したいメールを登録することもできます。

お知らせ

●電話帳に登録されているアドレスでも、シークレット設定されていると迷惑メールフォルダに振り分けられる場合があります。迷惑メールフォルダのメール削除の際はご注意ください。

迷惑メールの振分け設定をする

《お買い上げ時》OFF

1 ✉**→設定→一般設定→迷惑メール設定**

2 **迷惑メール振分け→**端末暗証番号を入力

3 **ON→YES**

例外的に受信したいメールを登録する

●最大20件のアドレスやドメイン（@softbank.ne.jpなど）を登録できます。

1 ✉→**設定**→**一般設定**→**迷惑メール設定**→**迷惑メール対象外アドレス**

2 **アドレスを追加する場合**

Y!**[メニュー]**→**アドレス追加**→**受信アドレス一覧**／**直接入力**→アドレスを選択または入力

ドメインを追加する場合

Y!**[メニュー]**→**ドメイン追加**→ドメイン（@以降の文字列）を入力

3 ✉**[完了]**

■ **登録済みのアドレスを編集する**

> 手順1のあとアドレスを選んで●**[編集]**→アドレスを編集

■ **アドレスを削除する**

> 手順1のあと（アドレスを選んで）Y!**[メニュー]**→**削除**／**全削除**（→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**

こんなこともできます！

●受信したメールを迷惑メールとして申告する（☞P.14-23）

メールを返信する

1 本文表示画面で✉**[返信]**

●S!メールを返信する場合は、件名の先頭に返信を示す「Re:」が付き、元の本文が引用されます。

2 返信メールを作成→✉**[送信]**

■ **本文を引用せずに返信する／全員に返信する**

> 本文表示画面でY!**[メニュー]**→**返信**→**送信元に返信**／**全員に返信**→**S!メール作成**／**SMS作成**

●選択できる項目は、返信するメールの種類により異なります。

お知らせ

●メール一覧画面でメールを選んで返信することもできます。（☞P.14-20）

こんなこともできます！

設定 ●返信時の本文引用設定を変える（☞P.18-21）

14 メール

メールグループを利用する

グループごとにメールアドレスを登録します。決まった複数の相手にメールを送信できます。

- 1グループ最大20件登録できます。
- 最大20グループ作成できます。

メールグループを作成する

メインメニューから 電話機能▶設定▶メールグループ

1 グループを選択

メールグループ一覧画面

2 **アドレスを直接入力する場合**

<未登録>を選んで✉**[編集]**
→メールアドレスを入力

電話帳や送受信アドレス一覧を引用して入力する場合

<未登録>を選んで
Y!**[メニュー]→アドレス参照入力→**
参照先を選択→相手を選択

- 手順2を繰り返して複数のメールアドレスを登録します。

■ グループ名を変更する

> 手順1でメールグループを選んでY!**[メニュー]→グループ名編集**→グループ名を編集

■ グループ名を初期化する

> 手順1でメールグループを選んでY!**[メニュー]→グループ名初期化→YES**

■ メールアドレスを編集する

> 手順1のあとメールアドレスを選んで✉**[編集]**→メールアドレスを編集

■ メールアドレスを削除する

> 手順1のあと（メールアドレスを選んで）Y!**[メニュー]→削除**／**全削除**（**→全削除**の場合、端末暗証番号を入力）**→YES**

■ グループのメンバー全員にメールを送る

> 手順1でメールグループを選んで✉[✉]

- S!メールの新規作成画面で、宛先をメールグループから選ぶには（☞P.14-8）

送信／受信アドレス一覧から利用できる機能

> 送信アドレス一覧：◁（長押し）→アドレスを選んで Y![メニュー]→項目を選択（下記参照）

> 受信アドレス一覧：▷（長押し）→アドレスを選んで Y![メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
文字サイズ変更	一覧の文字サイズを拡大／標準に切り替えます。
電話帳登録	選択した履歴のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録します。（☞P.4-5手順2以降）
ショートカット登録	ショートカットに登録します。（☞P.1-25）待受画面でショートカットアイコンを選ぶと、登録した履歴のメールアドレス／電話番号を宛先とした新規メール作成画面が表示されます。
メール作成	選択した履歴のメールアドレス／電話番号を宛先としてメールを作成します。（☞P.14-4手順4以降）
SMS作成	選択した履歴の電話番号を宛先としてSMSを作成します。（☞P.14-7手順4以降）
電話発信	> 発信方法を選択→**発信**
発信履歴表示※1	リダイヤル一覧画面を表示します。
着信履歴表示※2	着信履歴一覧画面を表示します。
削除	> **YES**
選択削除	> 履歴にチェック→✉**[完了]**→**YES**
全削除	> 端末暗証番号を入力→**YES**

※1 送信アドレス一覧のみ
※2 受信アドレス一覧のみ

メール管理に関する機能

■ 受信ボックス／送信ボックス画面表示中に利用できる機能

> ✉→**受信ボックス**／**送信ボックス**→（フォルダを選んで） Y![メニュー]→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
フォルダ追加	受信／送信ボックスには、それぞれ10件までユーザーフォルダを追加できます。 > フォルダ名を入力
フォルダ名編集※	> フォルダ名を編集
フォルダ振分け設定※	メールを振分けます。（☞P.14-16手順3以降）
フォルダ内再振分け	選んでいるフォルダ内のメールを再振分けします。 > **YES**
全フォルダ振分け	すべてのフォルダ内のメールを再振分けします。 > **YES**
フォルダ並び替え※	ユーザーフォルダの並べ替えをします。 > 場所を選択
メールセキュリティ	フォルダを開くときに端末暗証番号を入力するように設定します。 > 端末暗証番号を入力 ●解除するには同様の操作を行います。
フォルダ削除※	> 端末暗証番号を入力→**YES**

※ ユーザーフォルダのみ

14 メール

■ **メール一覧画面で利用できる機能**

> ✉➜**受信ボックス**／**下書き**／**送信ボックス**（➜フォルダを選択）➜メールを選んで[Y!]**[メニュー]**➜項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
編集※1※2	再編集して送信します。（S!メール☞P.14-4手順2以降／SMS☞P.14-7手順2以降）
送信※2	下書きを送信します。
受信※3	S!メール通知の続きを受信します。 > **1件**／**複数選択**（➜**複数選択**の場合、メールにチェック➜✉**[完了]**➜**YES**）
返信※3	本文を引用せずに返信します。 > **送信元に返信**／**全員に返信**➜項目を選択➜メールを作成（S!メール☞P.14-4手順4以降／SMS☞P.14-7手順4以降） ●選択できる項目は、返信するメールの種類により異なります。
引用して返信※3	本文を引用して返信します。 > **送信元に返信**／**全員に返信**➜項目を選択➜メールを作成（S!メール☞P.14-4手順4以降／SMS☞P.14-7手順4以降） ●選択できる項目は、返信するメールの種類により異なります。
転送※3	> **転送**／**サーバーメール転送**➜宛先入力欄を選択➜宛先入力方法を選択➜宛先を選択／入力➜✉**[送信]** ●サーバーメール転送について（☞P.14-15） ●S!メールを転送する場合は、件名の先頭に転送を示す「Fw:」が付き、本文の先頭行に破線が付きます。 ●添付ファイルも転送されます。（著作権保護ファイルの場合、そのメールは転送できないことがあります。）
発信	> 発信や送信、登録の方法を選択➜各項目の操作
アドレス登録※1※3	送信元／送信先を電話帳に登録します。 > 電話番号／メールアドレスを選択➜**YES**（☞P.4-5手順2以降）
保護／**保護解除**※1※3	保護設定をかけます。 > **1件**／**複数選択**（➜**複数選択**の場合、メールにチェック➜✉**[完了]**） ●保護を解除する場合は、同様の操作を行います。 ●USIMカードに保存されたSMSの場合、保護設定はできませんが自動削除されません。
未読にする／既読にする※3	未読／既読を切り替えます。
移動※1※3	メールを別のフォルダに移動します。 > **1件**／**複数選択**（➜**複数選択**の場合、メールにチェック➜✉**[完了]**➜**YES**）➜移動先のフォルダを選択 ●USIMカードに保存されたSMSは移動できません。

項目	操作・補足
削除	> 削除方法を選択→各項目の操作 ●複数選択中にメールを受信すると、削除できない場合があります。
配信確認※1	配信結果を表示します。
赤外線通信	(☞P.11-3)
ICデータ送信	(☞P.11-5)
microSDへコピー	メールをmicroSDカードへコピーします。 > **YES**
USIMへコピー／本体へコピー※3	SMSをUSIMカード／本体へコピーします。 > **YES**
USIMへ移動／本体へ移動※3	SMSをUSIMカード／本体へ移動します。 > **YES**
ソート	表示される順番を変更します。 > 条件を選択
プロパティ	メールの詳細（件名、送信元など）を表示します。
送信＋受信メール※1※3	送信元／送信先との送受信履歴を最大1000件まで表示します。 > 送信元または送信先を選択 ●送信メールには「✉」、受信メールには「✉」が表示されます。 ●履歴を選択すると本文表示画面を表示できます。クリア/メモを押すと元の画面に戻ります。

※1 送信メール一覧のみ
※2 下書きメール一覧のみ
※3 受信メール一覧のみ

メール利用に関する機能

■ 受信／送信メール本文表示中に利用できる機能

> 受信／送信メール本文表示画面で Y! **[メニュー]**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
受信※1	S!メール通知の続きを受信します。
編集※2	再編集して送信します。 (S!メール☞P.14-4手順2以降／SMS☞P.14-7手順2以降)
返信※1	本文を引用せずに返信します。 > **送信元に返信**／**全員に返信**→項目を選択→メールを作成（S!メール☞P.14-4手順4以降／SMS☞P.14-7手順4以降） ●選択できる項目は、返信するメールの種類により異なります。
引用して返信※1	本文を引用して返信します。 > **送信元に返信**／**全員に返信**→項目を選択→メールを作成（S!メール☞P.14-4手順4以降／SMS☞P.14-7手順4以降） ●選択できる項目は、返信するメールの種類により異なります。
転送※1	> **転送**／**サーバーメール転送** ●サーバーメール転送について（☞P.14-15）
発信	> 発信や送信、登録の方法を選択→各項目の操作
アドレス登録	送信元／送信先を電話帳に登録します。 > 電話番号／メールアドレスを選択→**YES** (☞P.4-5手順2以降)

14 メール

項目	操作・補足
電話帳登録	本文中で選んでいる電話番号／メールアドレスを電話帳へ登録します。 > **YES** （☞P.4-5手順2以降）
添付ファイル一覧	添付ファイルを表示します。
テンプレート保存	編集したデコレメールテンプレートを保存します。 > **YES**
ショートカット登録	ショートカットに登録します。（☞P.1-25）待受画面でショートカットアイコンを選ぶと、登録したメールのメールアドレス／電話番号を宛先とした新規メール作成画面が表示されます。
コピー	本文の文字列、件名、アドレスをコピーします。 > 項目を選択→コピーの操作（☞P.3-10手順2以降）
辞書で検索	本文の文字列を辞書で検索します。 > 文字列の前／後にカーソルを移動→●**[始点]**→◎で範囲を指定（反転）→●**[終点]**→免責を読んで**OK** ●辞書検索中の操作について（☞P.13-13）
文字サイズ	> サイズを選択
スクロール設定	画面をスクロールする単位を変えます。 > 単位を選択
文字コード変換※1	文字が正しく表示されないときに、正しい文字に変換します。 > 文字コードの変換方式を選択
削除	> 削除方法を選択→各項目の操作
配信確認※2	配信結果を表示します。
プロパティ	メールの詳細（件名、送信元など）を表示します。
赤外線通信	（☞P.11-3）
ICデータ送信	（☞P.11-5）

項目	操作・補足
microSDへコピー	microSDカードへコピーします。 > **YES**
USIMへコピー／本体へコピー※1	SMSをUSIMカード／本体へコピーします。 > **YES**
USIMへ移動／本体へ移動※1	SMSをUSIMカード／本体へ移動します。 > **YES**
迷惑メール申告※1	受信したメールを迷惑メールとして申告するメールを送信します。 > ✉**[送信]** ●申告先を変更できます。（☞P.18-21）
送信＋受信メール	送信元／送信先との送受信履歴を最大1000件まで表示します。 > 送信元または送信先を選択 ●送信メールには「✉」、受信メールには「✉」が表示されます。 ●履歴を選択すると本文表示画面を表示できます。クリアを押すと元の画面に戻ります。

※1 受信メール本文表示中のみ
※2 送信メール本文表示中のみ

14 メール

PCメールの利用

パソコン用アドレスのメールを本機で送受信できます。
あらかじめPCメールアカウントを設定しておくと、ご契約のプロバイダに届いたメールが受信できます。また、PCメールアドレスでのメール作成／送信ができます。

- Yahoo!メールのアドレスを簡単に設定できます。（☞P.14-25）

PCメール利用時のご注意

- PCメールアカウント設定後はじめてPCメールを受信すると、データ量が多くなることがあります。このため、パケット通信料が高額になることがあります。
- 自動的にメールを受信するように設定すると、パケット通信料が高額になることがあります。特に海外での利用時には、ご注意ください。
- 新着メールをチェックしているときは、他の機能の動作が遅くなることがあります。
- 新着メールをチェックすると、新着メールがないときでもパケット通信料が発生します。
- PCメールは、半角カタカナや絵文字に対応していません。

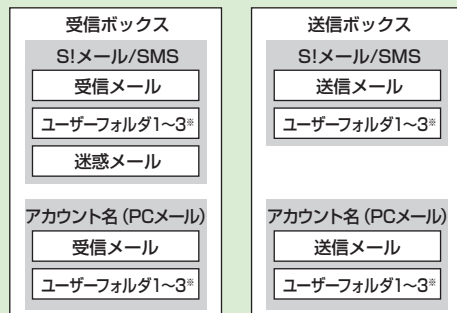
PCメール利用時のS!メール／SMSの操作について

PCメールアカウントの設定をすると、S!メールやSMSの操作が従来とは異なる手順となる場合があります。
例）

- S!メールを新規作成する場合：✉（長押し）→**S!メール**
- ファイルをS!メールに添付する場合：ファイルを選んで Y! **[メニュー]→メール添付→S!メール**
- 受信メールを確認する場合：✉→**S!メール/SMS**→フォルダを選択→メールを選択

PCメール利用時のメールボックスについて

PCメールアカウントの設定をすると、受信ボックス／送信ボックスに設定したアカウント名のフォルダが追加され、S!メール／SMSとは別に管理されます。

- 最大3件までアカウントのボックスが作成されます。
- PCメールの迷惑メール振り分けはできません。

※ ユーザーフォルダは10件まで追加できます。（☞P.14-20）

お知らせ

- 送受信メールの振り分けやメールセキュリティ設定など、S!メール／SMSで利用できる機能はPCメールでも同様に利用できます。（一部利用できない機能もありますが、メニューに表示されません。）

PCメールアカウントを設定する

PCメールを利用するためのアカウントを設定します。

- 最大3件まで設定できます。
- ご契約のプロバイダの資料などを確認のうえ、設定してください。
- メールサービスの仕様や設定内容、ご契約条件などによってPCメールでご利用いただけない場合があります。
- Yahoo!メールのアドレスを簡単に設定できます。

1 ✉→**設定→PCメール設定→アカウント設定**

2 **<未登録>**→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
表示名設定	> 表示名（アカウント名）を入力
受信設定	> 項目を選択→項目を入力／選択 ●**ユーザー名、パスワード、受信メールサーバー**は必ず入力してください。
送信設定	> 項目を選択→項目を入力／選択 ●**メールアドレス、送信メールサーバー**は必ず入力してください。

- 設定内容を確認するには：受信設定／送信設定画面で ✉**[確認]**→クリア
- 受信設定／送信設定の各項目の入力／選択が終了したら、クリアでアカウント設定画面に戻ります。

3 ✉**[完了]→OK**

- すぐに新着メールを受信するには、**YES**を選択します。

■ Yahoo!メールのアドレスを簡単に設定する

> 手順1のあと、**Yahoo!メール簡単設定→YES**／**NO**

- 以降は画面の指示に従って操作してください。

■ PCメール新規作成画面で自動選択されるアカウントを設定する（標準アカウント設定）

> 手順1のあと、アカウントを選んでY!**[メニュー]→標準アカウント設定**

- 選択されたアカウントには「★」が付きます。

■ アカウントを削除する

> 手順1のあと、アカウントを選んでY!**[メニュー]→アカウント削除**→端末暗証番号を入力→**YES**

こんなこともできます！

●各アカウントの新着情報を消去してすべてのサーバーメールを未受信状態にする ●各アカウントのサーバーメールをすべて削除する
（☞P.14-26）

PCメールを送信する

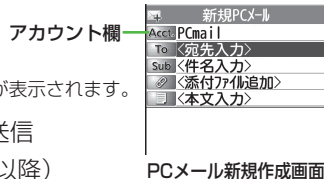
- 標準アカウント設定（☞上記）で設定されたアカウントが自動選択されます。

1 ✉（長押し）**→PCメール**

PCメール新規作成画面が表示されます。

新規PCメール
アカウント欄 — Acct. PCmail
To <宛先入力>
Sub <件名入力>
<添付ファイル追加>
<本文入力>

PCメール新規作成画面

2 メールを作成して送信
（☞P.14-4手順2以降）

■ アカウントを変更する

> 手順1のあと、アカウント欄を選択→アカウントを選択

お知らせ

- ✉**→PCメール新規作成**でPCメール新規作成画面を開くこともできます。

PCメールを受信／確認する

●自動受信した新着PCメールを確認するには（☞P.14-11）

PCメールアイコン

メール一覧画面には、以下のアイコンが表示されます。

／　未読／既読のPCメール
／　未読／既読のPCメール（一部受信）

お知らせ

●PCメールの一部（先頭部分）を受信した場合、メールによっては本文が表示されないことがありますが、続きを受信すると表示されます。

アカウントごとにPCメールを受信する

1 ✉→**新着メール受信**→アカウントを選択

以前受信したPCメールを確認する

1 ✉→**受信ボックス**→アカウントを選択→メールを選択

こんなこともできます！

設定 ●自動的に新着PCメールをチェックしない ●自動新着チェックの間隔／条件を設定する ●海外で自動的に新着PCメールをチェックする ●自動新着チェックを無効にする時間を設定する／設定しない（☞P.18-23）

PCメールに関する機能

■ **表示中の画像や音楽ファイルなどをPCメールに添付する**

> ファイルを選んでY![メニュー]→**メール添付**→**PCメール**→メールを作成して送信（☞P.14-4手順2以降）

■ **各アカウントの新着情報を消去してすべてのサーバーメールを未受信状態にする**

> ✉→**設定**→**PCメール設定**→**アカウント設定**→アカウントを選択→**サーバーメンテナンス**→**新着管理情報リセット**→**YES**

■ **各アカウントのサーバーメールをすべて削除する**

> ✉→**設定**→**PCメール設定**→**アカウント設定**→アカウントを選択→**サーバーメンテナンス**→**サーバーメール全削除**→端末暗証番号を入力→**YES**

お知らせ

●PCメールアカウントのサーバーメールが10001件以上存在する場合、そのアカウントでのPCメールの受信／削除操作はできません。

インターネット

インターネットについて

本機では、インターネットに接続して、携帯電話専用のポータルサイト「Yahoo!ケータイ」またはPCサイトブラウザを利用した情報の閲覧などができます。

本書では、携帯電話専用ポータルサイトを「Yahoo!ケータイ」、PCサイトブラウザを利用して閲覧できるサイトを「PCサイト」、これらの総称を「インターネット」と表記しています。

●「Yahoo!ケータイ」と「PCサイト」では、それぞれ次のようなことができます。

インターネット

Yahoo!ケータイ
＜携帯電話専用ポータルサイト＞

●Yahoo!ケータイの情報画面の閲覧（☞P.15-3）
●画像などのデータのダウンロード（☞P.15-11）
●動画／音楽のストリーミング（☞P.15-12）
●S!速報ニュースへの登録（☞P.8-4）

PCサイト
＜パソコン向けサイト＞

●PCサイトブラウザを利用したPCサイトの情報画面の閲覧（☞P.15-5）
●静止画のダウンロード（☞P.15-11）

●インターネットの利用には、別途ご契約が必要です。
●インターネットのサービス内容や通信料などの詳細は、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でご案内しています。

Wi-Fi機能の利用について

本機では、Wi-Fi機能を利用してインターネットに接続することもできます。Wi-Fi圏内では、優先的にWi-Fi通信による接続になります。

●Wi-Fiについて（☞P.11-11）
●Wi-Fi通信での接続中に、3G通信に切り替えることもできます。（☞P.15-13）

お知らせ

●インターネット利用中はTVコール着信はできません。

情報の保存について

インターネットで入手した情報はキャッシュメモリに一時保管されます。
キャッシュメモリに保存されている情報は、メモリがいっぱいになると古い情報から順に自動的に消去されます。

●一度見た情報画面を再表示すると、サービスセンター内の情報ではなく、キャッシュメモリに一時保存されている情報が表示されることがあります。最新の内容を見るには、情報を更新してください。（☞P.15-13）
●有効期限が指定されている情報は、有効期限を過ぎるとキャッシュメモリから自動的に消去されます。
●保存された情報はインターネットを終了したり、電源を切っても消去されません。

こんなこともできます！

●キャッシュメモリに一時保存された情報を消去する
●サーバー側でお客様を識別するための情報（Cookie）を消去する（☞P.18-24）
●ブラウザを初期化する（☞P.18-25）

SSL/TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL/TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

本機では、あらかじめ認証機関から発行されたサーバー証明書が登録されていて、確認することもできます。（☞P.18-25）

SSL/TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL/TLSを利用するものとします。

お客様自身によるSSL/TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社は、お客様に対しSSL/TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

こんなこともできます！

設定 ●セキュリティに関する設定（☞P.18-25）

Yahoo!ケータイの利用

メニューから接続する

Yahoo!ケータイのメニューから項目を選び、情報を入手します。

メインメニューから Yahoo!

1 **メインメニューを表示する場合**

Yahoo!ケータイ

メニューリストを表示する場合

メニューリスト

2 項目を選択

●閲覧する項目が表示されるまで繰り返します。

●情報画面での操作のしかたについて（☞P.15-6）

お知らせ

●待受画面でY!を押すと、インターネット上のYahoo!ケータイのメインメニューが直接表示されます。

URLを入力して接続する

URL（「http://」／「https://」で始まるアドレス）を直接入力して、情報画面を表示します。また、これまでに入力した情報画面のURLの履歴を利用して、同じ情報画面をすぐに閲覧できます。

- これまでに入力した情報画面のURLが新しいものから最大20件保存されます。

メインメニューから Yahoo!▶URL入力

1 **URLを直接入力する場合**

直接入力→URLを入力

URL履歴一覧を利用する場合

URL履歴一覧→URLを選択

URL履歴一覧
1 http://www.tuvwxy.xx
2 http://www.ghijklmno
3 http://www.abcdef.xx

URL履歴一覧画面

■ URL履歴を削除する

＞ 手順1で**URL履歴一覧**→（履歴を選んで）Y!**[メニュー]**→**削除**／**全件削除**→**YES**

閲覧履歴を使って接続する

これまでに表示したYahoo!ケータイの情報画面の履歴を利用して、情報画面を表示します。

- これまでに表示した情報画面のURLが新しいものから最大100件保存されます。（保存可能件数はURLの長さにより変動します。）

メインメニューから Yahoo!▶閲覧履歴

1 履歴を選択

閲覧履歴
1 Yahoo!道路交通情報
2 Yahoo!路線情報
3 ｽﾎﾟｰﾂﾅﾋﾞ野球
4 熱球!ﾊﾟ･ﾘｰｸﾞ動画
5 Yahoo!天気
6 Yahoo!ﾌｧｲﾅﾝｽ
7 Yahoo!ﾆｭｰｽ(NEWS)

閲覧履歴一覧画面

■ 閲覧履歴を削除する

＞ 手順1で（履歴を選んで）Y!**[メニュー]**→**削除**／**全件削除**→**YES**（→**全件削除**の場合、端末暗証番号を入力）

■ 閲覧履歴のURLを表示する

＞ 手順1で履歴を選んでY!**[メニュー]**→**アドレス表示**

Yahoo!ケータイを終了する

1 閲覧中に（終話キー）→**YES**

お知らせ

- 本機を閉じても通信は終了しません。

PCサイトの利用

PCサイトブラウザでパソコン向けサイトを閲覧できます。

- PCサイトブラウザ起動中は「」が表示されます。
- サイトによってはうまく表示されない場合があります。
- データ量の多い情報画面を表示するときは通信料が高額になりますので、ご注意ください。
- PCサイトブラウザを起動すると、タッチパッドが自動的にONになり、タッチパッドランプが点灯します。（タッチパッドでの操作について☞P.1-23、P.1-24）

メニューから接続する

メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ

1 ホームページ

警告文が表示され、**NO**を選択するとホームページが表示されます。以後警告文は表示されません。

- 警告文を毎回表示させるには：**YES**

2 項目を選択

閲覧する項目が表示されるまで繰り返します。

お知らせ

- Yahoo!ケータイのメニュー画面で[✉]を押してもPCサイトブラウザのメニュー画面に切り替えることができます。Yahoo!ケータイのメニュー画面に戻るにはもう一度[✉]を押します。

こんなこともできます！

設定

- Y!ケータイブラウザ／PCサイトブラウザ／モバイルウィジェット起動時に、タッチパッドを自動でONにするかどうか設定する（☞P.18-7）
- PCサイトブラウザ起動時やYahoo!ケータイブラウザとの切替時に警告画面を表示しない（☞P.18-24）

URLを入力して接続する

基本操作はYahoo!ケータイと共通です。

メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶URL入力

- 以降はYahoo!ケータイでの手順1と同様です。（☞P.15-4）

閲覧履歴を使って接続する

基本操作はYahoo!ケータイと共通です。

メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶閲覧履歴

- 以降はYahoo!ケータイでの手順1と同様です。（☞P.15-4）

PCサイトブラウザを終了する

1 閲覧中に[⌒]→YES

お知らせ

- 本機を閉じても通信は終了しません。

情報画面での操作のしかた

基本的な操作

●主に縦画面での操作を記載しています。

カーソルを移動する	画面内に選択可能な項目がある場合、カーソルを移動します。 ：右の項目に移動 ：左の項目に移動 ：前の行の項目に移動 ：次の行の項目に移動
画面のスクロール	上下や左右に画面の続きがある場合、画面の右または下にスクロールバーが表示されます。 ：上下の画面の続きを表示 ：左右の画面の続きを表示 ：一画面分上にスクロール ：一画面分下にスクロール ●長押しすると、連続してスクロールできます。
前の画面に戻る／次の画面に進む	表示した画面はキャッシュメモリ（☞P.15-2）に一時的に保存されています。 **[戻る]**：前の画面に戻る **[メニュー]→進む**：次の画面を表示 ●情報画面によっては、**[戻る]**が表示されなかったり、**[メニュー]→進む**が選択できないことがあります。

●タッチパッドでの操作について（☞P.1-23、P.1-24）

認証要求時の操作

情報画面によっては、接続のために認証（ユーザー認証要求時の操作）を要求されることがあります。このときは、ユーザーID／パスワード入力を行ってください。

お知らせ

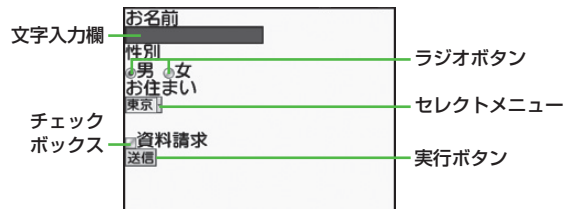
●情報画面表示中にを長押しすると、デジタルテレビ視聴画面との切り替えができます。

こんなこともできます！

設定 ●表示画面の文字サイズを変える ●情報画面をスクロールする単位を変える ●画像を表示しないようにする ●音を再生しないようにする ●以前の認証要求時に入力したユーザーID／パスワードを消去する（☞P.18-24）

情報画面内の文字入力や項目選択

文字入力欄や選択項目が表示された場合は、次のように操作します。

例）

●実際の画面とは異なる場合があります。

文字入力欄	ボックスにカーソルを合わせて●を押すと、文字を入力できます。 入力が終わったら、もう一度●を押します。
セレクトメニュー	メニューボックスにカーソルを合わせて●を押すと、メニュー項目がリストで表示されます。 選択する項目にカーソルを合わせて●を押します。複数選択できる場合は、選択された項目の背景色が変化して、選択されていることを示します。
ラジオボタン	選択する項目の「○」にカーソルを合わせて●を押すと、「◉」に変わり、選択されていることを示します。
チェックボックス	選択する項目の「□」にカーソルを合わせて●を押すと、「☑」に変わり、選択されていることを示します。もう一度●を押すと、選択が解除されます。
実行ボタン	ボタンにカーソルを合わせて●を押すと、ボタン上に表示されている操作を行います。

情報の利用

ブックマーク／画面メモを利用する

よく利用するURLや情報画面を「ブックマーク」、「画面メモ」に登録しておくと、簡単な操作で表示できます。

●著作権などで保護されている情報は保存できないことがあります。

ブックマーク	表示中の情報画面のURLを登録します。一覧からURLを選択するだけで、登録した元の情報画面を簡単に表示できます。
画面メモ	表示中の情報画面そのものを登録します。登録した情報画面は、インターネットに接続せずに表示できます。

情報画面を登録する

1 情報画面を表示→Y![メニュー]→**ブックマーク／画面メモ→登録**

2 タイトル欄を選択→タイトルを編集

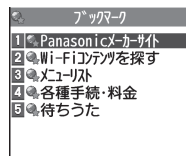
3 **OK→OK**

登録した情報画面を表示する

メインメニューから Yahoo!（▶PCサイトブラウザ）

1 **ブックマーク／画面メモ→**タイトルを選択

例）Yahoo!ケータイブラウザの場合

ブックマーク一覧画面

画面メモ
1 Yahoo!路線情報
2 Yahoo!道路交通情報

画面メモ一覧画面

■ **情報画面表示中にブックマーク／画面メモ一覧を表示する**

＞ 情報画面でY!**[メニュー]→ブックマーク／画面メモ→一覧表示**

お知らせ

●ブックマーク／画面メモ一覧画面にフォルダを作成し、登録したブックマーク／画面メモを移動して管理できます。（☞P.15-9）

こんなこともできます！

●ブックマークを赤外線通信で送信する（☞P.11-3）
●ブックマークをICデータ通信で送信する（☞P.11-5）
●ブックマークを待受画面に貼り付ける ●URLを入力してブックマークを登録する ●ブックマークのURLをメールで送信する（☞P.15-10）

ブックマーク／画面メモを管理する

Yahoo!ケータイとPCサイトブラウザ共通の操作です。
それぞれのブックマーク／画面メモ画面に入ってから、各操作を行ってください。

■ Yahoo!ケータイブラウザのブックマーク／画面メモ

メインメニューから Yahoo!▶ブックマーク／画面メモ

■ PCサイトブラウザのブックマーク／画面メモ

メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶ブックマーク／画面メモ

お知らせ

- 登録時とは別のUSIMカードを装着すると、その画面メモの表示や名称変更はできません。

ブックマーク／画面メモフォルダを新規作成する

- 作成したフォルダの中に別のフォルダを作成することはできません。

1 **ブックマークの場合**

ブックマーク一覧画面で[Y!]**[メニュー]→新規作成→フォルダ**→タイトルを入力

画面メモの場合

画面メモ一覧画面で[Y!]**[メニュー]→フォルダ作成**→タイトルを入力

■ ブックマーク／画面メモをフォルダに移動する

① 移動を行う前に、**並べ替え**を**保存/使用順**／**保存/移動順**に設定しておく。（☞P.15-10）

② 一覧画面（☞P.15-8）でブックマーク／画面メモを選んで[Y!]**[メニュー]→移動**→移動先のフォルダを選択→表示位置を選択

■ フォルダのタイトルを変える

> 一覧画面（☞P.15-8）でフォルダを選んで[Y!]**[メニュー]→編集**→タイトルを編集

ブックマークのタイトル／URLを変える

1 ブックマーク一覧画面でブックマークを選んで[Y!]**[メニュー]→編集**

2 タイトル／URLを編集する

画面メモのタイトルを変える

1 画面メモ一覧画面で画面メモを選んで[Y!]**[メニュー]→編集**

2 タイトルを編集

こんなこともできます！

●ブックマーク／画面メモ／フォルダを削除する ●ブックマーク／画面メモのURLを表示する ●ブックマーク／画面メモ／フォルダの表示順を変える ●ブックマーク／画面メモ／フォルダを条件によって並べ替える（☞P.15-10）

ブックマーク／画面メモに関する機能

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!（▶PCサイトブラウザ）▶ブックマーク／画面メモ**

■ ブックマークを待受画面に貼り付ける

> ブックマークを選んで[Y!]**[メニュー]→ショートカット登録→YES**

■ URLを入力してブックマークを登録する

> [Y!]**[メニュー]→新規作成→ブックマーク**→タイトル／URLを入力→**OK**

■ ブックマーク／画面メモ／フォルダを削除する

> 各項目の操作（下記参照）

項目	操作・補足
1件削除する	> ブックマーク／画面メモ／フォルダを選んで[Y!]**[メニュー]→削除→YES**
選択削除する	複数選択して削除します。 > [Y!]**[メニュー]→選択削除**→データにチェック→[Y!]**[削除]→YES**
全件削除する	> [Y!]**[メニュー]→全件削除→YES**→端末暗証番号を入力

■ ブックマーク／画面メモのURLを表示する

> ブックマーク／画面メモを選んで[Y!]**[メニュー]→アドレス表示**

■ ブックマーク／画面メモ／フォルダの表示順を変える

> ブックマーク／画面メモ／フォルダを選んで[Y!]**[メニュー]→移動**→[◎]で場所を選択

● あらかじめ**並べ替え**（☞右記）を**保存/使用順**／**保存/移動順**に設定しておいてください。

■ ブックマーク／画面メモ／フォルダを条件によって並べ替える

> [Y!]**[メニュー]→並べ替え**→条件を選択

■ ブックマークのURLをメールで送信する

> ブックマークを選んで[Y!]**[メニュー]→URL送信→S!メール／SMS**→メールを作成（S!メール☞P.14-4手順2以降／SMS☞P.14-7手順2以降）

インターネット 15

情報画面の画像や音楽をダウンロードして保存する

本体データフォルダやmicroSDカードに保存します。

- PCサイトブラウザでは、静止画のみ保存できます。（動画や音楽データの保存はできません。）

1 情報画面を表示中に[Y!]**[メニュー]→ファイル選択**

2 保存するファイルを選択

ファイルの詳細情報が表示されます。

3 **保存→YES**

保存したファイルの内容によっては、保存後に利用できるメニューが表示される場合があります。

- 保存先は**保存先設定**（☞P.18-24）に従って決定されますが、条件によってはダウンロード時に保存先を再度指定されたり、設定した優先保存先とは異なる保存先になる場合があります。ダウンロード完了画面に表示される保存先情報をご確認ください。

お知らせ

- ファイルをダウンロード中に、microSDカードを取り外したり取り付けたりしないでください。
- 情報画面またはリンクからファイルをダウンロード／保存中に電源を切らないでください。ファイルが壊れる可能性があります。
- 著作権保護ファイルは保存できないことがあります。
- 動画は情報画面でデータを選択すると、ダウンロードしながら再生を行います。
- 10MBを超えるファイルは、設定にかかわらずmicroSDカードに保存されます。

情報画面の電話番号／メールアドレス／URLを利用する

情報画面にある電話番号やメールアドレス、URLのリンクを利用して、電話をかけたり、メールを送信したり、インターネットに接続して情報画面を表示できます。
また、直接電話帳に登録することもできます。

1 電話番号、メールアドレスまたはURLが含まれる情報画面を表示する

2 **電話番号を利用する場合**

電話番号を選択→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
音声発信	音声電話をかけます。
TVコール発信	TVコールをかけます。
TVコール画像選択	TVコールで送信する画像を選択します。
電話帳登録	電話番号を登録します。（☞P.4-5手順2以降）

メールアドレスを利用する場合

メールアドレスを選択→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
S!メール作成	S!メールを作成します。（☞P.14-4手順4以降）
SMS作成	SMSを作成します。（☞P.14-7手順4以降）
電話帳登録	メールアドレスを登録します。（☞P.4-5手順2以降）

URLを利用する場合

URLを選択

インターネットに接続します。

動画／音楽をストリーミングする

動画や音楽のデータをダウンロードしながら同時に再生します。（ストリーミング）

- ストリーミングできるのは、Yahoo!ケータイ情報画面のストリーミング対応データだけです。
- ダウンロードしたデータは、本体やmicroSDカードには保存されません。

メインメニューから Yahoo!▶Yahoo!ケータイ

1 情報画面を表示する➜データを選択

動画や音楽のストリーミングが始まります。

2 ストリーミングを終了するには、[終話]／[クリア/メモ]

■ ストリーミング中の操作

消音／消音解除する	[Y!][[消音] ／ [消音解除]]
一時停止／再開する※	[●][[❚❚] ／ [▶]]
音量調節する	[上下]／[▲][▼]
再生位置を選択する※	[左右]を押し続ける
画面表示を切り替える	[カメラ] ●押すたびに、縦画面再生➜画面サイズに合わせた横画面再生➜全画面表示の横画面再生の順に切り替わります。

※ ライブ再生中（スポーツ中継など）は操作できません。

お知らせ

- ストリーミング中はインターネットに接続しています。一時停止中もインターネットへの接続は切断されません。（一時停止中でも通信料は発生します。）
- 一時停止が3分以上続くと、自動的にストリーミングが終了することがあります。
- Wi-Fi機能を利用してのストリーミング中に本機を閉じた状態で一時停止が10秒以上続くと、自動的にストリーミングが終了することがあります。
- 海外のネットワーク（GSM／GPRS）においては、ネットワーク状況により再生されないことや動作に制限が出る場合があります。

ストリーミング中に着信があると

音声電話がかかってくるとストリーミングは一時停止します。

- ストリーミング中はTVコール着信はできません。

情報表示中の操作

情報画面表示中に[Y!][メニュー]を押すと、次の操作ができます。

●情報画面によっては、利用できない場合があります。

項目	操作・補足
進む	次の画面に進みます。(☞P.15-6)
ブックマーク	情報画面のURLをブックマークに登録します。 また、登録されているブックマークを一覧から選んで情報画面を閲覧できます。ブックマークを待受画面に貼り付けることもできます。
画面メモ	情報画面そのものを画面メモに登録します。 また、登録されている画面メモを一覧から選んで情報画面を表示できます。
テキストコピー	情報画面の文字をコピーできます。テキストコピーを選択後、コピーしたい文字列の始点と終点を決定します。
更新	表示中の情報画面を最新の内容に更新します。
URL入力	URLを直接入力するかURLの履歴を利用して、情報画面を閲覧します。
ファイル選択	選択したファイルの保存や再生を行います。 (☞P.15-11「情報画面の画像や音楽をダウンロードして保存する」手順2以降)
便利機能	**PCサイトブラウザ切替**※1／**ブラウザ切替**※2：Yahoo!ケータイとPCサイトを切り替えます。 **Wi-Fi通信切替／3G通信切替**：Wi-Fi通信と3G通信を切り替えます。 **インターネット検索**：インターネット上で文字列を検索します。 **辞書で検索**：表示中の情報画面の文字列を範囲指定して辞書で検索します。 **ページ内検索**：表示中の情報画面内の文字列を検索します。 **ページ内ジャンプ**：表示中の情報画面の文頭、文末にジャンプします。 **URL送信**：情報画面のURLをメールの本文に挿入して送信します。 **閲覧履歴**：閲覧履歴一覧から履歴を選択して接続します。 **拡大縮小表示**※2：情報画面を拡大／縮小します。 **表示範囲指定**※2：表示させる範囲を指定します。 **Flash(R)メニュー**：Flash® の再生を一時停止したり、始めから再生することができます。 **プロパティ表示**：情報画面の詳細情報やサーバー証明書を表示します。サーバー証明書は、セキュリティで保護されている情報画面を表示中に使用されている証明書です。
Yahoo!ケータイ※1／ホームページ※2	トップメニューを表示します。
設定	文字サイズや文字コードの変換方式を変更します。 また、情報画面をポインタで操作※2できるようにします。
表示切替※2	PCサイトの情報画面をスモールスクリーン(縮小表示)とPCスクリーン(等倍表示)に切り替えます。
ブラウザ終了	ブラウザを終了します。

※1 Yahoo!ケータイ閲覧中のみ
※2 PCサイト閲覧中のみ

S!アプリ

S!アプリをご利用になる前に

S!アプリはソフトバンク携帯電話専用に開発されたJava™アプリケーションです。S!アプリを提供する情報画面からゲームなどをダウンロードして本機で楽しむことができます。

- S!アプリの利用には、別途ご契約が必要です。（お買い上げ時に登録されているS!アプリは、そのまま利用できます。）
- 登録されているS!アプリの操作方法については、各S!アプリのヘルプを参照してください。

お知らせ

- 通信料などの詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でご案内しています。

ネットワーク接続型S!アプリについて

S!アプリには本機にダウンロードすれば利用できるものと、利用時にネットワーク（インターネット）に接続する必要があるもの（ネットワーク接続型S!アプリ）があります。

- ネットワーク接続型S!アプリは利用するたびにインターネットの通信料がかかります。

■ ライセンス情報を確認する

> メインメニューから **S!アプリ▶インフォメーション**

S!アプリをダウンロードする

S!アプリは本体とmicroSDカードに各最大100件ダウンロードできます。

- 一時停止中のS!アプリがある場合は、S!アプリを終了する必要があります。 ただし、通話中などの場合には終了できないことがあります。

メインメニューから **S!アプリ▶S!アプリ一覧**

1 **Y!ケータイで探す→YES**

インターネットに接続後、S!アプリを提供する情報画面が表示されます。

2 S!アプリを選択

選択したS!アプリの情報が表示されます。

3 画面の表示に従ってダウンロードの操作を行う

4 保存先を選択

ダウンロードが完了すると自動的に保存されます。

- ダウンロードには多少時間がかかる場合があります。

5 起動するには**YES**

ダウンロードしたS!アプリが起動します。

- 起動しない場合：**NO**

■ 生活アプリをダウンロードする

> メインメニューから **ツール／S!アプリ▶おサイフケータイ▶生活アプリ▶Y!ケータイで探す▶YES**▶生活アプリを選択

- 生活アプリについて（☞P.13-10）

S!アプリの利用

S!アプリを起動する

メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ一覧

1 S!アプリを選択

S!アプリが起動し、「 」が表示されます。

- 操作方法については、ダウンロードしたインターネットの情報画面などを参照してください。
- ネットワーク接続型S!アプリを選択した場合は、ネットワーク接続の確認画面が表示されます。
- microSDカード内のS!アプリを選択する場合は、手順1の前に **[microSD]**を押してください。

お知らせ

- **メインメニューから データフォルダ▶S!アプリ▶**S!アプリを選択でも起動できます。
- S!アプリ起動中に電話などの着信があると、S!アプリは一時停止します。
- AV出力対応のS!アプリであれば、テレビなどに表示することもできます。（☞P.11-18）

こんなこともできます！

●起動中の音量を変える ●起動中のバックライトを常に点灯／消灯させる ●S!アプリのバイブレーション動作を無効にする ●他の携帯電話などで利用したmicroSDカードのS!アプリ情報を更新する（☞P.18-26）

S!アプリを終了／一時停止／再開する

S!アプリを終了／一時停止する

1 S!アプリ利用中に

2 **終了／一時停止**

一時停止した場合は、「 」が表示されます。

一時停止中のS!アプリを再開／終了する

メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ一覧

1 **再開／終了**

再開すると一時停止したところから続けることができます。

S!アプリ開始要求履歴を利用する

メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ開始要求履歴

1 履歴を選んで **[メニュー]→スタート／アプリ情報／削除**

S!アプリの管理に関する機能

S!アプリを本体とmicroSDカード間で移動する

メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ一覧

1 S!アプリを選んで[Y!][メニュー]→**microSDへ移動／本体へ移動**

●S!アプリによっては、microSDカードに移動できないものがあります。

S!アプリを削除する

メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ一覧

1 S!アプリを選んで[Y!][メニュー]→**削除→YES**

●お買い上げ時に登録されているS!アプリには削除できないものもあります。

S!アプリの詳細情報を確認する

メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ一覧

1 S!アプリを選んで[Y!][メニュー]→**アプリ情報**

S!アプリ実行中の他機能利用のセキュリティレベルを変える

●S!アプリによってはセキュリティレベルを設定できないことがあります。

メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ一覧

1 S!アプリを選んで[Y!][メニュー]→**セキュリティレベル設定**

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
ネットワークアクセス	インターネットに接続します。
アプリケーション自動起動	アプリケーションを起動します。
録画/録音	録画や録音を実行します。
ユーザーデータ読込	データフォルダ内のデータを読み込みます。
ユーザーデータ書込/削除	データフォルダ内のデータの書き込み／削除を行います。
位置情報取得	位置情報を取得します。

3 **全て許可／初回要求時確認※／毎回確認／許可しない**

※設定したS!アプリの初回起動時だけ確認画面を表示します。

■ セキュリティレベル設定を初期化する

設定されている各種セキュリティレベルをお買い上げ時、またはダウンロード時の状態に戻します。

> 手順2で**セキュリティ設定初期化→YES**

S! GPSナビ

S! GPSナビについて

S! GPSナビは、基地局との通信による測位情報と、GPS衛星による測位情報を使用しています。
ナビアプリを利用すれば、自分のいる場所を地図で確認したり、周辺の情報を検索したり、目的地までの最適な交通手段やルート案内などのサービスが利用できます。

お知らせ

- GPS衛星または基地局からの電波が受信できない場所や、受信状況が悪い場所でご利用の場合は、位置情報が取得できなかったり、測位精度が低くなることがあります。
- 提供した位置情報に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 測位機能ロック中（☞P.18-27）は測位できません。
- 通信料などの詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でご案内しています。

S! GPSナビの利用

現在地を確認する

現在地を測位して表示します。

メインメニューから **ツール▶S! GPSナビ**

1 現在地地図→YES

測位を開始します。

- 測位途中の情報で現在地を表示するには：画面右下に**[利用]**が表示されているときに[Y!]→**OK**

2 位置情報の取得が完了したら、[●][地図]→YES****

インターネットに接続後、地図サイトの画面が表示されます。

- 再度測位するには：[✉]**[リトライ]**

電話帳に登録する

取得した位置情報を電話帳に登録できます。

> 位置情報の取得完了→[Y!]**[メニュー]→電話帳登録→YES→**登録の操作（☞P.4-5手順2以降）

位置情報取得後の測位レベル3段階表示について

測位レベル（3段階）……ほぼ正確な位置情報です。
測位レベル（2段階）……比較的正確な位置情報です。
測位レベル（1段階）……正確な位置情報が取得されていません。場所を変えてもう一度測位することをおすすめします。

ナビアプリを起動する

ナビアプリを利用して現在地の周辺情報を検索したり、目的地までのルートを調べたりすることができます。

- 他のS!アプリは、一時停止中も含め、すべて終了させてからナビアプリを起動してください。

メインメニューから ツール▶S! GPSナビ▶ナビアプリ

位置ナビを利用する

あらかじめ登録している相手の今いる位置を、ソフトバンクの3G携帯電話やパソコンから調べることができるサービスです。詳しくは、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でご案内しています。

メインメニューから ツール▶S! GPSナビ▶位置ナビ

お知らせ

- 自動で位置提供をしたときや位置提供の要求に応答しなかったときなどは、待受画面にお知らせアイコンが表示されます。
  アイコンを選択すると、位置履歴が表示されます。

位置履歴を確認／削除する

取得した位置情報のうち、最新の50件分を記憶しています。必要に応じて削除することもできます。

メインメニューから ツール▶S! GPSナビ▶位置履歴

1 **詳細を表示する場合**

履歴を選択

- 測位に失敗した場合は「⊗」が表示されます。

1件削除する場合

履歴を選んで[Y!]**[メニュー]→削除→削除→YES**

全件削除する場合

[Y!]**[メニュー]→削除→全件削除→**
端末暗証番号を入力→**YES**

お知らせ

- 位置履歴の件数が50件を超えたときは、古いものから削除されます。
- 位置履歴参照中に測位要求があると、メッセージが表示され、位置履歴一覧画面に戻ります。

こんなこともできます！

設定 ●S! GPSナビに関する設定（☞P.18-27）

設定（カスタマイズ）

設定 音／バイブレータ設定

着信音に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 着信音を変える > **サウンド・着信音設定→着信音選択→**着信の種類を選択→**着信音**→着信音の種類を選択→フォルダを選択→着信音を選択	電話／TVコール：着信音1 メール：効果音(キラキラ)
■ 待ちうた® を設定する（呼出音を変える）※1 > **サウンド・着信音設定→待ちうた**→項目を選択	－
■ 着信音量を変える > **サウンド・着信音設定→着信音量**→着信の種類を選択→⃝で音量を調節	レベル4
■ 着信音やメロディなどに立体的な音響効果を加えない > **サウンド・着信音設定→ステレオ・3Dサウンド設定→OFF**	ON
■ イヤホンからのみ着信音を鳴らす※2 > **サウンド・着信音設定→イヤホン切替→イヤホン**	イヤホン＋スピーカー
■ メール着信音の鳴動時間を変える／指定しない > **サウンド・着信音設定→メール鳴動設定→ON**／**OFF**（**→ON**の場合、鳴動時間（秒）を入力）	ON（鳴動時間：5秒）
■ 着信を振動で知らせる > **着信設定→バイブレータ**→着信の種類を選択→バイブレータのパターンを選択	OFF

※1 サービスの詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）などでご確認ください。

※2 **イヤホン**に設定していても、着信時の着信音やアラーム通知時の通知音は、鳴り始めて約20秒後にイヤホンとスピーカーの両方から聞こえるようになります。着信時やアラーム通知時以外の音（デモ再生など）の場合は、終始イヤホンからのみ音が鳴ります。

■ あらかじめ登録されている主な着信音

曲名	作曲者名
Pinwheel	オリジナル
交響曲　第101番　二長調　時計	HAYDN FRANZ JOSEPH
JE TE VEUX	SATIE ERIK ALFREDI LE
葦笛の踊り	CHAJKOVSKIJ PETR ILICH
ハイ・ホオ	CHURCHILL FRANK E
騎士たちの踊り OP 64-13	PROKOFEV SERGEJ S
スワニルダノ　ワルツ	DELIBES LEO CLEMENT PHILIBERT
ピーターと狼	PROKOFEV SERGEJ S

上記の楽曲の作曲者名はJASRACホームページに準拠して表記しています。曲名が長い場合、画面サイズの関係で曲名をすべて表示できないことがあります。

確認音／ボタンの音に関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ ボタンを押したときの音を鳴らすかどうかを設定する > **サウンド・着信音設定→ボタン確認音→ON／OFF**	OFF
■ 充電開始／終了の音を鳴らさない > **一般設定→電池→充電確認音→OFF**	ON

設定 ディスプレイ設定

画面表示に関する設定

● 横画面のヨコオープンメニュー／壁紙に関する設定について（☞P.18-14）

共通操作▶ メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 待受画面の壁紙を変える > **メインディスプレイ→待受画面**→画像の種類を選択（→フォルダを選択）→画像を選択	（☞P.18-28）
■ 待受画面の壁紙にカレンダーをつける > **メインディスプレイ→待受画面→カレンダー→**表示パターンを選択→**背景画像あり**／**背景画像なし**（→**背景画像あり**の場合、フォルダを選択→画像を選択）	－
■ 待受画面の壁紙の画像を指定したフォルダから順不同に設定する > **メインディスプレイ→待受画面→ランダム待受**→フォルダを選択→**1時間ごとに変更**／**日替わり**	－
■ 発信／メール送信時の画面を変える > **メインディスプレイ**→発信の種類を選択→フォルダを選択→画像を選択	（☞P.18-28）
■ 着信／メール受信時の画面を変える > **メインディスプレイ**→着信の種類を選択→**着信画面**※1→画像の種類を選択→フォルダを選択→画像を選択	（☞P.18-28）

■電池アイコン／アンテナアイコンの種類を変える ＞ **メインディスプレイ→電池アイコン／アンテナアイコン**→アイコンのパターンを選択	パターン1
■スタートアップ画面を変える ＞ **メインディスプレイ→スタートアップ画面→OFF／メッセージ／ピクチャー／ムービー**※2	－
■画面の配色を変える ＞ **カラーテーマ設定**→色を選択	（☞P.18-28）
■英語表示に変える ＞ **Language→English**	日本語
■本機を開いたときに新着情報を表示する ＞ **オープン新着表示→ON**	OFF

※1 ●**メール受信**選択時は、**メール着信画面**を選択します。
●変更したメール着信画面は、続きを受信したり、サーバーメール操作をしたときに表示されます。（新着メール受信の画面は変更できません。）

※2 ●**ピクチャー**、**ムービー**を選択した場合：フォルダを選択→画像を選択
●**メッセージ**を選択した場合：メッセージを入力

メインメニューに関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶メニューアイコン設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■メインメニューのパターンを変える ＞ パターンを選択	（☞P.18-28）
■好きな画像をメインメニューのメニューアイコンに設定する ＞ **カスタマイズ**→メニューを選択→フォルダを選択→画像を選択	－
■好きな画像をメインメニューの背景に設定する ＞ **カスタマイズ→背景イメージ**→フォルダを選択→画像を選択	－

時計表示に関する設定

- 横画面の待受時計に関する設定について（☞P.18-14）
- サブディスプレイの時計表示に関する設定について（☞P.18-6）

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶メインディスプレイ▶時計**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 待受時計の表示パターンを変える※1 ＞ **待受時計→[Y!][パターン]**→パターンを選択→[●][確定]	（☞P.18-28）
■ 待受時計の表示位置を変える※1※2 ＞ **待受時計→[✉][位置]**→パターンを選択→[●][確定]	パターン1
■ 待受時計の表示サイズを変える※1 ＞ **待受時計→[📺][サイズ]→小さく表示→[●][確定]**	大きく表示
■ 待受時計の曜日を英語表示に変える※1 ＞ **待受時計→[📷][曜日]→英語→[●][確定]**	日本語
■ 画面右上（横画面表示の場合は右下）に表示されるアイコン時計の表示パターンを変える ＞ **アイコン時計**→パターンを選択	（☞P.18-28）

※1 **待受時計**を選んで[✉]**[デモ]**を押すと、実際に表示される時計を確認できます。

※2 設定を変更しても、以下の場合は**パターン1**で表示されます。
- 待受画面にカレンダーや世界時計、事業者名を表示中
- 日時設定のタイムゾーンがGMT +9以外
- プライバシーキーロック中

バックライトに関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 通常時のバックライトの点灯／消灯／待受画面での省電力モード設定を変える※1 ＞ **バックライト設定→通常時→ON**（点灯）／**OFF**（消灯）→省電力移行時間を入力	ON＋45秒
■ 充電時のバックライトを常時点灯させる ＞ **バックライト設定→充電時→常時点灯**	標準※2
■ バックライトの点灯範囲をディスプレイのみに設定する ＞ **バックライト設定→範囲→液晶**	液晶＋ボタン
■ バックライトの明るさを調節する ＞ **バックライト設定→明るさ**→明るさを選択	オート※3
■ バックライトがふんわりと点灯しないようにする ＞ **バックライト設定→ふんわり点灯→OFF**	ON
■ バックライトの明るさに合わせて画質補正を行わないようにする ＞ **液晶AI→OFF**	ON

※1 画面操作中（待受画面表示中やS!アプリ実行中以外）に[5]を長押しすると、**ON**／**OFF**の切り替えができます。

※2 **標準**設定時は、バックライト設定の**通常時**と同じ設定で点灯します。

※3 **オート**設定時は、**範囲**で設定した箇所のバックライトが、光センサーで感知した周囲の明るさに合わせて自動調整されます。

サブディスプレイに関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶サブディスプレイ

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ サブディスプレイの表示を消す > **OFF**	ON
■ 時計表示の種類を変える > **ON→時計**→パターンを選択	パターン1
■ 表示の向きを変える > **ON→表示方向**→パターンを選択	パターン2
■ 明るさを調節する > **ON→明るさ**→明るさを選択	レベル3
■ 着信時に相手の名前や電話番号を表示しない > **ON→着信表示→OFF**	ON
■ 通信中や通話中、発信中に文字を表示しない > **ON→通信中表示→OFF**	ON

文字に関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 文字のサイズを機能ごとに変える > **文字サイズ**→機能を選択→サイズを選択	標準表示
■ 文字のサイズを一括設定する > **文字サイズ→一括設定→拡大表示／縮小表示**※	標準表示
■ 発着信時に表示される番号の書体を変える > **発着信番号表示設定→パターン2**	パターン1

※ **縮小表示**を選択した場合、電話帳と発着信履歴の文字サイズは、**標準表示**に設定されます。

設定 タッチパッド設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶一般設定▶タッチパッド設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ タッチパッド操作時の移動速度を変える > **タッチパッド速度設定→高速／低速**	中速
■ タップによる感度の調整をする > **タップ判定感度→標準**	良い
■ スライドして止めたときに連続してスクロールするかどうかを設定する > **自動スクロール設定→通常時／Y!ケータイ/PCサイトブラウザ時→ON／OFF**※1	通常時：ON Y!ケータイ/PCサイトブラウザ時：ON(高速)
■ Y!ケータイブラウザ／PCサイトブラウザ／モバイルウィジェット起動時に、タッチパッドを自動でONにするかどうか設定する > **タッチパッド自動ON設定**→項目を選択**→自動ONする／自動ONしない**	Y!ケータイブラウザ起動時：自動ONしない PCサイトブラウザ起動時／モバイルウィジェット起動時：自動ONする
■ タッチパッドの感度が劣化した場合に、感度を均一に調整する※2 > **自動感度調整→実行／お買い上げ時状態に戻す**	—
■ タッチパッドON時のダイヤルボタンを無効にする > **タッチパッド切替ボタン設定→タッチパッドのみ**	タッチパッド＋ボタン

※1 **Y!ケータイ/PCサイトブラウザ時**を選択した場合：**ON(高速)／ON(低速)／OFF**

※2 調整中はタッチパッドに触れないようにしてください。

設定 マナーモード設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶着信設定▶マナーモード設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 環境や状況に合ったマナーモードを設定する > **マナーモード／スーパーサイレント／ユーザー作成**（**→ユーザー作成**の場合、各項目の設定を行う→✉**[完了]**）	マナーモード

■ 各モードのお買い上げ時の設定内容

マナーモード	スーパーサイレント	運転中モード	ユーザー作成
簡易留守録			
簡易留守録設定値	簡易留守録設定値	ON	OFF
バイブレータ			
ON	ON	OFF	ON
音量（電話着信／メール着信／アラーム）			
消去	消去	消去	消去
録音データ確認音			
ON	OFF	ON	ON
ボタン確認音			
OFF	OFF	OFF	OFF
通話中マイク感度			
アップ	アップ	アップ	アップ
低電圧アラーム（電池切れアラーム）			
OFF	OFF	OFF	OFF

設定 着信に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定▶着信設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■着信時のボタン動作（☞右記）を変える ＞ **着信アンサー設定→クイックサイレント／OFF**	エニーキーアンサー
■本機を開くだけで着信に応答する ＞ **オープン設定→電話／TVコール→着信応答**	着信継続
■電話帳の相手から着信があったときに画像を表示しない ＞ **電話帳画像表示→OFF**	ON
■不在着信や新着メールを[▼]で確認したときの動作（☞右記）を変える ＞ **確認機能設定→ボイス／OFF**	電子音
■イヤホン接続中の着信には一定時間後に自動応答する ＞ **自動応答→ON→**呼び出し時間を入力	OFF
■通話中に着信があったときの動作を変える ＞ **着信動作選択→転送電話／着信拒否**	通常着信

■ 着信アンサー設定のボタン動作内容

エニーキーアンサー	以下のボタンを押すと、通話を開始します。 音声電話：[●]、[発信]、[0]〜[9]、[*]、[#]、[クリア/メモ]、[メール]、[TV]、[カメラ]、[マナー]、[▲]、[ ]([カメラ]) TVコール：[●]、[発信]、[TV]
クイックサイレント	以下のボタンを押すと、着信音やバイブレータを止めます。 音声電話：[0]〜[9]、[*]、[#]、[クリア/メモ]、[メール]、[TV]、[カメラ]、[マナー]、[▲]、[ ]([カメラ]) TVコール：[0]〜[9]、[*]、[#]、[クリア/メモ]、[メール]、[カメラ]、[マナー]、[▲]、[ ]([カメラ])
OFF	以下のボタンを押すと、通話を開始します。 音声電話：[●]、[発信] TVコール：[●]、[発信]、[TV]

- [メール]に[留守録]が割り当てられているとき（画面下部に表示）は、録音／録画を開始します。

■ 確認機能設定の動作内容や条件

電子音	不在着信／新着メールなし：「ピピピ」と鳴る 不在着信／新着メールあり：「ピピッ、ピピッ」と鳴る
ボイス	不在着信／新着メールなし：「ピピピ」と鳴る 不在着信あり：「ピピッ」と鳴り、「不在着信あり」と音声でお知らせ 新着メールあり：「ピピッ」と鳴り、「新着メールあり」と音声でお知らせ

- 電話の着信設定がバイブレータに設定されているときは、同時にバイブレータも振動します。マナーモード設定中は、バイブレータのみ振動します。
- 確認には、**サイドボタン操作**を**閉じた時有効**に設定しておく必要があります。（☞P.12-9）

設定 時計設定

共通操作 ▶ メインメニューから **設定▶時計設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 日時を設定する※ ＞ **日時設定**→年、月、日、時刻を入力	–
■ 世界各国の時刻を表示する ＞ **世界時計表示→ON**→◎で地域を選択	OFF
■ 各地の時刻を1時間進めて表示する（サマータイム設定） ＞ **サマータイム設定→ON**	OFF
■ 他の機能を操作中にアラームを通知させないようにする ＞ **アラーム通知設定→操作優先**	通知優先
■ Yahoo!ケータイアクセス時に自動的に時刻を補正しない ＞ **時刻補正設定→OFF**	ON

※ 本機能で設定できるのは、2000年1月1日09時00分から2037年12月31日23時59分までです（タイムゾーンが「GMT+9」の場合）。

設定 通話設定

通話時間／料金に関する設定

共通操作 ▶ メインメニューから **設定▶通話設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 通話時間／料金を表示する※1 ＞ **通話時間・料金**	–
■ 積算時間／積算通話料金をリセットする ＞ **積算リセット**→端末暗証番号を入力→**積算時間リセット／積算通話料金リセット→YES**（→**積算通話料金リセット**の場合、PIN2コードを入力）	–
■ 通話料金の上限を設定する※2 ＞ **通話料金上限設定→ON**→上限料金を入力→PIN2コードを入力	OFF

※1 通話料金表示機能は、契約の内容により利用できない場合があります。その場合、通話料金上限設定もご利用になれません。

※2 **ON**に設定中に上限料金を超えた場合、緊急電話番号を含む発着信が制限されます。

発着信に関する設定

共通操作 ▶ メインメニューから **設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 受話音量を変える ＞ **通話設定→受話音量**→◎で音量を調節	レベル4

■ 通話中に本機を閉じたときの動作を変える > **通話設定→クローズ時動作設定→ミュート／保留**※	終話
■ 保留音を設定する > **通話設定→保留音設定→応答保留音**／ **通話中保留音**→保留音を選択	応答保留音：応答保留音1 通話中保留音：主よ人の望みの喜びよ
■ 周囲の騒音を抑えずに通話する > **通話設定→ノイズキャンセラ→OFF**	ON
■ 電波が悪く通話が途切れそうなときのアラームを変える > **通話設定→通話品質アラーム→アラームなし**／ **アラーム低音**	アラーム高音
■ 電波が悪く通話が途切れたときに再接続するまでのアラームを変える > **通話設定→再接続機能→アラームなし**／ **アラーム低音**	アラーム高音
■ サービスダイヤルを利用する （現在、この機能には対応しておりません。） > **通話設定→サービスダイヤル→** サービスダイヤルを選択→[通話キー]	－
■ イヤホンで電話をかけるときの相手を指定する > **一般設定→イヤホンスイッチ発信設定→** **音声発信**→相手を検索→相手を選択	OFF

※ **保留**を選択した場合：**スピーカー鳴動する**／**スピーカー鳴動しない**（保留音をスピーカーから流す／流さない）

設定 イルミネーション設定

共通操作▶ メインメニューから **設定▶イルミネーション**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 着信（電話／TVコール／メール）の種類別にイルミネーションを設定する > **着信→着信イルミネーション選択→** 着信の種類を選択→カラーを選択	（☞P.18-28）
■ 着信時のイルミネーションのカラー名を変える > **着信→カラー設定→カラー名編集→** カラーを選択→カラー名を編集	－
■ 着信時のイルミネーションのカラーを調節する > **着信→カラー設定→カラー調節**→カラーを選択 →カラーを調節	－
■ 不在着信や新着メールがあるときのイルミネーションを設定する > **不在・未読→確認後に消灯／OFF**	24時間後に消灯
■ 通話中／本機を閉じたとき／ミュージック再生中／Bluetooth®通信中／ICカード読み取り時のイルミネーションを設定する > 機能を選択→**ON**／**OFF**またはカラーを選択	－
■ [サイドボタン]（サイドボタン）を押したときのイルミネーションを設定する > **サイドボタン→OFF**／カラーを選択	（☞P.18-28）
■ 設定したイルミネーションを確認する※ > **設定確認**	－

※ 着信時、通話中、[サイドボタン]（サイドボタン）を押したときのイルミネーションの設定内容を確認できます。

設定 文字入力に関する設定

文字入力方式に関する機能

共通操作▶ メインメニューから 設定▶一般設定▶文字入力方式

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 利用する文字入力方式を設定する > **入力モード**→利用する文字入力方式にチェック→[✉]**[完了]**→優先する文字入力方式を選択	利用項目：すべて 優先項目：モード1（かな方式）
■ 予測候補と関係予測候補リストを表示しない > **予測機能→OFF**	ON（表示する）
■ シークレットモード／シークレット専用モード中に行った文字変換を学習しない > **シークレット学習設定**→端末暗証番号を入力→**学習しない**	学習する
■ 変換機能で学習した内容をすべて消去する > **学習履歴初期化**→端末暗証番号を入力→**YES**	－

文字変換に関する設定

共通操作▶ 文字入力中に[Y!]**[メニュー]▶文字入力設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 学習履歴を確認する > **学習履歴**→行を選択→履歴を選択 ●履歴を削除するには：履歴を選んで[Y!]**[メニュー]→削除**／**全削除**（→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**	－
■ 予測候補と関係予測候補リストを表示しない > **予測機能→OFF**	ON（表示する）
■ 関係予測候補リストを表示しない > **関係候補表示→OFF**	ON（表示する）
■ 入力した文字を自動的に確定させる > **キー入力確定時間**→速度を選択	OFF
■ 2タッチ／ニコタッチ方式で入力時に変換候補のガイダンスを表示しない > **2タッチ/ニコタッチガイダンス→OFF**	ON（表示する）

メール本文入力中の変換候補に関する設定

共通操作▶ メインメニューから **メール▶設定▶一般設定▶本文入力時予測**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■書き始め予測機能を利用しない > **書き始め予測→OFF**	ON （利用する）
■時季参照予測機能を利用しない > **時季参照予測→OFF**	ON （利用する）
■文章入力表現機能を利用する > **文章入力表現→かたい表現／やわらかい表現**	標準

設定 電話帳設定

共通操作▶ メインメニューから **電話機能▶設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■新規登録時の保存先を変える > **保存先設定→USIM／毎回確認**	本体
■検索方法を指定する > **検索方法**→検索方法を選択	あかさたな・ヨミガナ
■文字のサイズを変える > **文字サイズ設定→電話帳／通話履歴→拡大表示**	標準表示
■電話帳に登録した画像は転送できないようにする > **電話帳画像転送→しない**	する※

※ **する**設定時は、画像を赤外線送信／ICデータ送信／Bluetooth® 送信できます。

設定 ボイスダイヤル設定

共通操作▶ メインメニューから **設定▶一般設定▶ボイス設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■呼び出した電話番号に自動で電話をかけられるように設定する > **ボイスダイヤル自動発信→ON**	OFF
■イヤホンマイクやBluetooth® ヘッドセットを使ってボイスダイヤルを利用できるように設定する > **ボイスイヤホン発信→ON**	OFF

設定 TVコール設定

設定メニューでできる設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶TVコール

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 受信画像の画質を変える > **受信画質→画質優先**／**動き優先**	標準
■ 相手に送信する画像を変える > **画像選択**→画像の種類を選択→**自作**を選んで [Y!]**[メニュー]→設定内容変更**→フォルダを選択→ファイルを選択→画像を確認するには [✉]**[デモ]**	内蔵
■ 相手の声が受話口から聞こえるようにする > **スピーカーホン→OFF**	ON（スピーカーから聞こえる）
■ TVコールでつながらないときに自動的に音声電話に切り替えて発信する > **音声自動再発信→ON**	OFF
■ TVコール中の送受信画像の表示を切り替える > **画面切替**→項目を選択	受信画像大

TVコール中にできる設定

共通操作▶ TVコール中に[Y!]**[メニュー]▶TVコール設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 受信画像の画質を変える > **受信画質→画質優先**／**動き優先**	標準
■ 画面の明るさを変える > **明るさ調節**→レベルを選択	0
■ 周囲の環境に合わせて送信画像の色合いを調節する > **ホワイトバランス**→項目を選択	オート
■ 送信画像の色調を変える > **色調切替**→色調を選択	通常
■ 暗いところでも送信画像を鮮明にする > **ナイトモード→ON**	OFF
■ フォーカスの設定をする > **フォーカス設定**→フォーカスの種類を選択	風景

設定 横画面に関する設定

ヨコオープンメニュー／壁紙に関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■待受画面表示中にヨコオープンスタイルで開いたときの動作を変える > **一般設定→スタイル連動設定→ヨコオープンメニュー／TV／カメラ**	OFF
■ヨコオープンメニューのパターンを変える > **ディスプレイ設定→ヨコオープンメニュー設定**→パターンを選択	(☞P.18-28)
■待受画面の壁紙の画像を変える > **ディスプレイ設定→メインディスプレイ→待受画面(横画面モード)**→フォルダを選択→画像を選択	(☞P.18-28)
■待受画面の壁紙にカレンダーをつける > **ディスプレイ設定→メインディスプレイ→待受画面(横画面モード)→カレンダー→背景画像あり／背景画像なし**（**→背景画像あり**の場合、フォルダを選択→画像を選択）	―
■待受画面の壁紙の画像を指定したフォルダからランダムに設定する > **ディスプレイ設定→メインディスプレイ→待受画面(横画面モード)→ランダム待受→**フォルダを選択→**1時間ごとに変更／日替わり**	―

待受時計に関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶メインディスプレイ▶時計▶待受時計(横画面モード)

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■待受時計の表示パターンを変える※1 > Y! **[パターン]**→パターンを選択→● **[確定]**	(☞P.18-28)
■待受時計の表示位置を変える※1※2 > ✉ **[位置]**→パターンを選択→● **[確定]**	パターン3
■待受時計の表示サイズを変える※1 > TV **[サイズ]→小さく表示→**● **[確定]**	大きく表示
■待受時計の曜日を英語表示に変える※1 > 📷 **[曜日]→英語→**● **[確定]**	日本語

※1 **待受時計(横画面モード)**を選んで✉ **[デモ]**を押すと、実際に表示される時計を確認できます。

※2 設定を変更しても、以下の場合は**パターン1**で表示されます。
- ●待受画面にカレンダーや世界時計、事業者名を表示中
- ●日時設定のタイムゾーンがGMT +9以外
- ●プライバシーキーロック中

設定 デジタルテレビ設定

共通操作▶ **メインメニューから TV▶ユーザー設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 画面の表示内容を変える > **表示/操作設定→画面表示設定→映像+データ放送／映像拡大+データ放送**	映像+字幕+データ放送
■ 横画面表示時の字幕の表示位置を変える > **表示/操作設定→横画面字幕位置設定→上部に表示**	下部に表示
■ 横画面表示でのガイドを表示しない > **表示/操作設定→アイコン常時表示設定→OFF**	ON
■ 視聴中にメールを受信したとき、テロップ表示で送信者情報を知らせる／テロップ表示をしない > **表示/操作設定→メールテロップ表示設定→差出人+件名／OFF**	受信通知のみ
■ 視聴中に本機を閉じたとき視聴を継続しないようにする > **表示/操作設定→クローズ視聴動作設定→中断／終了**	継続
■ 映像の描画を自動的に補正する機能を動作させない > **映像設定→モバイルWスピード→OFF**	ON
■ 視聴時の画質を変える > **映像設定→画質モード設定→**画質を選択	ダイナミック
■ 視聴中のバックライトの点灯時間を設定する > **バックライト設定→時間設定→**点灯時間(分)を入力	常時点灯
■ 小さな音が自動的に大きくなる設定を無効にする > **サウンド効果→自動音量設定→OFF**	ON
■ イヤホンやBluetooth® 機器からの音を原音に近づける > **サウンド効果→リ．マスター設定※1→ON**	OFF
■ イヤホンやBluetooth® 機器からの音にリスニングの効果を変える > **サウンド効果→リスニング設定※1→**効果を選択	OFF
■ イヤホンやBluetooth® 機器からの音響効果を変える > **サウンド効果→イコライザー設定※1→**音響効果を選択	ノーマル
■ 電池残量が少なくなったときに録画を終了する > **録画設定→電池少量時録画設定→録画を終了する**	録画を継続する
■ 視聴中に着信があったときに自動的に録画を開始する > **録画設定→視聴中着信録画設定→ON**	OFF
■ データ放送サイトの画像を表示しない > **データ放送設定→画像表示→表示しない**	表示する
■ データ放送／データ放送サイトの効果音を鳴らさない > **データ放送設定→効果音→OFF**	ON
■ データ放送で確認画面を表示する > **データ放送設定→確認表示初期化→YES**	－
■ 省電力モードに設定する※2 > **ECOモード→YES**	解除
■ チャンネルリストを初期化する > **チャンネル設定初期化→**端末暗証番号を入力→**YES**	－

■ 放送用保存領域の情報を削除する > **放送用保存領域消去**→（系列チャンネルを選んで）Y![**メニュー**]→**削除**→**1件削除**／**全削除**（→**全削除**の場合、端末暗証番号を入力）→**YES**	—
■ ユーザー設定の各種設定を初期化する > **TV設定リセット**→端末暗証番号を入力→**YES**	—
■ ユーザー設定の各種設定を確認する > **TV設定確認**	—

※1 リ．マスター／リスニング／イコライザー設定について（☞P.5-7）

※2 解除するには同様の操作を行います。また、設定時は以下が自動的に設定され変更できません。解除後、設定内容は元に戻ります。
モバイルWスピード：OFF
画質モード設定：ノーマル
リ．マスター設定：OFF
リスニング設定：OFF
イコライザー設定：ノーマル

設定 カメラ設定

- 設定の変更は撮影前に行ってください。簡単なボタン操作で切り替えられる機能もあります。（☞P.6-5）
- カメラモードや画像サイズ、撮影モードにより、利用できない場合があります。

静止画に関する設定（カメラモード／連写モード）

カメラモード

共通操作▶ **メインメニューから カメラ▶カメラ▶** Y![**メニュー**]

連写モード

共通操作▶ **メインメニューから カメラ▶カメラ▶** [**ビデオ**]▶ [**連写**]▶ Y![**メニュー**]

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ カメラモードを切り替える > **カメラモード切替**→モードを選択	—
■ 場面に適した撮影モードを設定する > **撮影モード選択**（☞P.6-9）	カメラモード：インテリジェントオート 連写モード：通常撮影
■ 撮影サイズを変える > **画像サイズ設定**→サイズを選択	カメラモード：待受(480x854) 連写モード：VGA(480x640)

■ 撮影画面の明るさを変える > **撮影設定→明るさ調節→**明るさを選択	±0
■ 撮影場所の天候や条件によって画像の発色を調整する > **撮影設定→ホワイトバランス設定→**項目を選択	オート
■ 画像の色調を変える > **撮影設定→色調切替→**項目を選択	通常
■ 撮影する被写体によって設定を切り替える > **撮影設定→フォーカス設定→**項目を選択	カメラモード：顔認識 連写モード：オート
■ 画質を変える > **撮影設定→画質設定→**項目を選択	ファイン
■ 自動的に手ブレを軽減させない > **撮影設定→手ブレ補正→OFF**	オート
■ フレームを付けて撮影する > **撮影設定→フレーム撮影→ON→**フレームを選択→撮影する	OFF
■ 撮影時のシャッター音を変える > **撮影設定→シャッター音選択→**シャッター音を選択	シャッター音1
■ 蛍光灯の近くなどで撮影するときに、交流電源の周波数を選択して画面のちらつきを軽減する > **撮影設定→ちらつき補正設定→モード1(50Hz地域)／モード2(60Hz地域)**	自動
■ 保存先を変える > **保存設定→保存先設定→microSD**	本体

■ 撮影後、自動的に保存しない > **保存設定→自動保存設定→OFF**	ON（自動的に保存する）
■ 距離や人数によって自動的に撮影する > **オートシャッター**（☞P.6-7）	OFF
■ 高感度で撮影する > **高感度撮影→ON**	OFF
■ 撮影場面に応じてフラッシュ／フォトライトの設定を変える > **フラッシュ設定／フォトライト設定**（☞P.6-9）	カメラモード：オート 連写モード：OFF
■ 設定時間後に自動的に撮影する > **セルフタイマー設定**（☞P.6-7）	OFF
■ 連写撮影の設定を変える > **連写設定**（☞P.6-10）	―
■ 撮影画面のサイズを変える > **表示サイズ設定→画面サイズで表示**	等倍表示
■ 撮影画面のアイコンを表示しない > **アイコン表示→OFF**	ON （表示する）
■ 現在の保存先のメモリ容量を確認する > **メモリ容量確認**	―

動画に関する設定（ビデオカメラモード）

共通操作▶ **メインメニューから カメラ▶ビデオカメラ▶ [Y!][メニュー]**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■カメラモードを切り替える > **カメラモード切替**→モードを選択	—
■場面に適した撮影モードを設定する > **撮影モード選択**（☞P.6-9）	通常撮影
■撮影サイズを変える > **画像サイズ設定**→サイズを選択	QVGA (320x240)
■撮影時間を変える > **動画容量設定→メールモード(小)／長時間**	メールモード(大)
■撮影画面の明るさを変える > **撮影設定→明るさ調節**→明るさを選択	±0
■撮影場所の天候や条件によって画像の発色を調整する > **撮影設定→ホワイトバランス設定**→項目を選択	オート
■画像の色調を変える > **撮影設定→色調切替**→項目を選択	通常
■撮影する被写体によって設定を切り替える > **撮影設定→フォーカス設定**→項目を選択	顔認識
■画質を変える > **撮影設定→画質設定**→項目を選択	ファイン
■自動的に手ブレを軽減させない > **撮影設定→手ブレ補正→OFF**	オート
■撮影時のシャッター音を変える > **撮影設定→シャッター音選択**→シャッター音を選択	シャッター音1
■蛍光灯の近くなどで撮影するときに、交流電源の周波数を選択して画面のちらつきを軽減する > **撮影設定→ちらつき補正設定→モード1(50Hz地域)／モード2(60Hz地域)**	自動
■保存先を変える > **保存設定→保存先設定→microSD**	本体
■撮影後、自動的に保存しない > **保存設定→自動保存設定→OFF**	ON（自動的に保存する）
■フォトライトを使う > **フォトライト設定→ON**	OFF
■設定時間後に自動的に撮影する > **セルフタイマー設定**（☞P.6-7）	OFF
■音声を録音しない > **撮影種別設定→映像のみ**	通常
■撮影画面のサイズを変える > **表示サイズ設定→画面サイズで表示**	等倍表示
■メール添付モードに変える > **メール添付モード→YES**	—
■撮影画面のアイコンを表示しない > **アイコン表示→OFF**	ON（表示する）
■現在の保存先のメモリ容量を確認する > **メモリ容量確認**	—

設定 モバイルウィジェット設定

共通操作▶ メインメニューから ウィジェット▶設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 自動更新しない > **自動更新設定→OFF**	ON（自動更新する）
■ 海外で利用時に待受画面上のウィジェットから自動的に通信する > **海外自動通信設定→ON**	OFF （通信しない）
■ 海外で利用時に確認画面を表示しない > **海外利用確認設定→OFF**	ON （表示する）
■ お客様を識別するための情報（Cookie）を送受信しない > **Cookie設定→OFF**	ON （送受信する）
■ Cookieを削除する > **Cookie削除→YES**	–
■ ポインタの動く速度を変える > **ポインタ速度設定→高速／低速**	中速

設定 S!速報ニュース設定

画面表示に関する設定

共通操作▶ メインメニューから 設定▶ディスプレイ設定▶メインディスプレイ▶S!速報ニュース設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 既読のS!速報ニュースを表示しない > **未読・既読設定→未読**	未読＋既読
■ テロップの流れる速度を変える > **マーキー速度→速い／遅い**	標準
■ S!速報ニュースを表示しない > **常時表示設定→OFF**	ON （表示する）
■ 画像データを表示する > **画像取得表示設定→ON**	OFF （表示しない）

自動更新／情報削除に関する設定

共通操作 メインメニューから ニュース/エンタメ▶S!速報ニュース▶設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■S!速報ニュース一覧の速報を自動更新する※1※2 > **自動更新設定→速報→**更新間隔を選択	1時間毎
■S!速報ニュース一覧の待受を1日1回自動更新しない > **自動更新設定→待受→OFF**	ON（自動更新する）※1※2
■S!速報ニュース一覧の特別を4時間ごとに自動更新する※1※2 > **自動更新設定→特別→ON**	OFF（自動更新しない）
■S!速報ニュースの情報を消去する > **S!速報ニュース一覧消去→YES→**端末暗証番号を入力	－

※1 更新時刻に通話などをしていたときは、次回の更新時刻まで自動更新されません。

※2 自動更新中のTVコール着信は拒否されます。

設定 Bluetooth® に関する設定

共通操作 メインメニューから ツール▶Bluetooth▶マイデバイス設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■電話帳送信時の認証と暗号化の設定をする > **セキュリティ設定→セキュリティ設定有り→暗号化有り**	セキュリティ設定無し／暗号化無し
■電話帳全件送信時にパスワードを入力する > **全件転送パスワード設定→パスワード有り**	パスワード無し
■本機周辺のBluetooth® 機器を検索する時間を設定する > **検索時間→**検索時間（秒）を入力	5秒
■接続中のヘッドセット機器やハンズフリー機器に着信音を送信しない > **着信音送出設定→OFF**	ON
■ヘッドセット機器やハンズフリー機器で通話中にBluetooth® が切断されたときに本機で通話を継続する > **切断時通話設定→本体で通話継続**	通話終了
■ヘッドセット機器を接続していても常に本機から発信する > **ヘッドセット操作による発信→無効**	有効
■ハンズフリー機器接続中に発信／着信応答した場合、常にハンズフリー機器側で通話する > **ハンズフリー設定→ハンズフリーモード**	プライベートモード※1

■ 本機搭載のBluetooth® 情報を確認する > **デバイス情報**※2	–

※1 **プライベートモード**設定時は、発信／着信応答を行った機器側で通話します。
※2 デバイス名称、Bluetooth® アドレス、デバイス種別、対応プロファイルが表示されます。デバイス名称を変更するには：[✉]**[編集]**

設定 メール設定

共通設定

共通操作 ▶ メインメニューから **メール▶設定▶一般設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 文字サイズを変える※1 > **文字サイズ→縮小表示／拡大表示**	標準表示
■ 本文表示画面や送信プレビュー画面を[◎]でスクロールする単位を変える > **スクロール設定→1/2ページスクロール／1ページスクロール**	1行スクロール
■ 返信時の本文引用設定を変える > **本文引用設定**→項目にチェック→[✉]**[完了]**	SMS：引用しない S!メール／PCメール：引用する
■ ファイル添付時の圧縮サイズを変える／圧縮しない※2 > **画像圧縮設定**→サイズを選択／**OFF**	500KB
■ 常に配信確認をする（宛先がソフトバンク携帯電話の場合のみ） > **配信確認→ON**	OFF（確認しない）
■ 迷惑メールの申告先を変更する > **迷惑メール設定→迷惑メール申告先→**[●]**[編集]**→申告先を編集→[✉]**[完了]→YES**	stop@meiwaku.softbankmobile.co.jp

■迷惑メールの申告先を初期化する > **迷惑メール設定→迷惑メール申告先→[Y!][メニュー]→初期アドレスに戻す→[✉][完了]→YES**	—
■送信ボックスの容量がいっぱいのときに自動でメールを削除しないようにする > **送信メール自動削除→OFF**	ON
■受信ボックスの容量がいっぱいのときに自動でメールを削除しないようにする > **受信メール自動削除→ON(既読のみ自動削除)／OFF**	ON (全て自動削除)
■他の機能の操作中は新着メールの受信結果画面を表示しない > **受信表示設定→操作優先**	通知優先 (表示する)
■メール送信中の画面を表示しない > **送信中表示設定→OFF**	ON (表示する)

※1 変更しても、S!メールの件名、作成中のSMSの文字サイズは変わりません。プレビューすると、設定したサイズになります。
※2 JPEGファイルの場合のみ

S!メールに関する設定

共通操作▶ メインメニューから **メール▶設定▶S!メール設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■送信したS!メールの返信先アドレスを常に指定する > **送信設定→返信先アドレス設定→ON→**返信先アドレス入力の欄を選択→返信先アドレスを選択／入力→[✉]**[完了]**	OFF (指定しない)
■S!メール作成時に自動的に署名を挿入する > **送信設定→署名設定→ON／新規作成のみON→**署名の欄を選択→署名を入力→[✉]**[完了]**	OFF (挿入しない)
■送信するS!メールの最大サイズを変える > **送信設定→メール作成サイズ設定→300KB**	2MB
■受信するS!メールのサイズを制限する > **受信設定→受信サイズ制限→制限あり(300KB)**	制限なし (2MB)
■S!メールを自動受信しない／自動受信するサイズを制限する > **受信設定→自動受信サイズ設定→自動受信しない／300KB以内自動受信**	1MB以内 自動受信
■自動受信するS!メールの種類を制限する > **受信設定→自動受信対象設定→指定したメール→電話帳登録済みアドレス／SoftBank内メールのみ**※1にチェック→[✉]**[完了]**	全てのメール
■添付サウンドを自動的に再生する※2 > **受信設定→サウンド自動再生→ON**	OFF (再生しない)

※1 Disney Mobileからのメールも自動受信の対象となります。
※2 複数の音楽ファイルがある場合は1つ目が再生されます。

設定（カスタマイズ）
18

PCメールに関する設定

共通操作▶ メインメニューから メール▶設定▶PCメール設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 自動的に新着PCメールをチェックしない > **新着チェック設定→自動新着チェック→** アカウントを選択（選択するたびにON／OFF切替）→✉**[完了]**	ON※
■ 自動新着チェックの間隔／条件を設定する > **新着チェック設定→新着チェック間隔→** 間隔を選択／**電源ON時**	2時間毎
■ 海外で自動的に新着PCメールをチェックする > **新着チェック設定→ローミング時チェック→ON**	OFF
■ 自動新着チェックを無効にする時間を設定する／設定しない > **新着チェック設定→新着チェック無効時間→ON**／**OFF**（→**ON**の場合、時間を入力）	ON（開始時刻：22:00／終了時刻：6:00）

※ アカウントを登録した時点で、そのアカウントに対する設定は自動的に**ON**になります。

SMSに関する設定

共通操作▶ メインメニューから メール▶設定▶SMS設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ SMSセンター番号を変える※ > **SMSセンター番号→**SMSセンター番号を入力	+819066519300
■ 本文は常に半角英数で入力する > **SMS本文入力設定→半角英数入力(160 文字)**	日本語入力（70 文字）

※ ソフトバンクから変更のお知らせがないときは、変更しないでください。変更するとSMSが送信できなくなることがあります。

設定 インターネット設定

画面表示に関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ

共通操作▶ メインメニューから Yahoo!▶設定

PCサイトブラウザ

共通操作▶ メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶PCサイトブラウザ設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 表示画面の文字サイズを変える > **文字サイズ→大／小**	標準
■ 情報画面をスクロールする単位を変える > **スクロール単位→全画面スクロール／半画面スクロール**	一行スクロール
■ 画像を表示しないようにする > **画像・音設定→画像表示→表示しない**	表示する
■ 音を再生しないようにする > **画像・音設定→音再生→再生しない**	再生する
■ ポインタの動く速度（スクロール速度）を変える※ > **ポインタ速度設定→高速／低速**	中速
■ PCサイトブラウザ起動時やYahoo!ケータイブラウザとの切替時に警告画面を表示しない※ > **警告画面表示設定→PCサイトブラウザ**（起動時）／**Yahoo!ケータイ**（切替時）**→OFF**	ON（表示する）

※ PCサイトブラウザの場合のみ

情報メモリ／設定内容に関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ

共通操作▶ メインメニューから Yahoo!▶設定

PCサイトブラウザ

共通操作▶ メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶PCサイトブラウザ設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ キャッシュメモリに一時保存された情報を消去する > **メモリ操作→キャッシュ消去→YES**	―
■ サーバー側でお客様を識別するための情報（Cookie）を消去する > **メモリ操作→Cookie消去→YES**	―
■ 以前の認証要求時に入力したユーザーID／パスワードを消去する > **メモリ操作→認証情報消去→YES**	―
■ ダウンロードしたデータの保存先をmicroSD優先に変える※ > **保存先設定→microSD優先**	本体メモリ優先

※ Yahoo!ケータイブラウザの場合のみ

セキュリティに関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!▶設定▶セキュリティ**

PCサイトブラウザ

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶PCサイトブラウザ設定▶セキュリティ**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 本機の製造番号を自動的に送信しない > **製造番号通知→OFF**	ON （送信する）
■ 情報画面の移動時にリンク元のページ（Refererページ）を送出しない > **Referer送出→OFF**	ON （送信する）
■ Cookieを保存しない／毎回確認する > **Cookie設定→OFF／毎回確認**	ON （保存する）
■ Yahoo!ケータイの情報画面のスクリプトを実行するかどうか設定する※1 > **スクリプト設定**→項目を選択	ネットワークアクセス時に確認
■ PCサイトの情報画面のスクリプトを実行するかどうか設定する※2 > **スクリプト設定**→項目を選択	ON （実行する）
■ ルート証明書（認証機関が発行した電子的な証明書）を確認する > **ルート証明書表示**→項目を選択	－
■ 認証情報を常に保持するかどうかを設定する > **認証情報保持→常に保持／常に保持しない**	ブラウザ終了まで保持
■ セキュリティで保護されている情報画面に接続するときに確認画面を表示しないようにする > **セキュア接続表示→OFF**	ON

※1 Yahoo!ケータイブラウザの場合のみ
※2 PCサイトブラウザの場合のみ

初期化／設定リセットに関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!▶リセット**

PCサイトブラウザ

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!▶PCサイトブラウザ▶リセット**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 各種設定内容をお買い上げ時の状態に戻す > **設定リセット→YES**→端末暗証番号を入力	－
■ ブラウザを初期化する > **ブラウザ初期化→YES**→端末暗証番号を入力	－

設定 S!アプリ設定

共通操作▶ メインメニューから S!アプリ▶S!アプリ設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■起動中の音量を変える > **音量設定**→[キー]で音量を調節	レベル4
■起動中のバックライトを常に点灯／消灯させる※1 > **バックライト設定**→**常時点灯**／**常時消灯**	通常設定連動※2
■S!アプリのバイブレーション動作を無効にする > **バイブ設定**→**OFF**	ON（有効）
■他の携帯電話などで利用したmicroSDカードのS!アプリ情報を更新する > **microSDシンクロ**	－

※1 S!アプリ起動中は完全には消灯しません。
※2 通常のバックライト設定（☞P.18-5）に従います。

設定 おサイフケータイ® に関する設定

共通操作▶ メインメニューから ツール▶おサイフケータイ▶ICカード設定

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ICカードの情報を確認する > **ICカードステータス**	－
■本機をリーダー／ライターにかざしたとき、自動的に本機の機能を動作させないようにする > **外部起動設定**→端末暗証番号を入力→項目を選択→**OFF**	すべてON

設定 S! GPSナビに関する設定

共通操作▶ **メインメニューから ツール▶S! GPSナビ▶設定**

設定したい内容・操作	お買い上げ時
■ 起動するナビアプリを選択する > **ナビアプリ選択**→ナビアプリを選択	NAVITIME
■ 現在地地図で接続するURLを登録する > **地図URL設定**→**<未登録>**を選んで✉**[編集]**→**URL名称**→名称を入力→**地図URL**→URL（"http://"または"https://"から）を入力→✉**[完了]**	−
■ 接続する地図URLを選択する > **地図URL設定**→URL名称を選択	NAVITIME
■ 接続する地図URLを編集／削除する※ > **地図URL設定**→URL名称を選んで Y! **[メニュー]**→**編集**／**削除**	−
■ 位置情報の測位機能を使用できないようにする > **測位機能ロック**→端末暗証番号を入力→**ON**	OFF
■ 位置情報を送信するときに確認画面を表示しない > **位置情報送信設定**→端末暗証番号を入力→**確認しない**（確認画面を表示しないで位置情報を送信する）	確認する（毎回確認画面を表示させる）
■ 測位完了後に測位要求の受信を通知する画面を表示しないようにする > **位置提供完了表示**→端末暗証番号を入力→**表示しない**	表示する
■ 位置情報の送信要求時の着信音やバイブレータ、鳴動時間を設定する > **測位要求着信設定**→**着信音選択**／**バイブレータ選択**／**鳴動時間設定**→各項目の操作	着信音選択：着信音2 バイブレータ選択：パターン1 鳴動時間設定：5秒

※ あらかじめ登録されている「NAVITIME」は編集／削除できません。

本体色ごとのお買い上げ時の設定内容

下記の設定は、本体色によってお買い上げ時の設定が異なります。

●各設定の操作手順は、各設定のページを参照してください。

設定項目			ホワイト	ブラック	ゴールド	ペルビンカブルー
イルミネーション設定（☞P.18-10）	着信	電話	A-Signal	B-Signal	C-Signal	D-Signal
		TVコール	A-Signal	B-Signal	C-Signal	D-Signal
		メール	A-Rhythm	B-Rhythm	C-Rhythm	D-Rhythm
	サイドボタン（サイド上ボタン）		A-HOTARU	B-HOTARU	C-HOTARU	D-HOTARU
ディスプレイ設定（☞P.18-3～6、P.18-14）	待受画面		ホワイト(縦)	ブルー(縦)	シャンパン(縦)	ブルー(縦)
	待受画面（横画面モード）		ホワイト(横)	ブルー(横)	シャンパン(横)	ブルー(横)
	待受時計	パターン	パターン1	パターン4	パターン1	パターン4
	待受時計（横画面モード）	パターン	パターン1	パターン4	パターン1	パターン4
	アイコン時計		パターン1	パターン4	パターン1	パターン4
	発信／送信時の画像（電話／TVコール／メール）		ホワイト	ブルー	シャンパン	ブルー
	着信／受信時の画像（電話／TVコール／メール）		ホワイト	ブルー	シャンパン	ブルー
	メニューアイコン		ホワイト	ブルー	シャンパン	ブルー
	ヨコオープンメニュー		パターン2	パターン1	パターン2	パターン1
	カラーテーマ		ホワイト	ブラック	ゴールド	ブルー

各種機能の設定内容を確認する

メインメニューから 設定▶一般設定▶設定確認

■ 確認できる設定内容

・バックライト設定
・ビューブラインド
・受話音量
・しっかりトーク
・ノイズキャンセラ
・3G/GSM選択
・スタイル連動設定

●お買い上げ時の設定から変更されている項目には「★」マークが付きます。

付録

機能一覧

メインメニュー表示中、機能一覧の左にあるメニュー番号をダイヤルボタンで押すと、その機能を直接選択できます。（☞P.1-21）

例）メールのS!メール設定を選ぶには： 1 1桁目 0 2桁目 3 3桁目
1（メール）→0（設定）→3（S!メール設定）を押す

- 表中の①は◎→1、②は◎→2のように操作します。
- メニューアイコンをベーシック／カスタマイズに設定時は、表中の1桁目のメニュー番号が選択できません。メインメニューからメニュー選択後、メニュー番号（表中の2桁目に該当するメニュー番号）から選択できるようになります。

メール

メニュー番号／機能名称				参照先
1	メール			－
	1	受信ボックス		－
		1	受信メール	P.14-3
		2	ユーザーフォルダ1	P.14-3
		3	ユーザーフォルダ2	P.14-3
		4	ユーザーフォルダ3	P.14-3
		5	迷惑メール	P.14-3
	2	新規作成		P.14-4
	3	新着メール受信		P.14-15
	4	下書き		P.14-16
	5	デコレメールテンプレート		－
		1	Y!ケータイで探す	P.14-10
	6	送信ボックス		－
		1	送信メール	P.14-3
		2	ユーザーフォルダ1	P.14-3
		3	ユーザーフォルダ2	P.14-3
		4	ユーザーフォルダ3	P.14-3
	7	サーバーメール操作		－
		1	メールリスト	P.14-14
		2	メール全受信	P.14-14
		3	メール全削除	P.14-15
		4	サーバーメール容量	P.14-15
	8	PCメール新規作成		P.14-25
	9	SMS新規作成		P.14-7
	0	設定		－
		1	メール・アドレス設定	P.14-3
		2	一般設定	P.18-21
		3	S!メール設定	P.18-22
		4	PCメール設定	P.18-23
		5	SMS設定	P.18-23
	①	メモリ容量確認		P.14-3

Yahoo!（Yahoo!ケータイ）

メニュー番号／機能名称				参照先
2	Yahoo!			－
	1	Yahoo!ケータイ		P.15-3
	2	メニューリスト		P.15-3
	3	ブックマーク		P.15-8
	4	画面メモ		P.15-8
	5	URL入力		－
		1	直接入力	P.15-4
		2	URL履歴一覧	P.15-4
	6	閲覧履歴		P.15-4
	7	PCサイトブラウザ		－
		1	ホームページ	P.15-5
		2	ブックマーク	P.15-8

2	7	3	画面メモ	P.15-8
		4	URL入力	P.15-5
		5	閲覧履歴	P.15-5
		6	Yahoo!ケータイ	P.15-5
		7	PCサイトブラウザ設定	P.18-24
		8	リセット	P.18-25
	8		設定	−
		1	文字サイズ	P.18-24
		2	スクロール単位	P.18-24
		3	画像・音設定	P.18-24
		4	メモリ操作	P.18-24
		5	セキュリティ	P.18-25
		6	保存先設定	P.18-24
	9		リセット	−
		1	設定リセット	P.18-25
		2	ブラウザ初期化	P.18-25

S!アプリ

メニュー番号／機能名称				参照先
3	S!アプリ			−
	1	S!アプリ一覧		−
		1	Y!ケータイで探す	P.16-2
	2	おサイフケータイ		−
		1	生活アプリ	P.13-10、P.16-2
		2	ICカード設定	P.13-12
	3	S!アプリ設定		−
		1	音量設定	P.18-26
		2	バックライト設定	P.18-26
		3	バイブ設定	P.18-26
		4	microSDシンクロ	P.18-26
	4	S!アプリ開始要求履歴		P.16-3
	5	インフォメーション		P.16-2

ニュース/エンタメ

メニュー番号／機能名称				参照先
4	ニュース/エンタメ			−
	1	S!情報チャンネル/お天気		−
		1	最新情報	P.8-2
		2	バックナンバー	P.8-2
		3	サービス登録・解除	P.8-2
		4	再配信要求	P.8-2
		5	お天気アイコン	P.8-3
	2	S!速報ニュース		−
		1	S!速報ニュース一覧	P.8-4
		2	設定	P.18-20
	3	電子メディアビューア		P.8-6
	4	ブックサーフィン		P.8-6
	5	ケータイ書籍		P.8-6
	6	ブログ投稿		P.8-7

カメラ

メニュー番号／機能名称			参照先
5	カメラ		−
	1	カメラ	P.6-6
	2	ビデオカメラ	P.6-7
	3	ピクチャー	P.6-12
	4	ムービー	P.6-12

動画/音楽		
メニュー番号／機能名称		参照先
6	動画/音楽	P.1-31

ツール				
メニュー番号／機能名称				参照先
7	ツール			−
	1	アラーム		P.13-6
	2	カレンダー		P.13-2
	3	電卓		P.13-8
	4	メモ帳		P.13-8
	5	予定リスト		P.13-5
	6	おサイフケータイ		−
		1	生活アプリ	P.13-10
		2	ICカード設定	P.13-12
	7	辞書		P.13-13
	8	簡易留守録/録音		−
		1	音声電話データ	P.2-16
		2	TVコールデータ	P.2-16
		3	簡易留守録設定	P.2-15
		4	ボイスレコーダー	P.13-14
		5	おしゃべり機能	P.13-14
	9	バーコードリーダー		−
		1	コード読み取り	P.13-15
		2	保存データ一覧	P.13-16
	0	S! GPSナビ		−
		1	ナビアプリ	P.17-3
		2	現在地地図	P.17-2
		3	位置ナビ	P.17-3
7	0	4	位置履歴	P.17-3
		5	設定	P.18-27
	①	Bluetooth		−
		1	検索・登録デバイスリスト	P.11-7
		2	Bluetooth OFF／Bluetooth ON	P.11-8
		3	接続待ち	P.11-9
		4	ダイヤルアップ登録待ち	P.11-10
		5	Bluetooth受信	P.11-9
		6	マイデバイス設定	P.18-20
	②	Wi-Fi		−
		1	ON/OFF設定	P.11-12
		2	アクセスポイント検索	P.11-12
		3	接続先一覧/設定	P.11-13
		4	Wi-Fi/3G切替確認	P.11-16
		5	接続情報表示	P.11-15
		6	MACアドレス	P.11-16
	③	赤外線受信		−
		1	受信	P.11-3
		2	全件受信	P.11-4
	④	ミュージックプレイヤー		−
		1	全曲	P.9-6
		2	プレイリスト	P.9-6
		3	アーティスト	P.9-6
		4	アルバム	P.9-6
		5	ジャンル	P.9-6
	⑤	SDバックアップ		−
		1	電話帳	P.10-20
		2	カレンダー	P.10-20
		3	予定リスト	P.10-20
		4	受信ボックス	P.10-20
		5	送信済みメール	P.10-20

7	⑤	6	未送信メール	P.10-20
		7	下書き	P.10-20
		8	メモ帳	P.10-20
		9	ブックマーク	P.10-20
	⑥	定型文/ユーザー辞書		–
		1	定型文	P.3-6
		2	ユーザー辞書	P.3-11
		3	ダウンロード辞書	P.3-11

データフォルダ

メニュー番号／機能名称				参照先
8	データフォルダ			–
	1	ピクチャー		–
		1	Y!ケータイで探す	P.10-2
		2	バラエティフォトビューア	P.10-24
		3	メインフォルダ	P.10-2
		4	カメラ	P.10-2
		5	マイ絵文字	P.10-2
		6	デコレメピクチャー	P.10-2
		7	プリインストール	P.10-2
		8	自作アニメ	P.10-2
	2	着うた・メロディ		–
		1	Y!ケータイで探す	P.10-2
		2	メインフォルダ	P.10-2
		3	プリインストール	P.10-2
		4	おしゃべり	P.10-2
		5	プレイリスト	P.10-2
	3	S!アプリ		–
		1	Y!ケータイで探す	P.16-2
	4	ウィジェット		–
		1	Y!ケータイで探す	P.7-4
	5	ミュージック		–
		1	メインフォルダ	P.10-2
		2	WMA	P.10-2
	6	ムービー		–
		1	Y!ケータイで探す	P.10-3
		2	メインフォルダ	P.10-3
		3	カメラ	P.10-3
		4	プリインストール	P.10-3
		5	BD/DVDレコーダー	P.10-3
		6	プレイリスト	P.10-3
		7	しおり	P.10-3
	7	PC動画		–
		1	microSD	P.10-3
		2	しおり	P.10-3
		3	再生履歴	P.10-3
	8	TV		–
		1	イメージ	P.5-13
		2	ビデオ	P.5-12
		3	しおり	P.10-3
	9	生活アプリ		–
		1	Y!ケータイで探す	P.13-10
	0	ブック		–
		1	Y!ケータイで探す	P.10-3
	①	きせかえアレンジ		–
		1	Y!ケータイで探す	P.1-26
	②	デコレメールテンプレート		–
		1	Y!ケータイで探す	P.14-10
	③	フォント		–
		1	Y!ケータイで探す	P.10-3
		2	メインフォルダ	P.10-3

付録
19

次ページに続く

8	③	3	プリインストール	P.10-3
	④	その他ファイル		–
		1	メインフォルダ	P.10-3

ウィジェット（モバイルウィジェット）

メニュー番号／機能名称				参照先
9	ウィジェット			–
	1	ウィジェットストア		P.7-4
	2	ウィジェット一覧		–
		1	Y!ケータイで探す	P.7-4
	3	設定		–
		1	コンテンツをはがす	P.7-2
		2	自動更新設定	P.18-19
		3	海外自動通信設定	P.18-19
		4	海外利用確認設定	P.18-19
		5	Cookie設定	P.18-19
		6	Cookie削除	P.18-19
		7	ポインタ速度設定	P.18-19

TV

メニュー番号／機能名称				参照先
*	TV			–
	1	TV視聴		P.5-5
	2	番組表		P.5-7
	3	視聴予約		P.5-13
	4	録画予約		P.5-13
	5	録画予約結果		P.5-14
	6	TVリンク		P.5-10
	7	チャンネルリスト選択		P.5-4
	8	チャンネル設定		–
		1	地域選択	P.5-4
		2	現在地から設定	P.5-4
	9	ユーザー設定		–
		1	表示/操作設定	P.18-15
		2	映像設定	P.18-15
		3	バックライト設定	P.18-15
		4	サウンド効果	P.18-15
		5	録画設定	P.18-15
		6	データ放送設定	P.18-15
		7	ECOモード	P.18-15
		8	チャンネル設定初期化	P.18-15
		9	放送用保存領域消去	P.18-16
		0	TV設定リセット	P.18-16
		*	TV設定確認	P.18-16

電話機能

メニュー番号／機能名称			参照先
	電話機能		–
1	電話帳		P.4-2
2	新規登録		P.4-3
3	通話履歴		–
	1	発信履歴	P.2-13
	2	着信履歴	P.2-13
4	グループ設定		P.4-6
5	オーナー情報		P.1-34、P.4-12
6	S!電話帳バックアップ		–
	1	開始	P.4-11
	2	詳細	P.4-11
7	メモリ管理		P.4-9
8	発着信制限		P.12-12
9	設定		–
	1	保存先設定	P.18-12
	2	検索方法	P.18-12
	3	文字サイズ設定	P.18-12
	4	ボイスダイヤル登録	P.4-13
	5	メールグループ	P.14-19
	6	電話帳画像転送	P.18-12
0	メモリ容量確認		P.4-9

●電話帳は表中の1桁目のメニュー番号で選択できません。

設定

メニュー番号／機能名称			参照先
#	設定		–
1	サウンド・着信音設定		–
	1	着信音選択	P.18-2
	2	待ちうた	P.18-2
	3	着信音量	P.18-2
	4	ボタン確認音	P.18-2
	5	ステレオ・3Dサウンド設定	P.18-2
	6	イヤホン切替	P.18-2
	7	メール鳴動設定	P.18-2
2	ディスプレイ設定		–
	1	メインディスプレイ	P.18-3
	2	サブディスプレイ	P.18-6
	3	文字サイズ	P.18-6
	4	フォント設定	P.1-27
	5	メニューアイコン設定	P.18-4
	6	ヨコオープンメニュー設定	P.18-14
	7	バックライト設定	P.18-5
	8	ビューブラインド	P.1-34
	9	カラーテーマ設定	P.18-4
	0	プライベートメニュー設定	P.1-28
	*	Language	P.18-4
	#	オープン新着表示	P.18-4
	①	液晶AI	P.18-5
	②	発着信番号表示設定	P.18-6
	③	表示アイコン説明	P.1-11
3	きせかえアレンジ		–
	1	きせかえアレンジ	P.1-27
	2	設定解除	P.1-27

付録 19

次ページに続く

#	4		着信設定	−
		1	バイブレータ	P.18-2
		2	マナーモード設定	P.18-7
		3	着信アンサー設定	P.18-8
		4	オープン設定	P.18-8
		5	履歴表示設定	P.12-9
		6	電話帳画像表示	P.18-8
		7	呼出時間表示設定	P.12-12
		8	確認機能設定	P.18-8
		9	自動応答	P.18-8
		0	着信動作選択	P.18-8
	5		一般設定	−
		1	スタイル連動設定	P.18-14
		2	タッチパッド設定	P.18-7
		3	サイドボタン操作	P.12-9
		4	文字入力方式	P.18-11
		5	電池	P.18-3
		6	ポーズダイヤル	P.2-3
		7	イヤホンスイッチ発信設定	P.18-10
		8	ボイス設定	P.18-12
		9	設定確認	P.18-29
		0	動画/音楽メニュー更新	P.1-31
		*	ソフトウェア更新	P.19-12
	6		時計設定	−
		1	日時設定	P.18-9
		2	世界時計表示	P.18-9
		3	サマータイム設定	P.18-9
		4	アラーム通知設定	P.18-9
		5	時刻補正設定	P.18-9
#	7		セキュリティ設定	−
		1	プライバシーキーロック	P.12-4
		2	パーソナルデータロック	P.12-5
		3	ICカードロック	P.13-12
		4	シークレットモード	P.12-10
		5	シークレット専用モード	P.12-10
		6	ダイヤル発信制限	P.12-8
		7	登録外着信拒否	P.12-13
		8	非通知着信拒否	P.12-13
		9	オールリセット	P.12-14
		0	設定リセット	P.12-13
		*	PIN認証	P.12-2
		#	暗証番号変更	P.12-2
		①	閉じタイマーロック設定	P.12-6
		②	開きロック解除設定	P.12-7
		③	コンテンツ・キー	P.10-24
		④	ロックメッセージ設定	P.12-8
	8		通話設定	−
		1	通話時間・料金	P.18-9
		2	積算リセット	P.18-9
		3	通話料金上限設定	P.18-9
		4	留守番・転送電話	P.2-17、P.2-18
		5	割込通話	P.2-20
		6	発着信規制	P.2-20
		7	着信お知らせ機能	P.2-19
		8	プレフィックス設定	P.2-3
		9	受話音量	P.18-9
		0	しっかりトーク	P.2-5
		*	クローズ時動作設定	P.18-10

#	8	#	保留音設定	P.18-10
		①	ノイズキャンセラ	P.18-10
		②	通話品質アラーム	P.18-10
		③	再接続機能	P.18-10
		④	電波OFFモード	P.1-19
		⑤	発信者番号通知	P.2-21
		⑥	サービスダイヤル	P.18-10
	9	TVコール		–
		1	受信画質	P.18-13
		2	画像選択	P.18-13
		3	スピーカーホン	P.18-13
		4	音声自動再発信	P.18-13
		5	画面切替	P.18-13
	0	国際設定		–
		1	国際ダイヤルアシスト設定	P.2-10
		2	ネットワークサーチ設定	P.2-10
		3	優先ネットワーク設定	P.2-11
		4	事業者名表示	P.2-11
		5	3G/GSM選択	P.2-10
	①	外部接続		–
		1	USBモード設定	P.11-17
		2	ネットワーク自動調整	P.1-17
	②	イルミネーション		–
		1	着信	P.4-4、P.18-10
		2	通話中	P.18-10
		3	不在・未読	P.18-10
		4	クローズ	P.18-10
		5	ミュージック	P.18-10
		6	Bluetooth	P.18-10
		7	ICカード	P.18-10
	②	8	サイドボタン	P.18-10
		9	設定確認	P.18-10

故障かな？と思ったら

以下の項目を確認して、それでも正常に戻らない場合は、お問い合わせ先（☞P.19-34）までご連絡ください。

電源が入らない

- を長く（1秒以上）押していますか？
- 電池切れになっていませんか？
- 電池パックは正しく取り付けられていますか？（☞P.1-15）

電源を入れたのに操作できない

- PINコード入力画面が表示されていませんか？
  PINコード入力設定が**ON**になっています。PINコードを入力してください。（☞P.12-2）

電源を入れたときや機能の操作時に「USIM未挿入です」、「有効なUSIMを挿入してください」と表示される

- USIMカードを正しく取り付けていますか？（☞P.1-3）
- ソフトバンクが指定したUSIMカードをお使いですか？（☞P.1-2）
  使用できないカードが取り付けられている可能性があります。
- USIMカードのIC部分に指紋などの汚れが付いていませんか？
  乾いたきれいな布で汚れを落として、正しく取り付けてください。

ボタン操作ができない

- 「」が表示されていませんか？
  誤動作防止が設定されています。（☞P.12-4）
  解除してください。
- 「」が表示されていませんか？
  プライバシーキーロックが設定されています。（☞P.12-4）
  解除してください。

画面が見づらい

- バックライトの明るさを調整してください。（☞P.18-5）
- ビューブラインドが設定されていませんか?
  解除してください。（☞P.1-34）

本機を閉じているときにサイドボタンの操作ができない

- 「」が表示されていませんか？
  サイドボタン操作（☞P.12-9）が**閉じた時無効**に設定されています。
  閉じた時有効に設定してください。

電話がつながらない、またはメールやインターネットが利用できない

- 「圏外」「」が表示されていませんか？
  サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？
  電波の届く場所に移動してから再度操作してください。
- 「」が表示されていませんか？
  電波OFFモードを解除してください。（☞P.1-19）
- 海外でご利用ではありませんか？
  海外でのご利用には、通信事業者などの国際設定の変更が必要な場合があります。（☞P.2-10）
- 「」が表示されていませんか？
  パーソナルデータロックが設定されています。（☞P.12-5）
  解除してください。

電話がかけられない

- 市外局番を忘れていませんか？
- 発信規制を**設定**にしていませんか？（☞P.2-20）
- 「¥」が表示されていませんか？
  積算通話料金が上限を超えています。
  通話料金上限設定を**OFF**にするか、**積算通話料金リセット**を行ってください。（☞P.18-9）

電話をかけても話中音（プープー…）が鳴ってつながらない

- 市外局番を忘れていませんか？
- 発信規制を**設定**にしていませんか？（☞P.2-20）

通話が途切れたり、切れたりする

- 「圏外」が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？
  電波の届く場所に移動してください。

新しく機能を起動させたとき、「これ以上機能を起動できません」と表示される

- 同時に使用できる最大数の機能が起動しています。使っていない機能を終了してから再度操作してください。（☞P.1-33）

電話帳を使って電話がかけられない

- かけたい相手の電話帳を**シークレット設定**にしていませんか？
  シークレットモードまたはシークレット専用モードに設定してください。（☞P.12-10）
- 「」が表示されていませんか？
  パーソナルデータロックが設定されています。（☞P.12-5）
  解除してください。

デジタルテレビを視聴できない

- 地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送電波の届きにくい場所にいませんか？
  放送電波の届く場所に移動してください。（☞P.5-3）

おサイフケータイ®を利用できない

- 「」が表示されていませんか?
  ICカードロックを解除してください。（☞P.13-12）

Wi-Fi通信ができない

- 「」が表示されていますか？
  Wi-Fi機能をONにしてから再度操作してください。
  （☞P.11-12）
- Wi-Fiの電波が届きにくい場所にいませんか？
  Wi-Fiの電波が届く場所に移動してから再度操作してください。

時計表示がリセットされた

- 設定した時刻は、電池パックを交換しても保持されますが、長い間電池パックを外しているとリセットされることがあります。
  もう一度、時計設定（☞P.18-9）またはネットワーク自動調整（☞P.1-17）を行ってください。

充電できない

- 急速充電器（オプション品）の接続コネクターが本機または卓上ホルダー（オプション品）に確実に差し込まれていますか？（☞P.1-16）
- 急速充電器のプラグがしっかりとコンセントに差し込まれていますか？
- 電池パックが本機に取り付けられていますか？（☞P.1-15）
- 本機が卓上ホルダーに確実に装着されていますか？
- 端子部が汚れていませんか？（本機の充電端子と外部接続端子、電池パックの端子、急速充電器の接続コネクター、卓上ホルダーの充電端子と接続端子）
  端子部をきれいにしてください。
- 周囲温度が5℃～35℃以外になると、充電できないことがあります。
- 電池パックの寿命、または電池パックの異常です。
  新しい電池パックと交換してください。

熱くなる

- 充電中に、急速充電器や卓上ホルダーが発熱することがあります。また、長時間利用すると、本機が熱くなることがあります。
  手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。
  ただし、本機を長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

電池の消耗が早い

- 使用環境（気温／充電状況／電波状態）、操作や設定状態によっては、電池パックの消耗が早くなります。
  「充電時間と利用可能時間の目安」（☞P.1-13）、「電池パックの持ちについて」（☞P.1-14）を参照してください。

こんなときはご利用になれません

症状	処置
「圏外」が表示されている	サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいるためです。 受信電波の強さを示すバーが1本以上表示される場所へ移動してください。
「SIDE」が表示されている	サイドボタン操作が**閉じた時無効**に設定されています。(☞P.12-9) 閉じたままサイドボタン操作をするためには、サイドボタン操作を**閉じた時有効**に設定してください。
「🔒」が表示されている	誤動作防止が設定されています。(☞P.12-4) ボタン操作をするためには、誤動作防止を解除してください。ただし、設定中でもかかってきた電話に出ることはできます。
「」が表示されている	プライバシーキーロックが設定されています。(☞P.12-4) 本機を使用するためには、プライバシーキーロックを解除してください。ただし、設定中でもかかってきた電話に出ることはできます。
電池残量が不足している旨のメッセージが表示され、電池切れアラーム音が鳴っている	電池残量がなくなっています。 電池パックを充電する（☞P.1-16）か、充電されている予備の電池パックと交換（☞P.1-15）してください。

ソフトウェア更新

本機のソフトウェアを更新する必要があるかどうかをチェックし、必要な場合にはインターネットに接続して更新を行います。更新方法には、更新したいときに手動で行う方法と、更新日時を予約して自動で行う方法（予約更新）があります。

- ソフトウェア更新には通信料はかかりません。
- 電池がフル充電の状態（充電しても着信／充電ランプが点灯しない状態）で行ってください。なお、「」が表示されていても、電池残量が不十分な旨のメッセージが出る場合があります。この場合はフル充電の状態にしたあと、再度本機能を実行してください。
- 電波状態が良い場所で移動せずに行ってください。
- 更新中は絶対に電池パックを取り外さないでください。取り外すと、ソフトウェアの更新が正常に行われません。
- 更新中は他の機能を使用できません。
- 更新完了までに時間がかかることがあります。

ソフトウェアを手動で更新する

メインメニューから 設定▶一般設定▶ソフトウェア更新▶ソフトウェア更新

1 ✉[Yes]→画面の指示に従い、操作を行う

更新に必要なデータのダウンロードが完了すると、自動的に電源が切れたあと再び電源が入り、ソフトウェア更新が開始されます。

更新が完了すると、自動的に電源が切れたあと再び電源が入り、更新完了のお知らせアイコンが表示されます。（この間、約60秒程度時間がかかります。）

ｿﾌﾄｳｪｱ更新
ｿﾌﾄｳｪｱ更新
完了しました。

付録 19

ソフトウェアを自動で定期的に更新する

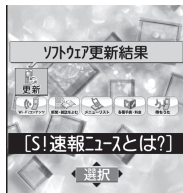
メインメニューから 設定▶一般設定▶ソフトウェア更新▶定期更新設定

1 **YES**→画面の指示に従い、操作を行う

- **YES**を選択すると、定期更新設定サイトに接続するためインターネットを起動します。インターネットの通信料などの詳細は、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でご案内しています。

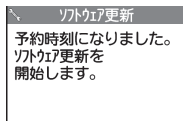
更新結果を確認するには

お知らせアイコンが表示されている場合は、**更新**を選択して◉を押します。

- お知らせアイコンが表示されていない場合は、**メインメニューから 設定▶一般設定▶ソフトウェア更新▶更新結果** で確認できます。

予約更新を利用するには

ソフトウェア更新を画面に従って進めると、予約更新の設定ができます。
設定後、予約時刻になると、ソフトウェア更新開始の確認画面が表示されます。
◉を押すか、約10秒間そのままにしておくと、自動的にソフトウェア更新が実行されます。

ソフトウェア更新
予約時刻になりました。
ソフトウェア更新を
開始します。

- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は実行されません。（10分以上他の機能を使用していると、ソフトウェア更新の予約が解除されます。）

お知らせ

- ソフトウェア更新後に再起動しなかった場合は、電池パックをいったん取り外したあと、再度取り付け、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、ソフトバンク故障受付（☞P.19-34）にご相談ください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。この場合はお問い合わせ先（☞P.19-34）までご連絡ください。
- ソフトウェア更新は、電話帳やデータフォルダに保存されているデータを残したまま行えますが、携帯電話の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合があります。更新を行う前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。（ダウンロードしたデータなど、バックアップをとれないデータもあります。）
- 本機に保存されているデータがソフトウェア更新によって消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新中は、アラーム音やスケジュール通知音は鳴りません。
- ソフトウェアの更新については、ソフトバンクモバイルホームページ（http://www.softbank.jp）でもご案内しています。

メニュー番号一覧

メニューアイコン設定（☞P.18-4）がベーシックまたはカスタマイズの場合、メインメニュー表示中にメニュー番号を入力するだけで下記の機能を簡単に呼び出せます。

例）メモ帳を選ぶには：
待受画面で●→4 2

メニュー	番号
アラーム	44
カレンダー	45
電卓	85
メモ帳	42
予定リスト	95
簡易留守録/録音	55
赤外線受信	79
定型文/ユーザー辞書	38
ピクチャーフォルダ	46
着うた・メロディフォルダ	16
電話帳設定	26
着信音選択	13
着信音量	50
ボタン確認音	30
ステレオ・3Dサウンド設定	64
イヤホン切替	51
メール鳴動設定	68
メインディスプレイ	56
サブディスプレイ	93
フォント設定	66
メニューアイコン設定	57
バックライト設定	70
カラーテーマ設定	86
プライベートメニュー設定	52
Language	15
表示アイコン説明	36
バイブレータ	54
マナーモード設定	20
着信アンサー設定	58
呼出時間表示設定	90
確認機能設定	65
自動応答	94
文字入力方式	35
日時設定	31
シークレットモード	40
シークレット専用モード	41
非通知着信拒否	10
設定リセット	23
暗証番号変更	29
通話時間・料金	61
積算リセット	60
クローズ時動作設定	18
ノイズキャンセラ	76
通話品質アラーム	75
再接続機能	77
発信者番号通知	17
着信イルミネーション	89

ダイヤルボタンの文字割り当て一覧（かな方式）

<table>
<tr><th>表示
ボタン</th><th>漢</th><th>カナ</th><th>英</th><th>数</th></tr>
<tr><td>1</td><td>あいうえおぁぃぅぇぉ</td><td>アイウエオァィゥェォ1</td><td>. / @ - : ~※1 ～※2 _ 1</td><td>1</td></tr>
<tr><td>2</td><td>かきくけこ</td><td>カキクケコ2</td><td>a b c A B C 2</td><td>2</td></tr>
<tr><td>3</td><td>さしすせそ</td><td>サシスセソ3</td><td>d e f D E F 3</td><td>3</td></tr>
<tr><td>4</td><td>たちつてとっ</td><td>タチツテトッ4</td><td>g h i G H I 4</td><td>4</td></tr>
<tr><td>5</td><td>なにぬねの</td><td>ナニヌネノ5</td><td>j k l J K L 5</td><td>5</td></tr>
<tr><td>6</td><td>はひふへほ</td><td>ハヒフヘホ6</td><td>m n o M N O 6</td><td>6</td></tr>
<tr><td>7</td><td>まみむめも</td><td>マミムメモ7</td><td>p q r s P Q R S 7</td><td>7</td></tr>
<tr><td>8</td><td>やゆよゃゅょ</td><td>ヤユヨャュョ8</td><td>t u v T U V 8</td><td>8</td></tr>
<tr><td>9</td><td>らりるれろ</td><td>ラリルレロ9</td><td>w x y z W X Y Z 9</td><td>9</td></tr>
<tr><td rowspan="2">0</td><td rowspan="2">わをんゎー</td><td rowspan="2">ワヲンヮ※2ー0</td><td rowspan="2">0</td><td>0</td></tr>
<tr><td>【長押し】＋※4</td></tr>
<tr><td rowspan="2">＊</td><td colspan="2">゛゜※3／絵文字一覧※5</td><td>絵文字一覧※5</td><td rowspan="2">＊</td></tr>
<tr><td colspan="3">【長押し】定型文一覧</td></tr>
<tr><td rowspan="2">＃</td><td colspan="2">、。？！・（半角スペース）</td><td>, . ? ! ' - & ( ) ￥
（半角スペース）</td><td>＃</td></tr>
<tr><td colspan="4">【長押し】記号一覧※6</td></tr>
</table>

※1 半角での文字入力時に表示されます。
※2 全角での文字入力時に表示されます。
※3 文字に続けて入力時に表示されます。
※4 S!メール本文入力中は入力できません。
※5 絵文字一覧表示中に＊を押すと、記号一覧と絵文字一覧を切り替えます。
※6 数字入力モードの場合、操作によっては表示されないこともあります。

- 英字入力モードで大文字を入力したあとに続けて入力すると、大文字→小文字の順で表示されます。
- 入力モードを切り替えるには：✉**[文字]**
- 全角／半角を切り替えるには：Y!**[メニュー]→全角切替／半角切替**
- 大文字／小文字を切り替えるには：ひらがな、カタカナ、英字入力後に📞
- 改行するには：📷**[改行]**

ダイヤルボタンの文字割り当て一覧（2タッチ方式）

漢字・ひらがな入力モード

<大文字入力モード>

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	?	!	ー	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&			
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	＃			■
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

<小文字入力モード>

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ	a	b	c	d	e
2						f	g	h	i	j
3						k	l	m	n	o
4			っ			p	q	r	s	t
5						u	v	w	x	y
6						z				
7										
8	ゃ		ゅ		ょ					■
9										
0	ゎ			、	。					

カタカナ入力モード

<大文字入力モード>

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	A	B	C	D	E
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F	G	H	I	J
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K	L	M	N	O
4	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	P	Q	R	S	T
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U	V	W	X	Y
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z	?	!	-	/
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&			
8	ﾔ	(	ﾕ	)	ﾖ	*	#			■
9	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	1	2	3	4	5
0	ﾜ	ｦ	ﾝ	ﾞ	ﾟ	6	7	8	9	0

<小文字入力モード>

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	a	b	c	d	e
2						f	g	h	i	j
3						k	l	m	n	o
4			ｯ			p	q	r	s	t
5						u	v	w	x	y
6						z				
7										
8	ｬ		ｭ		ｮ					■
9										
0	ヮ※1			,	.					

英字入力モード

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	"	$	%	'	+	a	b	c	d	e
2	,	.	:	;	<	f	g	h	i	j
3	=	>	@	[	]	k	l	m	n	o
4	^	_	‘※1 `※2	{	|	p	q	r	s	t
5	}	～※1 ~※2				u	v	w	x	y
6						z	?	!	-	/
7						¥	&			
8		(		)		*	#			
9						1	2	3	4	5
0						6	7	8	9	0

■：大文字入力モード／小文字入力モードの切り替え

※1：全角での文字入力時に表示されます。

※2：半角での文字入力時に表示されます。

お知らせ

- 文字割り当てのない空白部分の入力操作をするとスペースが入力されます。
- 漢字・ひらがな、カタカナ入力モードの場合、文字の入力に続けて(＊)を押しても濁点・半濁点を入力できます。濁点は(＊)を1回、半濁点は(＊)を2回押します。
- 数字入力モードで(0)を長押しすると、「+」を入力できます。ただし、S!メール本文入力中は入力できません。

ダイヤルボタンの文字割り当て一覧（ニコタッチ方式）

漢字・ひらがな入力モード

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	.	ー	@	_	1
2	か	き	く	け	こ		a	b	c	2
3	さ	し	す	せ	そ		d	e	f	3
4	た	ち	つ	て	と	っ	g	h	i	4
5	な	に	ぬ	ね	の		j	k	l	5
6	は	ひ	ふ	へ	ほ		m	n	o	6
7	ま	み	む	め	も	p	q	r	s	7
8	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ	t	u	v	8
9	ら	り	る	れ	ろ	w	x	y	z	9
0	わ	を	ん	、	。	ー	・	!	?	0

カタカナ入力モード

1桁目＼2桁目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	.	-	@	_	1
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ		a	b	c	2
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ		d	e	f	3
4	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	ｯ	g	h	i	4
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ		j	k	l	5
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ		m	n	o	6
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	p	q	r	s	7
8	ﾔ	ﾕ	ﾖ	ｬ	ｭ	ｮ	t	u	v	8
9	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	w	x	y	z	9
0	ﾜ	ｦ	ﾝ	､	｡	-	･	!	?	0

お知らせ

- ✉**[文字]**を押すと漢字・ひらがなと数字（半角）入力モードを切り替えます。
- カタカナ入力モードに切り替えるには：漢字・ひらがな入力モードでY!**[メニュー]**→**半角切替**
- 小文字／大文字を切り替えるには：切り替えできる文字を入力→📞
- 文字割り当てのない空白部分の入力操作をするとスペースが入力されます。
- ＊を押すと濁点・半濁点を入力できます。濁点は＊を1回、半濁点は＊を2回押します。漢字・ひらがな入力モードの場合、文字に続けて入力しないと入力できません。
- 数字入力モードで0を長押しすると、「＋」を入力できます。ただし、S!メール本文入力中は入力できません。

付録

19

記号一覧

全角

、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛
゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ
ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／
＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”
（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉
《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－
±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞
∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠
￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○
●	◎	◇	◆	□	■	△	▲	▽	▼
※	〒	→	←	↑	↓	〓	∈	∋	⊆
⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒	⇔
∀	∃	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪
≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰	♯
♭	♪	†	‡	¶	◯	ゐ	ゑ	ヰ	ヱ
ヴ	ヵ	ヶ	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η
Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ
Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β	γ

δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν
ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ
ω	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д	е
ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	о
п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш
щ	ъ	ы	ь	э	ю	я	─	│	┌
┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃
┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠
┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	①
②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ
Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	㍉
㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍
㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏
㏄	㎡	㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥

㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒
≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵
∩	∪								

半角

!	"	#	$	%	&	'	(	)	*
+	,	-	.	/	:	;	<	=	>
?	@	[	¥	]	^	_	`	{	|
}	~	｡	｢	｣	､	･	ｰ	ﾞ	ﾟ

●スペースを入力するには（☞P.3-3）

区点コード一覧

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							０	１	２	３
032	４	５	６	７	８	９				
033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
039	ｚ									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	Σ	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
	【		**あ**		】					
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	【		**い**		】					
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	【		**う**		】					
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	【		**え**		】					
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	【		**お**		】					
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	【		**か**		】					
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	【		**き**		】					
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	【		**く**		】					
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	【		け		】					
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	【		こ		】					
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	【		さ		】					
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	【		し		】					
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	【		す		】					
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	【		せ		】					
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
	【		そ		】					
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
	【		た		】					
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	【		ち		】					
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	【		つ		】					
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	【		て		】					
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	【		と		】					
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
	【		**な**		】					
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
	【		**に**		】					
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	【		**ぬ**		】					
390									濡	
	【		**ね**		】					
390										禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘									
	【		**の**		】					
392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	【		**は**		】					
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
	【		**ひ**		】					
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	【		**ふ**		】					
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	【		**へ**		】					
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	【		**ほ**		】					
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
	【		**ま**		】					
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
	【		**み**		】					
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
	【		**む**		】					
441										務

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	【		**め**		】					
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	【		**も**		】					
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
	【		**や**		】					
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
	【		**ゆ**		】					
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	【		**よ**		】					
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	【		**ら**		】					
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
	【		**り**		】					
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
	【		**る**		】					
466	瑠	塁	涙	累	類					
	【		**れ**		】					
466						令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗

区点1～	区点4桁目									
3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
	【		**ろ**		】					
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
	【		**わ**		】					
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	瀦	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙

区点1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖

区点1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺

区点1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟

区点1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

お天気アイコン一覧

●アイコンの表示および種類は、予告なく変更することがあります。

お天気に関するアイコン	
	晴れ（昼）
	晴れ（夜）
	くもり
	雨
	雪
	雷雨
0%～100%	降水確率0%～100%
	のち
	ときどき

花粉アイコン	
	少ない
	やや多い
	多い
	非常に多い

さくらアイコン	
	開花
	満開間近
	満開
	散り始め

紅葉アイコン	
	まだ
	色づく
	見頃
	落葉

紫外線アイコン	
	弱い
	やや強い
	強い
	非常に強い

台風アイコン	
	発生
	接近
	危険

その他アイコン	
	大雨
	強風
	お知らせ

メモリ容量一覧

データフォルダ	最大3500件／最大300MB （プリインストールデータを含む）

●S!アプリ一覧はデータフォルダとメモリを共有しています。（S!アプリは1つのアプリにつき最大6MBを消費します。）

スケジュール	最大1000件

電話帳	最大1000件

メール	受信ボックス	最大3000件
	送信ボックス	最大1000件

●SMS／S!メール／PCメールの合計件数となります。

Yahoo!ケータイ	画面メモ	[Yahoo!ケータイ] 最大20件／750KB [PCサイト] 最大20件／1150KB
	ブックマーク	[Yahoo!ケータイ] 最大100件 [PCサイト] 最大100件
	履歴（URL）	[Yahoo!ケータイ] URL入力履歴：最大20件／ 閲覧履歴：最大100件※ [PCサイト] URL入力履歴：最大20件／ 閲覧履歴：最大100件※
	キャッシュ	[Yahoo!ケータイ] 750KB [PCサイト] 1150KB

※ 閲覧履歴への保存可能件数はURLの長さにより変動します。

主な仕様

941P

質量（電池パック装着時）		約135g
サイズ（閉じた状態）		約50 × 111 × 17.9mm
連続待受時間（閉じた状態）	3G	約650時間
	GSM	約370時間
連続通話時間	3G	約220分
	TVコール	約140分
	GSM	約230分
デジタルテレビ視聴時間	通常時	約3.8時間
	ECOモード時	約5.6時間
充電時間	急速充電器	約130分
	シガーライター充電器	約130分
最大出力	3G	0.25W
	GSM	2.0W

- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波を正常に送受信できる状態で算出した、通話に使用できる時間の目安です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機を閉じた状態で通話や操作をせず、電波を正常に受信できる状態で算出した、時間の目安です。
- デジタルテレビ視聴時間とは、電波を正常に受信できる状態で、イヤホンマイクを使用して視聴できる時間の目安です。
- 電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境や利用場所の電波状態などにより、ご利用可能時間が変動します。
- S!アプリを起動させた状態での通話時間および待受時間は著しく短くなることがあります。

電池パック

電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	800mAh
サイズ	約45 × 4.5 × 37mm

- 定格／仕様および外観は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

索引

英数字

あ

い

う

え

お

か

き

く

け

こ

さ

し

す

せ

そ

み

む

め

も

ゆ

よ

り

る

れ

ろ

わ

保証とアフターサービス

保証について

本製品をお買い上げいただいた場合は保証書が付いております。
- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

「故障かな？と思ったら」（☞P.19-10）をお読みの上、もう一度お確かめください。
それでも異常がある場合はご契約いただいた各地域の故障受付（☞P.19-34）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。
その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクモバイルお客さまセンター

総合案内	ソフトバンク携帯電話から	157（無料）
紛失・故障受付	ソフトバンク携帯電話から	113（無料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料）

■ 一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	フリーコール 0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	フリーコール 0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	フリーコール 0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	フリーコール 0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	フリーコール 0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	フリーコール 0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	フリーコール 0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	フリーコール 0088-250-113（無料）

SoftBank 941P取扱説明書

2012年3月　第2版発行
ソフトバンクモバイル株式会社

※ ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 941P
製造元：パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社

SoftBank 941P User Guide 取扱説明書

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。
※ 回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※ プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳、通話履歴、メール等）は、事前に消去願います。

3TR100249AAA
S0110-1